

佐賀東部水道企業団 本庁舎付帯設備改修工事

図面リスト

図面番号	図面名称	縮尺 (A3)	図面番号	図面名称	縮尺 (A3)	図面番号	図面名称	縮尺 (A3)	図面番号	図面名称	縮尺 (A3)
M-01	表紙・図面リスト	NO SCALE	E-01	特記仕様書 (電気設備)	NO SCALE	E-41	改修後 3 階自動火災報知設備図	1/200	A-01	特記仕様書 (建築改修) その1	NO SCALE
M-01-1	ローリング計画 その1	NO SCALE	E-02	配置図	1/600	E-42	改修後 4 階自動火災報知設備図	1/200	A-02	特記仕様書 (建築改修) その2	NO SCALE
M-01-2	ローリング計画 その2	NO SCALE	E-03	高圧単線結線図	NO SCALE	E-43	改修後 5 階自動火災報知設備図・屋根伏図	1/200	A-03	特記仕様書 (建築改修) その3	NO SCALE
M-02	特記仕様書 (機械設備)	NO SCALE	E-04	盤結線図	NO SCALE	E-44	撤去 1 階幹線・動力設備図	1/200	A-04	特記仕様書 (建築改修) その4	NO SCALE
M-03	付近見取図・配置図	1/600	E-05	幹線系統図	NO SCALE	E-45	撤去 2 階幹線・動力設備図	1/200	A-05	欠番	—
M-04	改修後 (空調) 冷媒配管系統図	NO SCALE	E-06	改修後 1 階幹線・動力設備図	1/200	E-46	撤去 3 階幹線・動力設備図	1/200	A-06	特記仕様書 (建築改修) その6	NO SCALE
M-05	改修後 (空調) 機器表・凡例	NO SCALE	E-07	改修後 2 階幹線・動力設備図	1/200	E-47	撤去 4 階幹線・動力設備図	1/200	A-07	特記仕様書 (建築改修) その7	NO SCALE
M-06	改修後 1 階平面図 (空調)	1/200	E-08	改修後 3 階幹線・動力設備図	1/200	E-48	撤去 5 階幹線・動力設備図・屋根伏図	1/200	A-08	特記仕様書 (建築改修) その8	NO SCALE
M-07	改修後 2 階平面図 (空調)	1/200	E-09	改修後 4 階幹線・動力設備図	1/200	E-49	撤去 1 階電灯設備図	1/200	A-09	特記仕様書 (建築改修) その9	NO SCALE
M-08	改修後 3 階平面図 (空調)	1/200	E-10	改修後 5 階幹線・動力設備図	1/200	E-50	撤去 2 階電灯設備図	1/200	A-10	欠番	—
M-09	改修後 4 階平面図 (空調)	1/200	E-11	照明器具姿図 (1)	NO SCALE	E-51	撤去 3 階電灯設備図	1/200	A-11	付近見取図・配置図	1/600
M-10	改修後 5 階平面図 (空調)	1/200	E-12	照明器具姿図 (2)	NO SCALE	E-52	撤去 4 階電灯設備図	1/200	A-12	1 階平面図	1/200
M-11	改修後 室外機鋼製架台図 (空調)	1/60	E-13	改修後 1 階電灯設備図	1/200	E-53	撤去 5 階電灯設備図・屋根伏図	1/200	A-13	2 階平面図	1/200
M-12	改修後 1 階平面図 (空調計装)	1/200	E-14	改修後 2 階電灯設備図	1/200	E-54	撤去 機械室・管工事組合棟設備図	1/200	A-14	3 階平面図	1/200
M-13	改修後 2 階平面図 (空調計装)	1/200	E-15	改修後 3 階電灯設備図	1/200	E-55	撤去 車庫棟・資材倉庫棟設備図	1/200	A-15	4 階平面図	1/200
M-14	改修後 3 階平面図 (空調計装)	1/200	E-16	改修後 4 階電灯設備図	1/200	E-56	幹線仮設計画図	1/600	A-16	5 階平面図・屋根伏図	1/200
M-15	改修後 4 階平面図 (空調計装)	1/200	E-17	改修後 5 階電灯設備図・屋根伏図	1/200	E-57	1・4 階仮設コンセント計画図	1/200	A-17	立面図	1/200
M-16	改修後 5 階平面図 (空調計装)	1/200	E-18	改修後 1 階非常照明設備図	1/200	E-58	1・4 階仮設電話計画図	1/200	A-18	1, 2 階天井伏図	1/200
M-17	改修後 (換気) 機器表・凡例	NO SCALE	E-19	改修後 2 階非常照明設備図	1/200	E-59	1・4 階仮設LAN計画図	1/200	A-19	3, 4, 5 階天井伏図	1/200
M-18	改修後 1 階平面図 (換気)	1/200	E-20	改修後 3 階非常照明設備図	1/200				A-20	(管工事組合 機械室棟) 1 階平面詳細図・矩計図・仕上表	1/100
M-19	改修後 2 階平面図 (換気)	1/200	E-21	改修後 4 階非常照明設備図	1/200						
M-20	改修後 3 階平面図 (換気)	1/200	E-22	改修後 1 階コンセント設備図	1/200						
M-21	改修後 4 階平面図 (換気)	1/200	E-23	改修後 2 階コンセント設備図	1/200						
M-22	改修後 5 階平面図 (換気)	1/200	E-24	改修後 3 階コンセント設備図	1/200						
M-23	改修後 5 階機械室詳細図 (空調・換気)	1/60	E-25	改修後 4 階コンセント設備図	1/200						
M-24	撤去 (空調) 機器表・凡例	NO SCALE	E-26	改修後 5 階コンセント設備図・屋根伏図	1/200						
M-25	撤去 1 階平面図 (空調)	1/200	E-27	改修後 機械室・管工事組合棟設備図	1/200						
M-26	撤去 2 階平面図 (空調)	1/200	E-28	改修後 車庫棟・資材倉庫棟設備図	1/200						
M-27	撤去 3 階平面図 (空調)	1/200	E-29	放送・弱電設備 姿図	NO SCALE						
M-28	撤去 4 階平面図 (空調)	1/200	E-30	欠番	—						
M-29	撤去 5 階平面図 (空調)	1/200	E-31	欠番	—						
M-30	撤去 (換気) 機器表・凡例	NO SCALE	E-32	弱電設備 系統図	NO SCALE						
M-31	撤去 1 階平面図 (換気)	1/200	E-33	改修後 1 階弱電設備図	1/200						
M-32	撤去 2 階平面図 (換気)	1/200	E-34	改修後 2 階弱電設備図	1/200						
M-33	撤去 3 階平面図 (換気)	1/200	E-35	改修後 3 階弱電設備図	1/200						
M-34	撤去 4 階平面図 (換気)	1/200	E-36	改修後 4 階弱電設備図	1/200						
M-35	撤去 5 階平面図 (換気)	1/200	E-37	改修後 5 階弱電設備図・屋根伏図	1/200						
			E-38	自動火報知設備 系統図	NO SCALE						
			E-39	改修後 1 階自動火災報知設備図	1/200						
			E-40	改修後 2 階自動火災報知設備図	1/200						

Step I (準備期間)

(議会シーズン)

【工事期間】令和7年3月(1ヶ月)

①3月議会の為、現場作業は行わず、議会閉会後に着手する。現場事務所、材料倉庫等々の設置、現場調査や施工図、納入仕様書等の作成及び承認作業を行う。

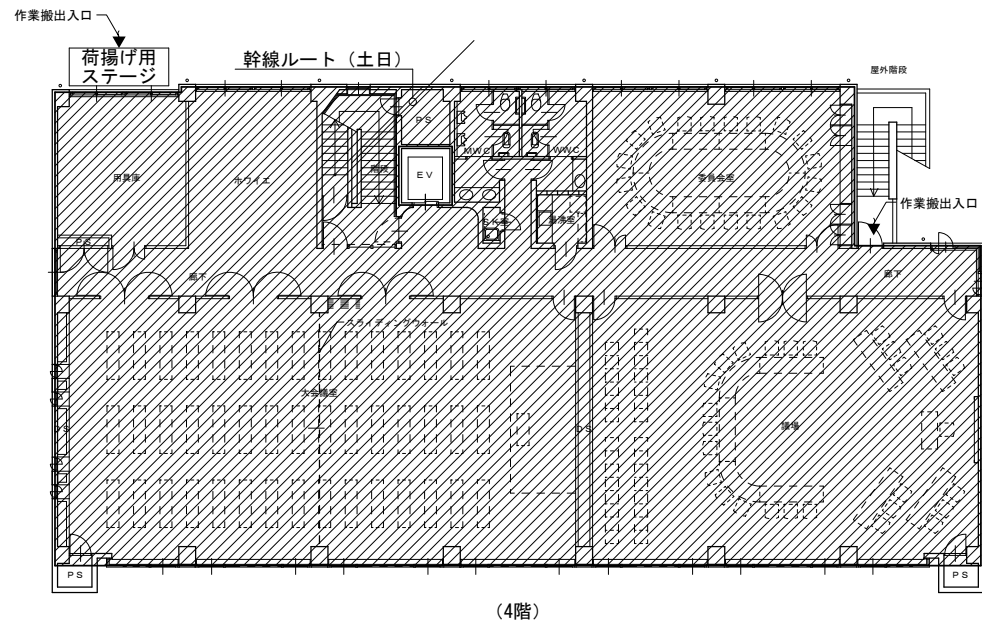
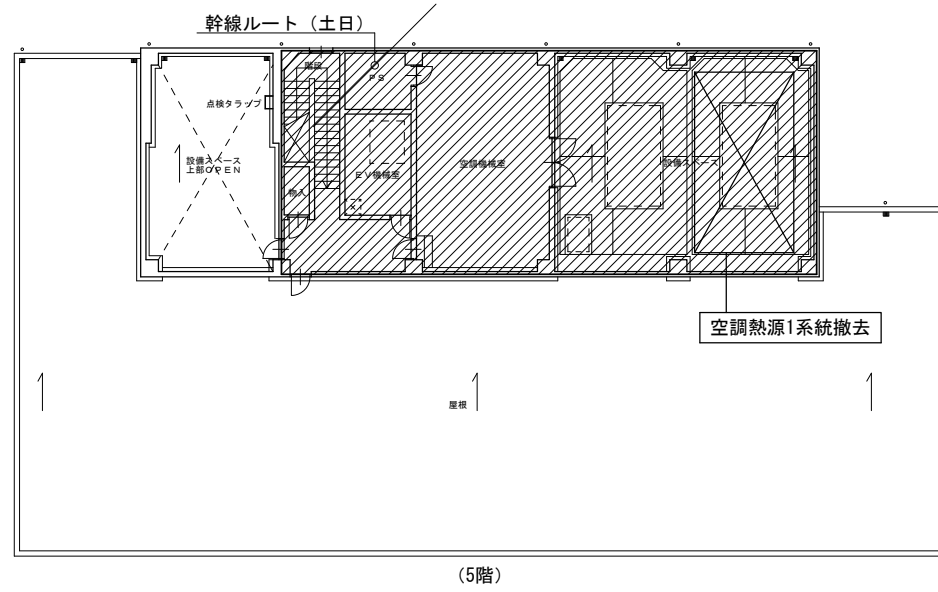
Step II (4階、5階工事)

[Step II-1]

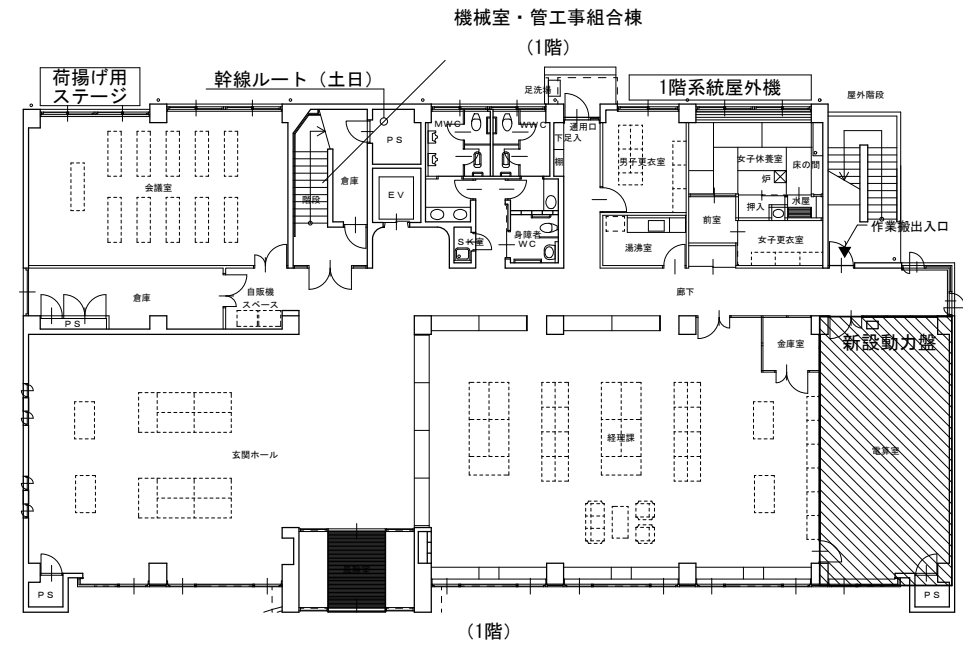
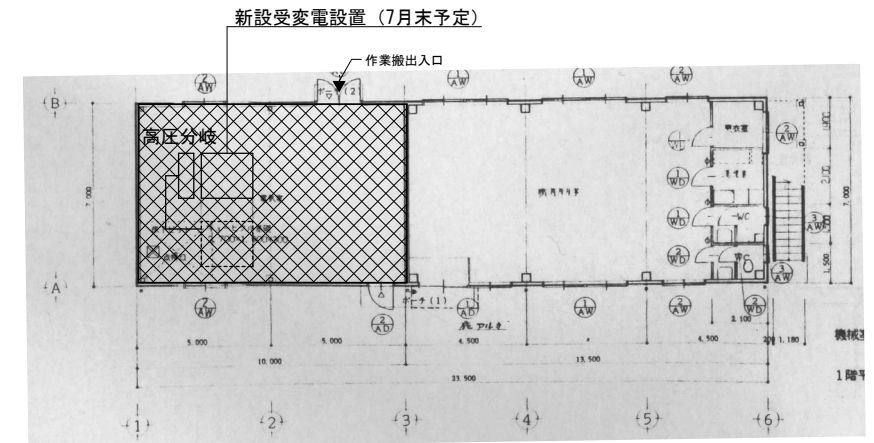
【工事期間】令和7年4月～令和7年6月(3ヶ月)

■4階、5階工事をはじめに行う理由 ■4階の空調容量が大きく、熱源を撤去した残りの容量で3階以下の空調を確保可能であり、実務への影響も少ない為である。

①4階、5階全体を工事範囲とし、工事期間封鎖する。屋上空調既設熱源1系統撤去、空調機械室エアハンと全熱交換器撤去、冷温水配管撤去(切り換え配管)、天井改修、新設空調設備工事を行う。屋外機は既設熱源撤去部分に設置する。(3台)

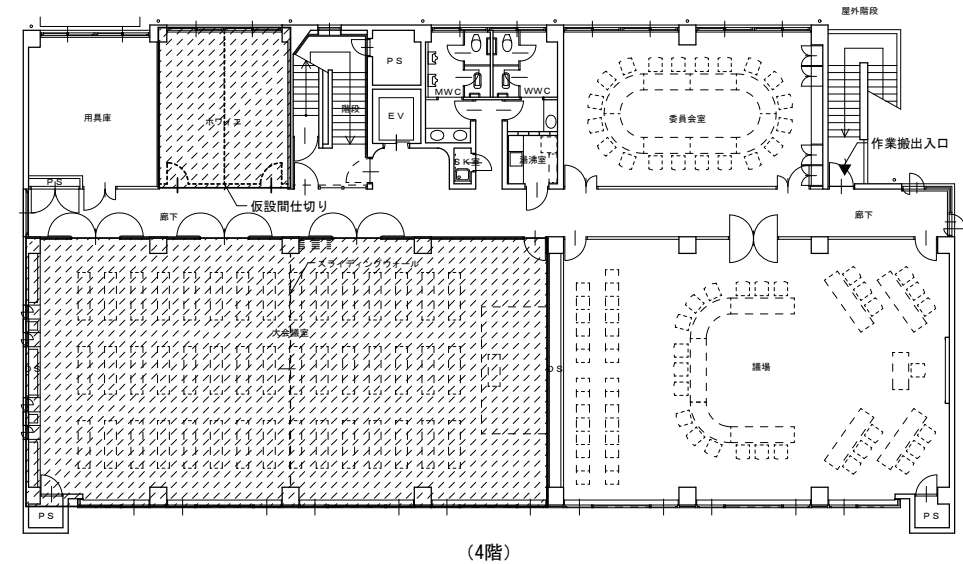


- 1階電算室工事を先行する理由 ■年間を通して空調が必要であり、仮設、移設が難しい為である。空調シーズン前に工事を終わらせる。
- ②先行して1階の電算室の既設撤去関係、天井改修、新設空調設備工事等を土日にを行う。屋外機は1階北側の既設屋外機の並びに設置する。
- ③機械室・管工事組合棟の電算室のキュービクル工事を行う。
- ④作業搬出入動線・・・屋外階段と窓からとする。



[Step II-2]

⑤4階の大会議室に仮設工事(電話、ネット、コンセント等)を行い、以後の工事期間中の仮設事務スペースとして整備する。また、ホワイエ部分に仮設間仕切りを設置し、職員の更衣室、休憩室として利用する。

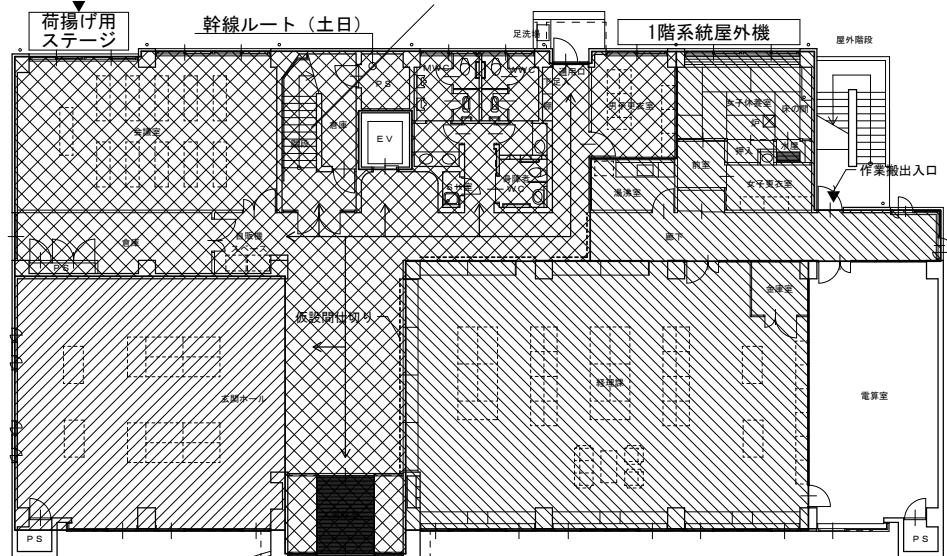


Step III (1階工事)

【工事期間】令和7年7月～令和7年9月(3ヶ月)

[Step III-1]

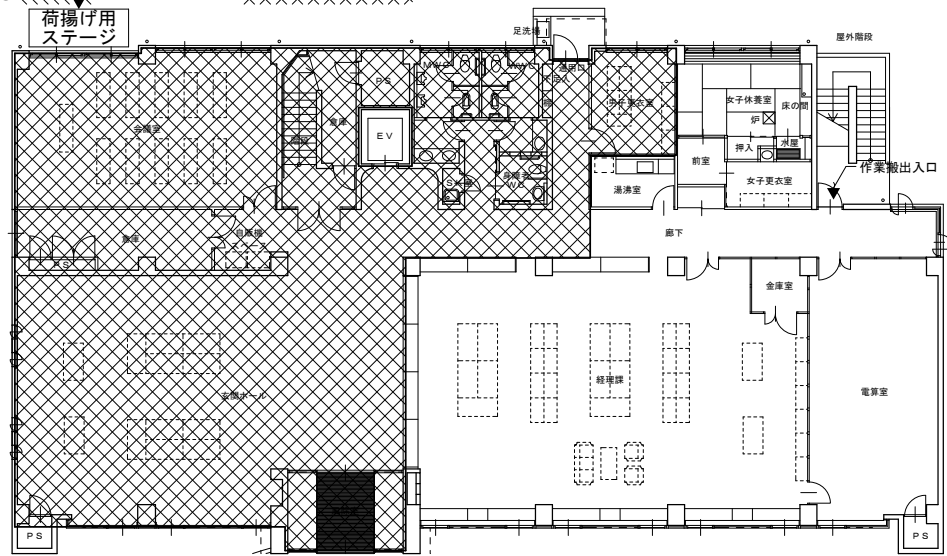
- ①1階の玄関ホールに仮設工事(電話、ネット、コンセント等)を行い、以後の工事期間中の仮設事務スペース(窓口)として整備する。(空調は既設利用)
- ②仮設間仕切りを設置し、~~経理課~~、~~湯沸室~~、~~女子休養室~~等の既設撤去関係、天井改修、新設空調設備工事等を行う。屋外機は1階北側の既設屋外機の並びに設置する。
- ③~~廊下~~、~~会議室~~、~~倉庫~~、~~トイレ~~、~~男子更衣室~~等の工事は土日に行う。(仮設養生)
- ④作業搬出入動線・・・屋外階段と窓からとする。
- ⑤事務動線・・・経理課及び湯沸室前に仮設間仕切りを設置し、工事区画外での事務動線を確保する。日常事務作業は1階で行う。
- ⑥新設空調機は順次運転可能な状態にする。



(1階)

[Step III-2]

- ⑥~~経理課~~等の工事が完了後、~~玄関ホール~~を含めた工事を引き続き土日に行う。(仮設養生)

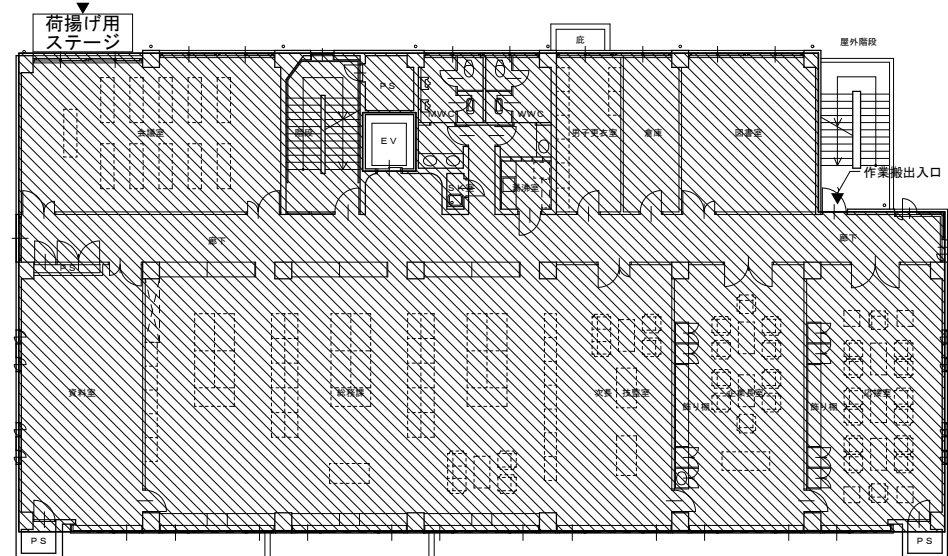


(1階)

Step IV (2階工事)

【工事期間】令和7年10月～令和7年12月(3ヶ月)

- ①2階全体を工事範囲とし、工事期間封鎖する。既設撤去関係、天井改修、新設空調設備工事、及び既設冷温水配管切替え(3階用)等を行う。屋外機は全て屋上部分(5階設備スペース)に設置する。日常事務作業は4階にて行う。
- ②作業搬出入動線・・・屋外階段と窓からとする。

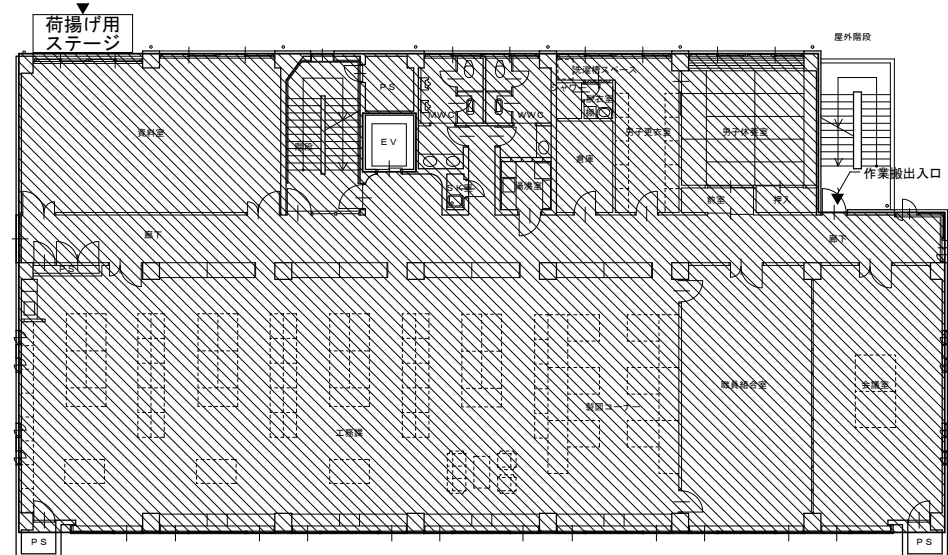


(2階)

Step V (3階工事)

【工事期間】令和8年1月～令和8年3月(3ヶ月)

- ①3階全体を工事範囲とし、工事期間封鎖する。既設撤去関係、天井改修、新設空調設備工事、及び既設熱源残り1系統撤去等を行う。屋外機は全て屋上部分(5階設備スペース)に設置する。日常事務作業は4階にて行う。
- ②作業搬出入動線・・・屋外階段と窓からとする。



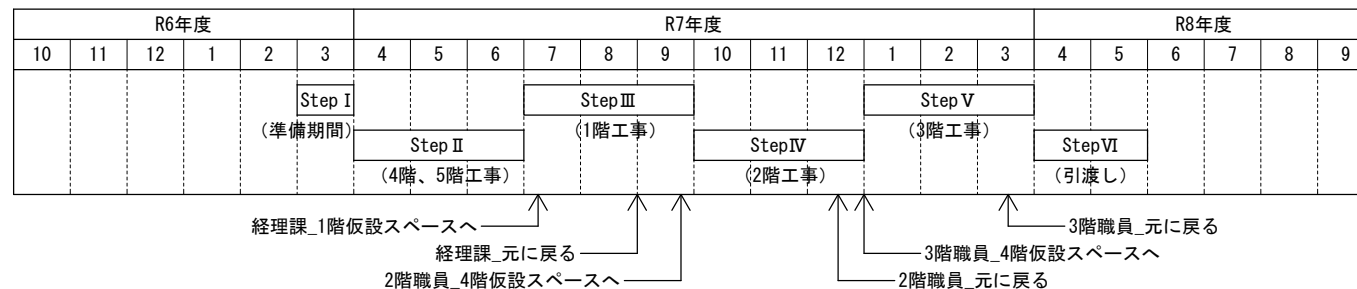
(3階)

Step VI (引渡し)

【工事期間】令和8年4月～令和8年5月(2ヶ月)

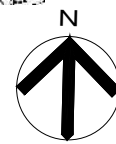
- ①仮設事務スペースとして利用した4階大会議室を会議室の設けに戻す。仮設回線(電話、ネット、コンセント等)の残し方は、施主協議とする。また、ホワイエの仮設間仕切りを撤去し、元に戻す。
- ②試運転調整、各種検査、竣工図書作成、引渡し

【工事期間】令和7年3月～令和8年5月(全工期 15ヶ月)3年度に渡る

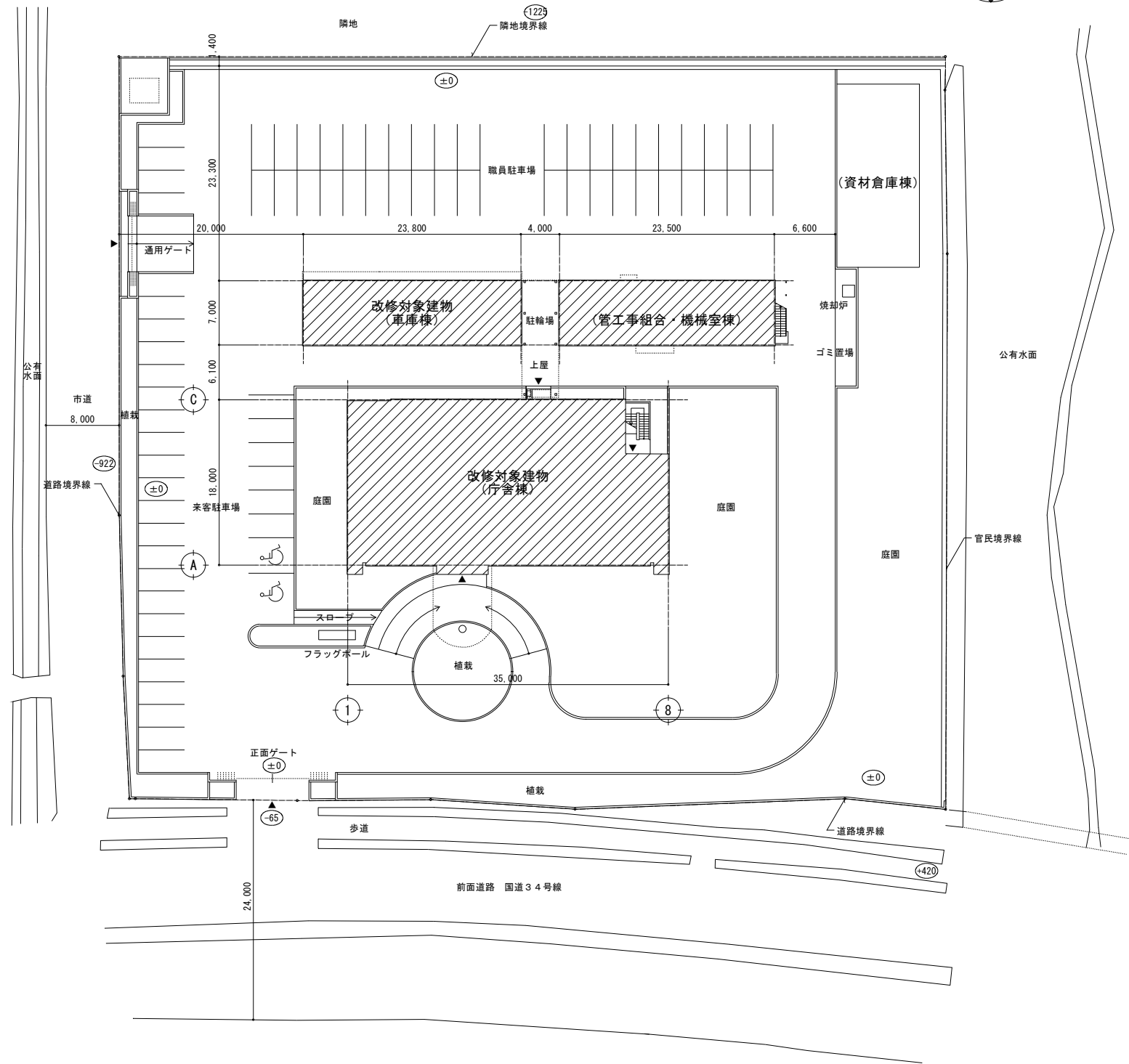




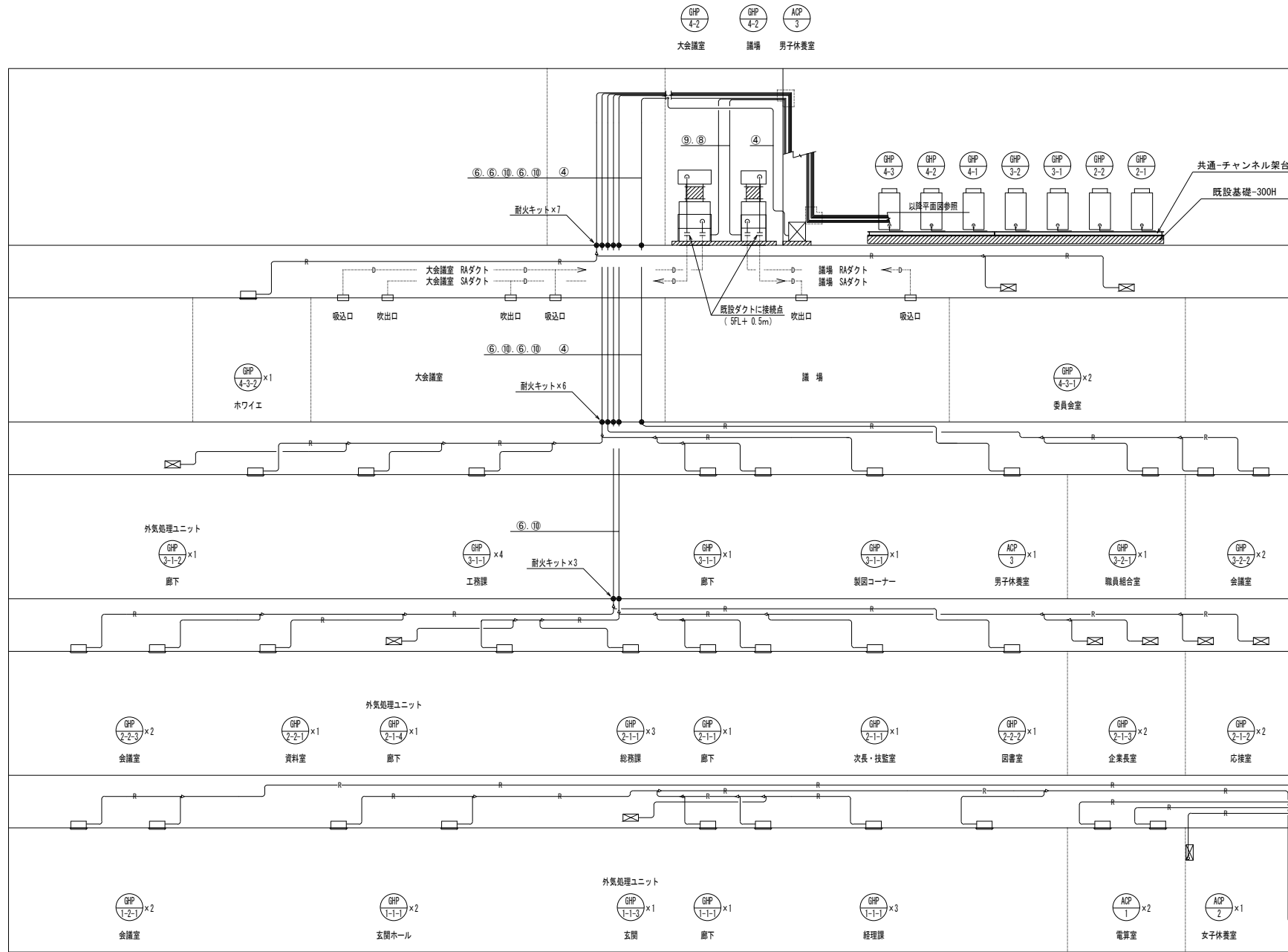
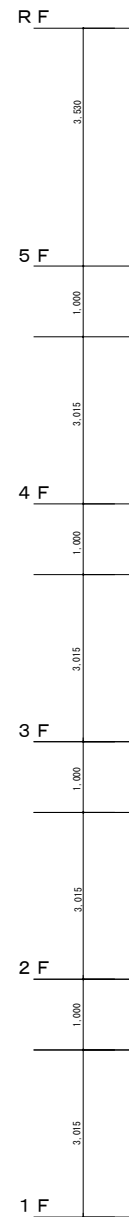
付近見取図 NS



申請地 : 佐賀市兵庫町大字西洲字四本柳1960-4
 都市計画 : 都市計画区域内
 用途地域 : 指定無し
 防火地域 : 指定無し



配置図 1/300



冷媒配管系統図 N.S

改修ローリング

Step I	現地調査、仮設工事 発注業務、施工計画・施工図作成及び承認 その他準備
Step II	4階、5階改修工事 1階電算室、電気室改修工事 仮設工事
Step III	1階改修工事（電算室除く） 仮設工事
Step IV	2階改修工事 仮設工事
Step V	3階改修工事 仮設工事
Step VI	仮設撤去 試運転調整、各種検査、竣工図書作成 引き渡し

※ Step IIではRF設置の既設熱源2台の内1台を撤去となるが撤去時に切り離した後GV80を既設冷温水管切断箇所を設置、残りの機器類の運転調整等を行う。

凡例

記号	液管	ガス管
①	6.4φ	9.5φ
②	6.4φ	12.7φ
③	9.5φ	12.7φ
④	9.5φ	15.9φ
⑤	9.5φ	19.1φ
⑥	9.5φ	22.2φ
⑦	12.7φ	25.4φ
⑧	12.7φ	28.6φ
⑨	15.9φ	28.6φ
⑩	19.1φ	31.8φ

凡例

記号	名称	備考
—R—	冷媒管	冷媒用被覆銅管 JIS H 3300 t=10.20
—D—	ドレン管	硬質塩化ビニル管 JIS K 6742
●	冷媒管防火区画貫通部	耐火キット

保温仕様

記号	名称	施工箇所	施工種別
—R—	冷媒管	屋外露出	SUSラッピング 外装
—D—	ドレン管	天井内	※ リンテックフォーム保温材+7&M3 ラスクロシ化粧保温筒+7&M3 ラスクロシ粘着テープ 区画貫通部は耐火処理を行う事。
—SA—	スパイラルダクト	天井内	※ ラスクロシ保温材+7&M3 ラスクロシ化粧保温筒+7&M3 ラスクロシ粘着テープ
—OA—			

空調機器表

記号	名称	仕様	数量	備考
GHP1-1	ガスヒートポンプ式エアコン	冷房能力 85.0KW 暖房能力 95.0KW (マルチ型室外機) 消費電力 冷房 1.98KW 暖房 1.21KW 3φ200V 都市ガス仕様、13A	1	室外～室内渡り線本工事 コンクリート基礎再利用
GHP1-1-1	室内ユニット	(天井カセット4方向) 冷房14.0KW 暖房16.0KW ドレンアップメカ、防振吊金具共	(2)	1階玄関ホール
GHP1-1-2	室内ユニット	(天井カセット4方向) 冷房11.2KW 暖房12.5KW ドレンアップメカ、防振吊金具共	(3)	1階経理課
GHP1-1-3	室内ユニット(外気処理)	(天井埋込型) 冷房14.0KW 暖房13.1KW ドレンアップメカ、防振吊金具共	(1)	1階玄関ホール
GHP1-1-4	室内ユニット	(天井カセット2方向) 冷房5.6KW 暖房6.3KW ドレンアップメカ、防振吊金具共	(1)	1階廊下
GHP1-2	ガスヒートポンプ式エアコン	冷房能力 14.0KW 暖房能力 16.0KW (マルチ型室外機) 消費電力 冷房 0.44KW 暖房 0.44KW 3φ200V 都市ガス仕様、13A	1	室外～室内渡り線本工事 コンクリート基礎再利用
GHP1-2-1	室内ユニット	(天井カセット4方向) 冷房7.1KW 暖房8.0KW ドレンアップメカ、防振吊金具共	(2)	1階会議室
GHP2-1	ガスヒートポンプ式エアコン	冷房能力 85.0KW 暖房能力 95.0KW (マルチ型室外機) 消費電力 冷房 1.98KW 暖房 1.21KW 3φ200V 都市ガス仕様、13A スプリング式防振架台共	1	室外～室内渡り線本工事 コンクリート基礎再利用
GHP2-1-1	室内ユニット	(天井カセット4方向) 冷房11.2KW 暖房12.5KW x5台 ドレンアップメカ、防振吊金具共	(4)	2階総務課、次長・技監室
GHP2-1-2	室内ユニット	(天井埋込型) 冷房7.1KW 暖房8.0KW x2台 ドレンアップメカ、防振吊金具共	(2)	2階応接室
GHP2-1-3	室内ユニット	(天井埋込型) 冷房5.6KW 暖房6.3KW x2台 ドレンアップメカ、防振吊金具共	(2)	2階企業長室
GHP2-1-4	室内ユニット(外気処理)	(天井埋込型) 冷房14.0KW 暖房13.1KWx1台 ドレンアップメカ、防振吊金具共	(1)	2階廊下
GHP2-2	ガスヒートポンプ式エアコン	冷房能力 35.5KW 暖房能力 40.0KW (マルチ型室外機) 消費電力 冷房 0.640KW 暖房 0.616KW 3φ200V 都市ガス仕様、13A スプリング式防振架台共	1	室外～室内渡り線本工事 コンクリート基礎再利用
GHP2-2-1	室内ユニット	(天井カセット4方向) 冷房11.2KW 暖房12.5KW ドレンアップメカ、防振吊金具共	(1)	2階資料室
GHP2-2-2	室内ユニット	(天井カセット4方向) 冷房9.0KW 暖房10.0KW ドレンアップメカ、防振吊金具共	(1)	2階図書室
GHP2-2-3	室内ユニット	(天井カセット4方向) 冷房7.1KW 暖房8.0KW ドレンアップメカ、防振吊金具共	(2)	2階会議室
GHP3-1	ガスヒートポンプ式エアコン	冷房能力 71.0KW 暖房能力 80.0KW (マルチ型室外機) 消費電力 冷房 1.76KW 暖房 1.32KW 3φ200V 都市ガス仕様、13A スプリング式防振架台共	1	室外～室内渡り線本工事 コンクリート基礎再利用
GHP3-1-1	室内ユニット	(天井カセット4方向) 冷房11.2KW 暖房12.5KW ドレンアップメカ、防振吊金具共	(5)	3階工務課
GHP3-1-2	室内ユニット(外気処理)	(天井埋込型) 冷房14.0KW 暖房13.1KW ドレンアップメカ、防振吊金具共	(1)	3階廊下
GHP3-2	ガスヒートポンプ式エアコン	冷房能力 22.4KW 暖房能力 25.0KW (マルチ型室外機) 消費電力 冷房 0.611KW 暖房 0.582KW 3φ200V 都市ガス仕様、13A スプリング式防振架台共	1	室外～室内渡り線本工事 コンクリート基礎再利用
GHP3-2-1	室内ユニット	(天井カセット4方向) 冷房11.2KW 暖房12.5KW ドレンアップメカ、防振吊金具共	(1)	3階職員組合室
GHP3-2-2	室内ユニット	(天井カセット4方向) 冷房7.1KW 暖房8.0KW ドレンアップメカ、防振吊金具共	(2)	3階会議室

凡例

記号	名称	備考
—R—	冷媒管	冷媒用被覆銅管 JIS H 3300
-----D-----	ドレン管	硬質塩化ビニル管 JIS K 6742
—■—	コア穴明	X線探査 ~ (ダイヤモンドカッター)

※コア穴明はX線探査で配筋を確認後に穴明(ダイヤモンドカッター)を行う。

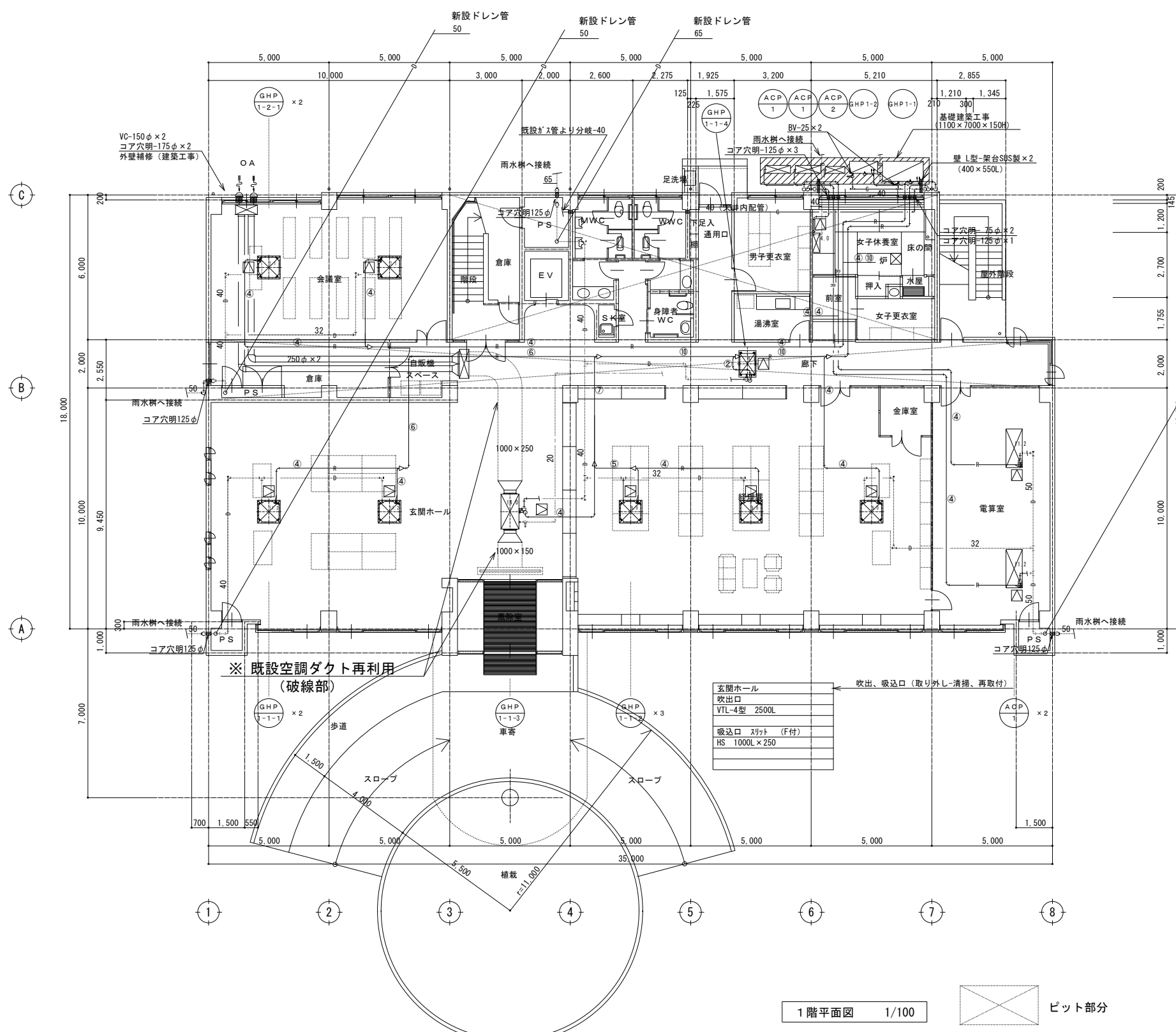
空調機器表

記号	名称	仕様	数量	備考
GHP4-1	ガスヒートポンプ式エアコン	冷房能力 85.0KW 暖房能力 95.0KW (マルチ型室外機) 消費電力 冷房 1.98KW 暖房 1.21KW 3φ200V 都市ガス仕様、13A スプリング式防振架台共	1	室外～室内渡り線本工事 コンクリート基礎再利用
GHP4-1-1	室内ユニット	(床置形) 冷房80.0KW 暖房90.0KW 消費電力 3.79kw 防振吊金具共 加湿器付、附属品共	(1)	4階大会議室系統(ダクト)
GHP4-2	ガスヒートポンプ式エアコン	冷房能力 45.0KW 暖房能力 50.0KW (マルチ型室外機) 消費電力 冷房 1.43KW 暖房 0.491KW 3φ200V 都市ガス仕様、13A スプリング式防振架台共	1	室外～室内渡り線本工事 コンクリート基礎再利用
GHP4-2-1	室内ユニット	(床置形) 冷房45.0KW 暖房50.0KW 消費電力 2.62kw 防振吊金具共 加湿器付、附属品共	(1)	4階議場系統(ダクト)
GHP4-3	ガスヒートポンプ式エアコン	冷房能力 28.0KW 暖房能力 31.5KW (マルチ型室外機) 消費電力 冷房 0.99KW 暖房 0.507KW 3φ200V 都市ガス仕様、13A スプリング式防振架台共	1	室外～室内渡り線本工事 コンクリート基礎再利用
GHP4-3-1	室内ユニット	(天井埋込型) 冷房7.1KW 暖房8.0KW ドレンアップメカ、防振吊金具共	(2)	4階委員会室
GHP4-3-2	室内ユニット	(天井カセット4方向) 冷房11.2KW 暖房12.5KW ドレンアップメカ、防振吊金具共	(1)	4階ホワイエ
ACP-1	空冷ヒートポンプ式エアコン	(天井カセット2方向) 冷房14.0KW 暖房16.0KW ドレンアップメカ、防振吊金具共 (標準シングル) 消費電力 冷房 5.58KW 暖房 7.95KW 3φ200V	2	室外～室内渡り線本工事 コンクリート基礎(新設) 1階電算室
ACP-2	空冷ヒートポンプ式エアコン	(壁掛型) 冷房 4.0KW 暖房 4.5KW 防振吊金具共 (標準シングル) 消費電力 冷房 1.05KW 暖房 1.21KW 3φ200V	1	室外～室内渡り線本工事 コンクリート基礎(新設) 1階女子休養室
ACP-3	空冷ヒートポンプ式エアコン	(天井カセット2方向) 冷房 7.1KW 暖房 8.0KW ドレンアップメカ、防振吊金具共 (標準シングル) 消費電力 冷房 2.11KW 暖房 2.44KW 3φ200V	1	室外～室内渡り線本工事 コンクリート基礎再利用 3階男子休養室
RSA	GHP用集中リモコン	マルチパネル型	1	計装工事本工事 (各機器～集中リモコンまで)

注記

- GHP、ACPの操作線・渡り線(EM1.25sq-2c)は、本工事(共巻)
- 各室には、コントロールボックス(配線新規、既設配管流用)
- 集中コントロールボックスは、GHP系統x1とし、設置場所は、2階総務課とする。配線・配管共本工事。
- ACP-1,2,3(更新)は、冷媒ガス回収、処分・冷媒管接続、ドレン管接続、キャップ接続を行う。既存配線既存利用/アースは既設利用
- 空調機器は省エネ基準グリーン購入法適合品とする。

- (会議室天井内)
 0=1080CMH
 OA-取り入れ
 BOX 900×400×600H
- (廊下天井内)
 0=1080CMH
 OA-接続
 BOX1200×400×400H
 消音内貼り-GW25t

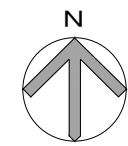


※ 既設空調ダクト再利用
 (破線部)

玄関ホール
 吹出口
 VTL-4型 2500L
 吸込口 リリット (F付)
 HS 1000L×250

1階平面図 1/100

ピット部分



凡例

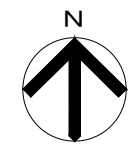
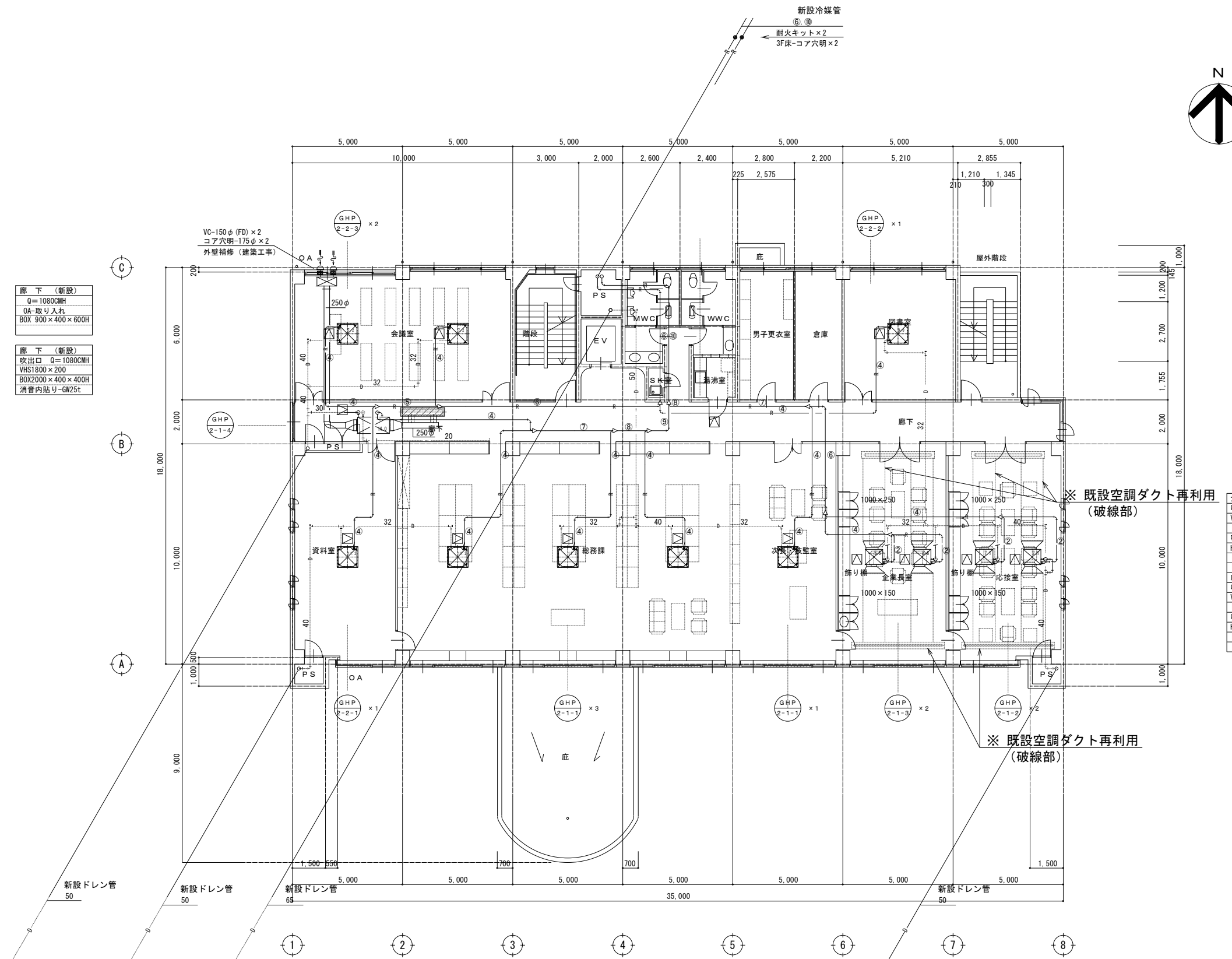
冷媒配管サイズ表		
記号	液管	ガス管
①	6.4φ	9.5φ
②	6.4φ	12.7φ
③	9.5φ	12.7φ
④	9.5φ	15.9φ
⑤	9.5φ	19.1φ
⑥	9.5φ	22.2φ
⑦	12.7φ	25.4φ
⑧	12.7φ	28.6φ
⑨	15.9φ	28.6φ
⑩	19.1φ	31.8φ

貫通穴あけリスト

150t	175φ	2.0
	150φ	
	125φ	8.0
	75φ	2.0

シンボル部分は機器の更新を示す。
 空調配管(冷媒、ドレン管)は全て新設配管とする。
 空調ダクトは再利用とし、吹出、吸込口は
 一時撤去の上、清掃後に再取付とする。

配管工事に際してはあと施工アンカー+吊りボルトにて施工を行う事
 冷媒管区画貫通箇所については適切に処理材を使い施工する事。
 ドレン管区画貫通箇所についても適切に処理材を使い施工する事。



廊下 (新設)
Q=1080CMH
OA-取り入れ
BOX 900×400×600H

廊下 (新設)
吹出口 Q=1080CMH
VHS1800×200
BOX2000×400×400H
消音内貼り-GW25t

企業長室
吹出口
VTL-4型 4000L
吸込口 スリット (F付)
HS 3000L×250

応接室
吹出口
VTL 4000L
吸込口 スリット (F付)
HS 3000L×250

凡例

冷媒配管サイズ表		
記号	液管	ガス管
①	6.4φ	9.5φ
②	6.4φ	12.7φ
③	9.5φ	12.7φ
④	9.5φ	15.9φ
⑤	9.5φ	19.1φ
⑥	9.5φ	22.2φ
⑦	12.7φ	25.4φ
⑧	12.7φ	28.6φ
⑨	15.9φ	28.6φ
⑩	19.1φ	31.8φ

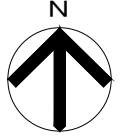
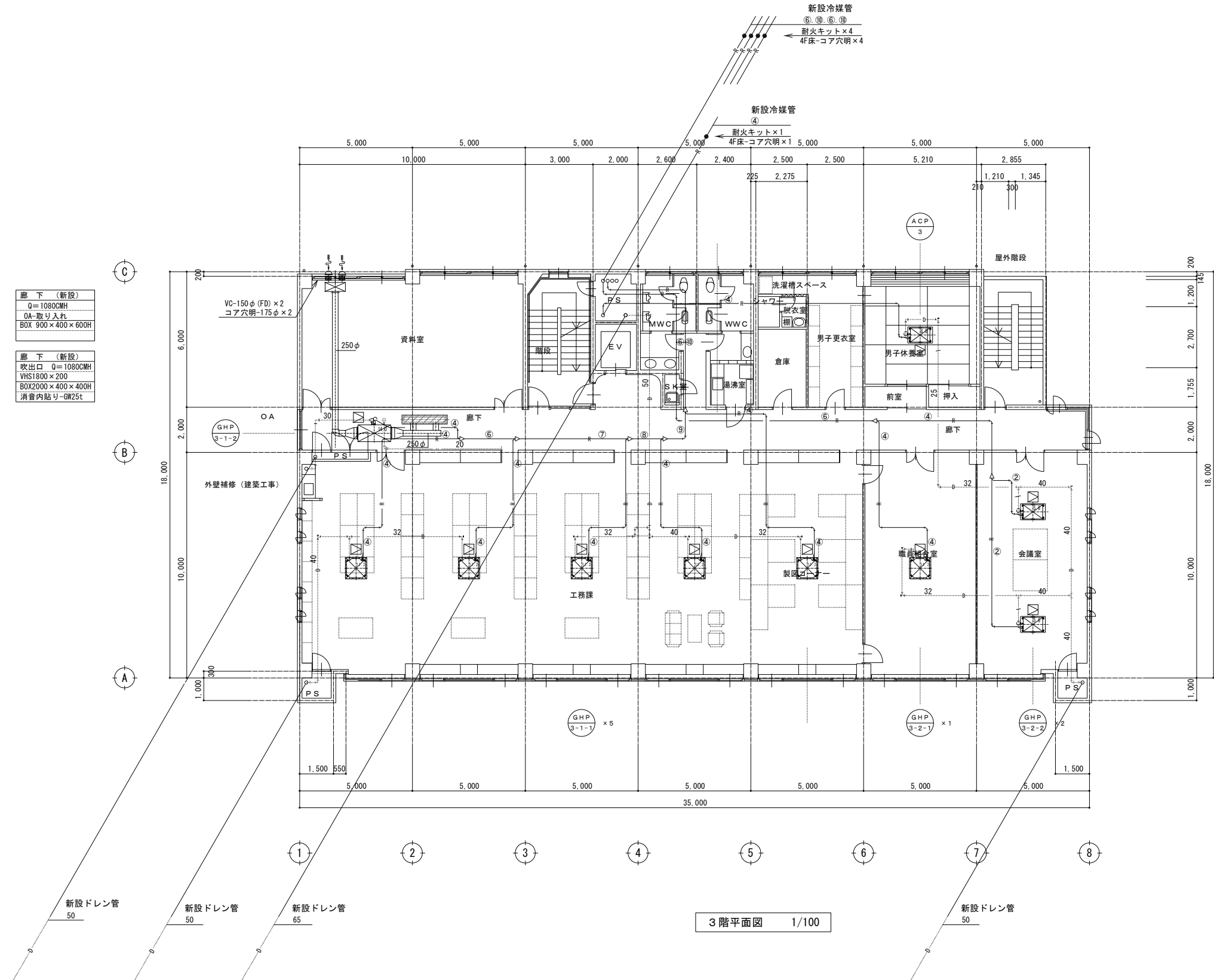
貫通穴あけリスト

150t	175φ	2.0
	150φ	
	125φ	2.0
	75φ	

シンボル部分は機器の更新を示す。
空調配管 (冷媒、ドレン管) は全て新設配管とする。
空調ダクトは再利用とし、吹出、吸込口は一時撤去の上、清掃後に再取付とする。

配管工事に際してはあと施工アンカー+吊りボルトにて施工を行う事
インペイ型空調室内機のキャンバス継ぎ手、接続ダクト本工事
冷媒管区画貫通箇所については適切に処理材を使い施工する事。
ドレン管区画貫通箇所についても適切に処理材を使い施工する事。

2階平面図 1/100



廊下 (新設)
Q=1080CMH
OA-取り入れ
BOX 900×400×600H

廊下 (新設)
吹出口 Q=1080CMH
VHS1800×200
BOX2000×400×400H
消音内貼り-GW25t

凡例

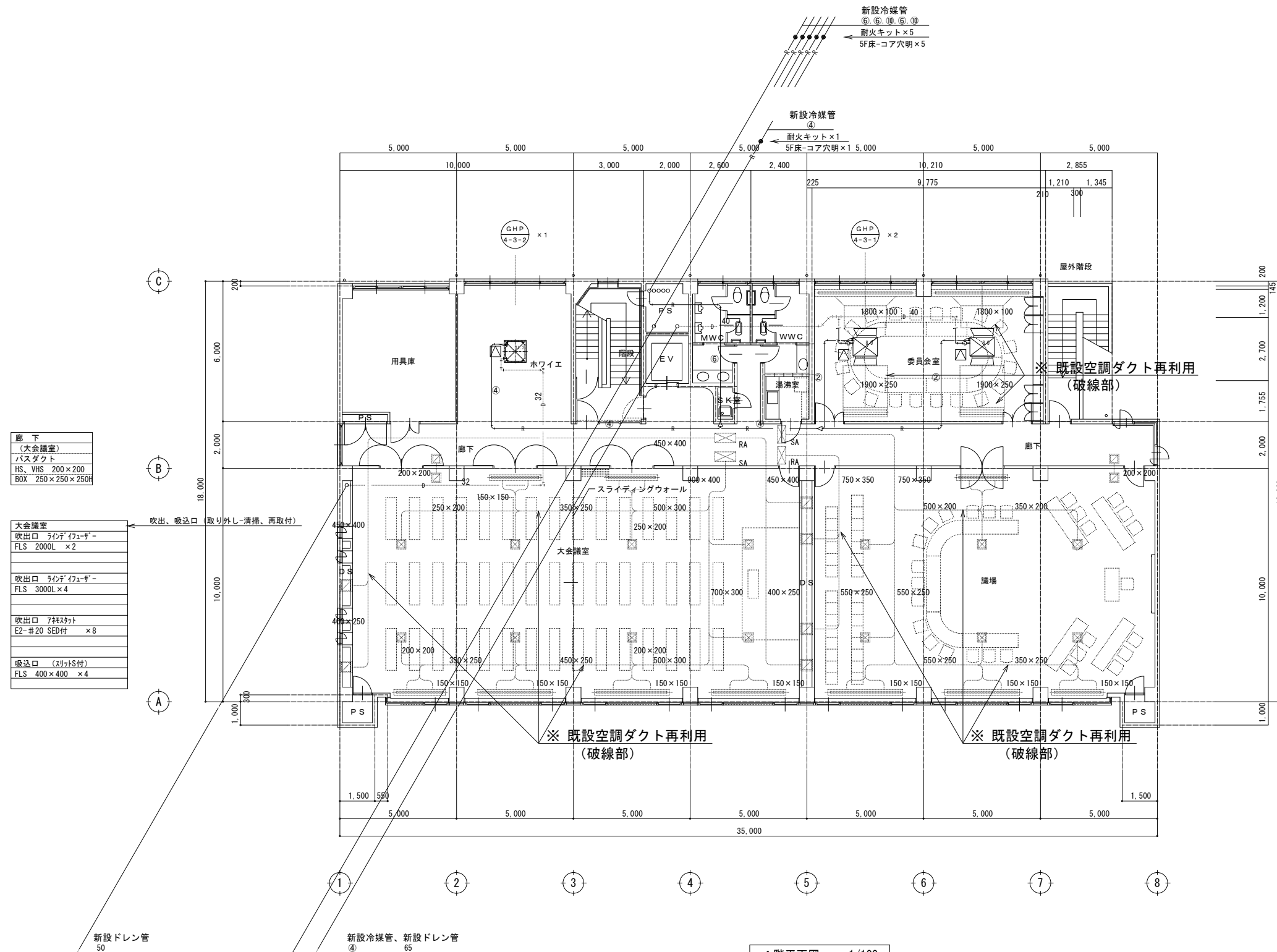
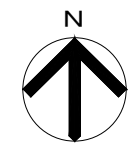
冷媒配管サイズ表		
記号	液管	ガス管
①	6.4φ	9.5φ
②	6.4φ	12.7φ
③	9.5φ	12.7φ
④	9.5φ	15.9φ
⑤	9.5φ	19.1φ
⑥	9.5φ	22.2φ
⑦	12.7φ	25.4φ
⑧	12.7φ	28.6φ
⑨	15.9φ	28.6φ
⑩	19.1φ	31.8φ

貫通穴あけリスト

150t	175φ	2.0
	150φ	
	125φ	5.0
	75φ	

☒ シンボル部分は機器の更新を示す。
空調配管 (冷媒、ドレン管) は全て新設配管とする。
空調ダクトは再利用とし、吹出、吸込口は一時撤去の上、清掃後に再取付とする。

配管工事にはあと施工アンカー+吊りボルトにて施工を行う事
インペイ型空調室内機のキャンパス継ぎ手、接続ダクト本工事
冷媒管区画貫通箇所については適切に処理材を使い施工する事。
ドレン管区画貫通箇所についても適切に処理材を使い施工する事。



廊下
(大会議室)
バスダクト
HS, VHS 200×200
BOX 250×250×250H

大会議室
吹出口 ラインデューザー
FLS 2000L ×2
吹出口 ラインデューザー
FLS 3000L ×4
吹出口 7枚羽付
E2-#20 SED付 ×8
吸込口 (リフト付)
FLS 400×400 ×4

委員会室
吹出口 ラインデューザー
FLS 4000L ×2
吸込口
1830×220 ×2

廊下 ×2組
(大会議室、議場)
バスダクト
HS, VHS 200×200

議場
吹出口 ラインデューザー
FLS 2000L ×2
吹出口 ラインデューザー
FLS 3000L ×2
吹出口 7枚羽付
E2-#20 SED付 ×6
吸込口 (リフト付)
FLS 400×400 ×2

凡例

冷媒配管サイズ表		
記号	液管	ガス管
①	6.4φ	9.5φ
②	6.4φ	12.7φ
③	9.5φ	12.7φ
④	9.5φ	15.9φ
⑤	9.5φ	19.1φ
⑥	9.5φ	22.2φ
⑦	12.7φ	25.4φ
⑧	12.7φ	28.6φ
⑨	15.9φ	28.6φ
⑩	19.1φ	31.8φ

貫通穴あけリスト

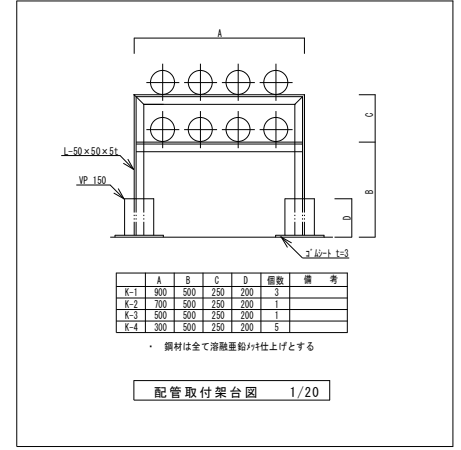
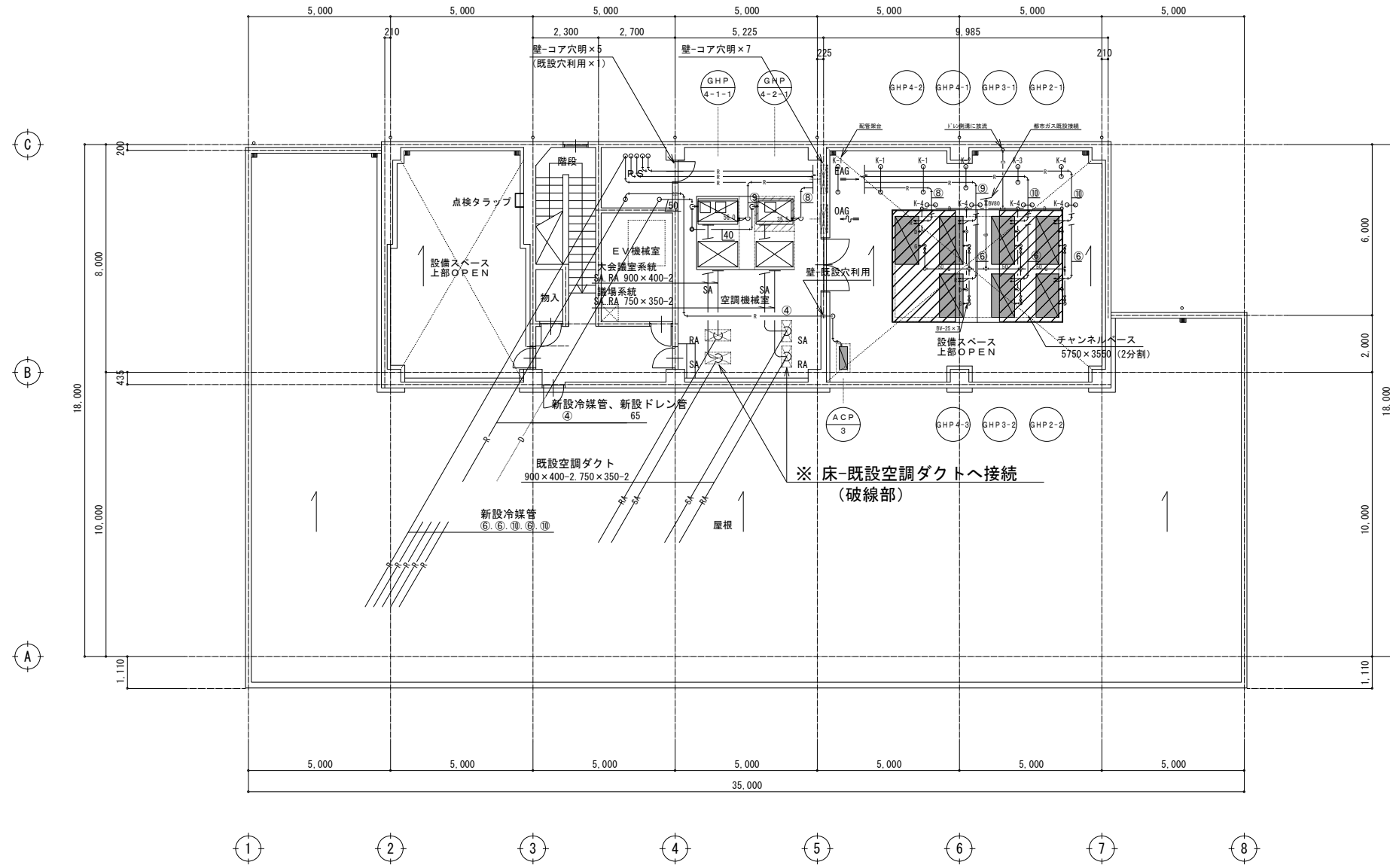
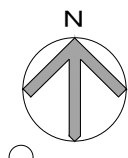
150t	175φ	
	150φ	
	125φ	6.0
	75φ	

シンボル部分は機器の更新を示す。
空調配管(冷媒、ドレン管)は全て新設配管とする。
空調ダクトは再利用とし、吹出、吸込口は一時撤去の上、清掃後に再取付とする。

配管工事に際してはあと施工アンカー+吊りボルトにて施工を行う事
インペイ型空調室内機のキャンバス継ぎ手、接続ダクト本工事
冷媒管区画貫通箇所については適切に処理材を使い施工する事。
ドレン管区画貫通箇所についても適切に処理材を使い施工する事。

4階平面図 1/100

GHP4-1-1	GHP4-1-2
SAファン-	SAファン-
1400×900×900H	1300×900×900H
消音内貼 GW-50t	消音内貼 GW-50t
RAファン-	RAファン-
1400×900×900H	1400×900×900H
消音内貼 GW-25t	消音内貼 GW-25t



5階平面図 1/100

凡例

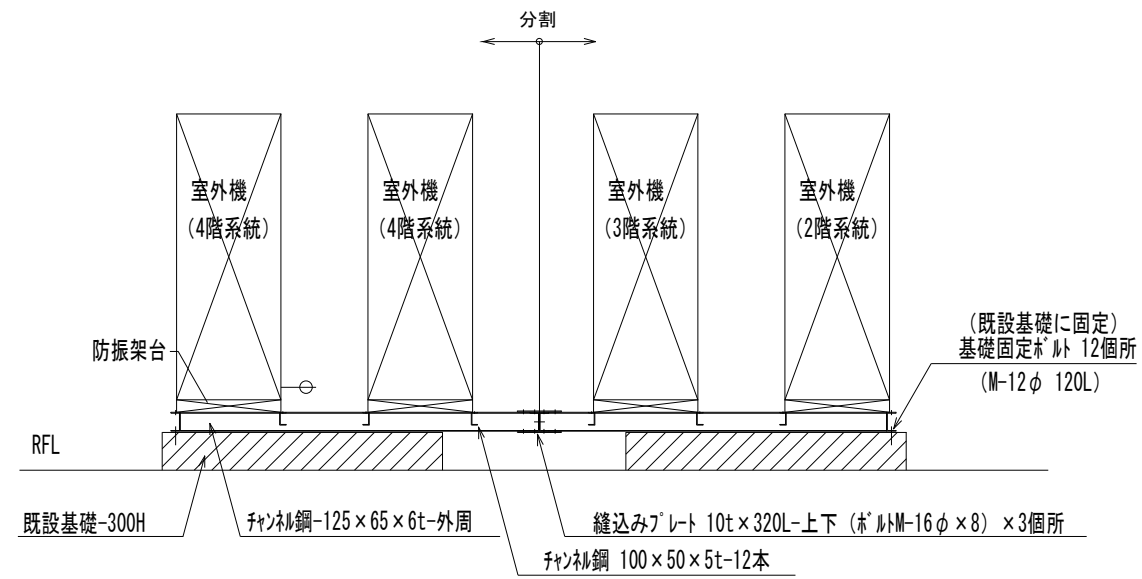
冷媒配管サイズ表		
記号	液管	ガス管
①	6.4φ	9.5φ
②	6.4φ	12.7φ
③	9.5φ	12.7φ
④	9.5φ	15.9φ
⑤	9.5φ	19.1φ
⑥	9.5φ	22.2φ
⑦	12.7φ	25.4φ
⑧	12.7φ	28.6φ
⑨	15.9φ	28.6φ
⑩	19.1φ	31.8φ

貫通穴あけリスト

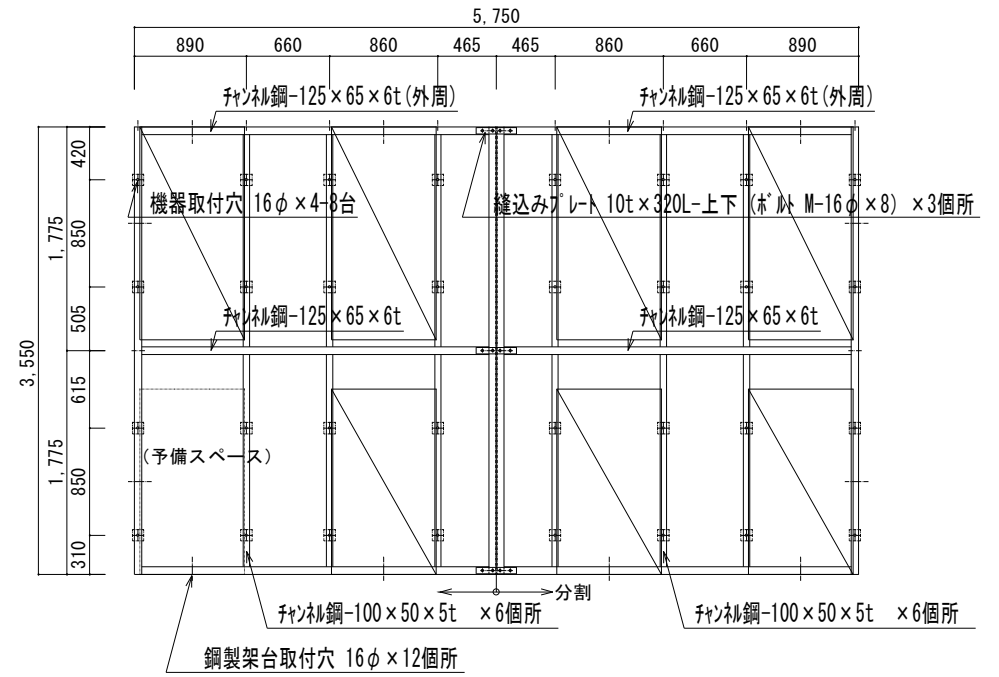
150t	175φ	
	150φ	
	125φ	12.0
	75φ	

シンボル部分は機器の更新を示す。
 空調配管（冷媒、ドレン管）は全て新設配管とする。
 空調ダクト（SA、RAファン-共）は新設取替とする。
 尚、接続による影響部分のダクトは新設とする。

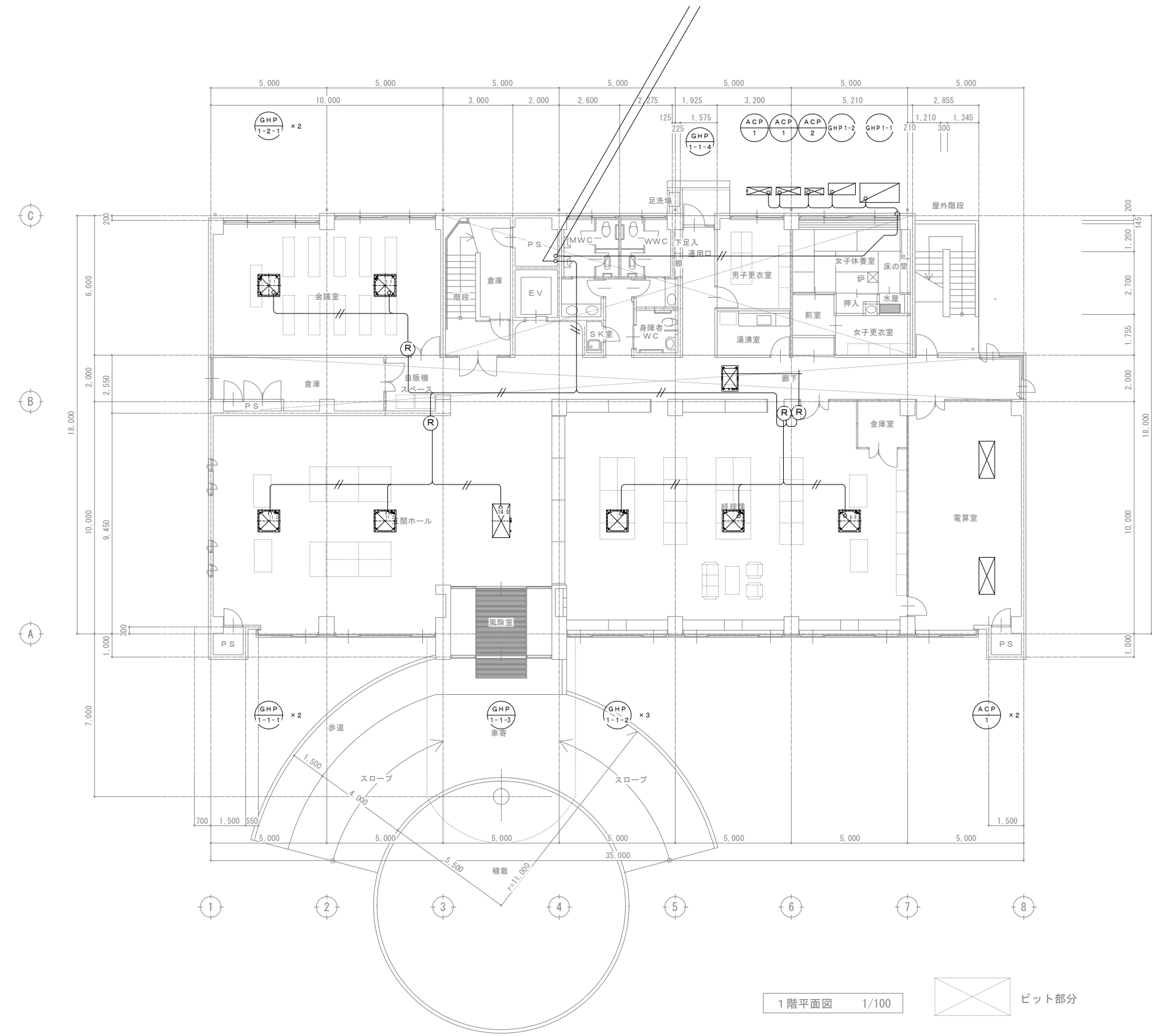
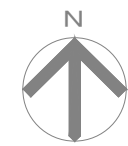
配管工事に際してはあと施工アンカー+吊りボルトにて施工を行う事
 インベイ型空調室内機のキャンバス継ぎ手、接続ダクト本工事
 冷媒管区画貫通箇所については適切に処理材を使い施工する事。
 ドレン管区画貫通箇所についても適切に処理材を使い施工する事。



室外機立面図 1/30



室外機鋼製架台図 (2分割) 1/30

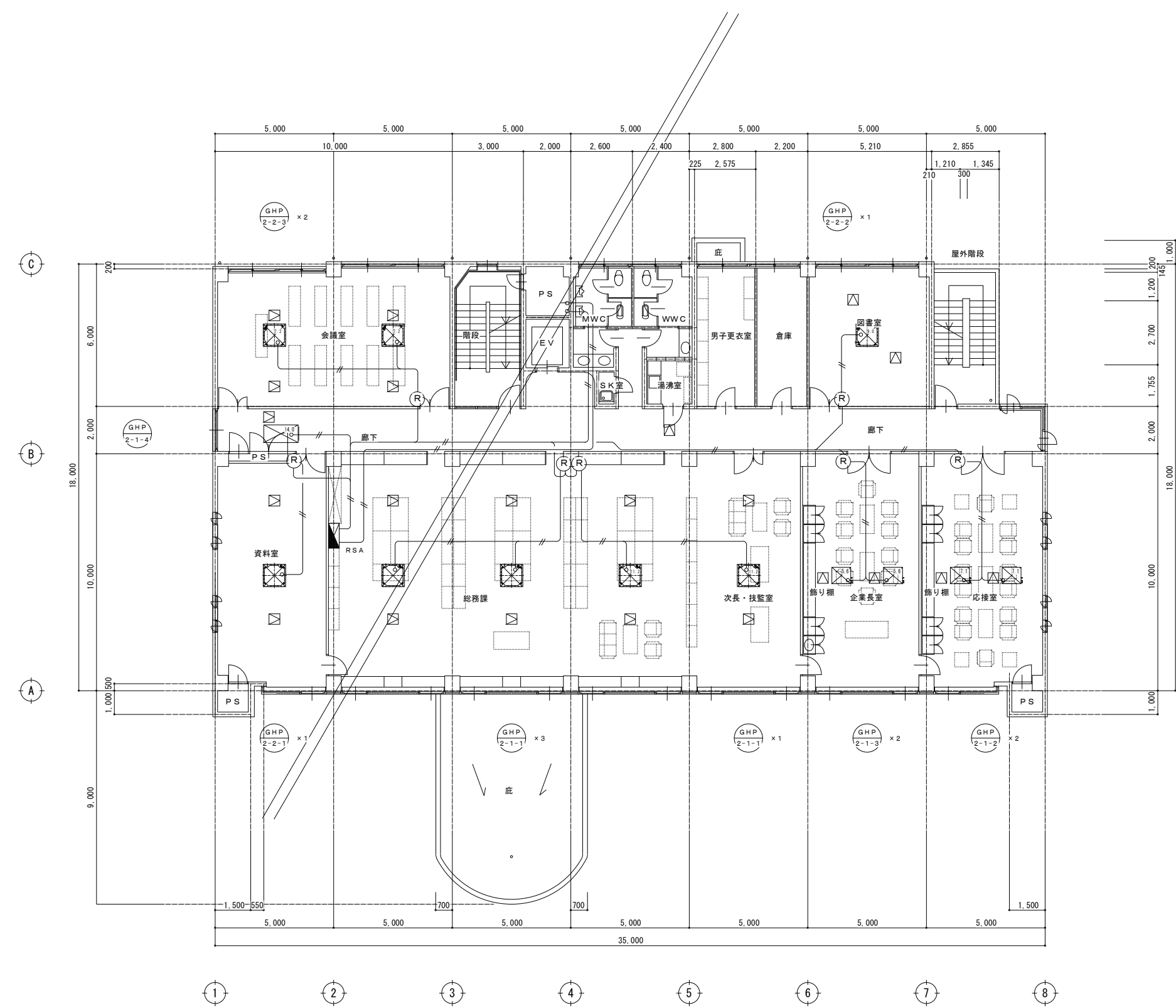
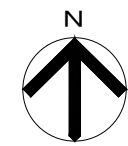


1階平面図 1/100



配線リスト
 // EM1.25sq-2c

共通事項
 空調手元リモコンへの立下り部については既設配管利用の事。
 貫通、区画処理については冷媒管と同じ箇所を施工するものとする。



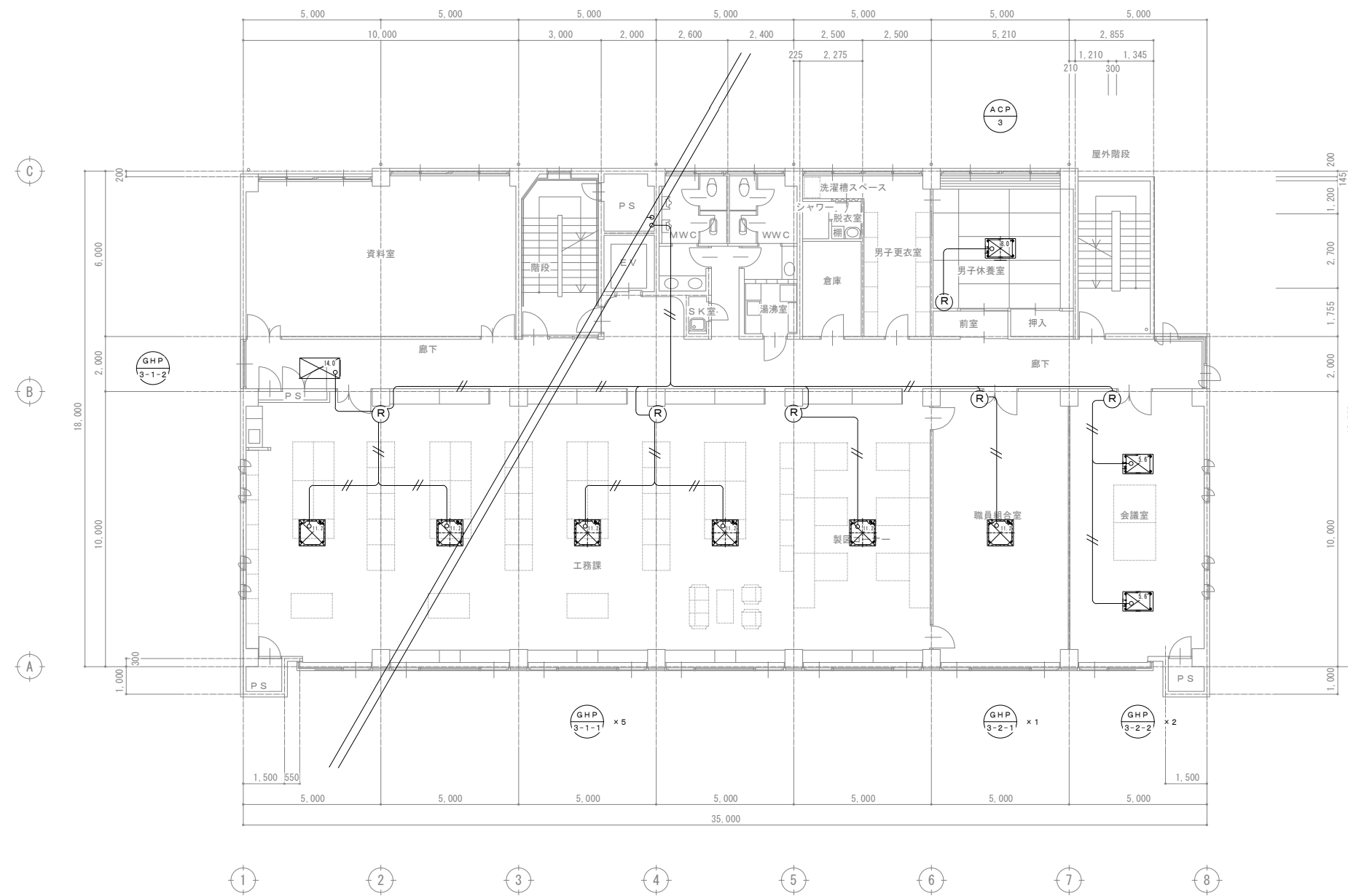
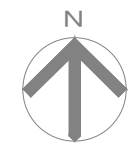
2階平面図 1/100

配線リスト

EM1.25sq-2c

共通事項

空調手元リモコンへの立下り部については既設配管利用の事。
貫通、区画処理については冷媒管と同じ箇所を施工するものとする。



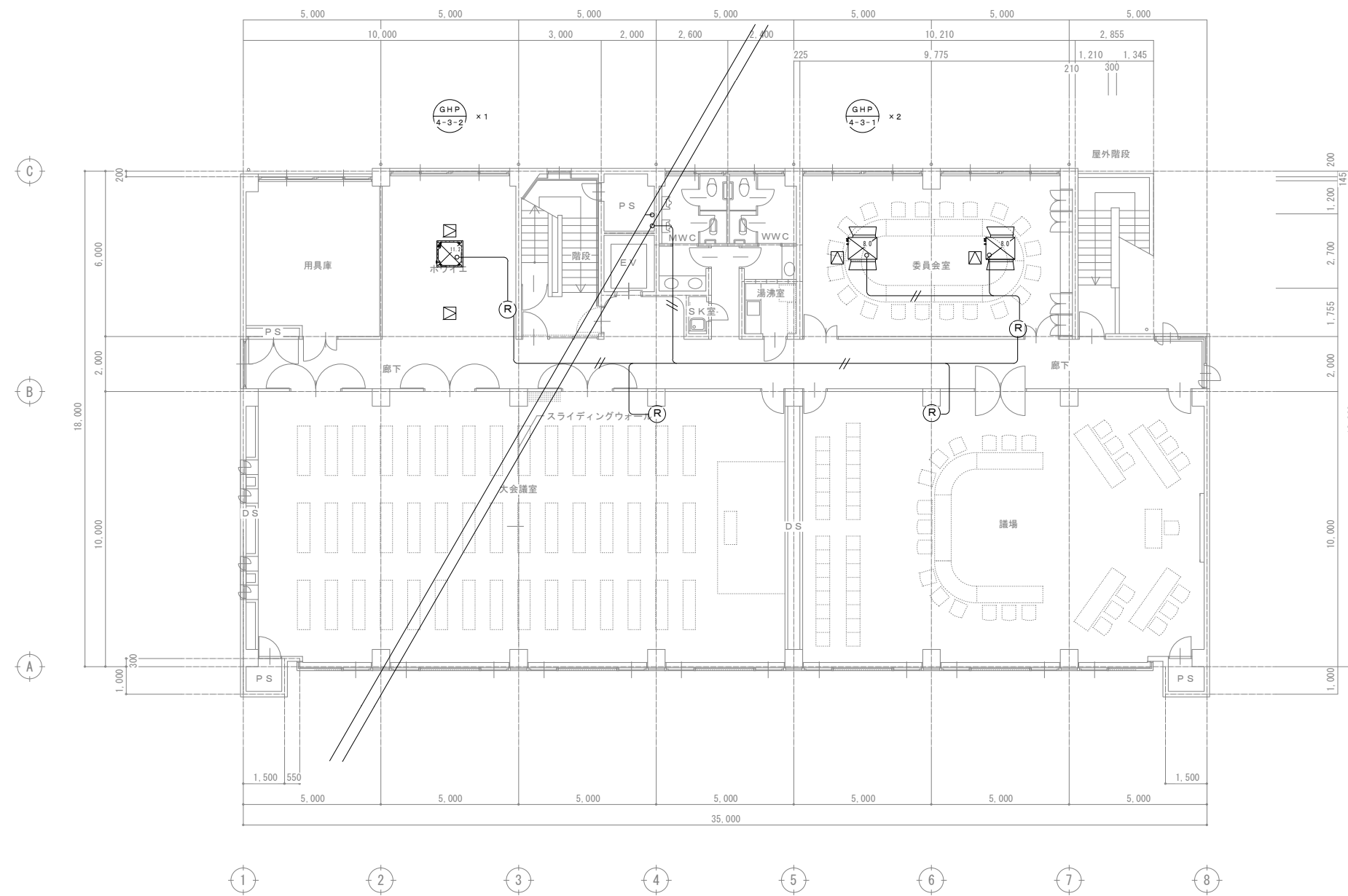
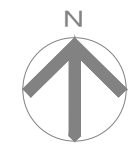
3階平面図 1/100

配線リスト

// EM1. 25sq-2c

共通事項

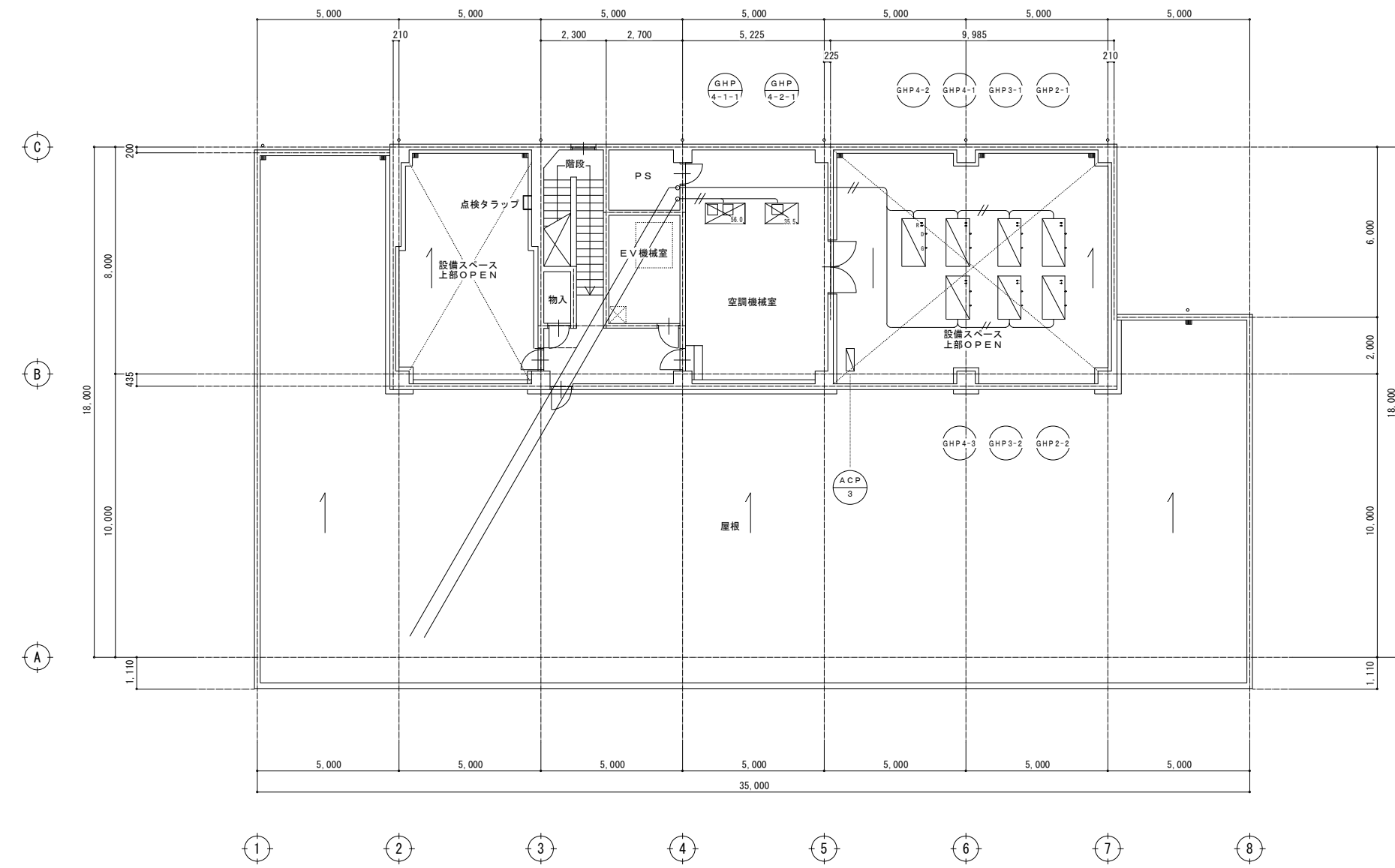
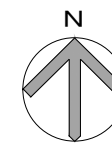
空調手元リモコンへの立下り部については既設配管利用の事。
貫通、区画処理については冷媒管と同じ箇所を施工するものとする。



4階平面図 1/100

配線リスト
// EM1.25sq-2c

共通事項
空調手元リモコンへの立下り部については既設配管利用の事。
貫通、区画処理については冷媒管と同じ箇所を施工するものとする。



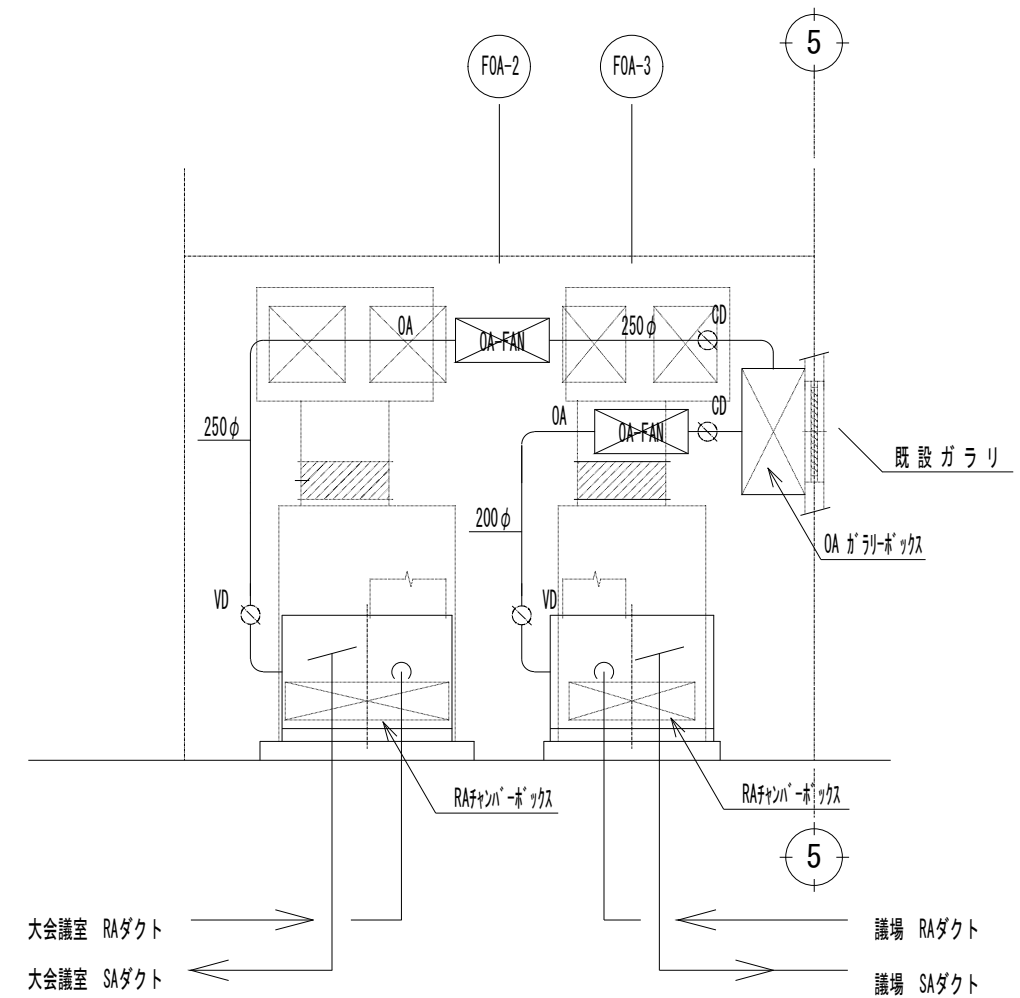
5階平面図 1/100

配線リスト
// EM1.25sq-2c

共通事項
空調手元リモコンへの立下り部については既設配管利用の事。
貫通、区画処理については冷媒管と同じ箇所を施工するものとする。

換気機器表

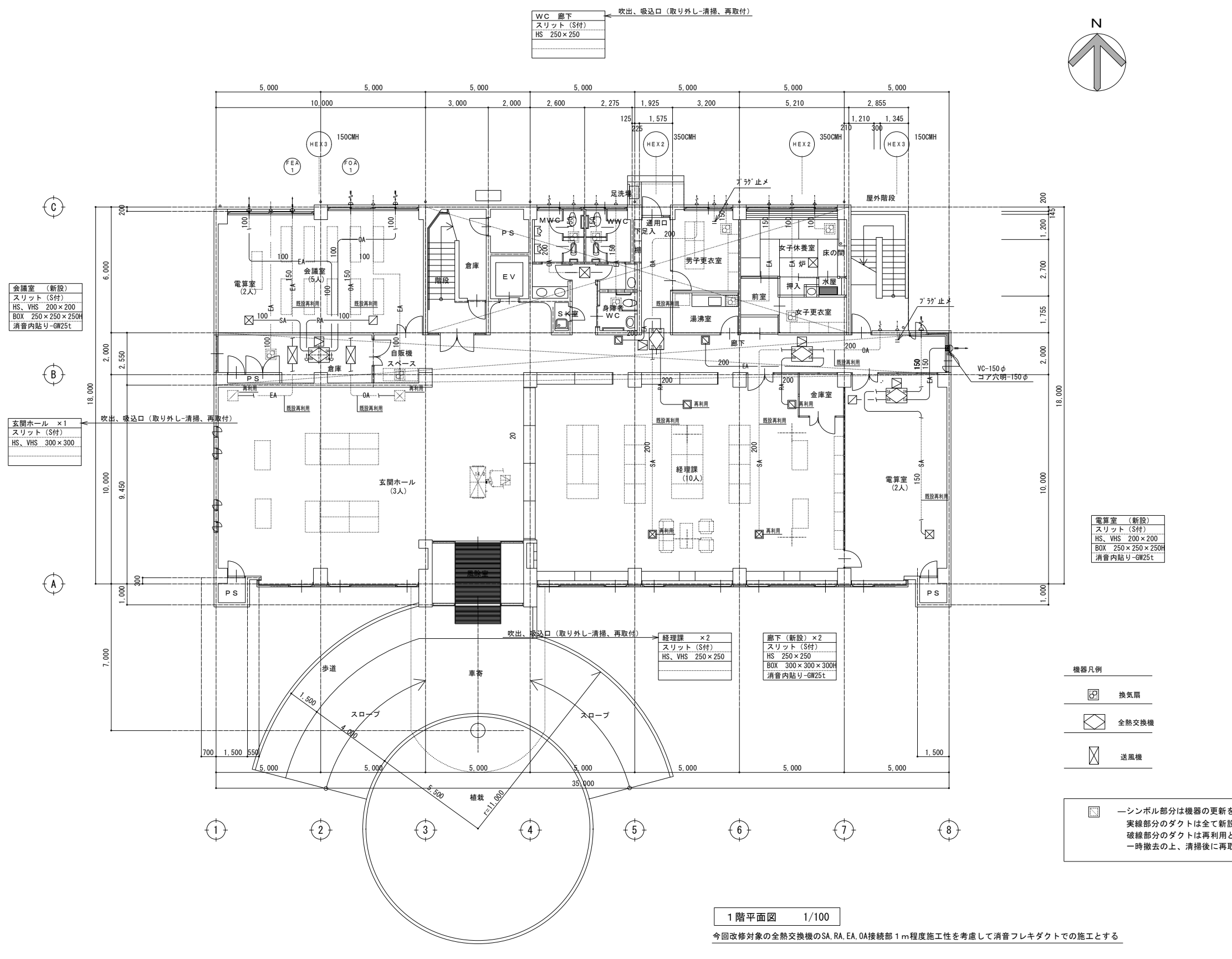
記号	名称	仕様	数量	備考
HEX-1	全熱交換機 (天井埋込型)	処理風量 500CMH x 250Pa x 260W x 1φ-200V (マイコン搭載型フリーランタイプ) コントロールスイッチ、防振吊金具共	1	2階会議室
HEX-2	全熱交換機 (天井埋込型)	処理風量 350CMH x 185Pa x 140W x 1φ-200V (マイコン搭載型フリーランタイプ) コントロールスイッチ、防振吊金具共	8	1階経理課 x 2 2階総務課、次長・技監室、企業長室 3階工務課、製図コーナー、職員組合室
HEX-3	全熱交換機 (天井埋込型)	処理風量 150CMH x 210Pa x 75W x 1φ-200V (マイコン搭載型フリーランタイプ) コントロールスイッチ、防振吊金具共	2	1階会議室、電算室
FEA-1	中間ダクトファン	(消音形) 500CMH x 157Pa x 87.5W x 1φ-100V コントロールスイッチ、防振吊金具共	1	1階玄関ホール
FOA-1	中間ダクトファン	(消音形) 500CMH x 157Pa x 87.5W x 1φ-100V コントロールスイッチ、防振吊金具共	1	1階玄関ホール
FOA-2	中間ダクトファン	(消音形) 1200CMH x 265Pa x 348W x 1φ-100V コントロールスイッチ、防振吊金具共	1	5階機械室 (大会議室)
FOA-3	中間ダクトファン	(消音形) 600CMH x 157Pa x 125W x 1φ-100V コントロールスイッチ、防振吊金具共	1	5階機械室 (議場)
FOA-4	中間ダクトファン	(消音形) 300CMH x 78Pa x 65W x 1φ-100V コントロールスイッチ、防振吊金具共	3	2階応接室、3階会議室、4階委員会室



5階機械室換気ダクト系統図 1/30

凡例

記号	名称	備考
—OA—	外気取入ダクト	垂鉛鉄板 スパイラルダクト
—EA—	排気ダクト	垂鉛鉄板 スパイラルダクト
☒	吹出口	形状・サイズは図示による。
☑	吸込口	形状・サイズは図示による。
☒ ☑	天井換気扇、送風機	
☒ ☑	空調換気扇	



WC 廊下
スリット (S付)
HS 250×250

会議室 (新設)
スリット (S付)
HS、VHS 200×200
BOX 250×250×250H
消音内貼り-GW25t

玄関ホール ×1
スリット (S付)
HS、VHS 300×300

電算室 (新設)
スリット (S付)
HS、VHS 200×200
BOX 250×250×250H
消音内貼り-GW25t

経理課 ×2
スリット (S付)
HS、VHS 250×250

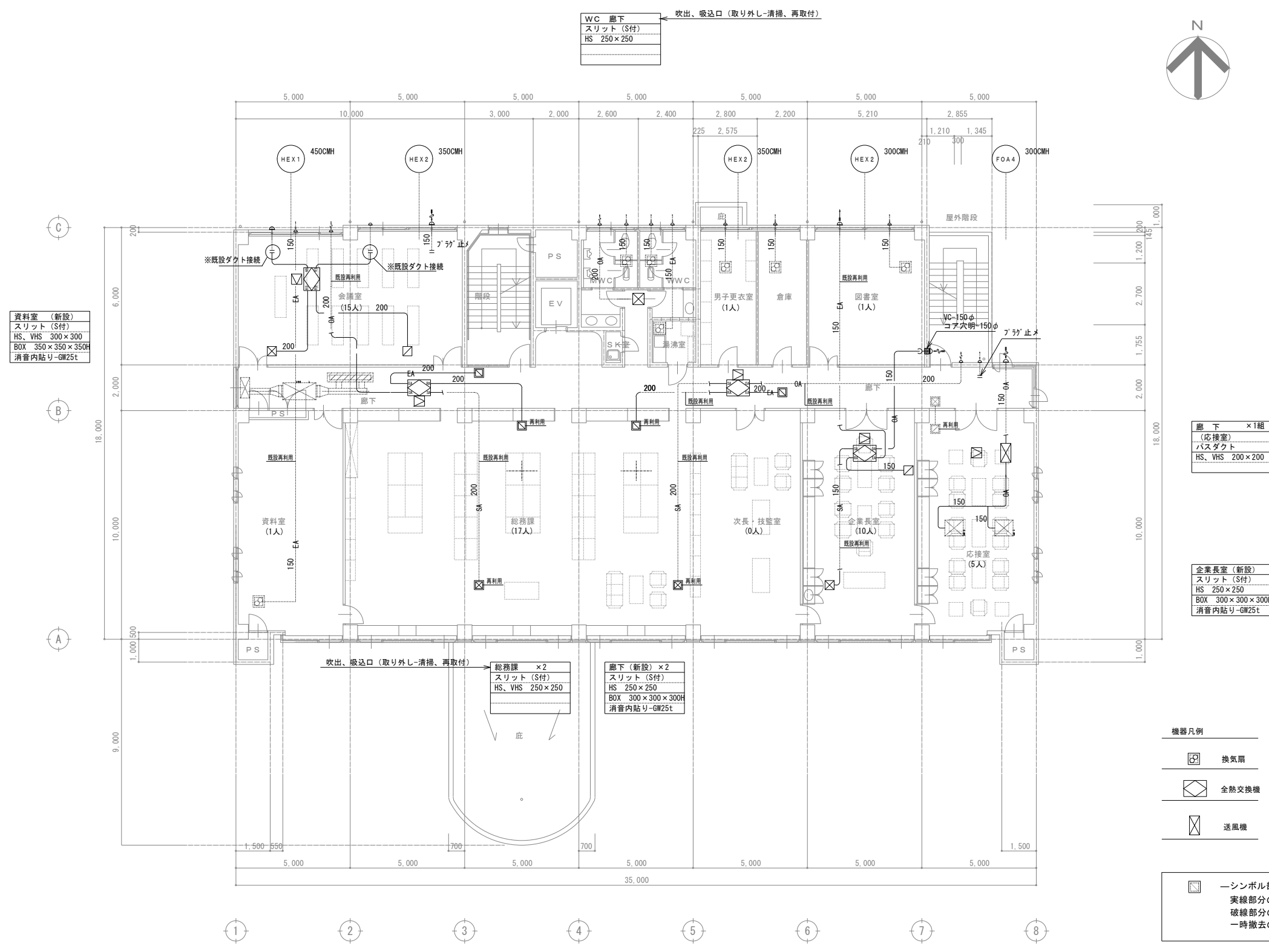
廊下 (新設) ×2
スリット (S付)
HS 250×250
BOX 300×300×300H
消音内貼り-GW25t

- 機器凡例
- 換気扇
 - 全熱交換機
 - 送風機

シンボル部分は機器の更新を示す。
実線部分のダクトは全て新設とする。
破線部分のダクトは再利用とし、吹出、吸込口は
一時撤去の上、清掃後に再取付とする。

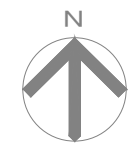
1階平面図 1/100

今回改修対象の全熱交換機のSA, RA, EA, OA接続部1m程度施工性を考慮して消音フレキダクトでの施工とする



資料室 (新設)
スリット (S付)
HS、VHS 300×300
BOX 350×350×350H
消音内貼り-GW25t

WC 廊下
スリット (S付)
HS 250×250



廊下 ×1組
(応接室)
バスダクト
HS、VHS 200×200

企業長室 (新設)
スリット (S付)
HS 250×250
BOX 300×300×300H
消音内貼り-GW25t

吹出、吸込口 (取り外し-清掃、再取付)
総務課 ×2
スリット (S付)
HS、VHS 250×250

廊下 (新設) ×2
スリット (S付)
HS 250×250
BOX 300×300×300H
消音内貼り-GW25t

- 機器凡例
- 換気扇
 - 全熱交換機
 - 送風機

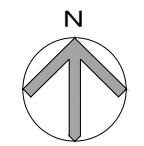
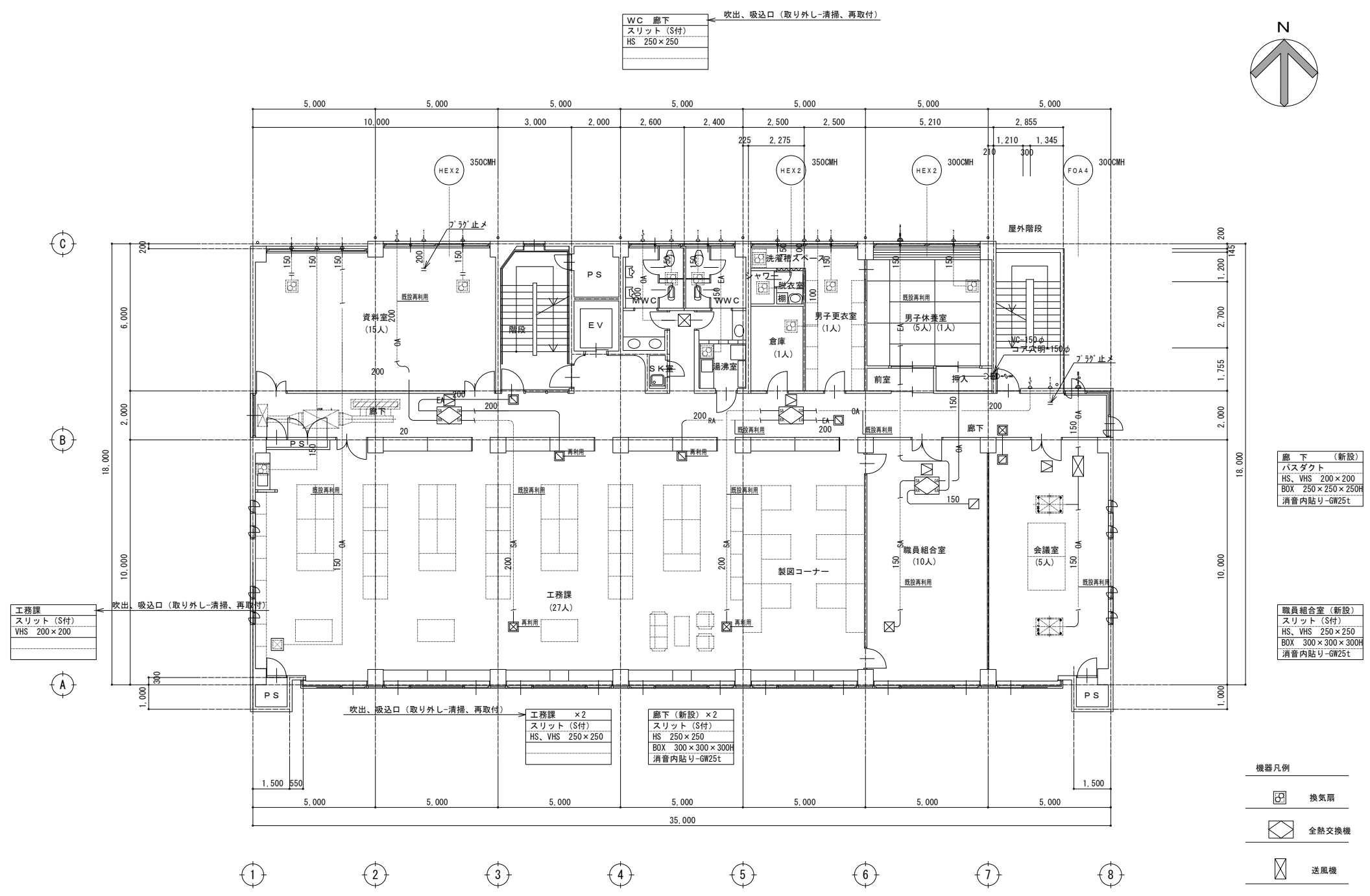
シンボル部分は機器の更新を示す。
実線部分のダクトは全て新設とする。
破線部分のダクトは再利用とし、吹出、吸込口は
一時撤去の上、清掃後に再取付とする。

貫通穴あけリスト

150t	175φ	
	150φ	1.0
	125φ	
	75φ	

2階平面図 1/100

今回改修対象の全熱交換機のSA、RA、EA、OA接続部1m程度施工性を考慮して消音フレキダクトでの施工とする



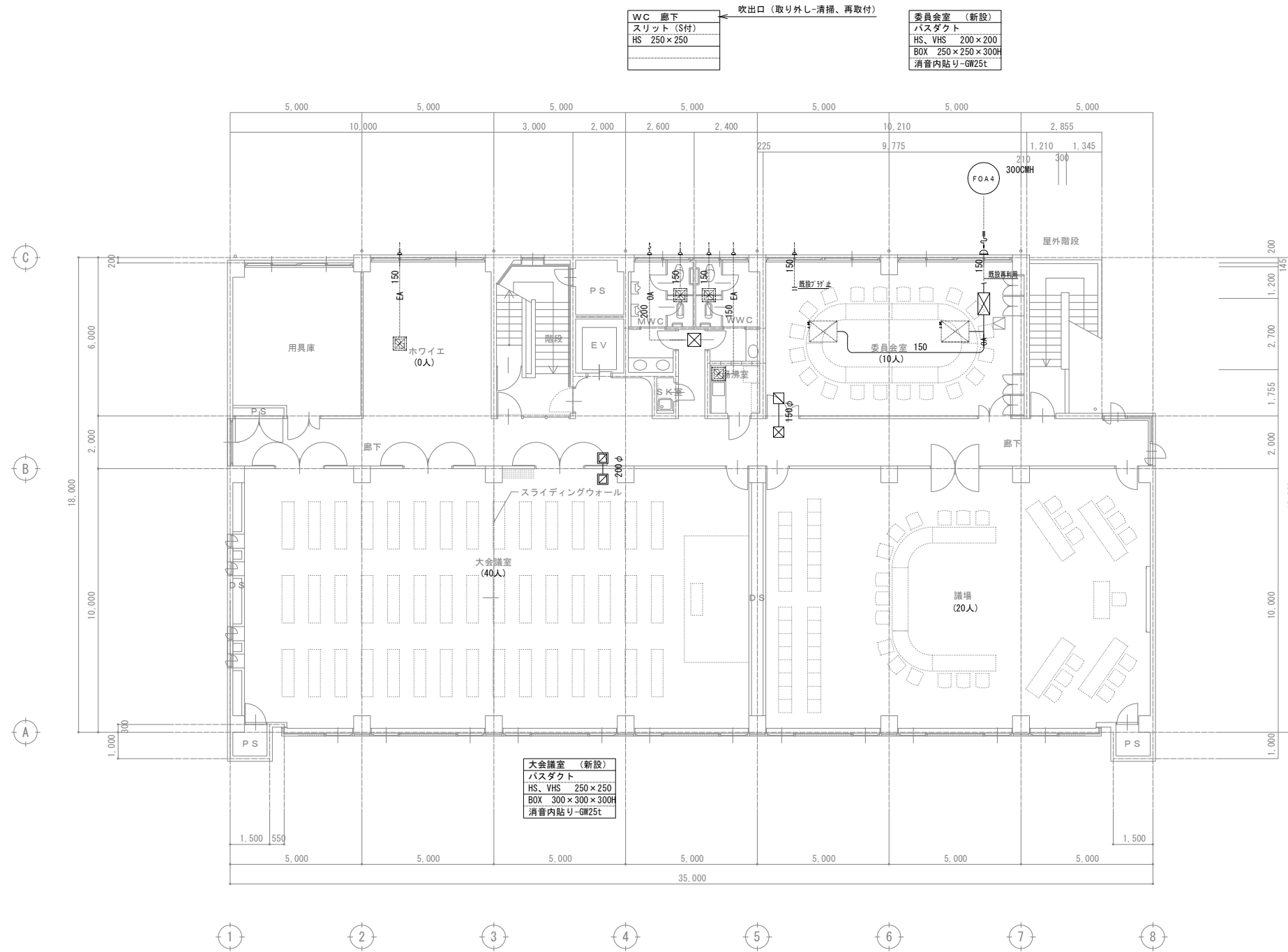
- 廊下 (新設)**
 バスダクト
 HS, VHS 200×200
 BOX 250×250×250H
 消音内貼り-GW25t
- 職員組合室 (新設)**
 スリット (S付)
 HS, VHS 250×250
 BOX 300×300×300H
 消音内貼り-GW25t

- 機器凡例
- 換気扇
 - 全熱交換機
 - 送風機

3階平面図 1/100

今回改修対象の全熱交換機のSA, RA, EA, OA接続部1m程度施工性を考慮して消音フレキダクトでの施工とする

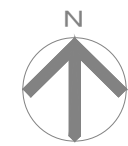
シンボル部分は機器の更新を示す。
 実線部分のダクトは全て新設とする。
 破線部分のダクトは再利用とし、吹出、吸込口は
 一時撤去の上、清掃後に再取付とする。



WC 廊下
スリット (S付)
HS 250×250

委員会室 (新設)
バスダクト
HS、VHS 200×200
BOX 250×250×300H
消音内貼り-GW25t

大会議室 (新設)
バスダクト
HS、VHS 250×250
BOX 300×300×300H
消音内貼り-GW25t



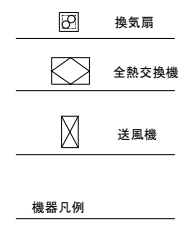
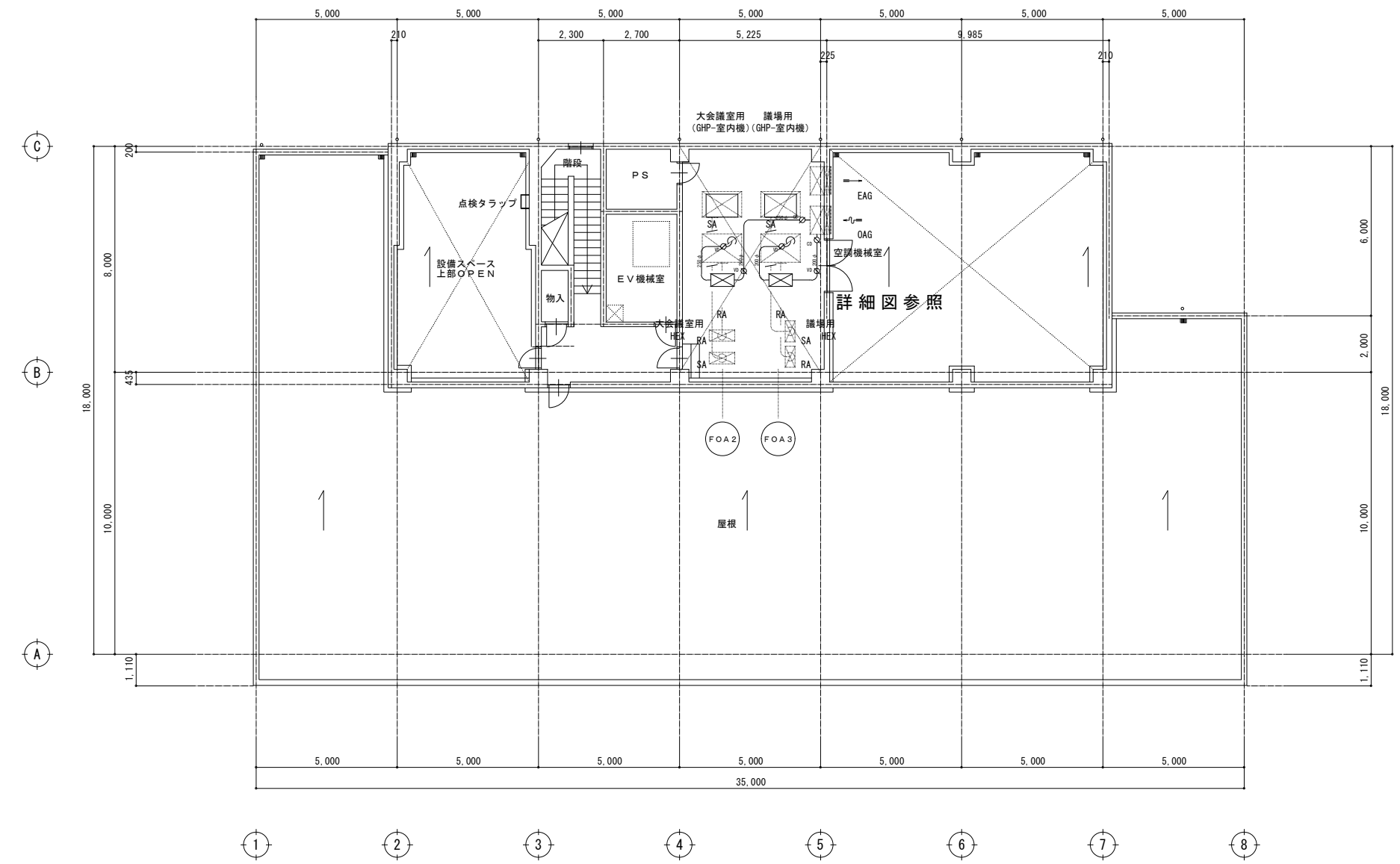
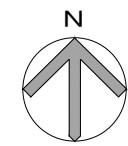
機器凡例

- 換気扇
- 全熱交換機
- 送風機

シンボル部分は機器の更新を示す。
実線部分のダクトは全て新設とする。
破線部分のダクトは再利用とし、吹出、吸込口は
一時撤去の上、清掃後に再取付とする。

4階平面図 1/100

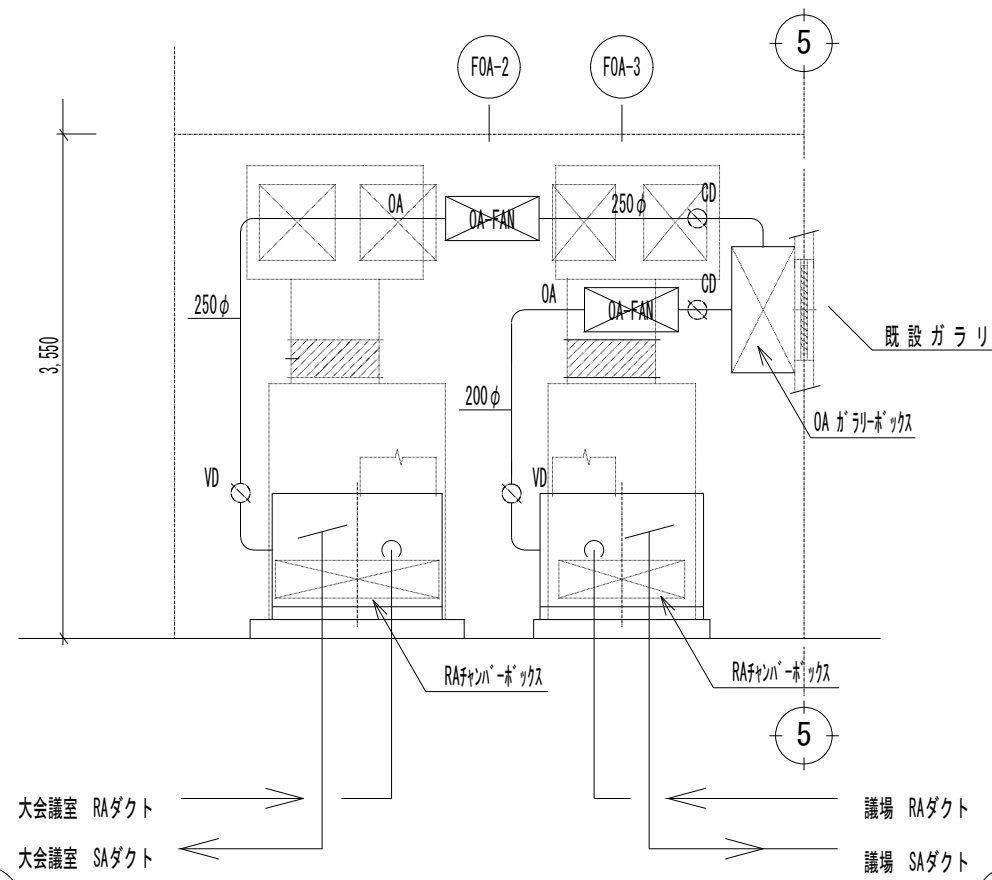
今回改修対象の全熱交換機のSA, RA, EA, OA接続部 1m程度施工性を考慮して消音フレキダクトでの施工とする



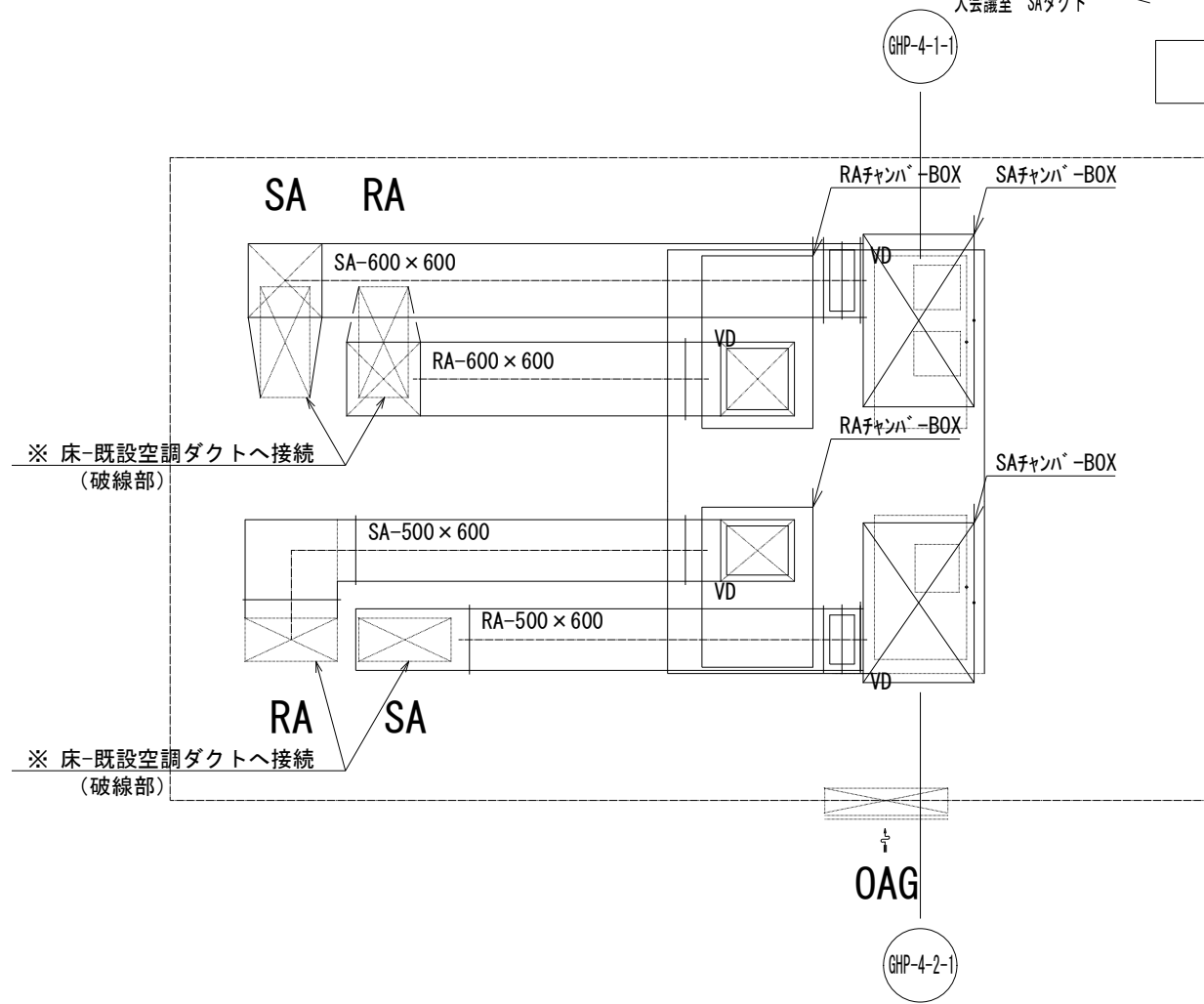
5階平面図 1/100

今回改修対象の全熱交換機のSA, RA, EA, OA接続部 1m程度施工性を考慮して消音フレキダクトでの施工とする

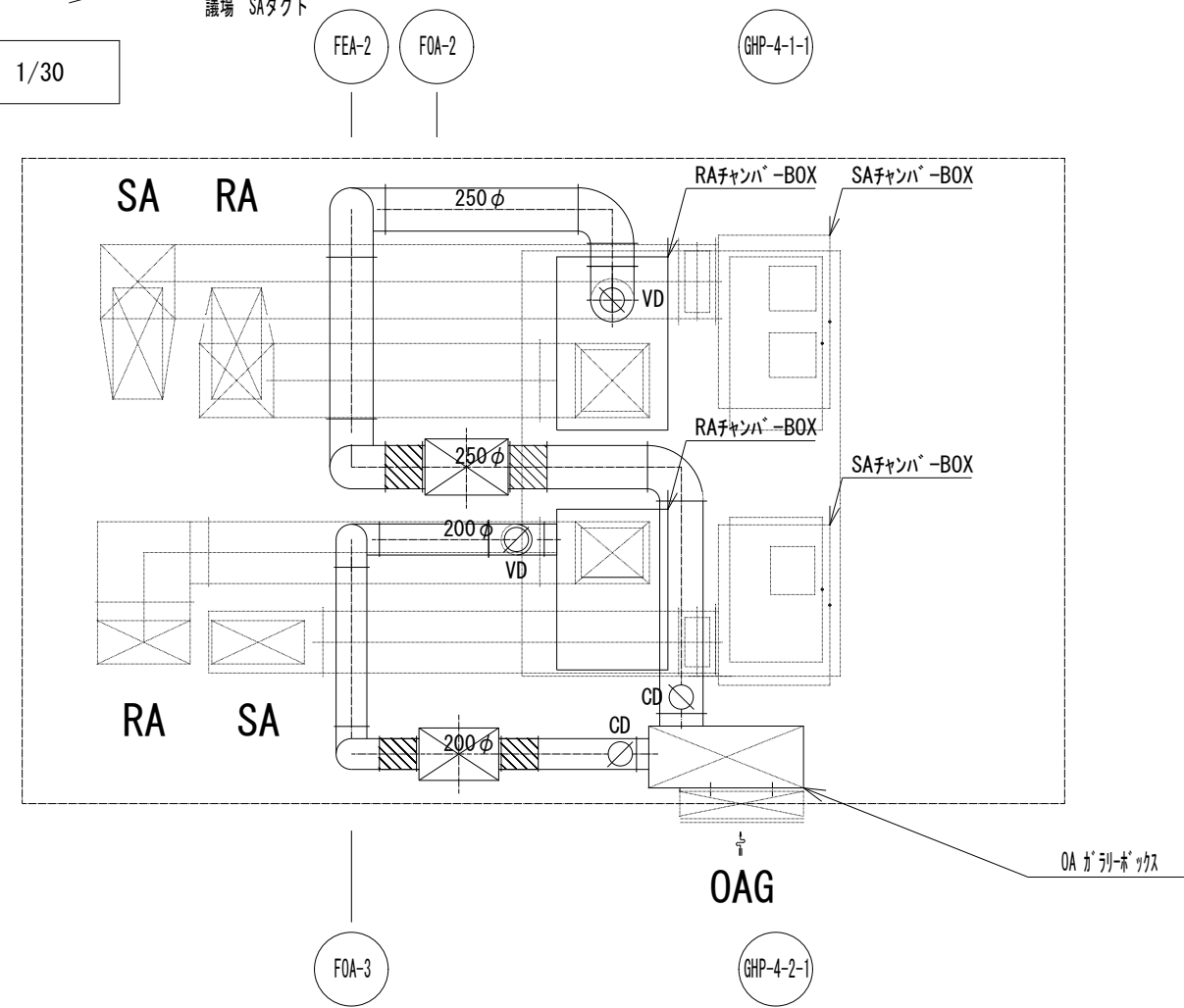
斜線部分は機器、換気ダクトの撤去部分を示す。
破線部分の換気ダクトは清掃の後再利用する。



5階機械室換気ダクト系統図 1/30



5階機械室空調ダクト図 1/30



5階機械室換気ダクト図 1/30

空調機器表

記号	名称	仕様	数量	備考
CU	冷却塔一体型直焚き	冷房能力 50 USRT、暖房能力 1.350.000KW	2	5階 設備スペース (吸収剤回収)
	冷温水ユニット	都市ガス焚き、5C、冷温水ポンプ内臓、付属品一式他		コンクリート基礎再利用
EXT	膨張タンク	FRP製 100L 取付ブラケット 共	1	5階 設備スペース
AHU	エアハンドリングユニット	床置型 冷房能力 44,100Kcal/Hr 暖房能力 22,900Kcal/Hr エルミネーター、防振架台 共	1	5階 空調機械室 コンクリート基礎再利用
ACP-1	空冷ヒートポンプ式エアコン	ツイン (天井カセット) 冷房能力 14,000Kcal/Hr 暖房能力 15,200Kcal/Hr リモコン、標準フィルター、化粧パネル 共	1	1階 電算室 (冷媒回収) (室外機 1階 設備スペース)
ACP-3	空冷ヒートポンプ式エアコン	シングル (壁掛) 冷房能力 5,600Kcal/Hr 暖房能力 6,700Kcal/Hr リモコン、標準フィルター 共	1	1階 女子休養室 (冷媒回収) (室外機 1階 設備スペース)
ACP-4	空冷ヒートポンプ式エアコン	シングル (壁掛) 冷房能力 2,200Kcal/Hr 暖房能力 2,500Kcal/Hr リモコン、標準フィルター 共	1	1階 女子更衣室 (冷媒回収) (室外機 1階 設備スペース)
FCU-81	ファンコイルユニット	(天井カセット) 冷房能力 5,940Kcal/Hr 暖房能力 8,080Kcal/Hr	6	1階 経理課
FCU-61	ファンコイルユニット	(天井カセット) 冷房能力 4,450Kcal/Hr 暖房能力 6,580Kcal/Hr	8	1階 会議室、玄関ホール
FCU-62	ファンコイルユニット	(天井埋込型) 冷房能力 4,450Kcal/Hr 暖房能力 6,580Kcal/Hr	1	1階 玄関ホール
FCU-61	ファンコイルユニット	(天井カセット) 冷房能力 4,450Kcal/Hr 暖房能力 6,580Kcal/Hr	14	2階 会議室、資料室、経理課
FCU-41	ファンコイルユニット	(天井カセット) 冷房能力 3,200Kcal/Hr 暖房能力 4,680Kcal/Hr	2	2階 図書室
FCU-82	ファンコイルユニット	(天井埋込型) 冷房能力 5,940Kcal/Hr 暖房能力 8,080Kcal/Hr	4	2階 企業長室、応接室
ACP-2	空冷ヒートポンプ式エアコン	ツイン (天井カセット) 冷房能力 14,000Kcal/Hr 暖房能力 15,200Kcal/Hr リモコン、標準フィルター 共	1	3階 男子休養室 (冷媒回収) (室外機 5階 設備スペース)
ACP-5	空冷ヒートポンプ式エアコン (ビル用マルチエアコン)	冷房能力 43,000Kcal/Hr 暖房能力 48,160Kcal/Hr 室内機 (天井カセット4方向) 冷房能力 9,320Kcal/Hr 暖房能力 10,750Kcal/Hr × 4台 リモコン、標準フィルター 共	1	3階 工務課 (冷媒回収) (室外機 5階 設備スペース)
FCU-61	ファンコイルユニット	(天井カセット) 冷房能力 4,450Kcal/Hr 暖房能力 6,580Kcal/Hr	14	3階 工務課、職員組合室、会議室
FCU-61	ファンコイルユニット	(天井カセット) 冷房能力 5,940Kcal/Hr 暖房能力 8,080Kcal/Hr	2	4階 ホワイエ
FCU-121	ファンコイルユニット	(天井埋込型) 冷房能力 7,280Kcal/Hr 暖房能力 10,800Kcal/Hr	2	4階 委員会室

産業廃棄物処分(臭化リチウム、冷媒ガス)について

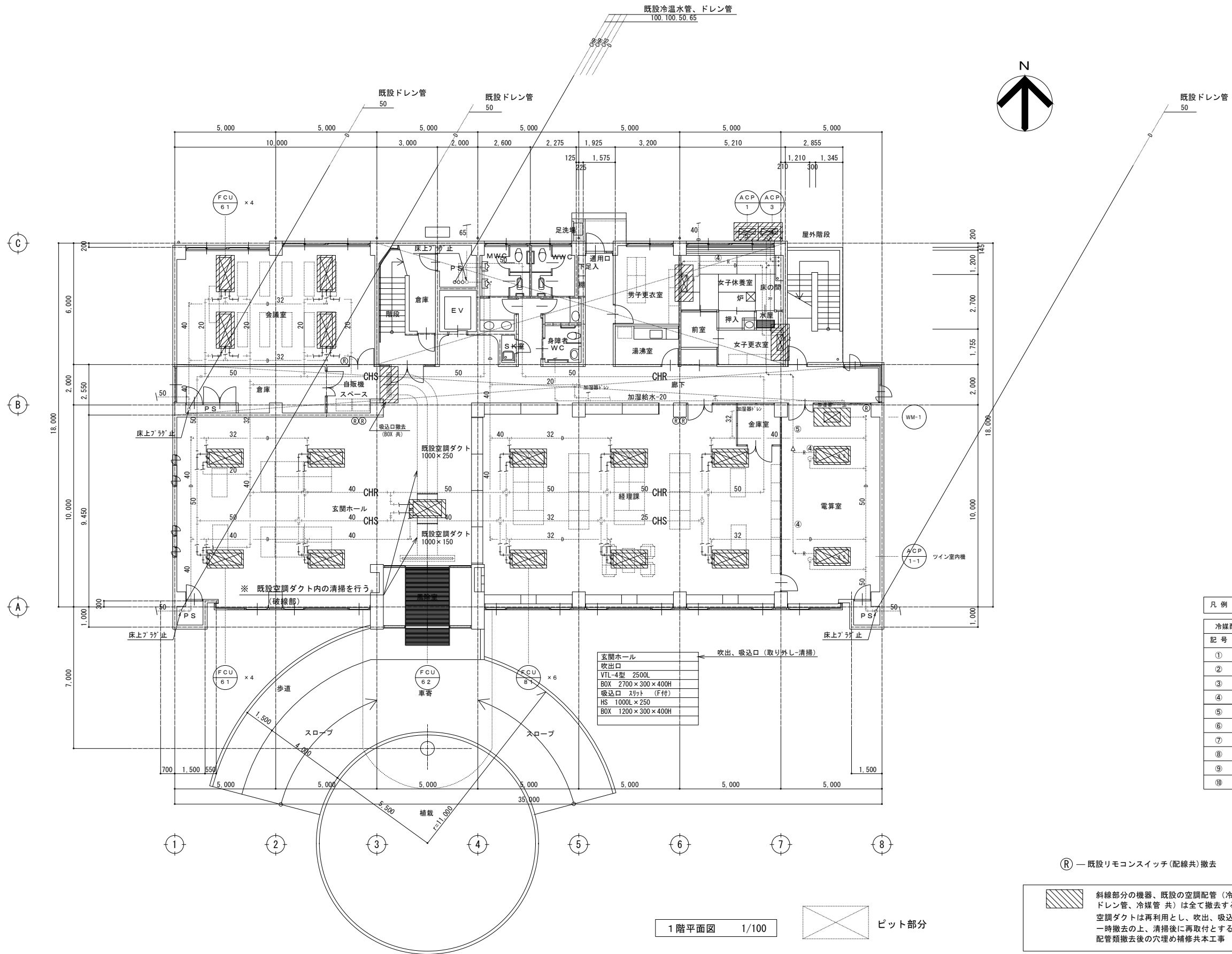
臭化リチウム溶液の回収については強い毒性をもっているため専門の業者による。特別管理廃棄物処理としてマニフェスト発行(証明書)の提出を行う事とする。

フロンの回収も専門の業者により回収破壊処分を適切に行いマニフェスト発行(証明書)の提出を行う事とする。

フロン回収量 28.0kg ※特記仕様書参照

凡例

記号	名称	備考
—R—	冷媒管	冷媒用被覆銅管 JIS H 3300
—D—	ドレン管	硬質ポリ塩化ビニル管
—CHS, CHR—	冷温水管	配管用炭素鋼管 JIS SGP (白)



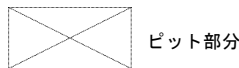
凡例

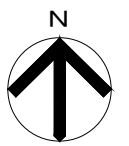
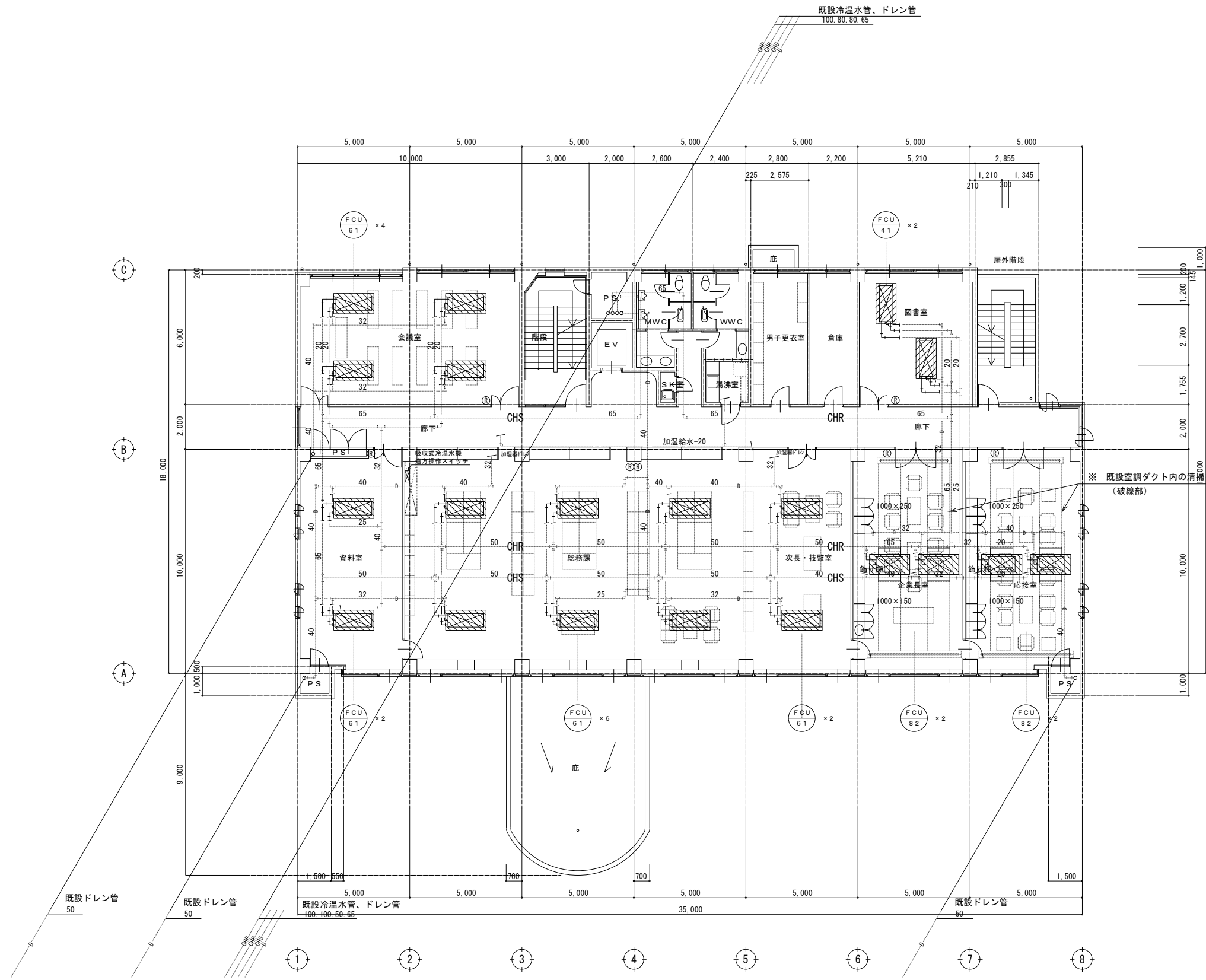
冷媒配管サイズ表		
記号	液管	ガス管
①	6.4φ	9.5φ
②	6.4φ	12.7φ
③	9.5φ	12.7φ
④	9.5φ	15.9φ
⑤	9.5φ	19.1φ
⑥	9.5φ	22.2φ
⑦	12.7φ	25.4φ
⑧	12.7φ	28.6φ
⑨	15.9φ	28.6φ
⑩	19.1φ	31.8φ

- 吹出、吸込口（取り外し・清掃）
- 玄関ホール
 - 吹出口
 - VTL-4型 2500L
 - BOX 2700×300×400H
 - 吸込口 3リットル（F付）
 - HS 1000L×250
 - BOX 1200×300×400H

斜線部分の機器、既設の空調配管（冷温水管、ドレン管、冷媒管 共）は全て撤去する。空調ダクトは再利用とし、吹出、吸込口は一時撤去の上、清掃後に再取付とする。配管類撤去後の穴埋め補修共本工事

1階平面図 1/100





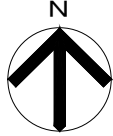
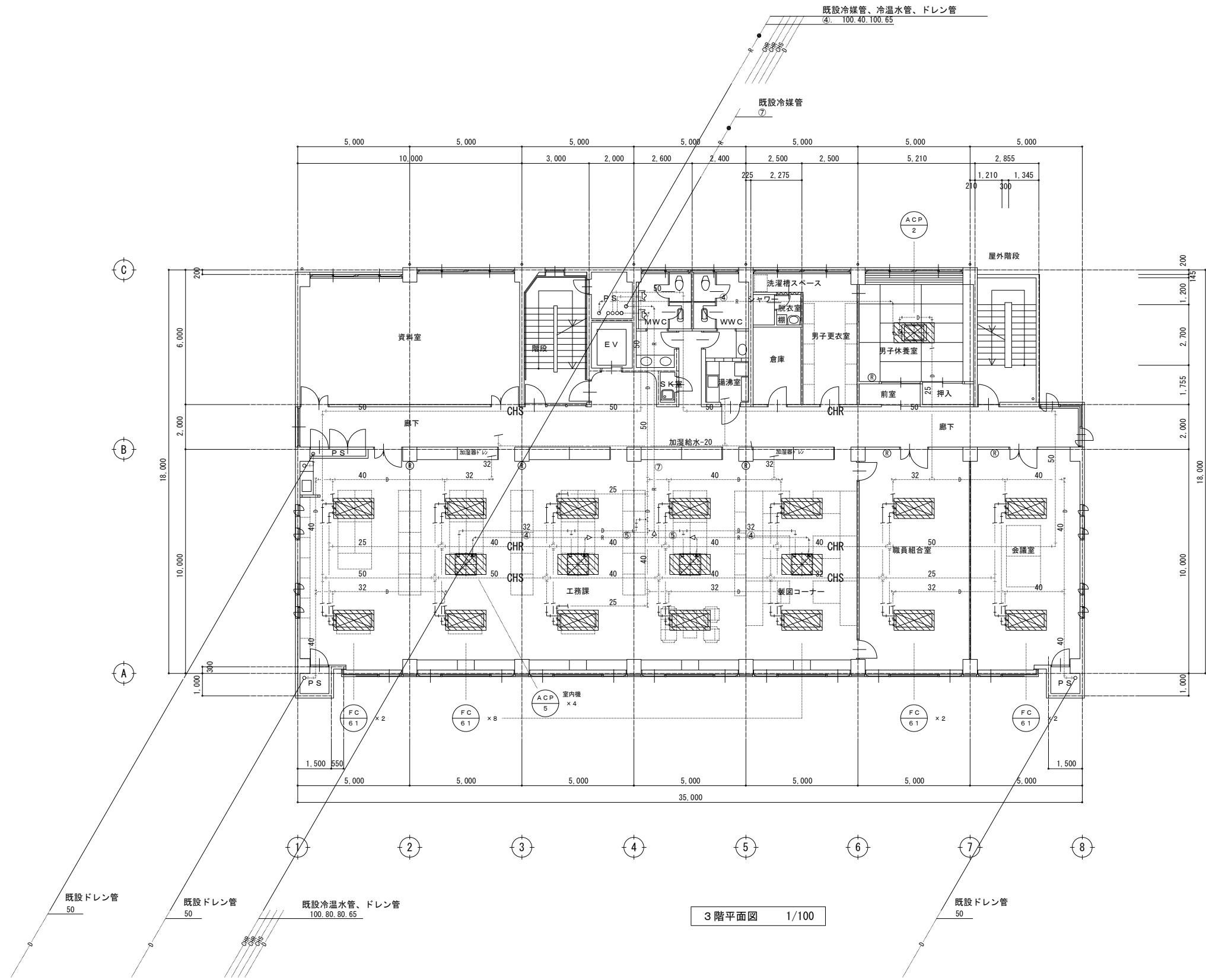
- 企業長室
吹出口
VTL-4型 4000L
BOX 4200×300×400H
吸込口 リット (F付)
HS 3000L×250
BOX 3200×300×400H
吹出、吸込口 (取り外し-清掃)
- 応接室
吹出口
VTL 4000L
BOX 4200×300×400H
吸込口 リット (F付)
HS 3000L×250
BOX 3200×300×400H
吹出、吸込口 (取り外し-清掃)

凡例

冷媒配管サイズ表		
記号	液管	ガス管
①	6.4φ	9.5φ
②	6.4φ	12.7φ
③	9.5φ	12.7φ
④	9.5φ	15.9φ
⑤	9.5φ	19.1φ
⑥	9.5φ	22.2φ
⑦	12.7φ	25.4φ
⑧	12.7φ	28.6φ
⑨	15.9φ	28.6φ
⑩	19.1φ	31.8φ

- ☒ — 既設遠方スイッチ (配線共) 撤去
(吸収式冷水機-冷暖切替、5F給気ファン)
- Ⓡ — 既設リモコンスイッチ (配線共) 撤去
- ▨ — 斜線部分の機器、既設の空調配管 (冷水管、ドレン管、冷媒管 共) は全て撤去する。
空調ダクトは再利用とし、吹出、吸込口は一時撤去の上、清掃後に再取付とする。
配管類撤去後の穴埋め補修共本工事

2階平面図 1/100



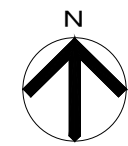
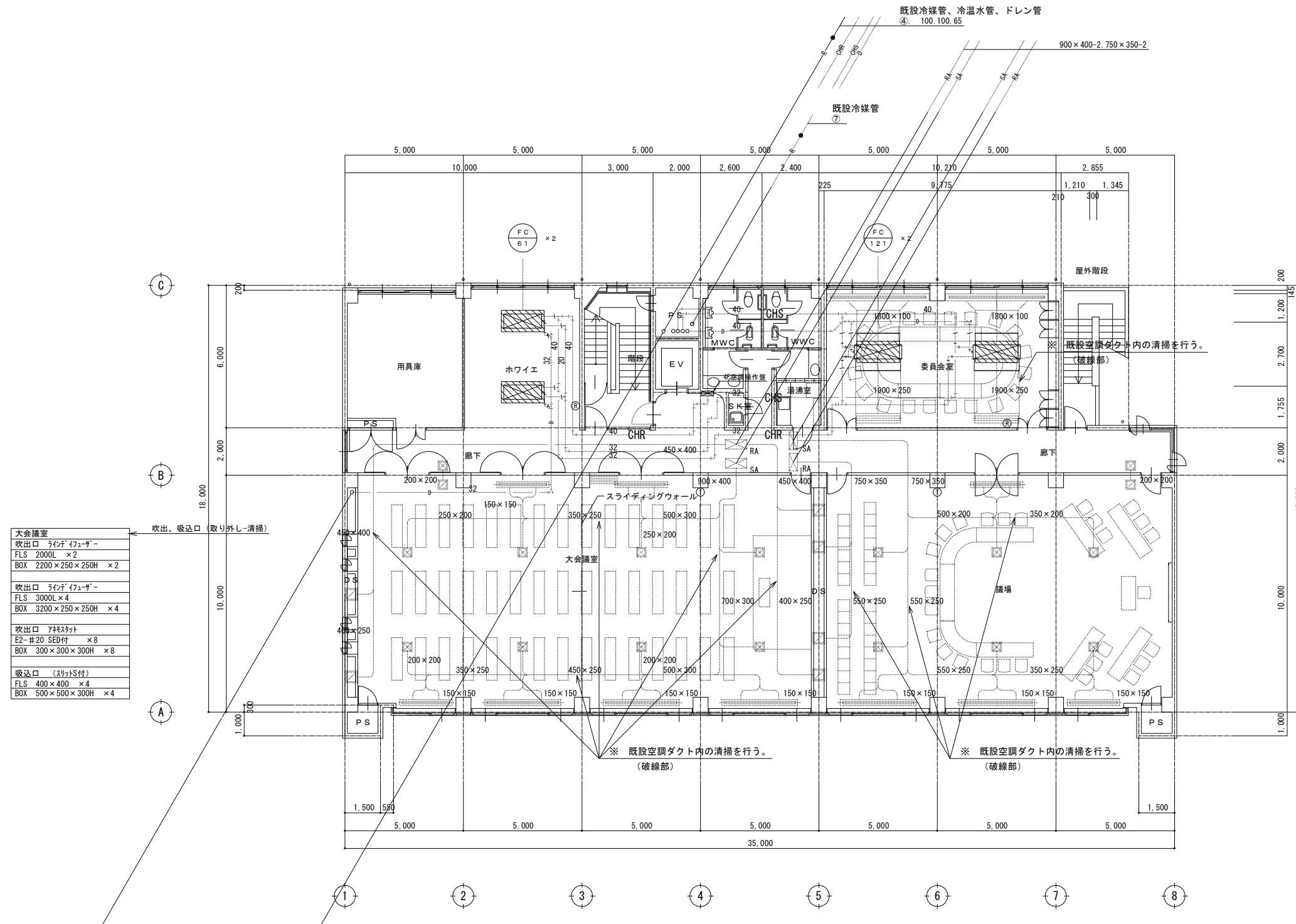
凡例

冷媒配管サイズ表		
記号	液管	ガス管
①	6.4φ	9.5φ
②	6.4φ	12.7φ
③	9.5φ	12.7φ
④	9.5φ	15.9φ
⑤	9.5φ	19.1φ
⑥	9.5φ	22.2φ
⑦	12.7φ	25.4φ
⑧	12.7φ	28.6φ
⑨	15.9φ	28.6φ
⑩	19.1φ	31.8φ

3階平面図 1/100

⑩ — 既存リモコンスイッチ(配線共)撤去

斜線部分の機器、既存の空調配管(冷温水管、ドレン管、冷媒管 共)は全て撤去する。空調ダクトは再利用とし、吹出、吸込口は一時撤去の上、清掃後に再取付とする。配管類撤去後の穴埋め補修共本工事



大会議室
吹出口 ラインデューザー
FLS 2000L × 2
BOX 2200 × 250 × 250H × 2

吹出口 ラインデューザー
FLS 3000L × 4
BOX 3200 × 250 × 250H × 4

吹出口 7枚羽付
E2-#20 SED付 × 8
BOX 300 × 300 × 300H × 8

吸込口 (スリット付)
FLS 400 × 400 × 4
BOX 500 × 500 × 300H × 4

小会議室
吹出口 ラインデューザー
FLS 4000L × 2
BOX 4300 × 300 × 350H × 2

吸込口
1830 × 220 × 2
BOX 2200 × 400 × 350H × 2

廊下 × 2組
(大会議室、議場)
バスダクト
HS、VHS 200 × 200
BOX 300 × 300 × 300H

議場
吹出口 ラインデューザー
FLS 2000L × 2
BOX 2200 × 250 × 250H × 2

吹出口 ラインデューザー
FLS 3000L × 2
BOX 3200 × 250 × 250H × 2

吹出口 7枚羽付
E2-#20 SED付 × 6
BOX 300 × 300 × 300H × 6

吸込口 (スリット付)
FLS 400 × 400 × 2
BOX 500 × 500 × 300H × 2

凡例

冷媒配管サイズ表		
記号	液管	ガス管
①	6.4φ	9.5φ
②	6.4φ	12.7φ
③	9.5φ	12.7φ
④	9.5φ	15.9φ
⑤	9.5φ	19.1φ
⑥	9.5φ	22.2φ
⑦	12.7φ	25.4φ
⑧	12.7φ	28.6φ
⑨	15.9φ	28.6φ
⑩	19.1φ	31.8φ

4階平面図 1/100

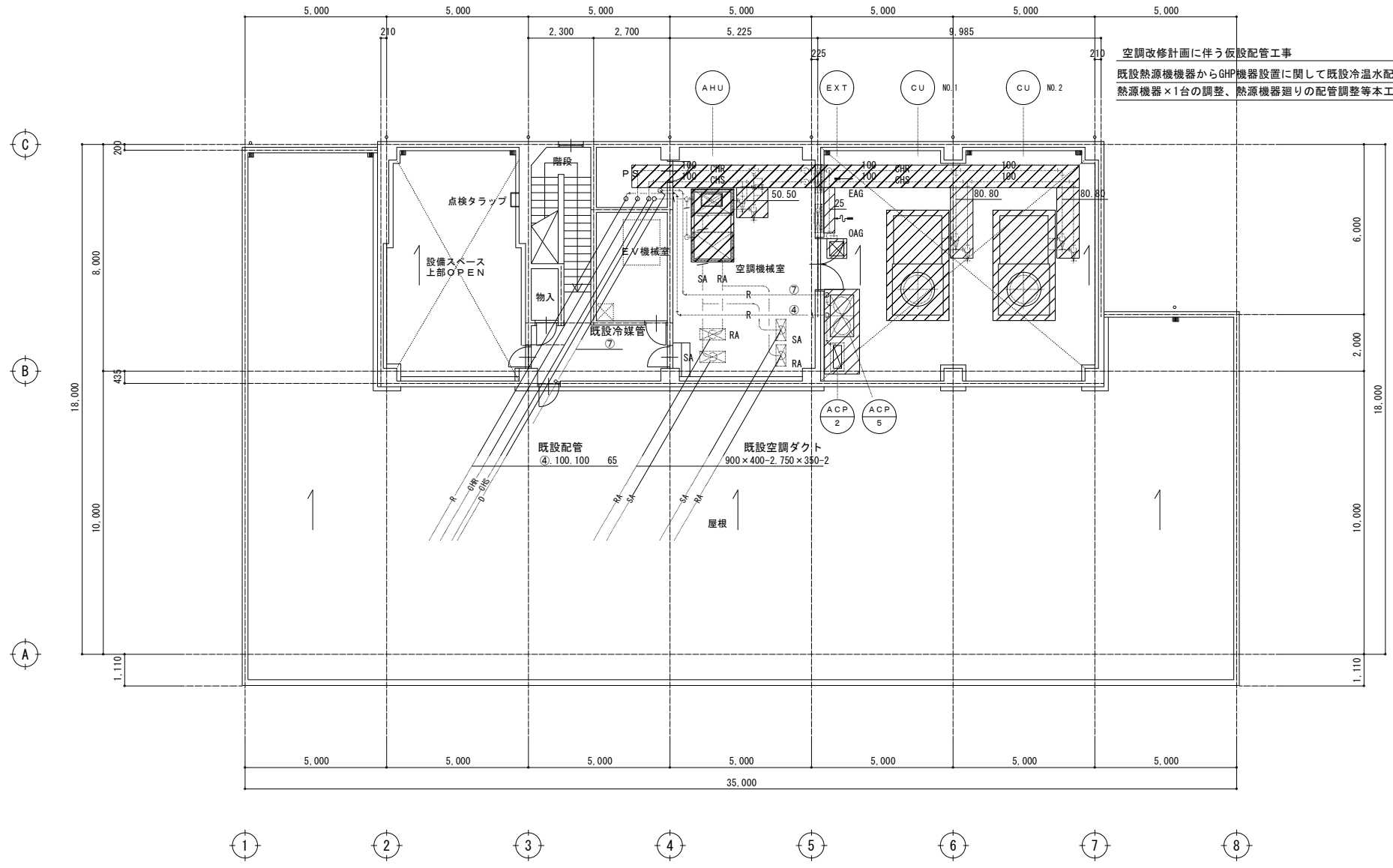
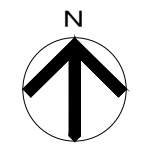
※ 破線部は既設空調ダクトを表す。

☒ — 既設4F空調操作盤(配線共) (撤去)

Ⓡ — 既設リモコンスイッチ(配線共)撤去

斜線部分の機器、既設の空調配管(冷温水管、ドレン管、冷媒管 共)は全て撤去する。空調ダクトは再利用とし、吹出、吸込口は一時撤去の上、清掃後に再取付とする。配管類撤去後の穴埋め補修共本工事

AHV	撤去
SA+パ-	
1400×900×1200H	
消音内貼 GW-50t	
RA+パ-	
1400×1000×1200H	
消音内貼 GW-25t	



空調改修計画に伴う仮設配管工事
 既設熱源機器からGHP機器設置に関して既設冷温水配管のプラグ止め80A×2か所
 熱源機器×1台の調整、熱源機器廻りの配管調整等本工事とする。

5階平面図 1/100

凡例		
冷媒配管サイズ表		
記号	液管	ガス管
①	6.4φ	9.5φ
②	6.4φ	12.7φ
③	9.5φ	12.7φ
④	9.5φ	15.9φ
⑤	9.5φ	19.1φ
⑥	9.5φ	22.2φ
⑦	12.7φ	25.4φ
⑧	12.7φ	28.6φ
⑨	15.9φ	28.6φ
⑩	19.1φ	31.8φ

※ 既設空調ダクト (SA・RA) は床より ≧0.5m (床フランジ) 以上は全て撤去し、
 以外の既設ダクトは内部の清掃の後再利用を行う。

斜線部分の機器、既設の空調配管 (冷水管、
 ドレン管、冷媒管、計装線及び配管 共) は全て撤去する。
 空調ダクト (SA、RA+パ-) は撤去取替とする。
 尚、機械基礎は再利用する。

換気機器表

記号	名称	仕様	数量	備考
WM-1	天井埋込カセット式加湿器	加湿能力 0.5 kg/Hr、風量 270 CMH リモコンスイッチ、付属品一式他	1	1階 電算室 (撤去)
RX-1	全熱交換器	(床置型) 処理風量 2000~5000CMH x 4250W x 3φ-200V コントロールスイッチ、付属品一式共	1	5階 空調機補室 (撤去)
RX-35	全熱交換器	(天井埋込型) 処理風量 350CMH x 227W x 1φ-100V コントロールスイッチ、防振吊金具共	6	1~4階 廊下 (撤去)
F-1	天井換気扇	(低騒音型) 処理風量 540CMH x 100.5W x 1φ-100V インテリアパネル形、切替スイッチ付	1 4	(再利用) 1~2階 会議室 (撤去)
F-2	天井換気扇	(低騒音型) 処理風量 420CMH x 62W x 1φ-100V インテリアパネル形、切替スイッチ付	3 2	(再利用) 1階 玄関ホール (撤去)
F-3	天井換気扇	(低騒音型) 処理風量 330CMH x 50.5W x 1φ-100V インテリアパネル形、切替スイッチ付	2 2	(再利用) 3階 資料室 (撤去)
F-4	天井換気扇	(低騒音型) 処理風量 200CMH x 20.5W x 1φ-100V インテリアパネル形	1	(再利用)
F-5	天井換気扇	(低騒音型) 処理風量 560CMH x 100.5W x 1φ-100V 金属パネル形、切替スイッチ付	2	3階 資料室 (再利用)
F-6	天井換気扇	(静音型) 処理風量 300CMH x 50.5W x 1φ-100V 金属パネル形	1	3階 会議室 (撤去)
F-7	天井換気扇	(静音型) 処理風量 360CMH x 50.5W x 1φ-100V 金属パネル形、切替スイッチ付	8 1	(再利用) 1階 電算室 (撤去)
F-8	天井換気扇	(低騒音型) 処理風量 330CMH x 50.5W x 1φ-100V 金属パネル形	1	(再利用)
F-9	天井換気扇	(低騒音型) 処理風量 225CMH x 23.0W x 1φ-100V 金属パネル形	5	(再利用)

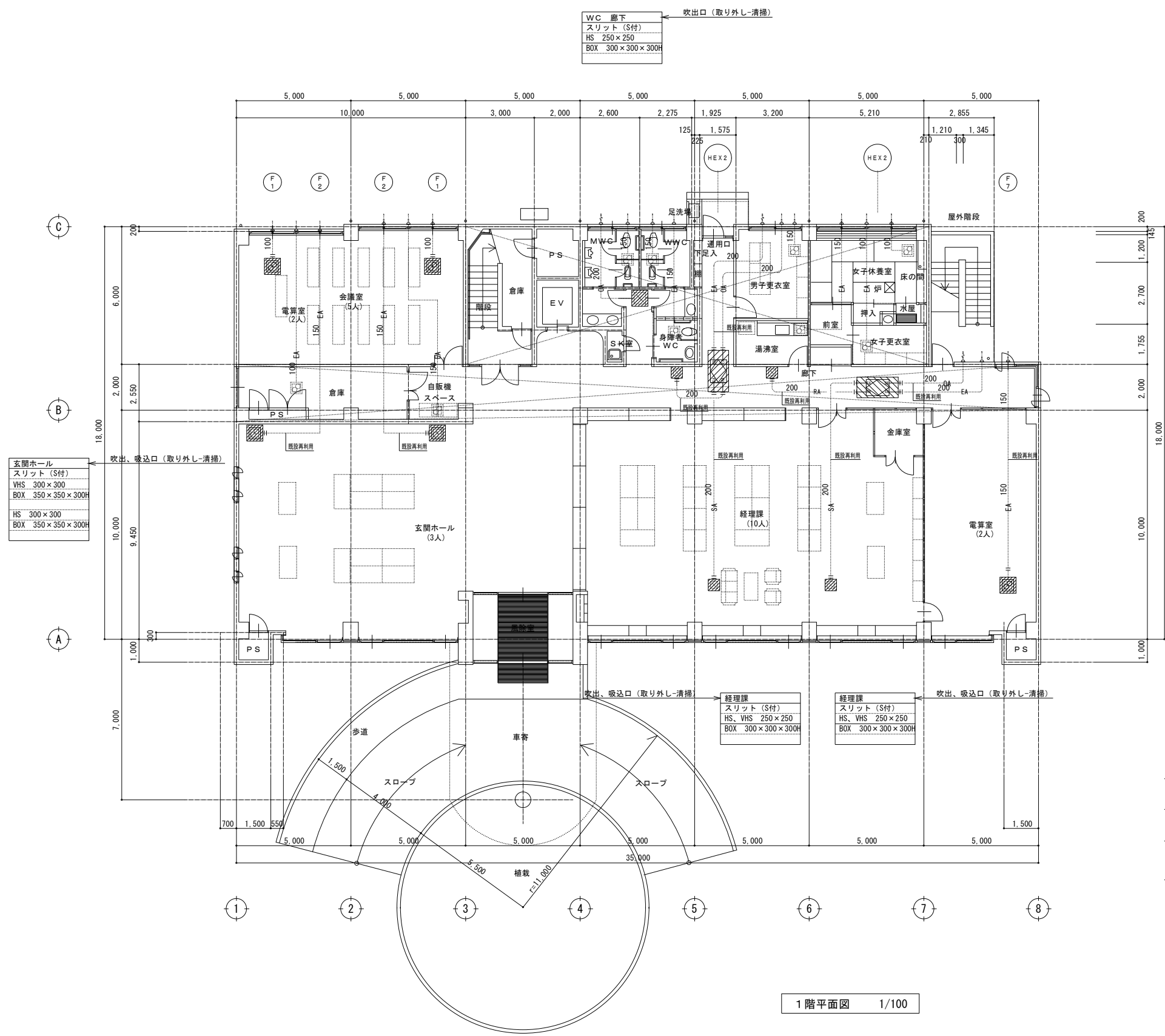
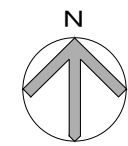
換気機器表

記号	名称	仕様	数量	備考
F-10	天井換気扇	(低騒音型) 処理風量 105CMH x 18.5W x 1φ-100V プラスチックパネル形	3	(再利用)
F-11	天井換気扇	(静音型) 処理風量 185CMH x 27.0W x 1φ-100V 金属パネル形	2	(再利用)
F-12	天井換気扇	(静音型) 処理風量 132CMH x 21.5W x 1φ-100V 金属パネル形	6	(再利用)
F-13	天井換気扇	(静音型) 処理風量 50CMH x 16.5W x 1φ-100V プラスチックパネル形	2	(再利用)
FS-1	中間ダクトファン	(低騒音型) 処理風量 540CMH x 155W x 1φ-100V コントロールスイッチ、防振吊金具共	2	2階 企業長室、応接室 (撤去)
FS-2	中間ダクトファン	(低騒音型) 処理風量 300CMH x 55W x 1φ-100V コントロールスイッチ、防振吊金具共	2	3階 職員組合室、会議室 (撤去)
FS-3	中間ダクトファン	(低騒音型) 処理風量 1000CMH x 400W x 3φ-200V コントロールスイッチ、防振吊金具共	1	(再利用)
K-1	有圧換気扇	(低騒音型) 処理風量 350CMH x 227W x 1φ-100V コントロールスイッチ、防振吊金具共	1	(再利用)
K-2	有圧換気扇	(低騒音型) 処理風量 350CMH x 227W x 1φ-100V コントロールスイッチ、防振吊金具共	1	(再利用)

※再利用する換気扇類は運転確認の後、化粧パネルの清掃を行うこと

凡例

記号	名称	備考
—OA—	外気取入ダクト	垂鉛鉄板 スパイラルダクト
—EA—	排気ダクト	垂鉛鉄板 スパイラルダクト
☒	吹出口	形状・サイズは図示による。
☑	吸込口	形状・サイズは図示による。
☒ ☑	換気扇	
☒ ☑	空調換気扇	

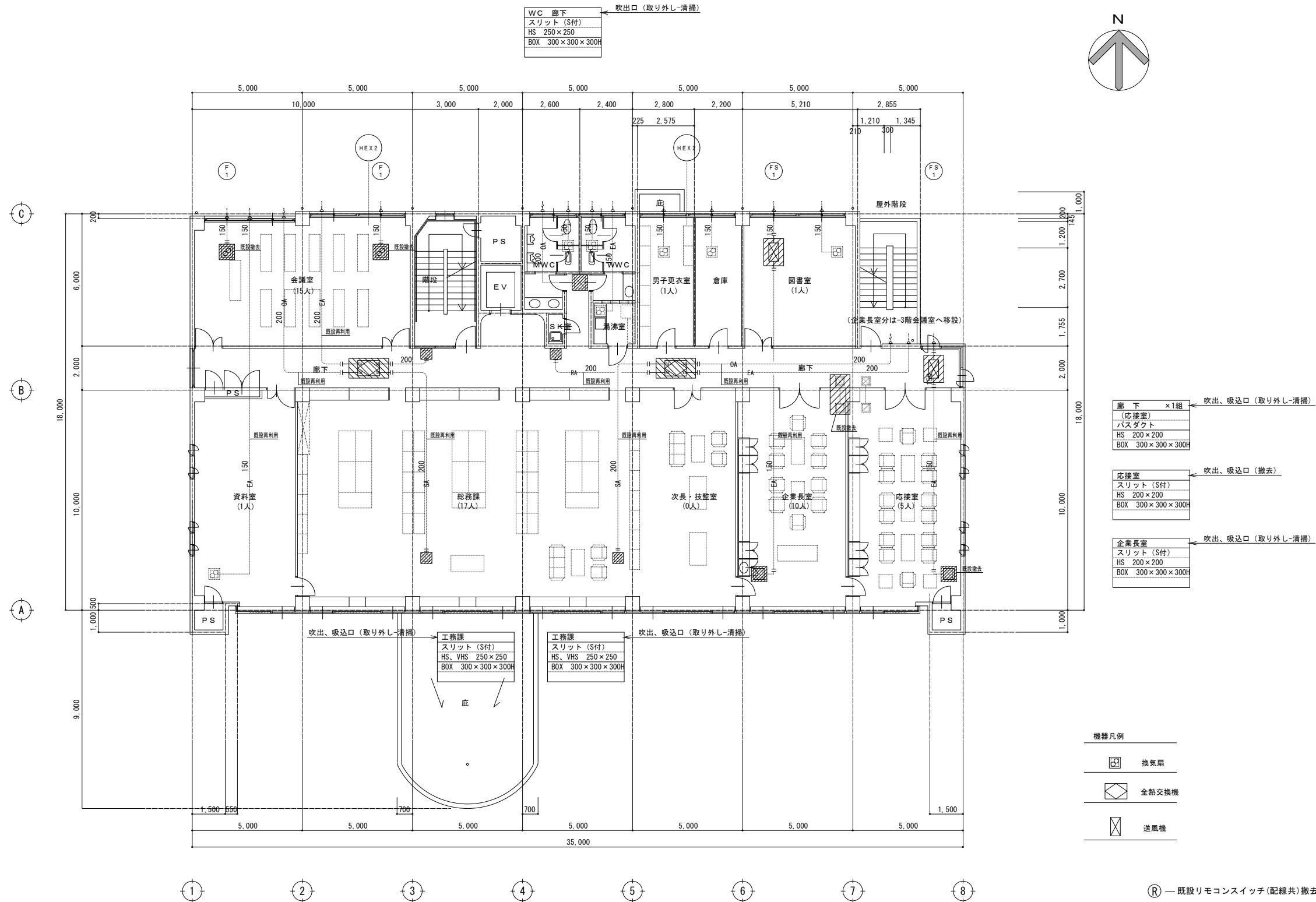


1階平面図 1/100

Ⓡ — 既設リモコンスイッチ(配線共)撤去

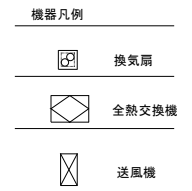
斜線部分は機器、換気ダクトの撤去部分を示す。
破線部分の換気ダクトは清掃の後再利用する。

配線、ダクト等撤去に伴う補修についても本工事とする。



2階平面図 1/100

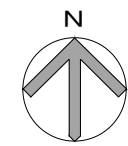
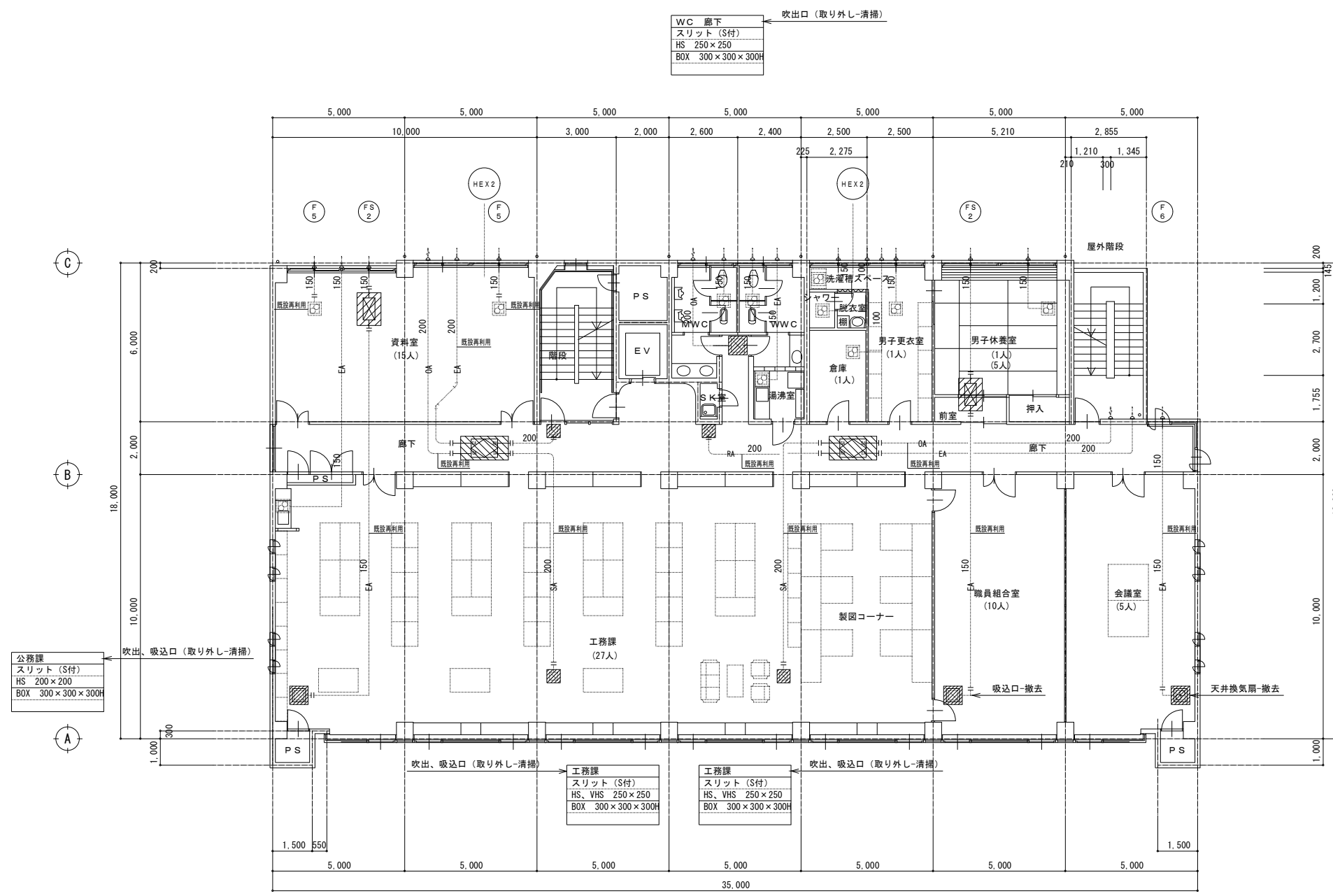
- | | |
|------------------|------------------|
| 廊下 | 吹出、吸込口 (取り外し-清掃) |
| (応接室) | |
| バスダクト | |
| HS 200×200 | |
| BOX 300×300×300H | |
- | | |
|------------------|-------------|
| 応接室 | 吹出、吸込口 (撤去) |
| スリット (S付) | |
| HS 200×200 | |
| BOX 300×300×300H | |
- | | |
|------------------|------------------|
| 企業長室 | 吹出、吸込口 (取り外し-清掃) |
| スリット (S付) | |
| HS 200×200 | |
| BOX 300×300×300H | |






Ⓡ — 既設リモコンスイッチ (配線共) 撤去

斜線部分は機器、換気ダクトの撤去部分を示す。
破線部分の換気ダクトは清掃の後再利用する。


配線、ダクト等撤去に伴う補修についても本工事とする。



3階平面図 1/100

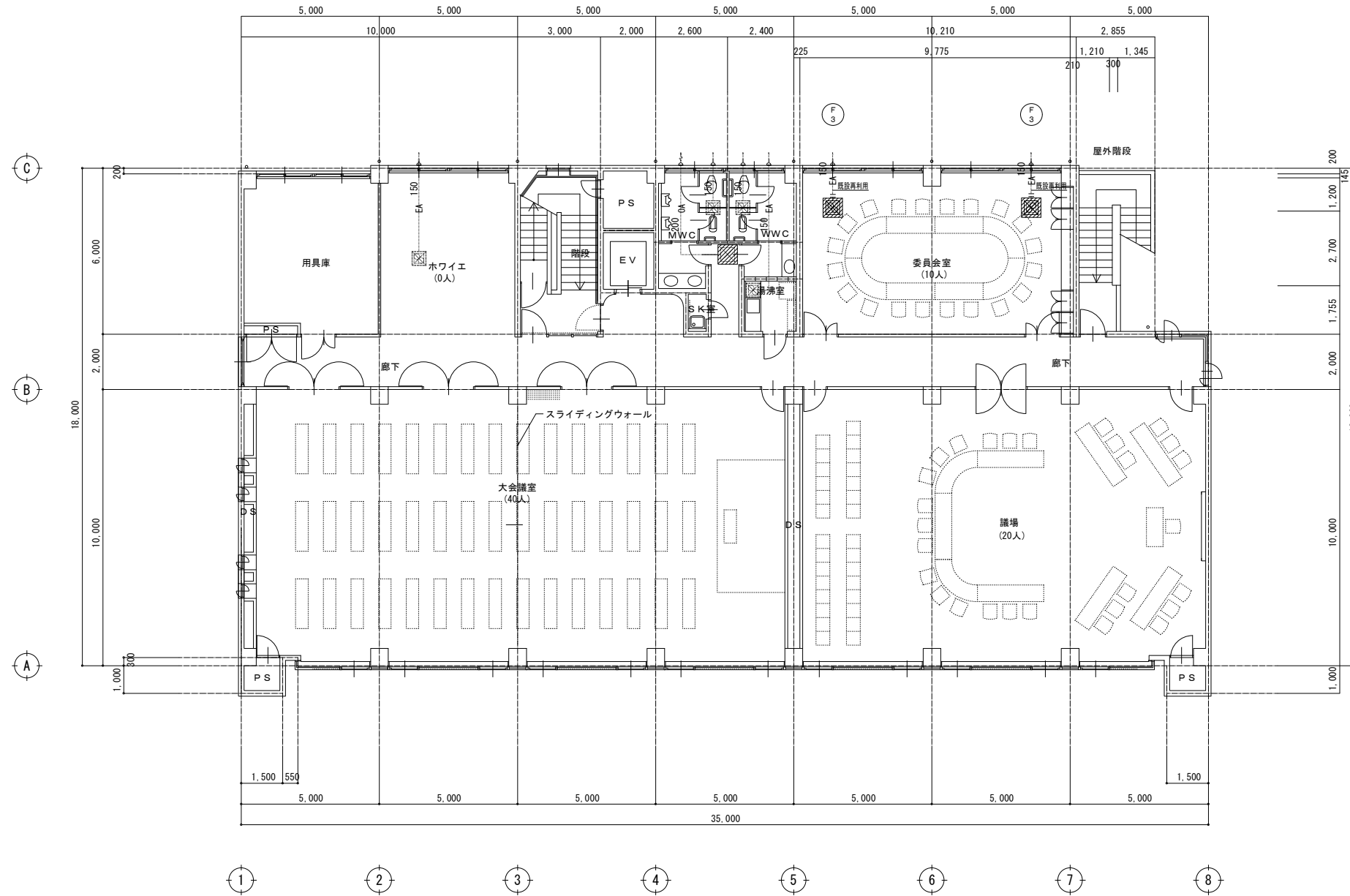
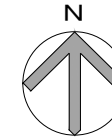
- 機器凡例
-  換気扇
 -  全熱交換機
 -  送風機

Ⓡ — 既設リモコンスイッチ(配線共)撤去




 斜線部分は機器、換気ダクトの撤去部分を示す。
破線部分の換気ダクトは清掃の後再利用する。

配線、ダクト等撤去に伴う補修についても本工事とする。


WC 廊下
 スリット (S付)
 HS 250×250
 BOX 300×300×300H



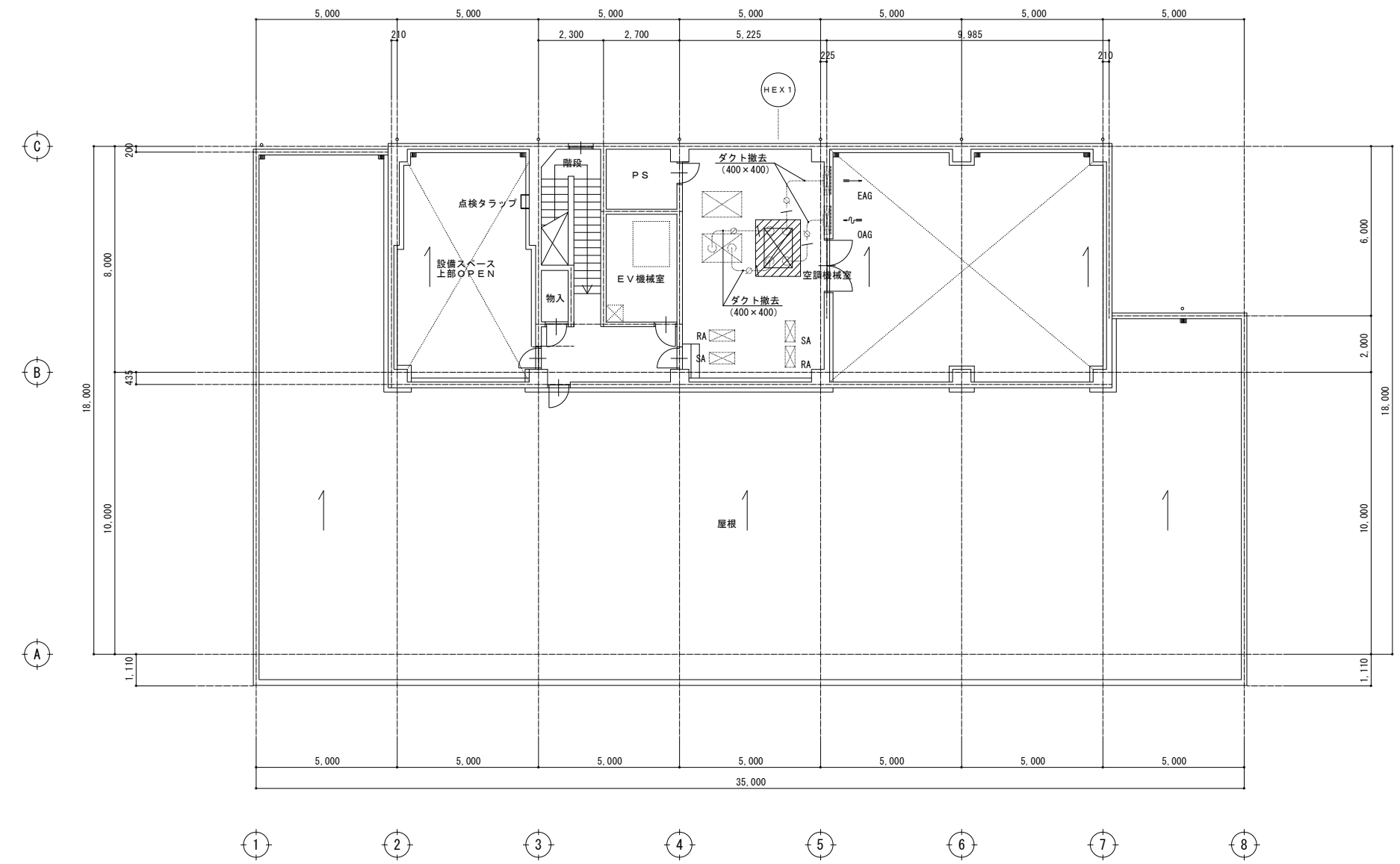
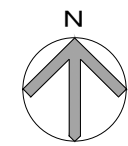
4階平面図 1/100

- 機器凡例
-  換気扇
 -  全熱交換機
 -  送風機

Ⓡ — 既設リモコンスイッチ (配線共) 撤去

 斜線部分は機器、換気ダクトの撤去部分を示す。
 破線部分の換気ダクトは清掃の後再利用する。

配線、ダクト等撤去に伴う補修についても本工事とする。



5階平面図 1/100

Ⓡ — 既設リモコンスイッチ(配線共)撤去

斜線部分は機器、換気ダクトの撤去部分を示す。
破線部分の換気ダクト、ダンパー類は全て撤去する。

配線、ダクト等撤去に伴う補修についても本工事とする。

佐賀東部水道企業団本庁舎付帯設備改修工事 工事仕様書

2 特記仕様
(1) 項目は、番号に●印の付いたものを適用する。
(2) 特記事項のうち複数の項目から選択する事項は、・に○印の付いたものを適用する。

1 工事概要
1.1 工事場所 佐賀県佐賀市兵庫町大字西浦 1960-4

2.1 建物概要
Table with columns: 建物名称, 構造, 階数, 延面積(m2), 建築面積(m2), 建築基準法別表第1区分, 備考

3.1 工事種目及び工事科目
Table with columns: 施工範囲別, 工事種目, 庁舎棟, 車庫棟, 管理事務所機械室棟, 資材倉庫棟

4.1 指定部分 ・無 ・有

5.1 設備概要
設備方式は・に○印の付いたものを該当項目とする。
Table with columns: 設備種別, 仕様, 備考

II 工事仕様書
1 共通仕様
(1) 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（電気設備工編）」（令和4年版）（以下、「標準仕様書」という。）及び「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工編）」（令和4年版）（以下、「改修標準仕様書」という。）及び「公共建築設備工事標準規程（電気設備工編）」（令和4年版）（以下、「標準規程」という。）による。

● 照明器具の接地
● 絶縁抵抗測定
● 接地極
● 材料・機材の品質等
(1) 本工事に使用する材料・機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。

● 環境への配慮
1) 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（平成29年2月版）」による特定調達品目の場合は、判断基準等を満たすものとする。
2) 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。

● 電気工作物の種類
● 電気保安技術者
● 電気工事事
● 工事用電力・水その他
● 工事用仮設物
● 監督員事務所
○ 仮設物
● 施工調査

● 養生
○ 足場その他
● 施工図等の取扱い
● 形状・寸法等
● 配線本数、管径等
● 金属製電線管の塗装
● 屋外の支持金物
● 耐震措置

● 地盤変位への対応
● はつり
● 撤去後の補修
● 電路の保護

Table with columns: 設置場所, 機器種別, 特定の施設, 一般の施設

【備考】（※1）：水糟類には、オイルタンク等を含む。
● 重要機器は次のものを示す。
○変電機器 ○配電・分電盤 ●発電設備 ●直流電源装置 ●交流無停電電源装置
○交換機 ○自動火災報知受信機 ●中央監視装置 ●通信給合装置

接地の種類 記号 接地極
共同接地 E A, C, D EP-0.9 (900×900×1.5t) 1枚以上
A種接地 EA EB (14φ, L=1500) 2本以上
B種接地 EB EB (14φ, L=1500) 6本以上
C種接地 EC EB (14φ, L=1500) 2本以上
D種接地 ED EB (14φ, L=1500) 6本以上

電動機出力 (kW) 0.4 0.75 1.5 2.2 3.7 5.5 7.5 11 15 18.5 22 30 37 45
規約効率 (%) 86.0 88.5 92.0 93.0 94.0 94.0 94.5 94.5 95.0 95.5 95.5 95.5 95.5

● 呼び線
● 塗膜の塗装
○ 特定建設資材の処理
● 呼び線
● 塗膜の塗装
○ 特定建設資材の処理

Table with columns: 工程, 作業内容, 分別解体の方法
-新築 建築設備工事 -手作業
-増築 -あり -手作業、機械作業併用
-改修

Table with columns: 特定建設資材廃棄物の種類, 再生資源化等を図る施設の名称, 所在地
-コクリト
-コクリト及び鉄から成る建設資材
-木材
-7x7x7材、コクリト

Table with columns: 名称, 測点, 取付高(mm)
カ 取付用蓋 地上～窓中心 1,500
カ 引出開閉器 床～中心 1,500
カ 分電盤、OA盤 床～中心 1,500

Table with columns: 名称, 測点, 取付高(mm)
イ 引出開閉器 床～中心 1,500
イ 分電盤、OA盤 床～中心 1,500
イ 制御盤、変換盤 (上層1,900以下) 床～中心 1,500

Table with columns: 名称, 測点, 取付高(mm)
イ 引出開閉器 床～中心 1,500
イ 分電盤、OA盤 床～中心 1,500
イ 制御盤、変換盤 (上層1,900以下) 床～中心 1,500

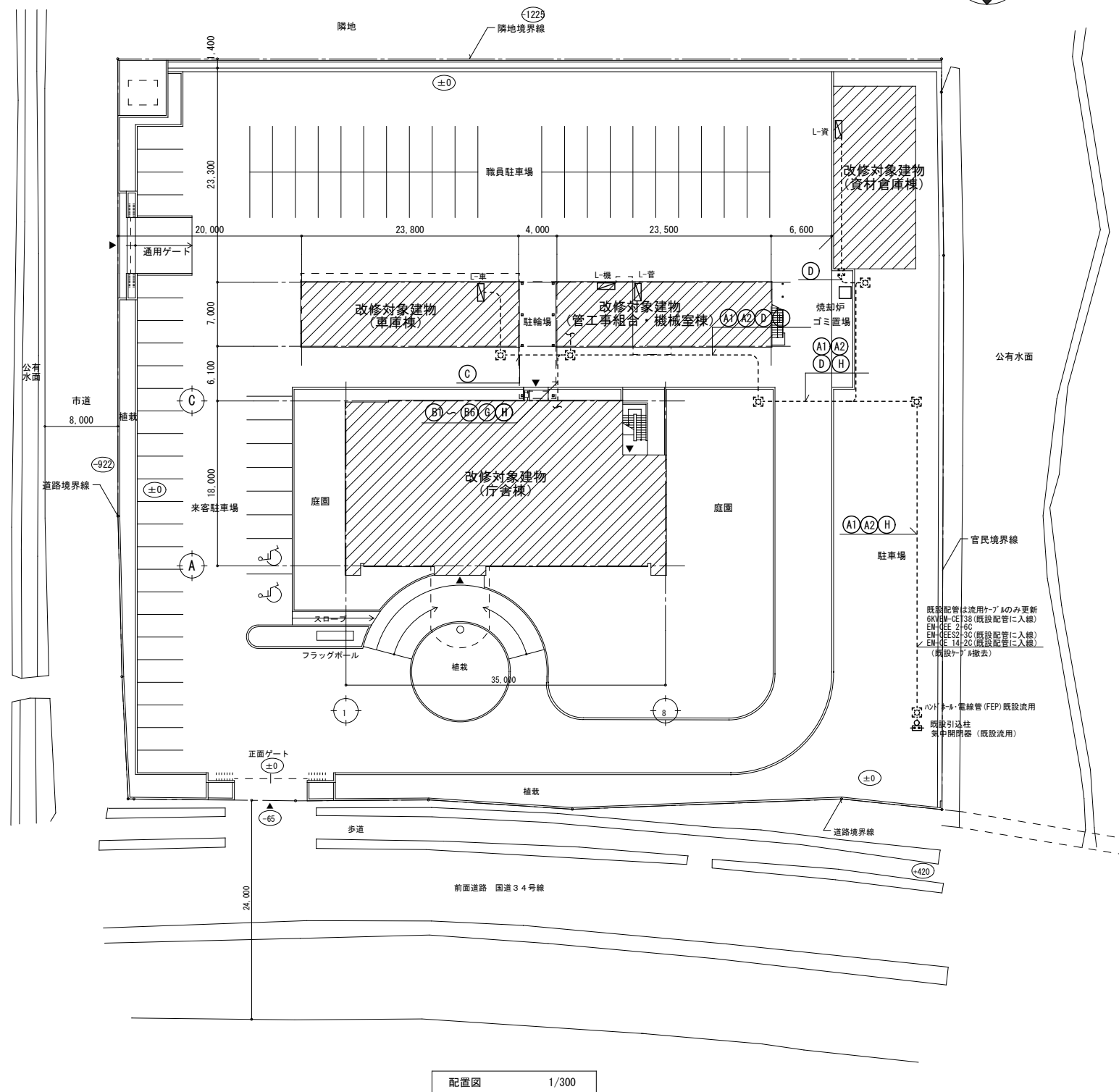
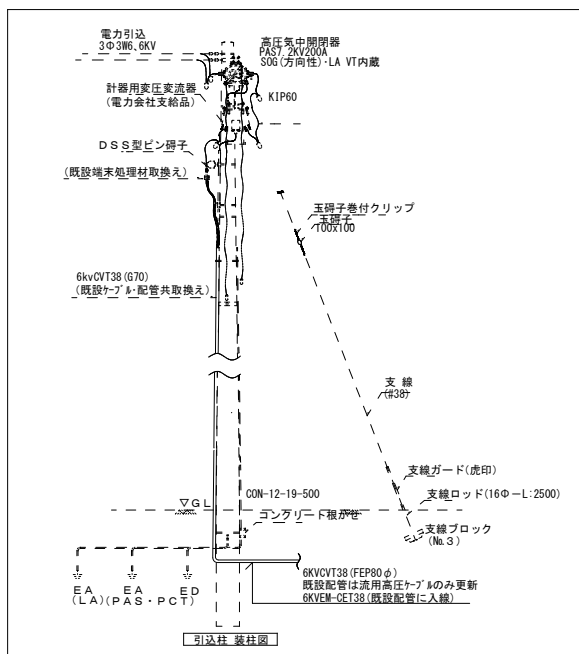
Table with columns: 名称, 測点, 取付高(mm)
イ 引出開閉器 床～中心 1,500
イ 分電盤、OA盤 床～中心 1,500
イ 制御盤、変換盤 (上層1,900以下) 床～中心 1,500

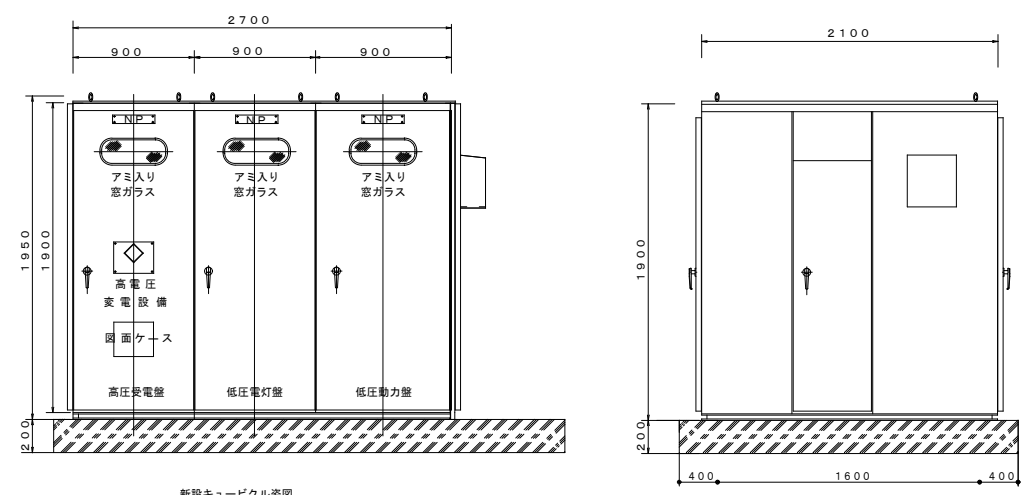
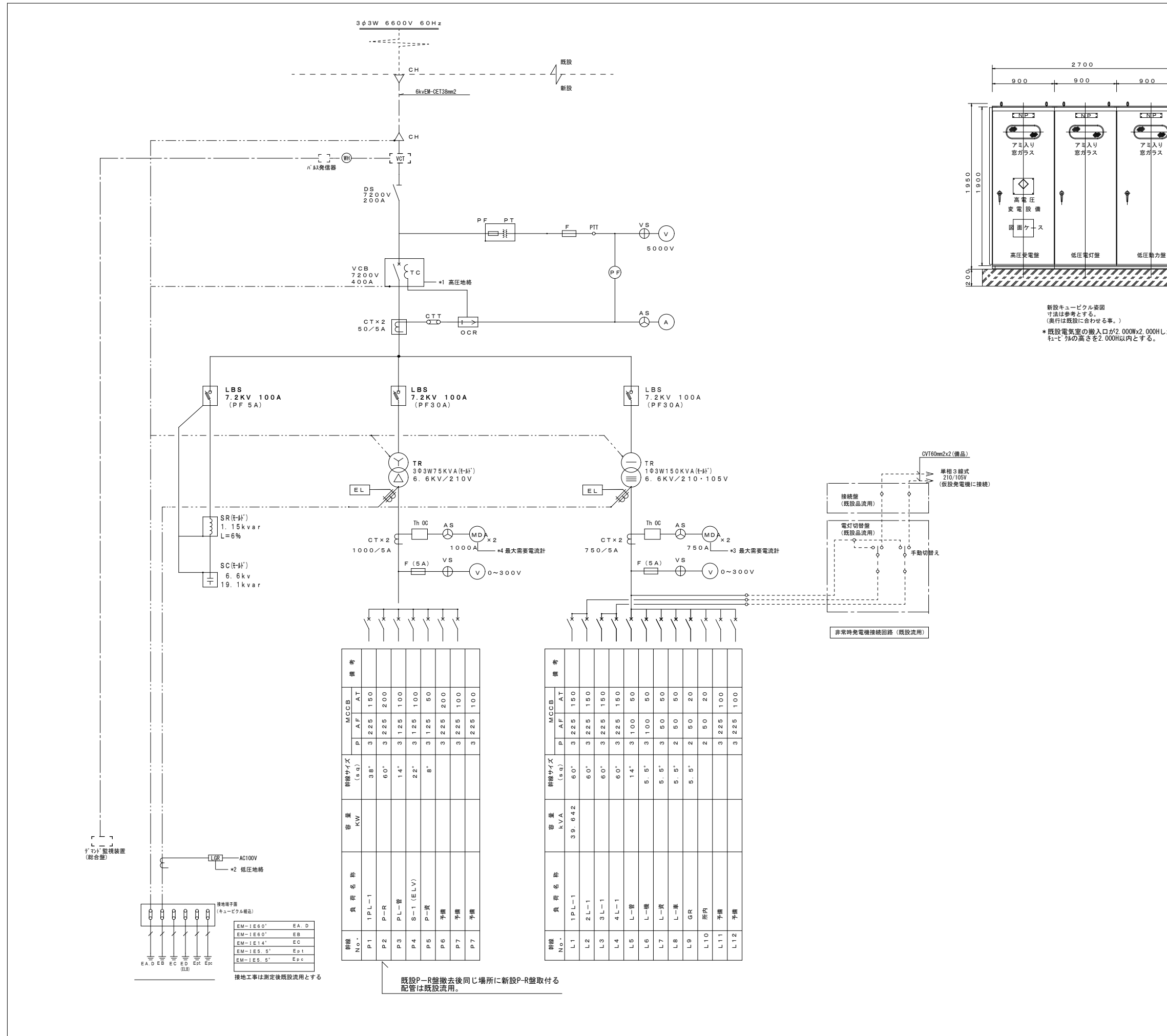
Table with columns: 工 事 内 容, 電気工事, 機械工事, 建築工事
電気関係: 配電盤・制御盤の基礎, 屋内配線, 屋上設備(架台、アンカーボルトを除く)
機械関係: 床、床、壁貫通スリーブ, 増設配線, 増設配線(下地), 増設配線(天井), 増設配線(床下), 増設配線(天井), 増設配線(床下), 増設配線(天井), 増設配線(床下)

Table with columns: 品 目, 機 材 等, 適 用
電線ケーブル: 耐火ケーブル, 耐火ケーブル
防火用照明器具: 非常用照明器具
直流電源装置: 蓄電池
自家発電装置: 自家発電装置
非常放送: 増幅器, 操作装置, 送受信装置, 非常電話機、手機
火災報知装置: 受信機, 発信機, 感知機, 通知装置(形)
自動閉鎖装置: 自動閉鎖装置
非常警報装置: 表示灯, 起動装置, 操作装置
ガス漏れ警報装置: 受信機, 中継器, 検知器
電話交換装置: 交換機, 局中継台, 電源装置, ボタン電話装置

Table with columns: 品 目, 機 材 等, 適 用
照明器具: 蛍光灯器具(防塵・防炎器具を除く)
盤 類: 分電盤(実験機を含む)
高 圧 機 器: キュービク式配電盤, 高圧交流遮断機, 高圧真空遮断機, 高圧消弧コンデンサ, 高圧限流ヒューズ, 高圧開閉器(過電流ロック高圧交流), ガス開閉器(地中埋用)を除く
交流無停電電源装置(UPS): (容量300kVA以下)
太陽光発電装置: パワーコンディショナー及び系統連系制御装置
監視カメラ装置: 監視カメラ装置
中央監視制御装置: 監視制御装置

記号	ケーブル(既設) は撤去・更新	ケーブル(新設)	屋外保護管	屋内保護管	名称
A1	6KV-CVT38	6KV EM-CET38	FEP80φ		高圧
A2	6VV-2-60	EM-CEE 2-6C	FEP50φ		GR
	6VVS-2-30	EM-CEES 2-3C			
B1	CVT-60	EM-CET 60	FEP65φ		1PL-1 1φ
B2	CVT-22	EM-CET 22	FEP50φ		1PL-1 3φ
B3	CVT-60	EM-CET 60	FEP65φ		2L-1 1φ
B4	CVT-60	EM-CET 60	FEP65φ		3L-1 1φ
B5	CVT-60	EM-CET 60	FEP65φ		4L-1 1φ
B6	CVT-60	EM-CET 38	FEP65φ		P-R 3φ
C	CV-5-5-20-E2:0	EM-CE 5.5-2C EMIE2.0	FEP30φ	25	L-車 1φ
	CV-5-5-30-E5:5	EM-CE 5.5-3C EMIE5.5	FEP30φ		L-資 1φ
D	CV-8-3C	EM-CE 8-3C	FEP30φ		L-資 3φ
	C		FEP50φ x2		予備
G	CV-22-3C-E5-5	EM-CE 22-3C EMIE5.5	FEP30φ	39	ELV盤 3φ
H	CV-14-2C	EM-CE 14-2C	FEP30φ		深夜温水器
I	CV-14-3C-E5-5	EM-CE 14-3C EMIE5.5		39	L-管 1φ
	CV-14-3C	EM-CE 14-3C		39	L-管 3φ





新設ケーブルラック
寸法は参考とする。
(奥行は既設に合わせる事。)
* 既設電気室の出入口が2,000x2,000Hしかないため
柱ピッチの高さを2,000H以内とする。

側面外形図

1. 屋内型とする。
2. 基礎は既設流用とする。
3. 扉連動の照明付とする
4. サーモスイッチ付換気扇取付
5. 3面別制作とし搬入後組立とする。

凡例

記号	機器名称	換要
LBS	高圧交流負荷開閉器	7.2kV 200A 方向性6付
LBS-0	絶縁バリア	LBS-6/200用
PF	電力ヒューズ	7.2kV 40kA 40A
PC	高圧カットアウト	7.2kV 30A
PC-F	テンションヒューズ	7.2kV 30A
PC-PF	PC用限流ヒューズ	7.2kV 40kA 10A
SC	高圧進相コンデンサ	7020V 53.2kvar 60Hz
T	変圧器	結線図による
CT	計器用変流器	結線図による
CT	計器用変流器	結線図による
VM	電圧計	300V
AM	電流計	500/5A
AM	電流計	600/5A
SSW	切替えスイッチ	電圧計切替用
LGR	漏電火災警報器	100-200V 表面形
ZCT	零相変流器	100A
CON	コンセント	125V 15A
DrSW	ドアスイッチ	
L	LED灯	100V 60Hz
F	ヒューズ	3A スナイリガラス管

注記

1. 警報仕様は下記とする

NO	項目	配電盤		警報盤
		サブ	アザ (総合盤)	
*1	高圧地絡	○	○	○
*2	低圧地絡	○	○	○
*3	最大需要電流計 電灯	○	○	○
*4	最大需要電流計 動力	○	○	○

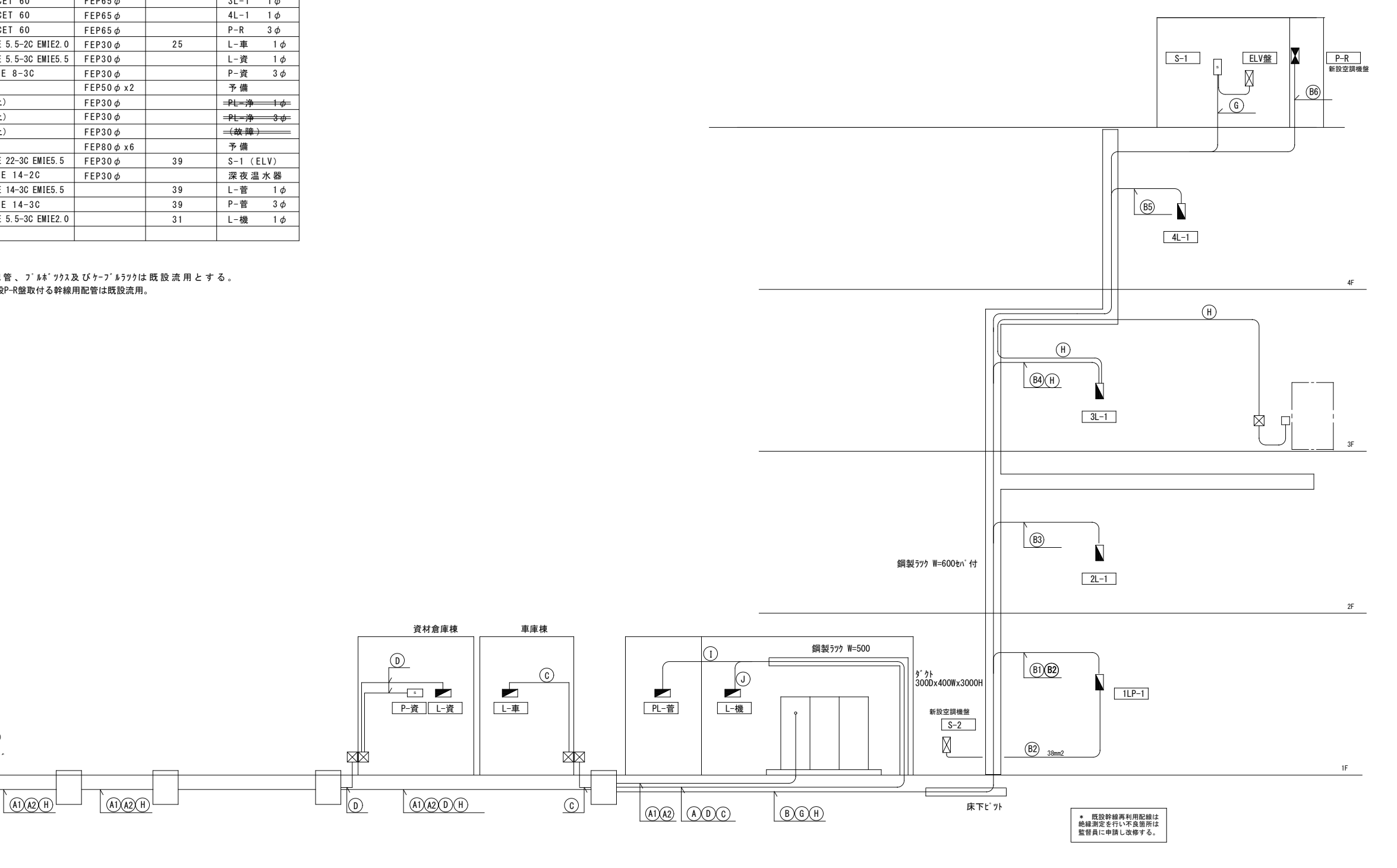
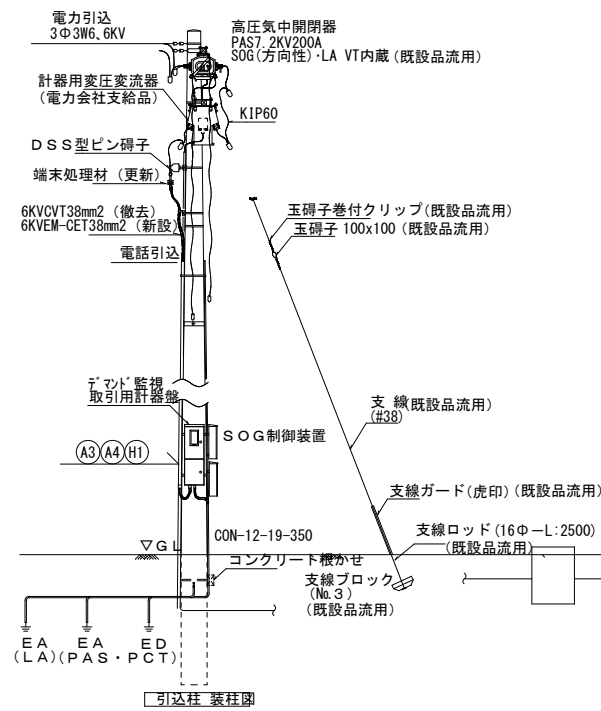
幹線 No.	負荷名称	容量 kW	幹線サイズ (sq)	MCCB			備考
				P	AF	AT	
P1	1PL-1	38	38"	3 225	150		
P2	P-R	60	60"	3 225	200		
P3	PL-管	14	14"	3 125	100		
P4	S-1 (ELV)	22	22"	3 125	100		
P5	P-管	8	8"	3 125	50		
P6	予備			3 225	200		
P7	予備			3 225	100		
P7	予備			3 225	100		

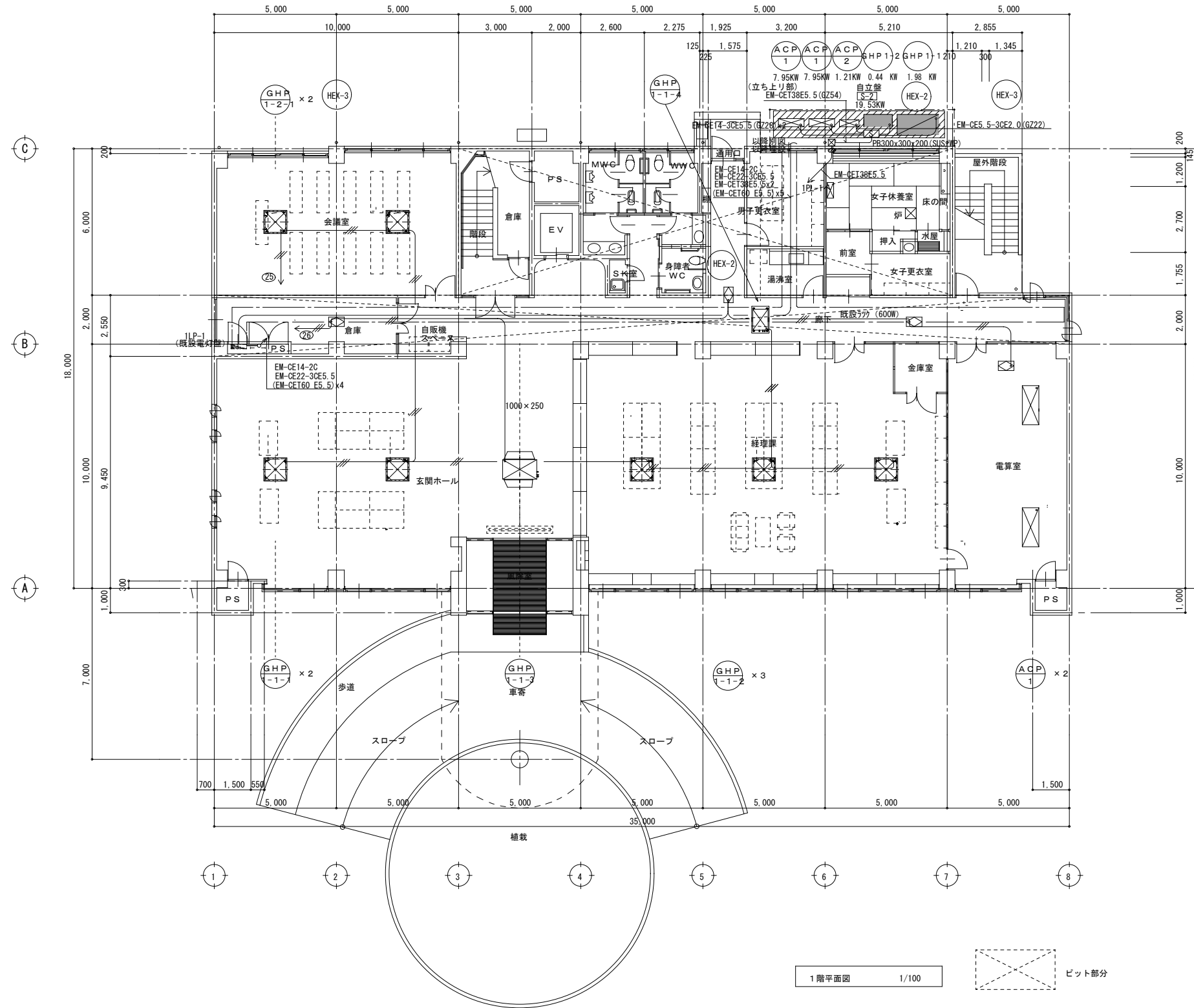
幹線 No.	負荷名称	容量 kVA	幹線サイズ (sq)	MCCB			備考
				P	AF	AT	
L1	1PL-1	39.642	60"	3 225	150		
L2	2L-1		60"	3 225	150		
L3	3L-1		60"	3 225	150		
L4	4L-1		60"	3 225	150		
L5	L-管		14"	3 100	50		
L6	L-管		5.5"	3 100	50		
L7	L-管		5.5"	3 50	50		
L8	L-管		5.5"	2 50	50		
L9	GR		5.5"	2 50	20		
L10	所内			2 50	20		
L11	予備			3 225	100		
L12	予備			3 225	100		

既設P-R盤撤去後同じ場所に新設P-R盤取付る配管は既設流用。

記号	ケーブル(既設)	ケーブル(新設)	屋外保護管	屋内保護管	名称
A1	6KV-CVT38	6KV EM-CET38	FEP80φ		高圧
A2	6VV-2-60	EM-CEE 2-6C	FEP50φ		GR
	6VVS-2-30	EM-CEES 2-3C			
B1	6VT-60	EM-CET 60	FEP65φ		1PL-1 1φ
B2	6VT-22	EM-CET 38	FEP50φ		1PL-1 3φ
B3	6VT-60	EM-CET 60	FEP65φ		2L-1 1φ
B4	6VT-60	EM-CET 60	FEP65φ		3L-1 1φ
B5	6VT-60	EM-CET 60	FEP65φ		4L-1 1φ
B6	6VT-60	EM-CET 60	FEP65φ		P-R 3φ
C	6V-5-5-20-E2:0	EM-CE 5.5-2C EMIE2.0	FEP30φ	25	L-車 1φ
	6V-5-5-30-E5:5	EM-CE 5.5-3C EMIE5.5	FEP30φ		L-資 1φ
	6V-8-30	EM-CE 8-3C	FEP30φ		P-資 3φ
D	—G—		FEP50φ x2		予備
	6V-5-5-20-E2:0	(廃止)	FEP30φ		PL-管 1φ
	6V-8-30	(廃止)	FEP30φ		PL-管 3φ
E	6VV-2-20	(廃止)	FEP30φ		(故障)
	—G—		FEP80φ x6		予備
F					
G	6V-22-30-E5:5	EM-CE 22-3C EMIE5.5	FEP30φ	39	S-1 (ELV)
H	6V-14-20	EM-CE 14-2C	FEP30φ		深夜温水器
	6V-14-30-E5:5	EM-CE 14-3C EMIE5.5		39	L-管 1φ
I	6V-14-30	EM-CE 14-3C		39	P-管 3φ
	6V-5-5-30-E2:0	EM-CE 5.5-3C EMIE2.0		31	L-機 1φ
J					

—— は撤去を表す、但し既設配管、ケーブルボックス及びケーブルラックは既設流用とする。
既設P-R盤撤去後同じ場所に新設P-R盤取付る幹線用配管は既設流用。





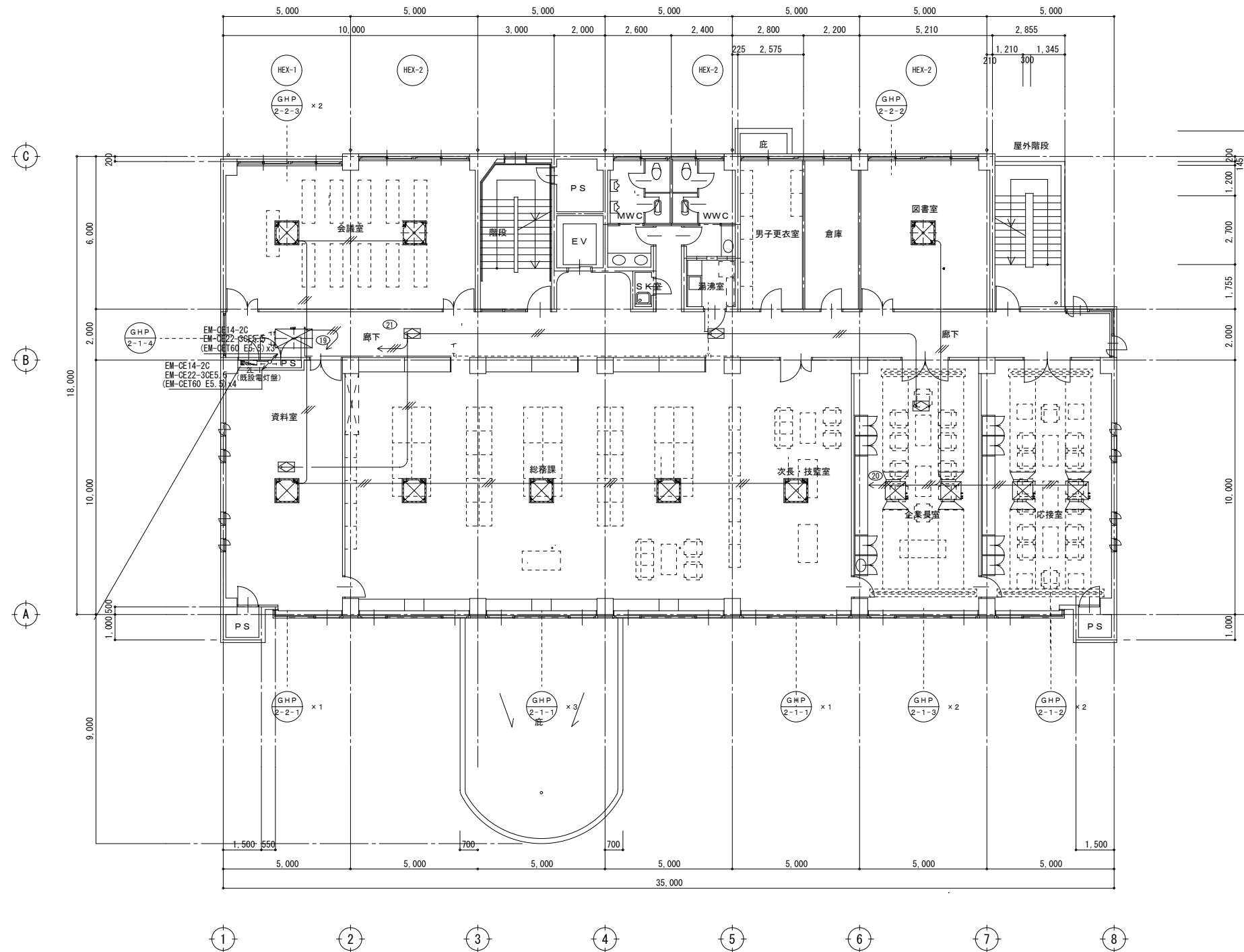
1階平面図 1/100

Step I	現地調査、仮設工事 発注業務、施工計画・施工図作成及び承認 その他準備
Step II	4階、5階改修工事 1階電算室、電気室改修工事 仮設工事
Step III	1階改修工事（電算室除く） 仮設工事
Step IV	2階改修工事 仮設工事
Step V	3階改修工事 仮設工事
Step VI	仮設撤去 試運転調整、各種検査、竣工図書作成 引き渡し

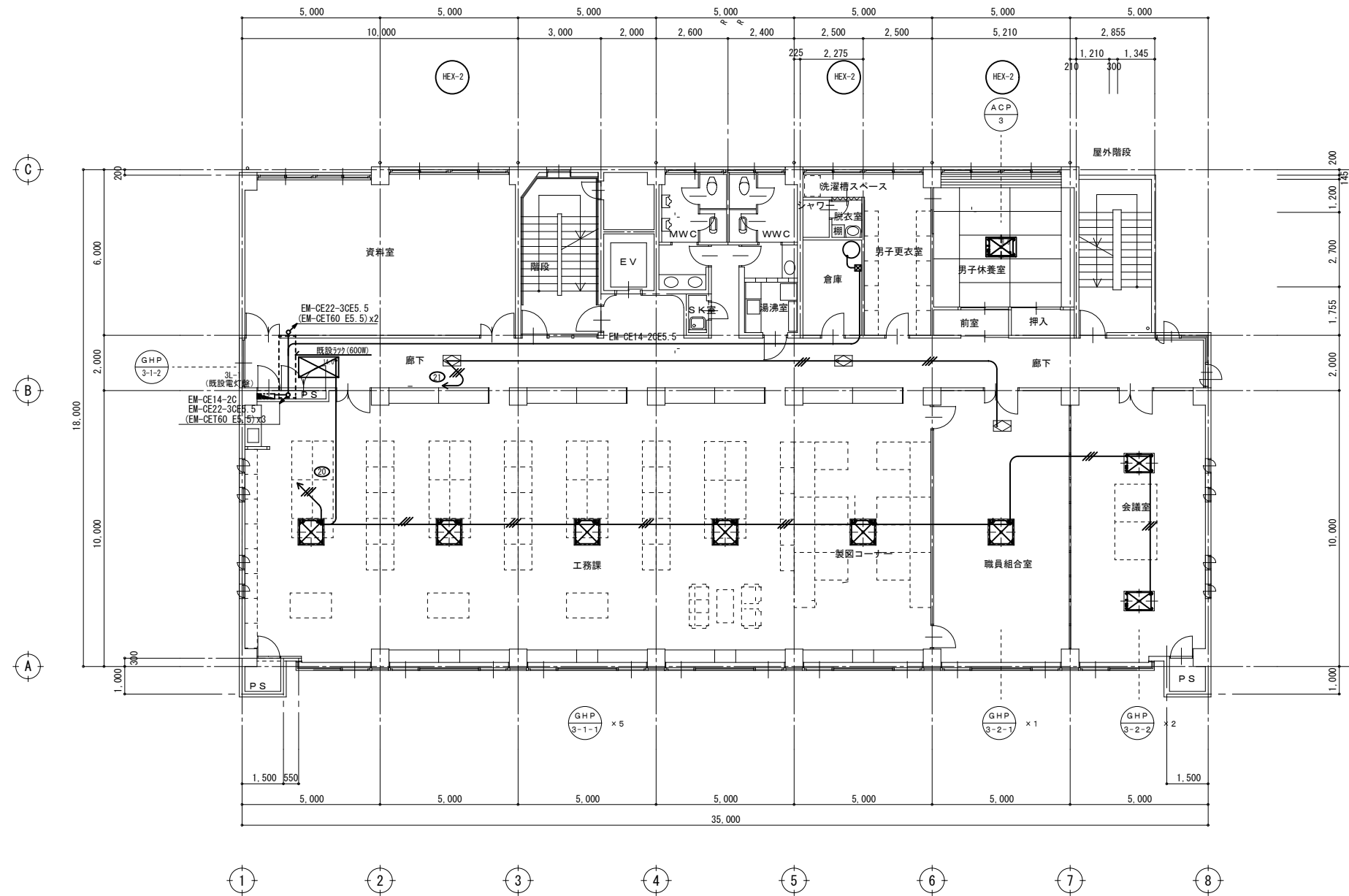
(凡例)

- EM-EEF2.0-3C
- 手元開閉器盤
- 壁7抜き(100φ)

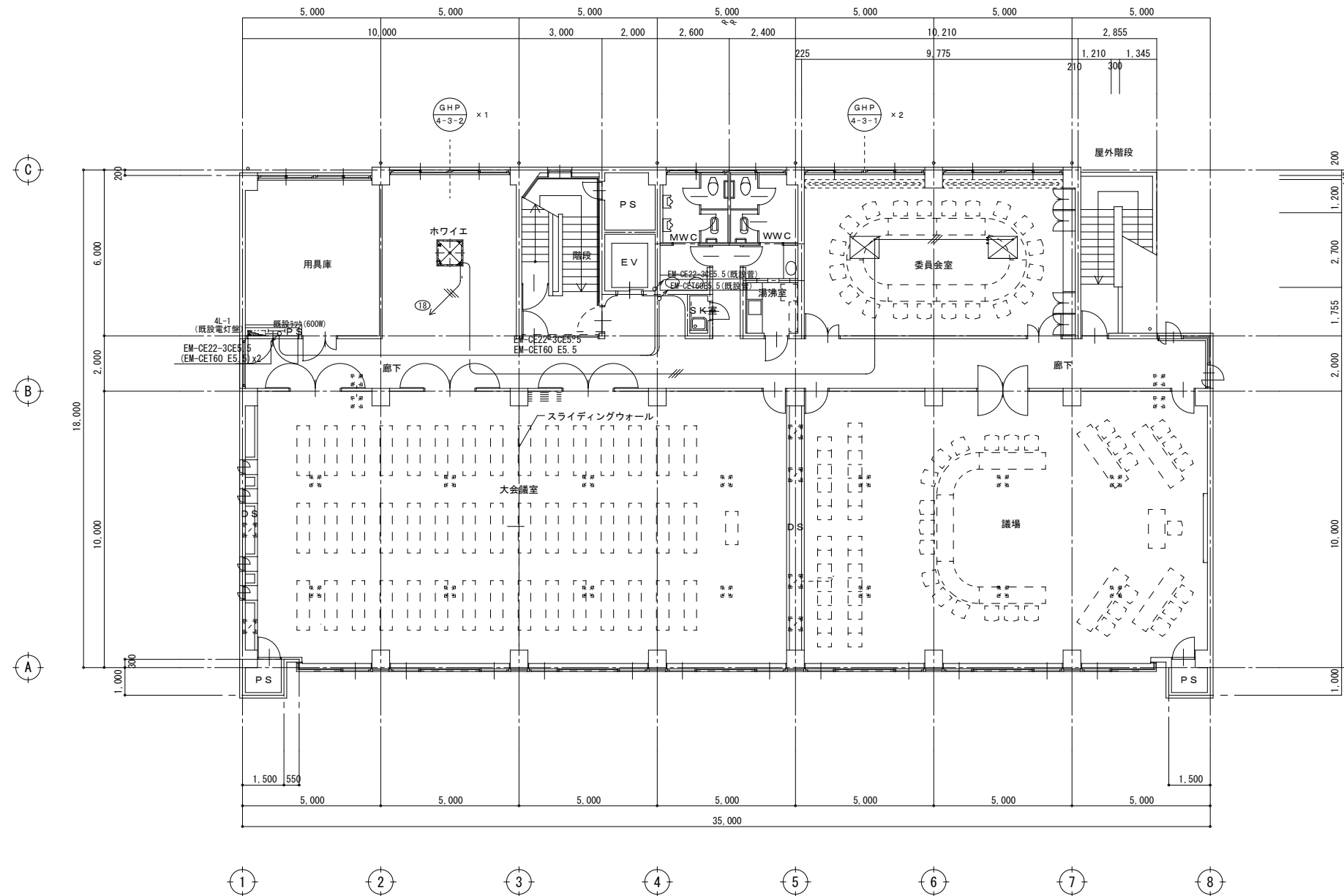
*コア抜きはX線検査で配筋確認後に施工。
 新設配線の支持は後打アンカー吊ボルトとする。
 *幹線の抜き替えは休日の停電作業となるため
 1回線ずつの区分け作業とする。
 ビット貫通部は既設流用止水は確実に行う事。



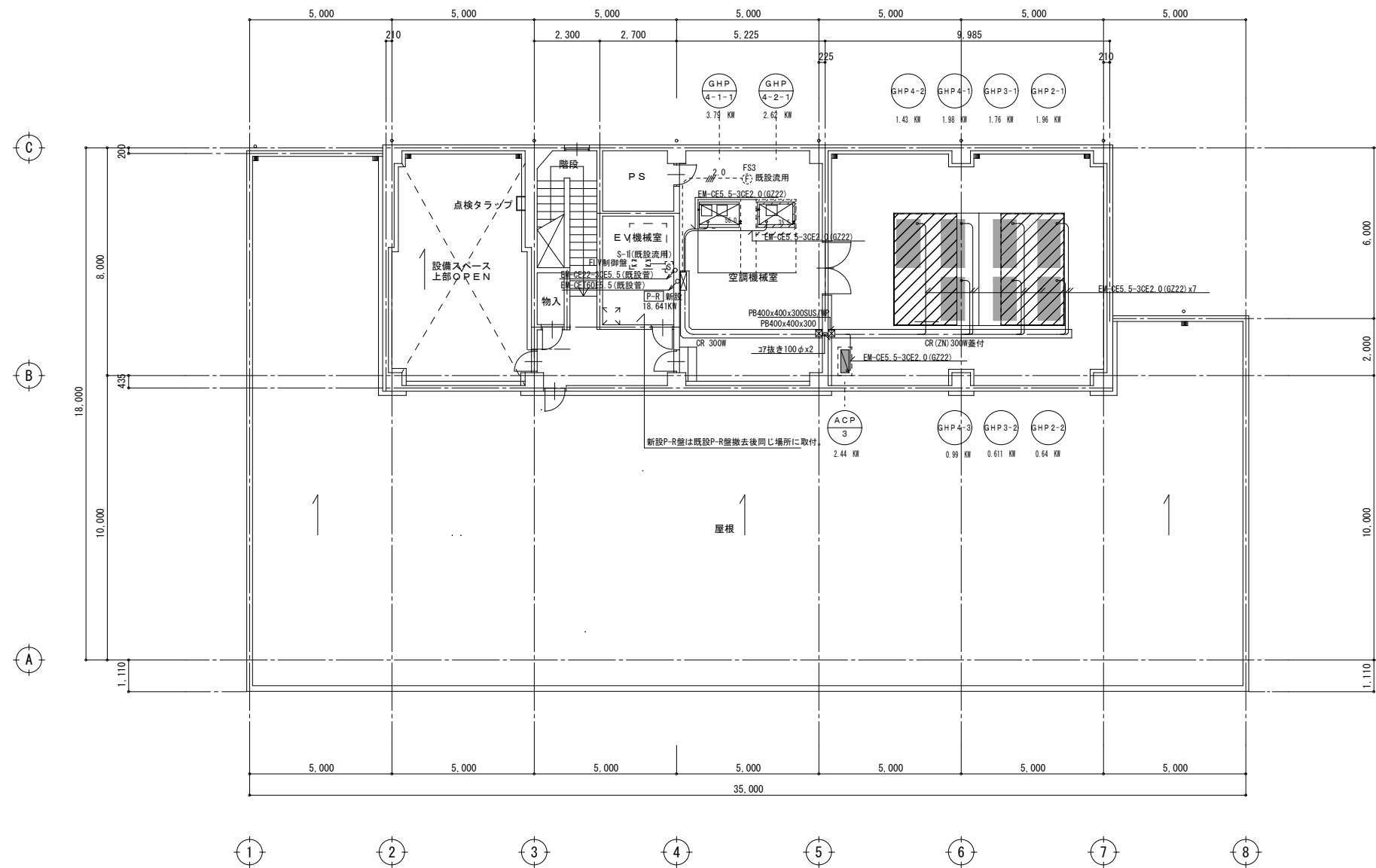
2階平面図 1/100



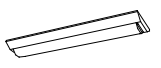






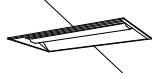
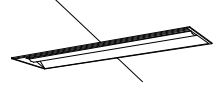
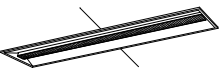
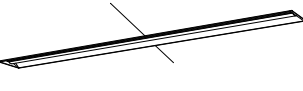
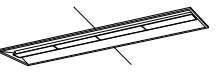
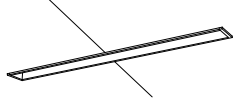
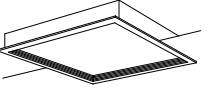




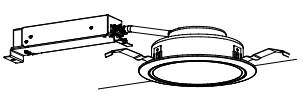
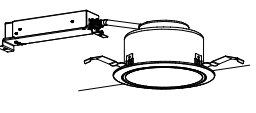
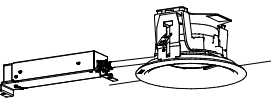


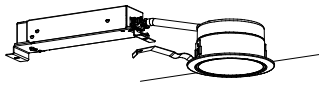
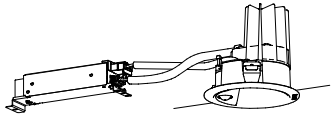
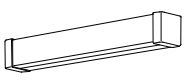

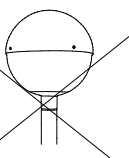


3階平面図 1/100

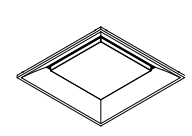
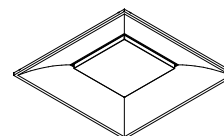
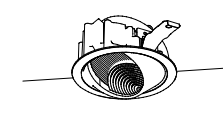
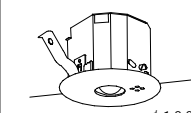




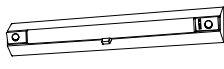


4階平面図 1/100



5階平面図 1/100

<p>A LED6W</p>  <p>一般タイプ、800lmタイプ 消費電力6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>	<p>A1 LED16.3W</p>  <p>一般タイプ、2500lmタイプ 消費電力16.3W、定格出力型、電圧100~242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>	<p>B LED21.8W</p>  <p>一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力21.8W、定格出力型、電圧100~242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>	<p>B1 LED43.1W</p>  <p>一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100~242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p> <p>LSS10-4-65</p>	<p>C1 LED43.1W 防湿・防雨型</p>  <p>一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100~242V 本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 防湿型・防雨型ライトバー（ポリカーボネート（乳白））+アクリルコーティング 光源寿命40000時間（光束維持率85%） IP23防湿型、昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>	<p>D LED31.9W</p>  <p>一般タイプ、5200lmタイプ 消費電力31.9W、定格出力型、電圧100~242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>
<p>E LED電球（100W型）口金 E26 100V12.5W レセップ（受金E26）</p>  <p>昼白色</p>	<p>F LED11.6W</p>  <p>一般タイプ、1600lmタイプ 消費電力11.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：亜鉛鋼板 反射板：銅板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵</p>	<p>F1 LED31.9W</p>  <p>一般タイプ、5200lmタイプ 消費電力31.9W、定格出力型、電圧100~242V 本体：亜鉛鋼板 反射板：銅板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵</p>	<p>G LED43.1W</p>  <p>多機能コンフォートタイプ、一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100~242V 本体：亜鉛鋼板 反射板：銅板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵</p> <p>経理課／電算室／総務課、次長・扶整室 工務課・製図コーナー／職員組合室 埋込寸法：L1257×300×H54</p>	<p>G1 LED39.8W</p>  <p>一般タイプ、6400lmタイプ 消費電力39.8W、定格出力型、電圧100~242V 本体：銅板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>	<p>H LED31.9W</p>  <p>スペースコンフォートタイプ、一般タイプ、5200lmタイプ 消費電力31.9W、定格出力型、電圧100~242V 本体：亜鉛鋼板 反射板：銅板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵</p>
<p>I LED43.1W</p>  <p>埋込寸法：L1235×100×H65</p> <p>一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100~242V 本体：銅板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>	<p>J LED113W</p>  <p>□900タイプ 調光可能タイプ（約25~100%） 電圧：100~242V 光源寿命：40000時間（光束維持率85%） Ra：83 本体：亜鉛鋼板（ホワイト） 枠：アルミ（銀色） パネル：アクリル 昼白色（5000K）</p>	<p>K 直付型40形 単体</p>  <p>一般タイプ、5200lmタイプ 消費電力31.9W、定格出力型、電圧100~242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>	<p>K1 直付型40形 単体</p>  <p>一般タイプ、2000lmタイプ 消費電力13.1W、定格出力型、電圧100~242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>	<p>L LED10W 防湿型・防雨型</p>  <p>LED内蔵、電源ユニット内蔵 防湿型・防雨型 5000K、Ra83、光源寿命40000時間（光束維持率85%） 器具光束990lm、消費電力10W、電圧100~242V 本体：ステンレス、カバー：ポリカーボネート（乳白） 天井直付型・壁直付型、保護等級：IP23</p>	<p>M LED12W</p>  <p>昼白色（5000K）、Ra83 器具光束1100lm、消費電力12W、電圧100V 拡散タイプ、天井直付型・壁直付型 カバー：プラスチック（乳白） 高面化筐タイプ W=580 H=65 出しろ64</p>
<p>N LED27.8W</p>  <p>LED<ワゴン>（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵、一般タイプ、拡散タイプ 調光可能範囲（約1%~100%）、光源遮光角30度、DALI・2対応 光源寿命：60000時間（光束維持率80%）、5000K、Ra85 器具光束：3910lm、消費電力：27.8W、電圧：100~242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：アルミ（ホワイトつや消し仕上） 枠：銅板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ150</p>	<p>N1 ダウンライト 200形</p>  <p>LED内蔵<ワゴン>（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 5000K、Ra85、拡散タイプ 光源遮光角30度、光源寿命40000時間（光束維持率85%） 器具光束：2005lm、消費電力：15W、電圧：100~242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：アルミ（ホワイトつや消し仕上） 枠：銅板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ150</p>	<p>N2 LED7W 軒下用（防雨型）</p>  <p>LED内蔵<ワゴン>（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵、軒下用（防雨型） 5000K、Ra85、拡散タイプ、一般光色タイプ、光源遮光角15度 器具光束：970lm、消費電力：7W、電圧：100~242V 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：アルミ（ホワイトつや消し仕上） 枠：銅板（ホワイトつや消し仕上） パネル：アクリル（透明）、埋込穴：φ150</p>	<p>O LED12W</p>  <p>昼白色（5000K）、Ra83 器具光束980lm、消費電力12W、電圧100V 器具光束451lm、消費電力4.4W、電圧100V シャーリングユニット方式 スイッチ付</p>	<p>P LED4.4W</p>  <p>電球色（2700K）、Ra84 器具光束451lm、消費電力4.4W、電圧100V シャーリングユニット方式 セード：アクリル（乳白）</p>	<p>Q LED11.6W</p>  <p>LED内蔵<ワゴン>（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 5000K、Ra85、拡散タイプ 光源遮光角15度、光源寿命40000時間（光束維持率85%） 器具光束：1680lm、消費電力：11.6W、電圧：100~242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：銅板（ホワイトつや消し仕上） 枠：銅板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ100</p> <p>廊下 埋込寸法：φ100×H59</p>
<p>Q1 LED7.1W 人感センサー付</p>  <p>廊下 埋込寸法：φ100×H103</p> <p>LED内蔵<ワゴン>（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ ひと（熱線）センサー付、5000K、Ra85、拡散タイプ 器具光束：1000lm、消費電力：7.1W、電圧：100~242V 光源寿命：40000時間（光束維持率85%） 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上） 埋込穴φ100</p>	<p>R LED9.5W</p>  <p>昼白色（3500K）、Ra83 器具光束800lm、消費電力9.5W、電圧100V 天井直付型・壁直付型 両面化粧タイプ・拡散タイプ カバー：プラスチック（乳白）</p>	<p>S LED23W</p>  <p>昼白色（5000K）、Ra83 器具光束2500lm、消費電力23W、電圧100V 壁直付型・ツマミネジ方式、拡散タイプ カバー：アクリル（乳白） W=1260 H=100 出しろ93</p>	<p>T LED99W</p>  <p>光束6400lm、消費電力99W、電圧100~242V 昼白色、5000K、Ra70、光源寿命6万時間（光束維持率70%） 本体：アルミダイカスト（ミディアムグレイメタリック） グローブ：ポリカーボネート（乳白） 天板：アルミ（ミディアムグレイメタリック） 上方光束比20%、耐衝撃15kV、耐風速60m 落下防止ワイヤー付</p>	<p>U LED11.6W</p>  <p>資材倉庫棟</p> <p>電球内蔵型、広角タイプ配光 器具光束6300lm、消費電力43.3W、電圧100~242V 昼白色、5000K、Ra70、光源寿命6万時間（光束維持率80%） 本体：アルミ（シルバーメタリック） パネル：ポリカーボネート（透明つや消し） 保護等級IP65、耐風速60m/s 落下防止ワイヤー付、耐衝撃：15kV</p>	<p>V LED4.3W</p>  <p>電球色（2700K）、Ra80 器具光束321lm、消費電力4.3W、電圧100V 壁面・天井面取付専用 ネジ込み方式、防湿型・防雨型 プラスチック（ホワイト） カバー：ガラス（乳白） カバーキャッチ付</p>

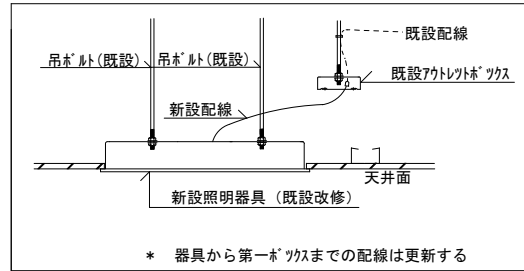
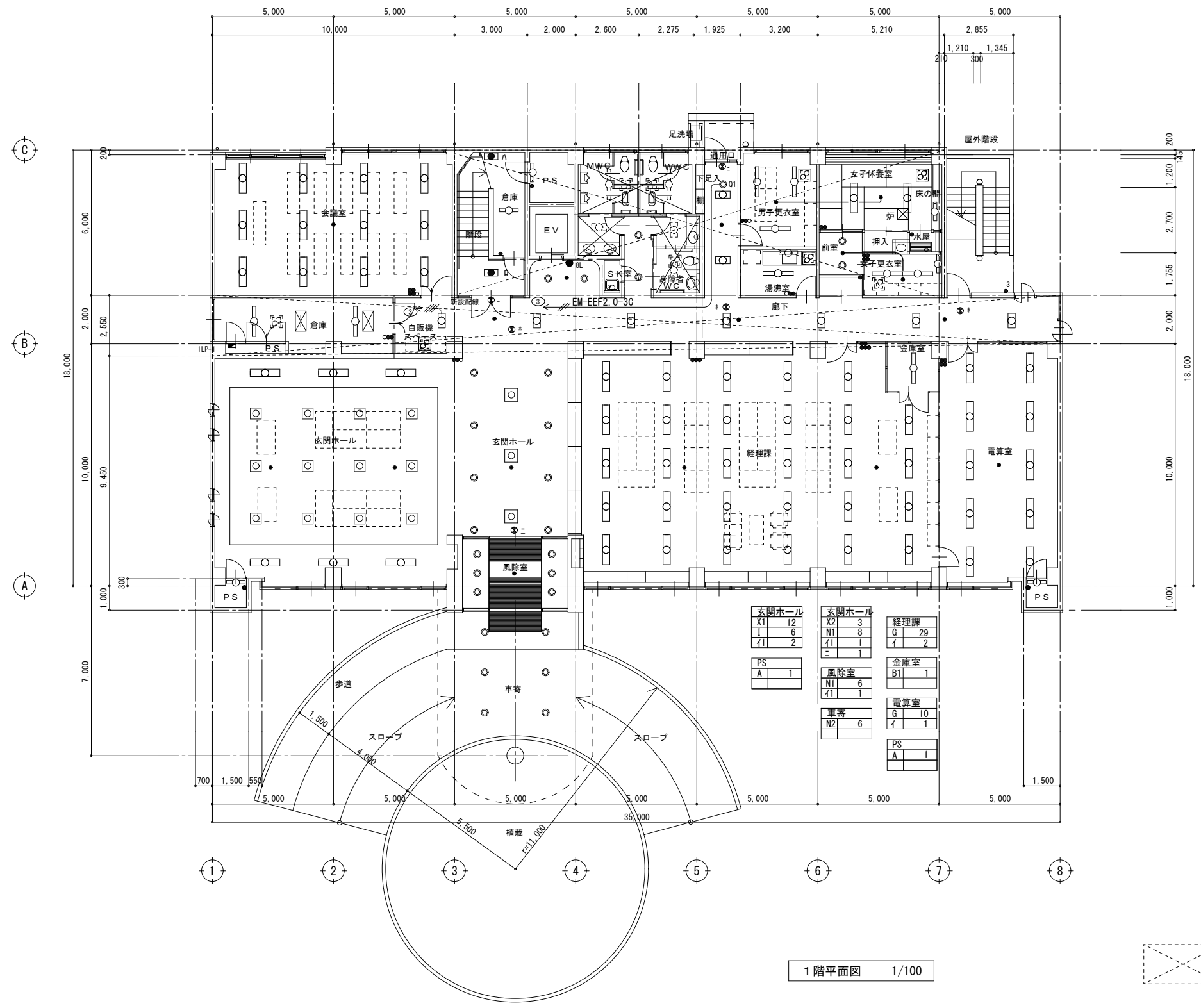
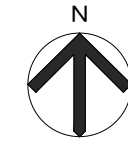
W	LED6. 9W	X1	LED41. 5W 埋込寸法：□450×H90 	X2	LED74. 5W 埋込寸法：□600×H90 	Y	LED7. 6W 	Z	LED8. 0W 埋込穴寸法：φ150 電源ユニット内蔵 器具寸法：幅181×304×埋込高135 本体：アルミダイカスト 化粧枠：木材 反射板：パーズンホワイト 器具光束：830lm 固有エネルギー消費効率：103.7lm/W 寿命：40,000時間(光束維持率85%) 相対湿度：4000K 平均演色評価数(Ra)：83 非調光 質量：1.0kg LEDユニット交換形ダウンライト 和風丸形(高効率 中角タイプ)	イ	LED非常灯  φ100低天井用(～3m)、30分間タイプ LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯/常時消灯 非常灯評定番号：L A L E-004 レンズ：ガラス、カバー：銅板(クールホワイトつや消し仕上) 電圧：100～242V、蓄電池：ニッケル水素電池 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付 充電モニタ(緑)付、リモコン：FSK90910K(別売)
---	----------	----	---	----	---	---	---	---	--	---	---

イ1	LED非常灯  φ100低天井・小空間用(～3m)、30分間タイプ LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯/常時消灯 非常灯評定番号：L A L E-004 レンズ：ガラス、カバー：銅板(クールホワイトつや消し仕上) 電圧：100～242V、蓄電池：ニッケル水素電池 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付 充電モニタ(緑)付、リモコン：FSK90910K(別売)	ロ	蓄光型避難誘導照明器具T内蔵  非常灯タイプ、2500lm(Hf32形定格出力×1灯器具相当) 常時：非常用ライトバー点灯、非常時：非常灯本体組込LED(一般出力型)点灯 電圧：100～242V対応、蓄電池：ニッケル水素電池 非常灯評定番号：L A L E-027 非常用LEDレンズ：ガラス、常用ライトバー：ポリカーボネート(乳白) 光源寿命(非常用照明器具専用ライトバー)40000時間、点検スイッチ付 自己点検スイッチ付、充電モニタ(緑)付、リモコン：FSK90910K(別売)	ハ	LED46W(BT内蔵)  ひとセンサ検出光30分、Hf32形器具2灯相当 非常時本体組込LED点灯、非常灯評定番号：L A L E-015 本体：銅板(白色塗装)、レンズ：ガラス 常用光ユニット(カバー)：ポリカーボネート(乳白) 電圧：100～242V対応、蓄電池：ニッケル水素電池 常用光ユニット：光源寿命40000時間(光束維持率85%) 自己点検機能付、リモコン：FSK90910K(別売)	ニ	避難標識片面型 	ホ	避難標識両面型(パイプ吊) 
----	---	---	---	---	---	---	--	---	--

	保守率：0.92 K0143779 器具取付高さ 2.1m 2.4m 2.6m 3.0m 単体配置 A1 3.8 4.0 4.0 2.8 直線配置 A2 8.5 9.4 9.9 10.1 四角配置 A4 6.9 7.6 8.1 8.9	保守率：0.93 K0176557 器具取付高さ A1 5.4 5.8 6.1 6.2 6.4 6.7 B1 4.7 4.9 5.1 5.2 5.2 4.2 直線配置 A2 12.5 13.5 14.0 15.0 16.5 B2 12.1 13.1 13.7 14.7 16.1 四角配置 A4 11.2 11.8 12.3 13.1 14.6 B4 10.6 11.5 12.0 12.9 14.8	保守率：0.92 K0185274 器具取付高さ 1.0m 1.5m 2.0m 2.5m 3.0m 4.0m 5.0m 階段配置 Y=1.0m 2lx X+ 5.4 6.4 7.1 7.8 8.4 9.1 9.2 1lx x 6.7 8.0 9.0 9.9 10.6 11.8 12.5 Y=1.5m 2lx X+ 5.2 6.3 7.2 7.9 8.4 9.0 9.2 1lx x 6.7 7.9 8.9 9.7 10.5 11.7 12.5 Y=2.0m 2lx X+ 4.6 5.8 6.8 7.7 8.3 9.0 9.1 1lx x 6.4 7.7 8.7 9.6 10.4 11.7 12.5
--	--	---	--

会議室 G 12 I 1	倉庫 A 1	階段 ハ 1 B 1	工事範囲外 E 2 F 2 R 3	廊下 F 9 01 1 I1 4 ニ 2 ホ 3	男子更衣室 A1 3 I1 1	湯沸かし室 B1 1 O 1	女子休養室 K 6 A 1 I1 1
SK室 P 1	倉庫 A1 2	ELVホール Q 2 I1 1	身障者便所 F 1 R 1	通用口 L 1	女子更衣室 A1 2 M 1 I1 1	屋外階段 V 2	前室 Z 2 I1 1

職員厚生室の既設照明器具2台の中に各K3台ずつ取り
(既設器具の安定器及びソケットを撤去し
Kを3台取付ける)



* 器具から第一ボックまでの配線は更新する

凡	記号	名称	備考
●	●	埋込スイッチ	1P15Ax1 新金
●	●	埋込スイッチ	1P15Ax2 新金
●	●	埋込スイッチ	1P15Ax3 新金
●	●	埋込スイッチ	1P15Ax4 新金
●	●	埋込スイッチ	1P15Ax5 新金
●	●	埋込スイッチ	1P15Ax6 新金
●	●	埋込スイッチ	1P15Ax1-PLx1 新金
●	●	埋込スイッチ	1P15Ax2-PLx1 新金
●	●	埋込スイッチ	1P15Ax3-PLx1 新金
●	●	埋込スイッチ	1P15Ax4-PLx1 新金
●	●	埋込スイッチ	3W15Ax1 新金
●	●	スイッチ	4L
●	●	スイッチ	8L
●	●	電灯盤	既設流用
●	●	換気扇	機械工事
—	—	EM-EFF1.6-2C(コダグシ)	

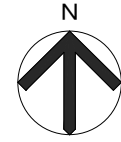
1階平面図 1/100

ビット部分

配線補助用ケーブル 下記を準備する事	
EM-EFF1.6-2C	50m
EM-EFF1.6-3C	50m
EM-EFF2.0-2C	50m
EM-EFF2.0-3C	50m
EM-AE1.2-2C	40m

*スイッチ・照明取替
既設流用の配線は使用前に絶縁測定を行い
不良箇所は監督員に報告し改修する。

廊下 F 9 I1 4 I 1 本 1	会議室 F11 12 I 1	工事範囲外 場所 E 2 F 2 R 3	男子更衣室 B1 2 I1 1	図書室 G 9 I1 1
SK室 P 1	ELVホール Q 2 I1 1	湯沸かし室 B1 1 Q 1	倉庫 A1 2	階段 V 2



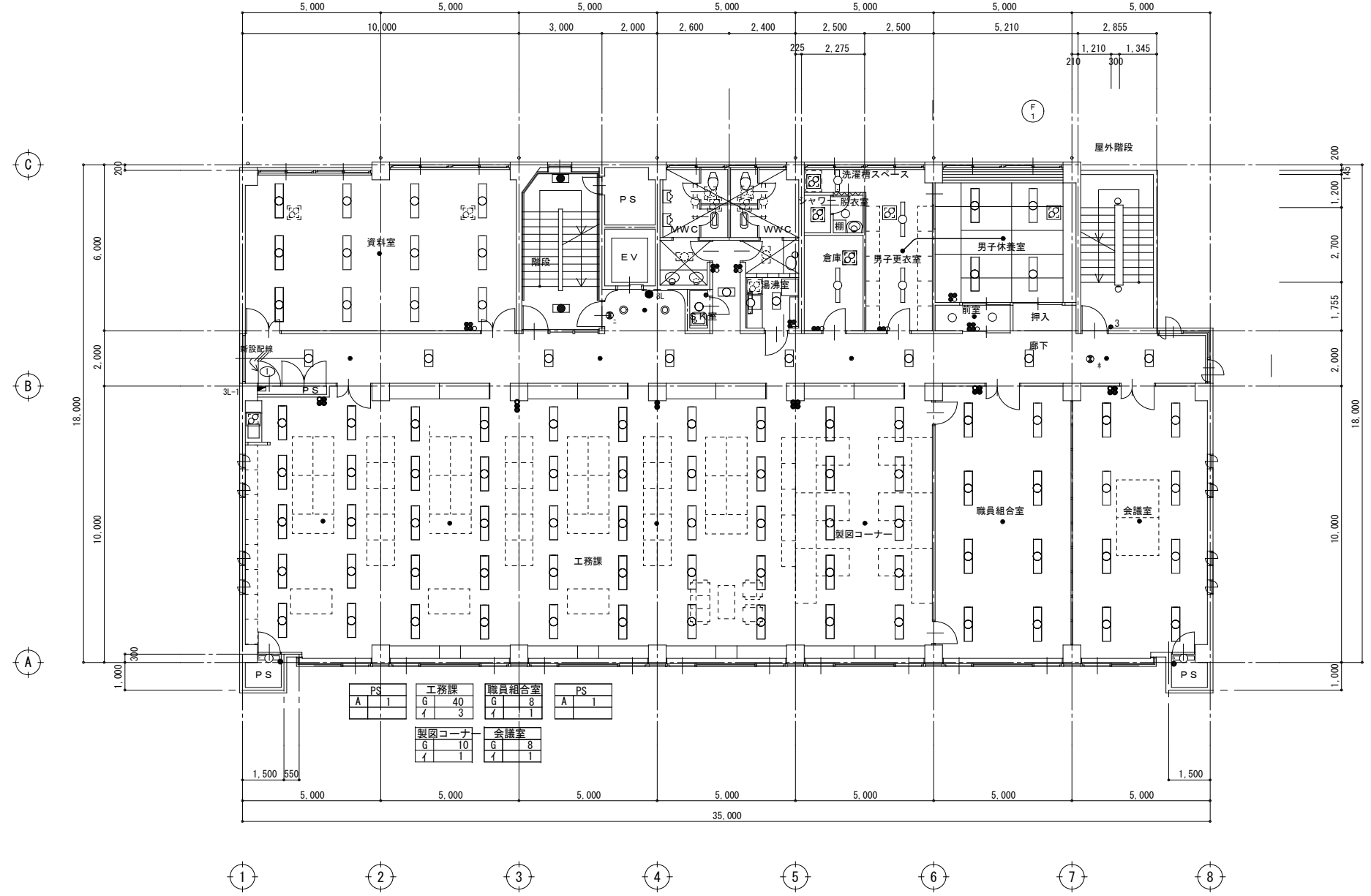
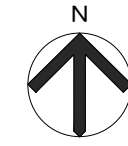
2階平面図 1/100

記号	名称	備考
●	埋込スイッチ	1P15Ax1 新金
●	埋込スイッチ	1P15Ax2 新金
●	埋込スイッチ	1P15Ax3 新金
●	埋込スイッチ	1P15Ax4 新金
●	埋込スイッチ	1P15Ax5 新金
●	埋込スイッチ	1P15Ax6 新金
●	埋込スイッチ	1P15Ax1-PLx1 新金
●	埋込スイッチ	1P15Ax2-PLx1 新金
●	埋込スイッチ	1P15Ax3-PLx1 新金
●	埋込スイッチ	1P15Ax4-PLx1 新金
●	埋込スイッチ	3W15Ax1 新金
●	スイッチ	4L
●	スイッチ	4L
●	スイッチ	8L
●	電灯機	既設流用
●	換気扇	機械工事
●	EM-EFF1.6-2C	(コガシ)

配線補助用ケーブル 下記を準備する事	
EM-EFF1.6-2C	50m
EM-EFF1.6-3C	50m
EM-EFF2.0-2C	50m
EM-EFF2.0-3C	50m
EM-AE1.2-2C	40m

*スイッチ・照明取替
既設流用の配線は使用前に絶縁測定を行い
不良箇所は監督員に報告し改修する。

資料室 B1 12 I 1	工事範囲外 煙所 E 2 F 2 R 3	洗濯スペース L 1	階段 ハ 1 ロ 1	湯沸かし室 B1 1 0 1	シャワー脱衣 N1 1 R 1	廊下 F 9 I1 4 ニ 1 ホ 1	男子更衣室 B1 2 I1 1	男子休養室 K 8 I1 1	SK室 P 1	ELVホール 0 2 I1 1	倉庫 A1 1	前室 Z 2 I1 1	屋外階段 V 2
---------------------	----------------------------------	---------------	------------------	----------------------	-----------------------	---------------------------------	-----------------------	----------------------	------------	-----------------------	------------	-------------------	-------------



3階平面図 1/100

記号	名称	備考
●	埋込スイッチ	IP15Ax1 新金
●	埋込スイッチ	IP15Ax2 新金
●	埋込スイッチ	IP15Ax3 新金
●	埋込スイッチ	IP15Ax4 新金
●	埋込スイッチ	IP15Ax5 新金
●	埋込スイッチ	IP15Ax6 新金
●	埋込スイッチ	IP15Ax1-PLx1 新金
●	埋込スイッチ	IP15Ax2-PLx1 新金
●	埋込スイッチ	IP15Ax3-PLx1 新金
●	埋込スイッチ	IP15Ax4-PLx1 新金
●	埋込スイッチ	3W15Ax1 新金
●	リセツスイッチ	4L
●	リセツスイッチ	8L
■	電灯盤	既設流用
■	換気扇	機械工事
—	EM-EEF1.6-2C(30W)	

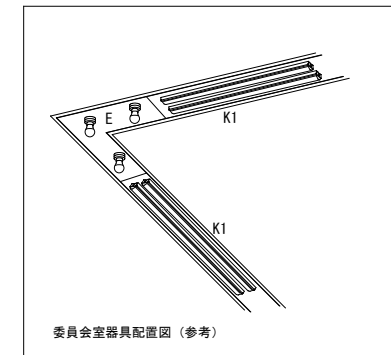
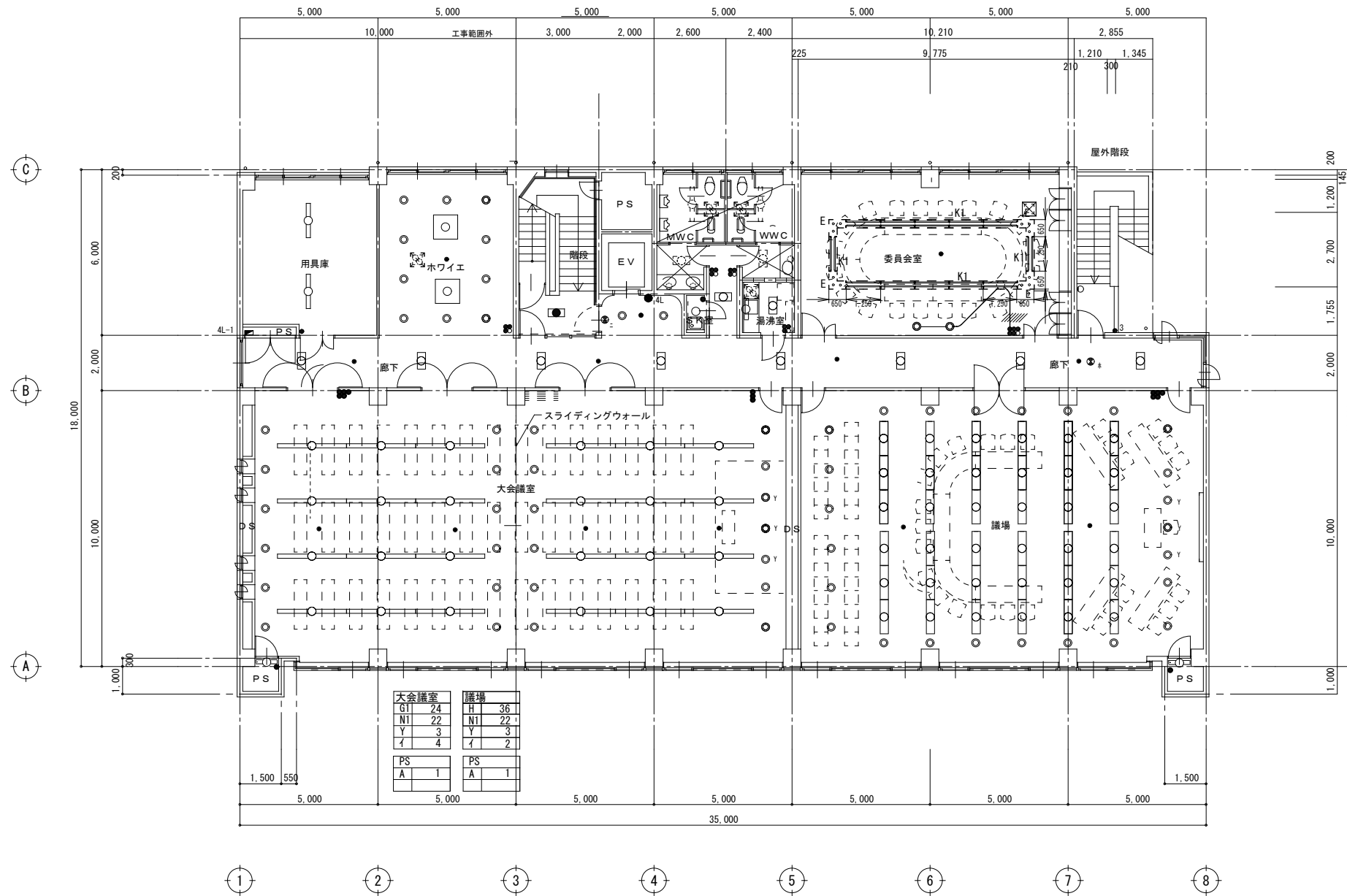
配線補助用ケーブル
下記を準備する事

EM-EEF1.6-2C	50m
EM-EEF1.6-3C	50m
EM-EEF2.0-2C	50m
EM-EEF2.0-3C	50m
EM-AE1.2-2C	40m

*スイッチ・照明取替
既設流用の配線は使用前に絶縁測定を行い
不良箇所は監督員に報告し改修する。

用具庫	階段	便所	廊下	SK室
A1 2	D 1	E 2 F 2 B 3	F 9 I1 4 ニ 1 ホ 1	P 1
ホワイエ	湯沸かし室	委員会室		
X1 2 N 10 I1 1	B1 1 O 1	K1 24 E 12 Z 2 I 1		
		屋外階段		
		V 1		
		ELVホール		
		O 2 I1 1		

委員会室の既設照明器具の中にK1 24台・E12台取付
既設器具 (77) (84-0-付) の安定器及びソケットを撤去し取付ける



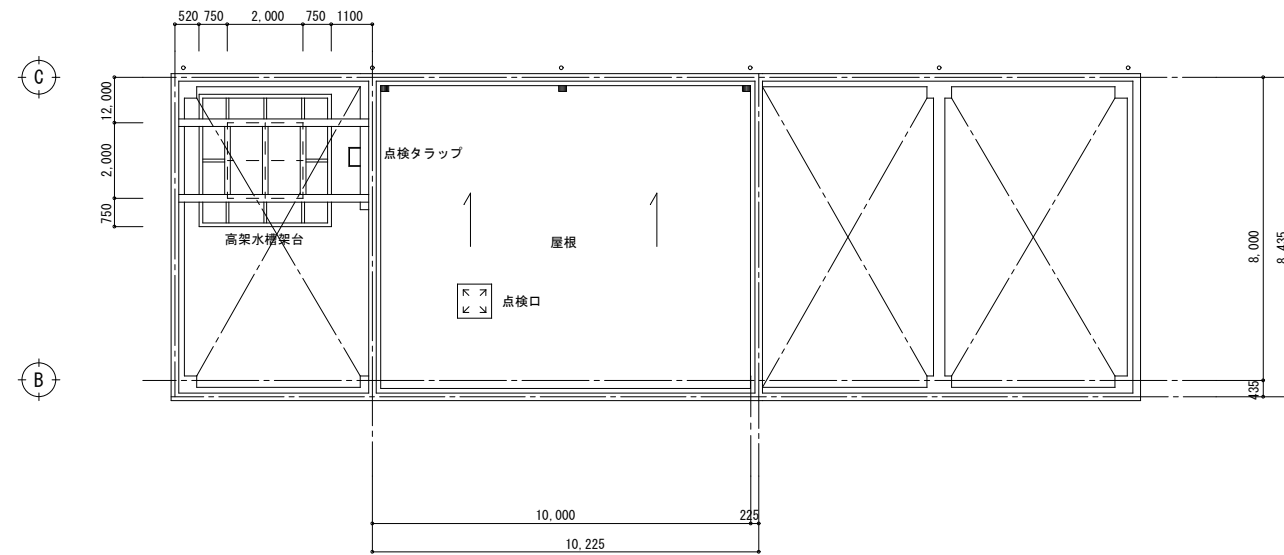
凡	例	備考
●	埋込タイプ	1P15Ax1 新金
●	埋込タイプ	1P15Ax2 新金
●	埋込タイプ	1P15Ax3 新金
●	埋込タイプ	1P15Ax4 新金
●	埋込タイプ	1P15Ax5 新金
●	埋込タイプ	1P15Ax6 新金
●	埋込タイプ	1P15Ax1-PLx1 新金
●	埋込タイプ	1P15Ax2-PLx1 新金
●	埋込タイプ	1P15Ax3-PLx1 新金
●	埋込タイプ	1P15Ax4-PLx1 新金
●	埋込タイプ	3W15Ax1 新金
●	リモコンタイプ	4L
●	リモコンタイプ	8L
■	電灯盤	既設流用
■	換気扇	機械工事
—	EM-EFF1. 6-2C (30灯)	

配線補助用ケーブル
下記を準備する事

EM-EFF1. 6-2C	50m
EM-EFF1. 6-3C	50m
EM-EFF2. 0-2C	50m
EM-EFF2. 0-3C	50m
EM-AE1. 2-2C	40m

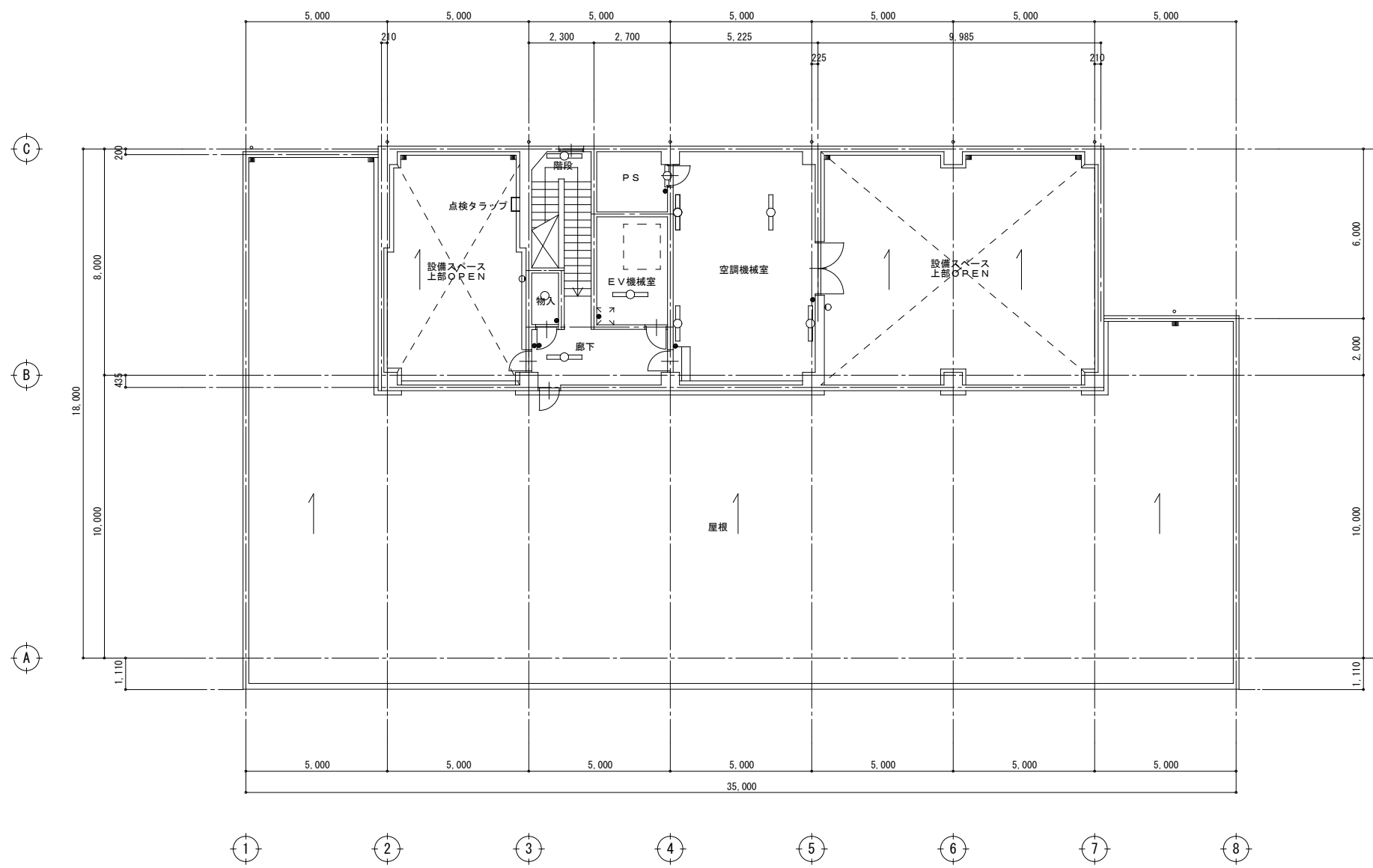
*スイッチ・照明取替
既設流用の配線は使用前に絶縁測定を行い
不良箇所は監督員に報告し改修する。

4階平面図 1/100



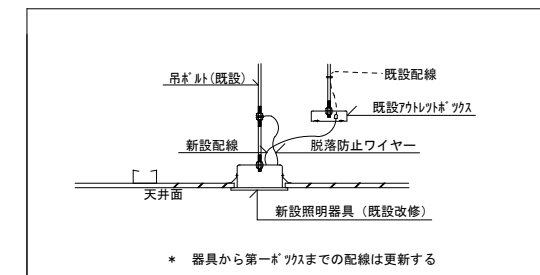
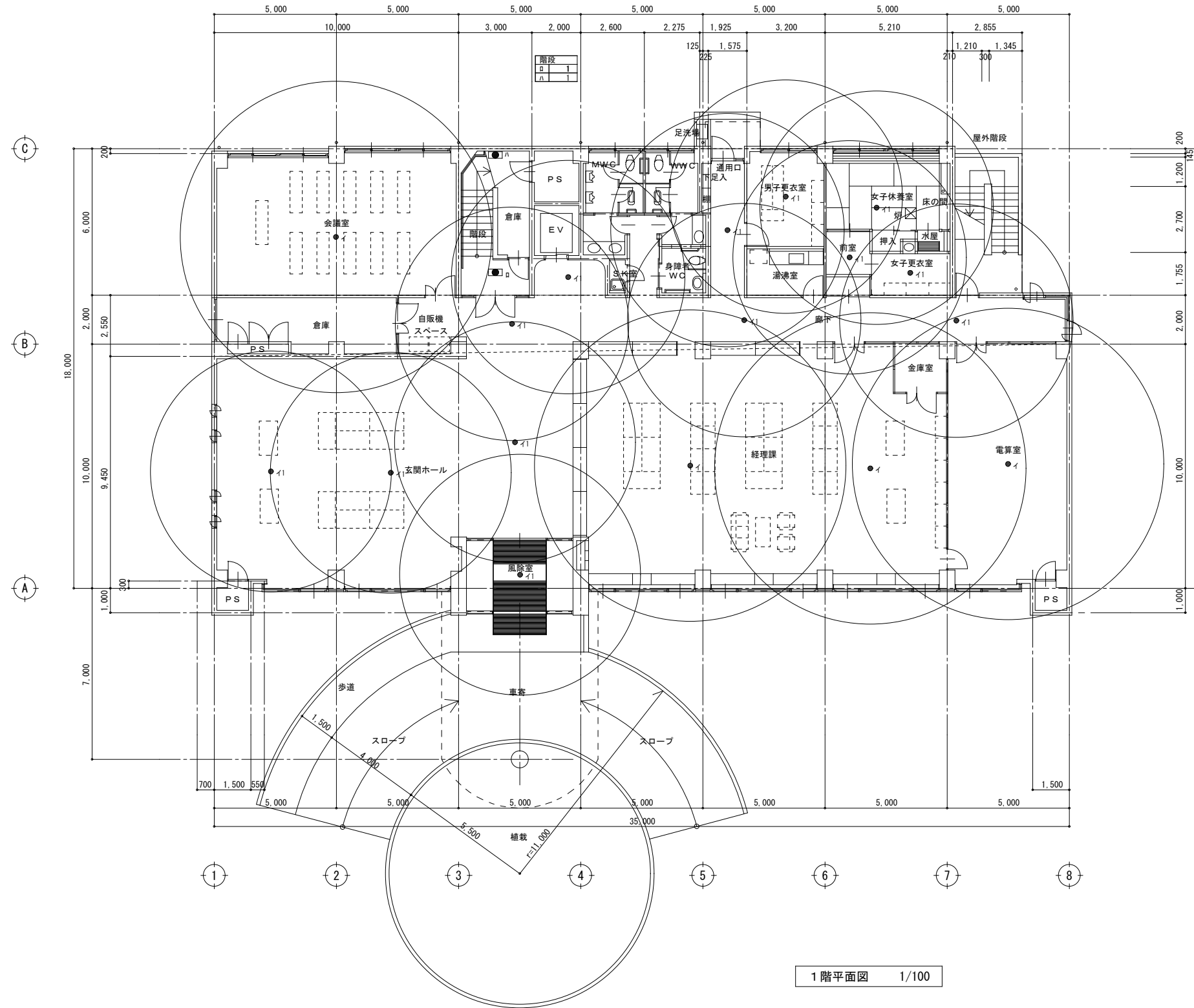
屋根伏図 1/100

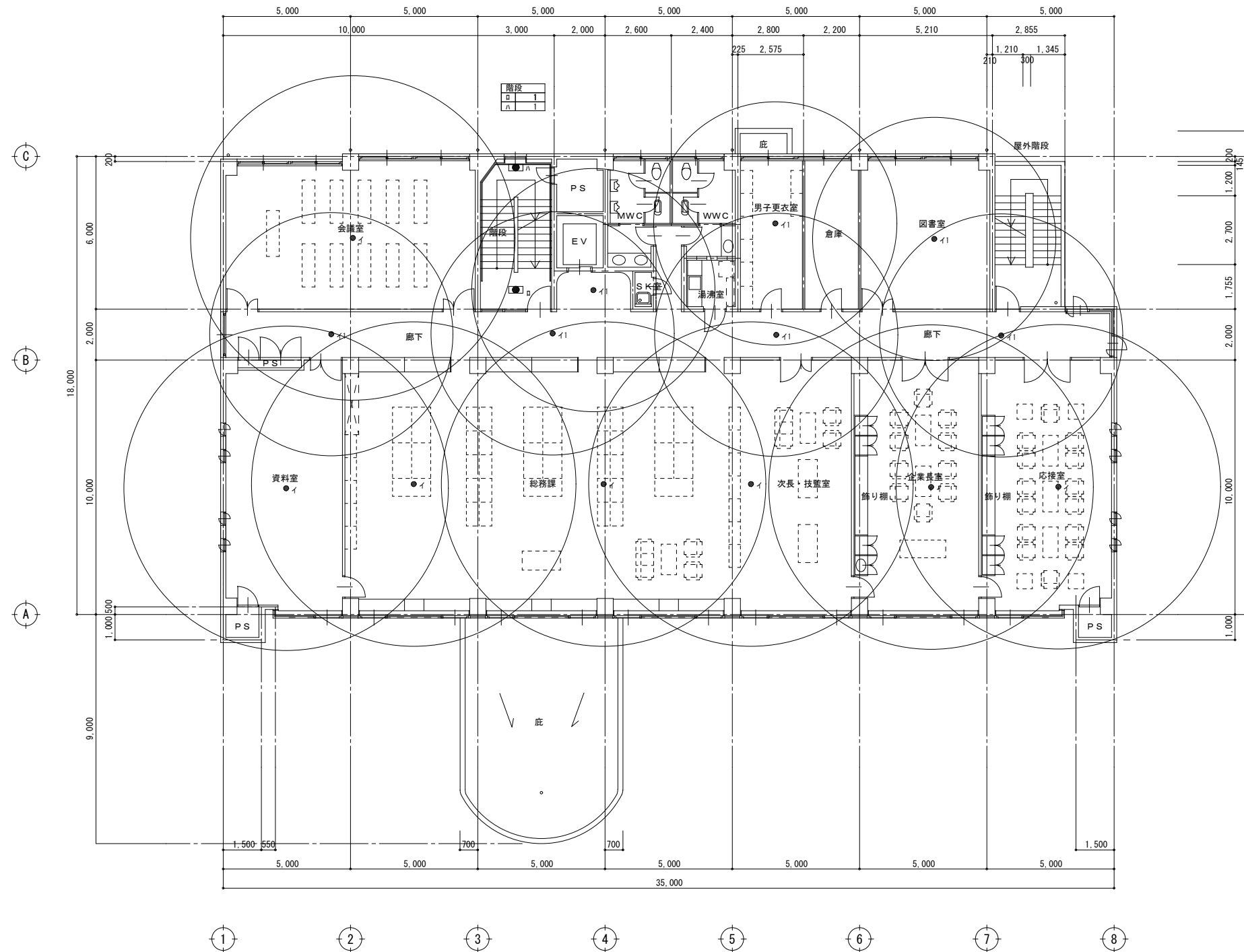
設備スペース	EV機械室	PS
L 2	BI 1	M 1
物入	廊下	空調機械室
P 1	A1 1	A1 4
		階段
		S 1



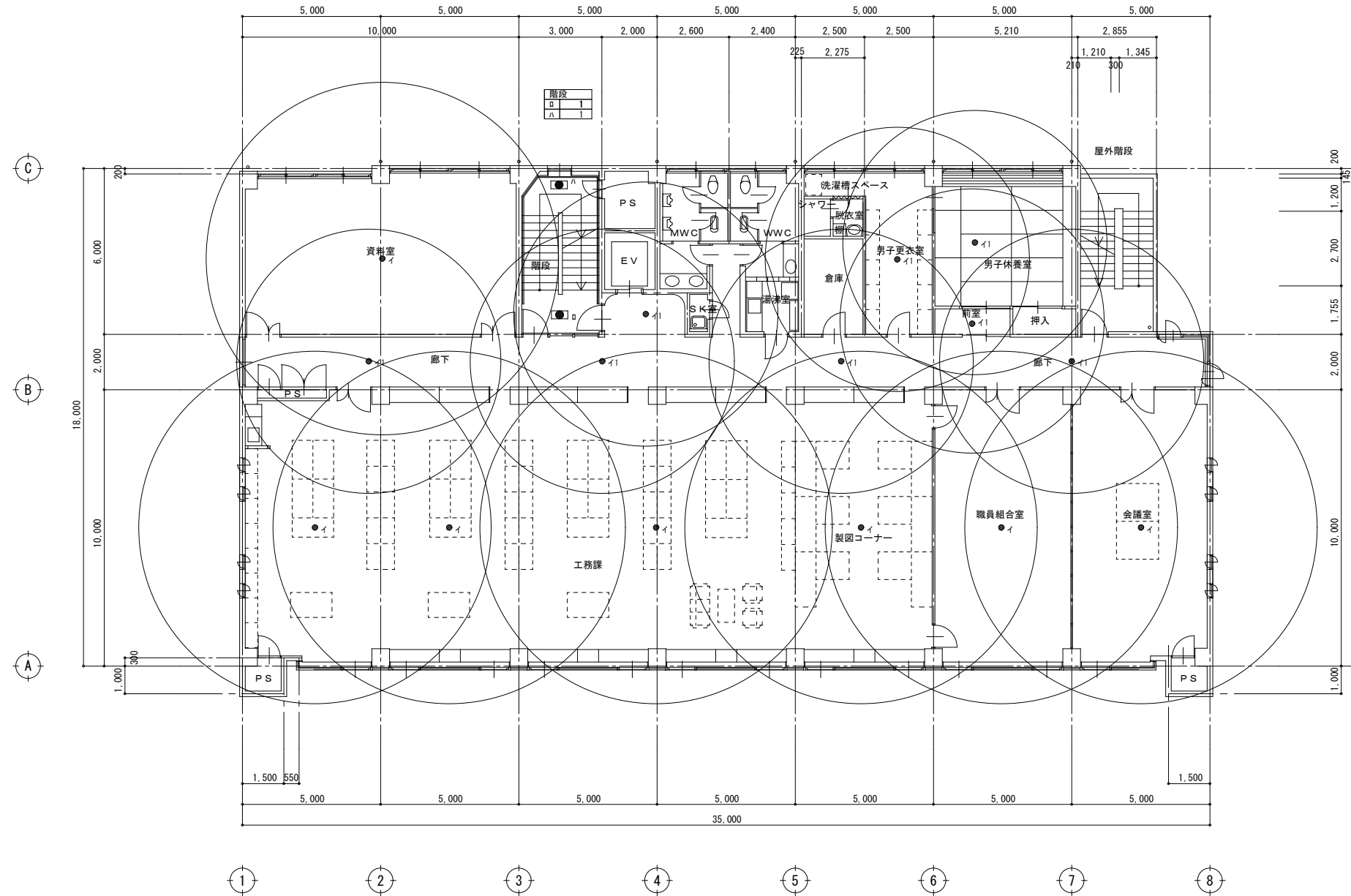
5階平面図 1/100

*スイッチ・照明取替
既設流用の配線は使用前に絶縁測定を行い
不良箇所は監督員に報告し改修する。

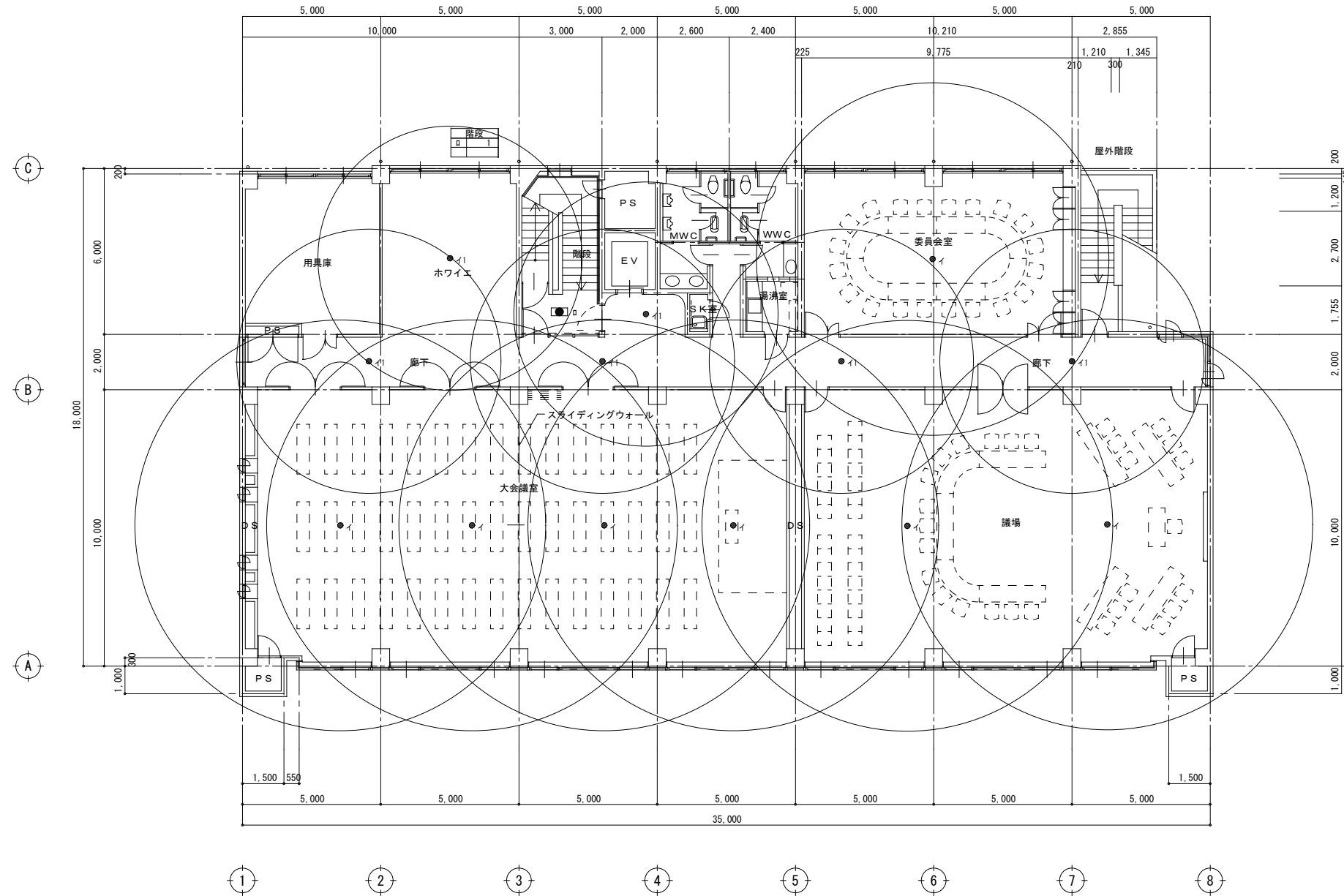




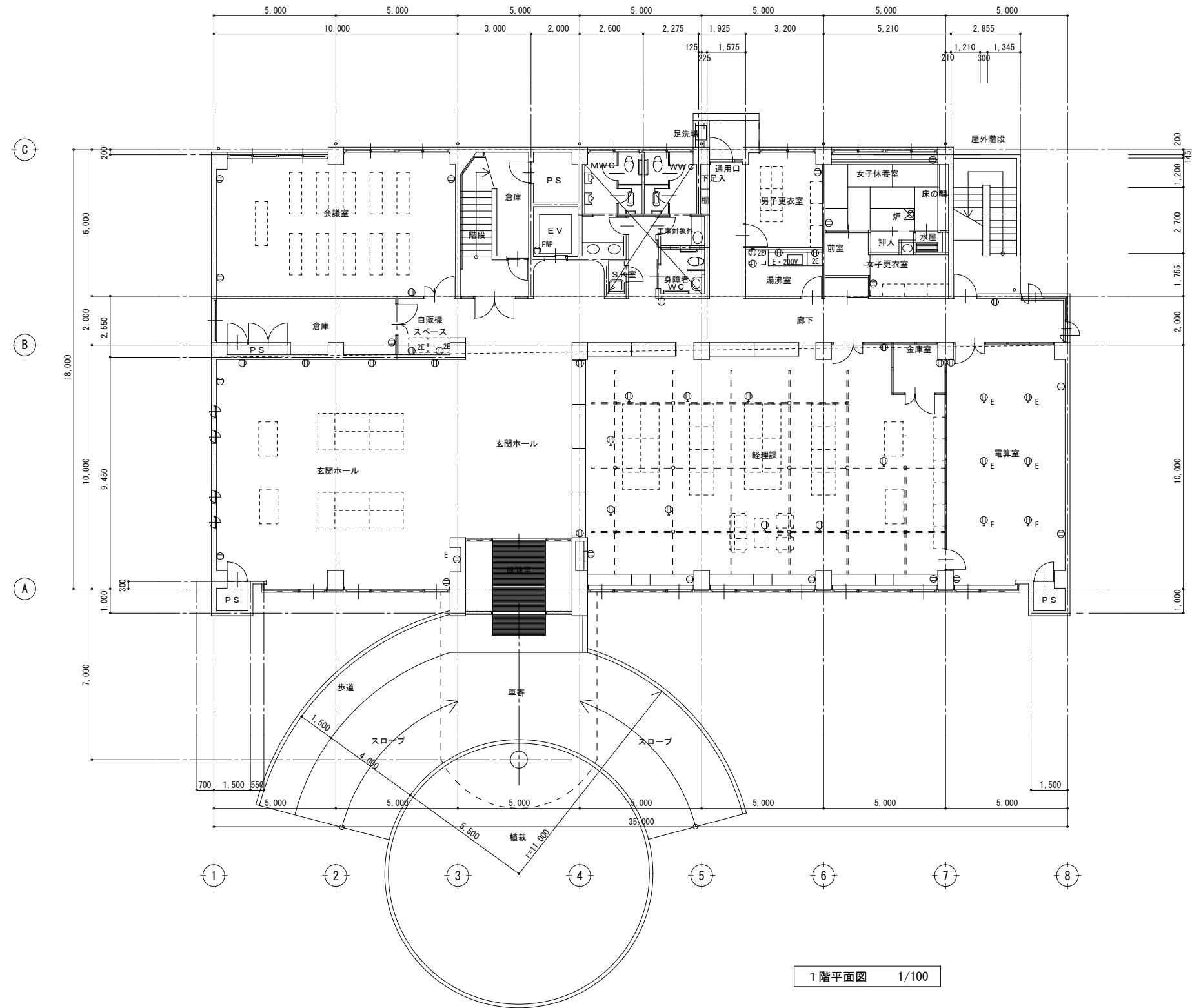
2階平面図 1/100



3階平面図 1/100



4階平面図 1/100



凡例

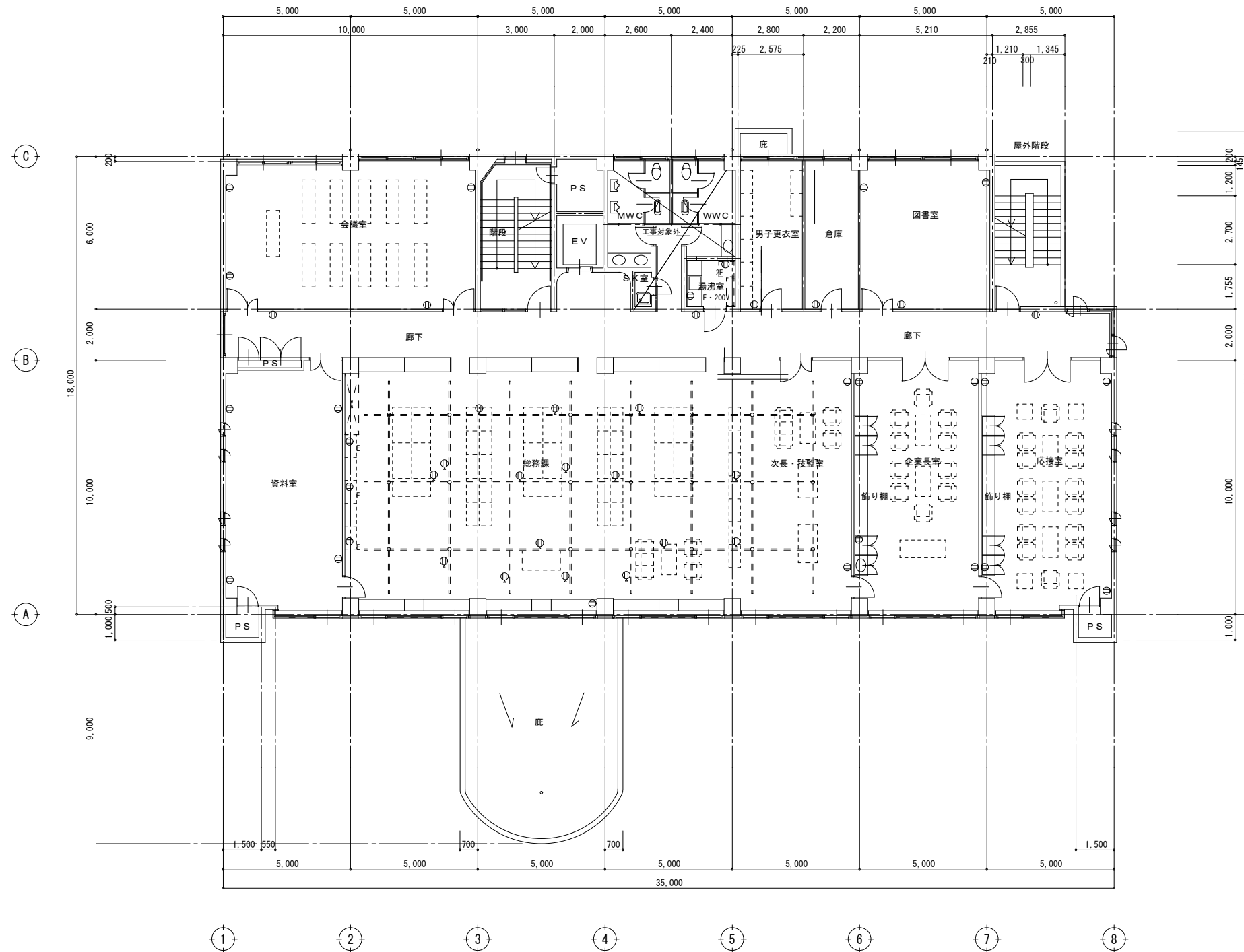
(全て撤去更新)

⊙	埋込コンセント 2P15Ax2
⊙ E	埋込コンセント 2P15Ax1・ET付
⊙ ZE	埋込コンセント 2P15Ax2・ET付
⊙ ENP	埋込コンセント 2P15Ax1防湿・防雨型
⊙ E・200V	埋込コンセント 2P15Ax1 E付200V
⊙	2P15Ax1 ハイション
⊙ E	2P15Ax1 E付7ヶア'式

配線補助ケーブル
下記を準備する事
EM-EFF1.6-3C 50m
EM-EFF2.0-3C 50m

* コンセント取替
既設流用の配線は使用前に絶縁測定を行い
不良箇所は監督員に報告し改修する。

1階平面図 1/100



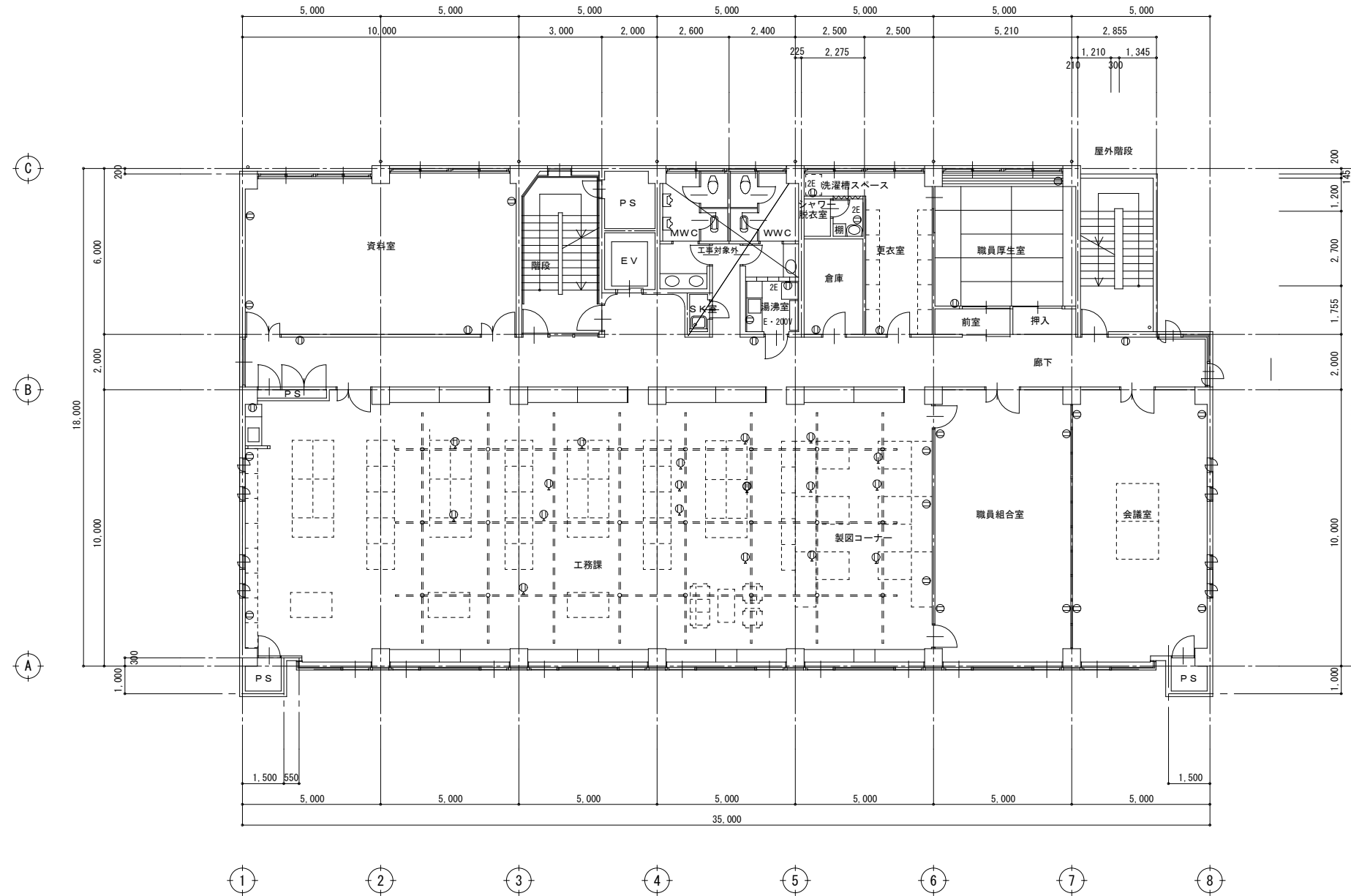
凡例
(全て撤去更新)

⓪	埋込コンセント 2P15Ax2
⓪ E	埋込コンセント 2P15Ax1・ET付
⓪ ZE	埋込コンセント 2P15Ax2・ET付
⓪ EMP	埋込コンセント 2P15Ax1防湿・防雨型
⓪ E・200V	埋込コンセント 2P15Ax1 E付200V
⓪	2P15Ax1 ハイション
⓪ E	2P15Ax1 E付777式

配線補助用ケーブル
下記を準備する事
EM-EEF1.6-3C 50m
EM-EEF2.0-3C 50m

*コンセント取替
既設流用の配線は使用前に絶縁測定を行い
不良箇所は監督員に報告し改修する。

2階平面図 1/100



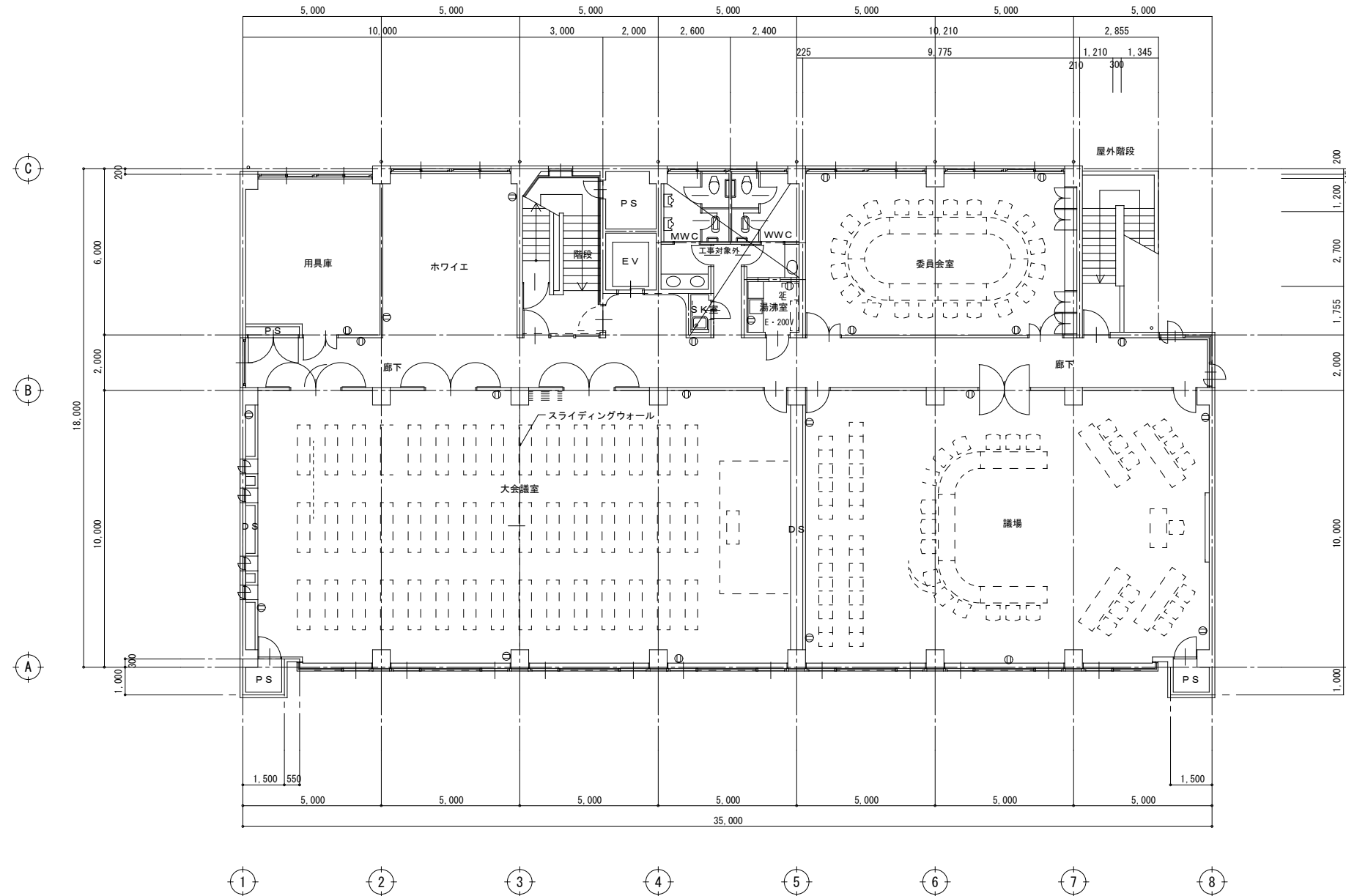
3階平面図 1/100

凡例
(全て撤去更新)

⓪	埋込コンセント 2P15Ax2
⓪ E	埋込コンセント 2P15Ax1・ET付
⓪ ZE	埋込コンセント 2P15Ax2・ET付
⓪ EMP	埋込コンセント 2P15Ax1防湿・防雨型
⓪ E・200V	埋込コンセント 2P15Ax1 E付200V
⓪	2P15Ax1 ハイション
⓪ E	2P15Ax1 E付777式

配線補助用ケーブル 下記を準備する事	
EM-EEF1.6-3C	50m
EM-EEF2.0-3C	50m

*コンセント取替
既設流用の配線は使用前に絶縁測定を行い
不良箇所は監督員に報告し改修する。



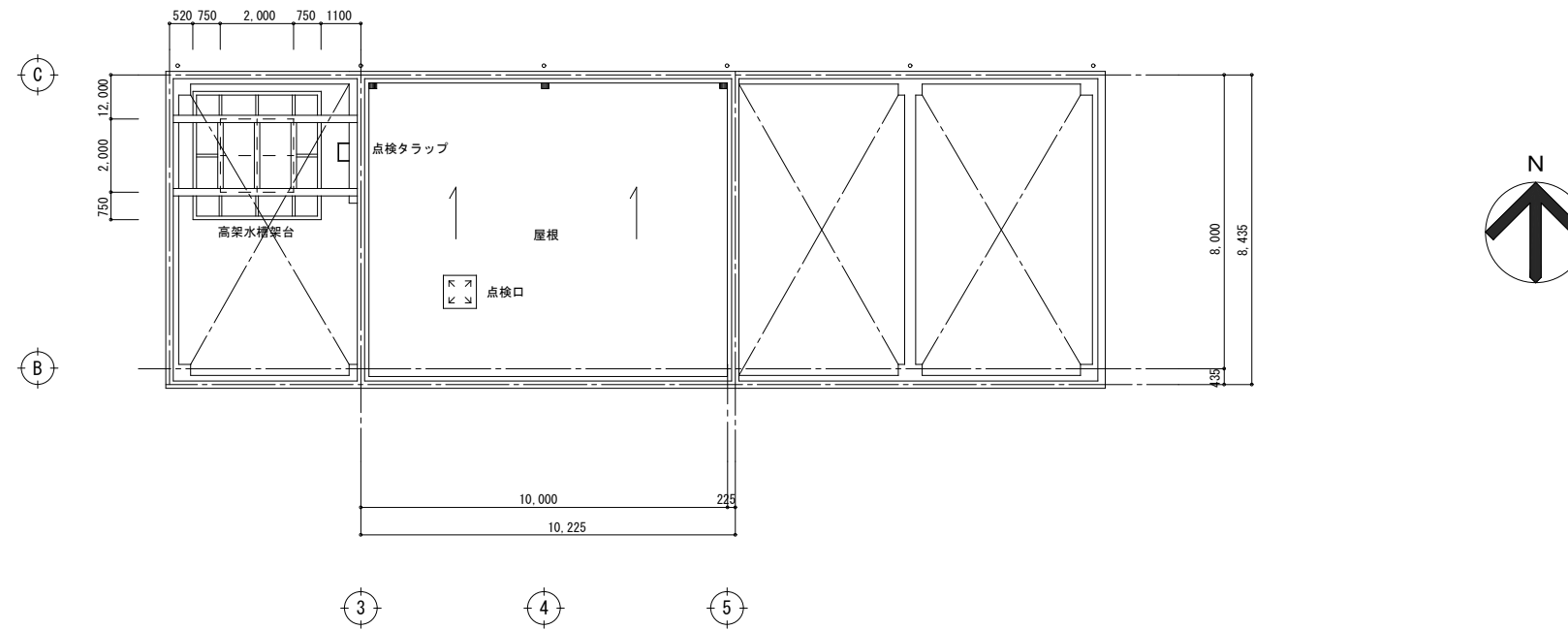
4階平面図 1/100

凡例
(全て撤去更新)

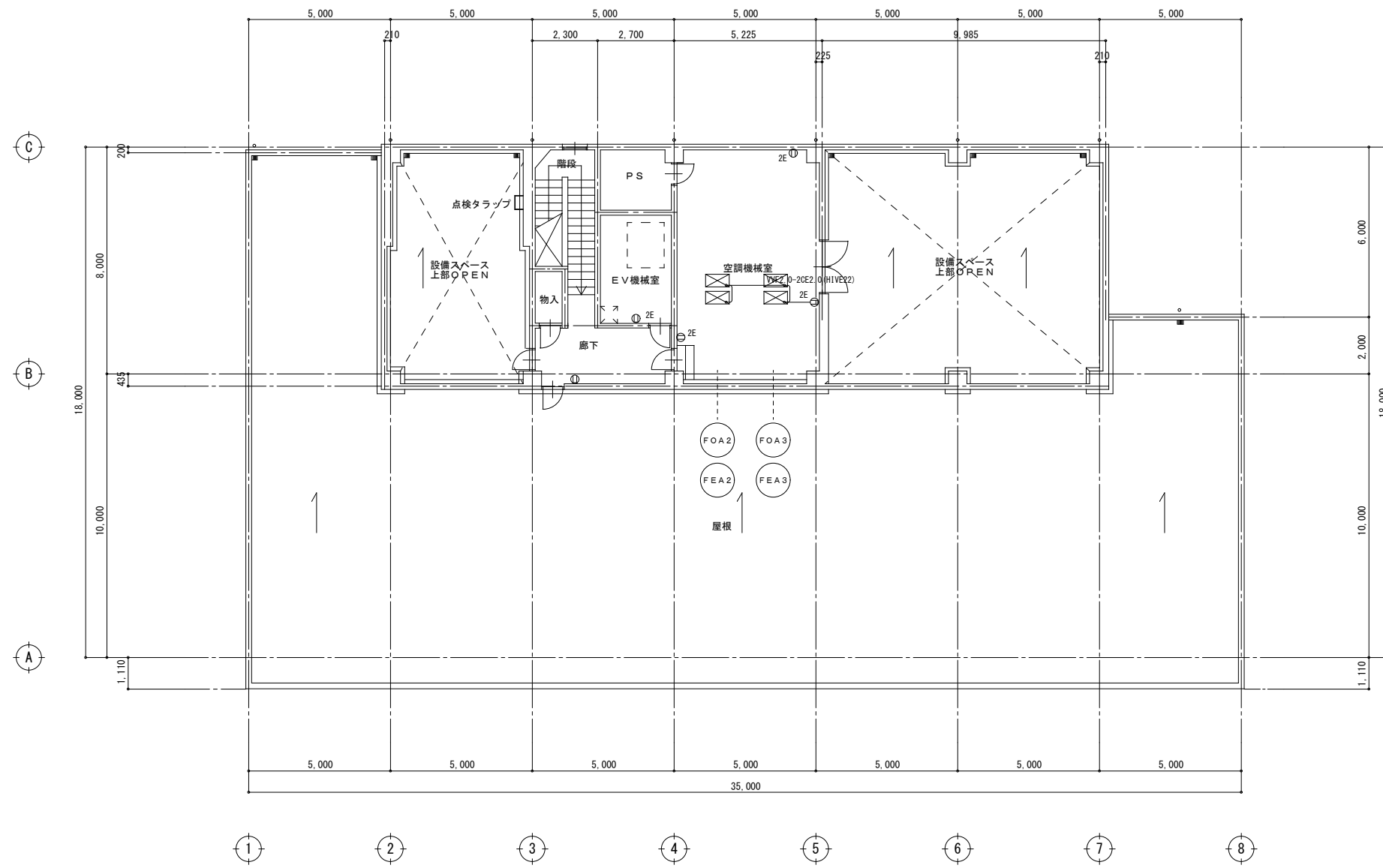
⓪	埋込コンセント 2P15Ax2
⓪ E	埋込コンセント 2P15Ax1・ET付
⓪ ZE	埋込コンセント 2P15Ax2・ET付
⓪ EMP	埋込コンセント 2P15Ax1防湿・防雨型
⓪ E・200V	埋込コンセント 2P15Ax1 E付200V
⓪	2P15Ax1 ハイション
⓪ E	2P15Ax1 E付777式

配線補助用ケーブル 下記を準備する事	
EM-EEF1.6-3C	50m
EM-EEF2.0-3C	50m

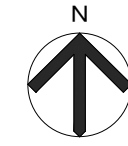
*コンセント取替
既設流用の配線は使用前に絶縁測定を行い
不良箇所は監督員に報告し改修する。



屋根伏図 1/100



5階平面図 1/100

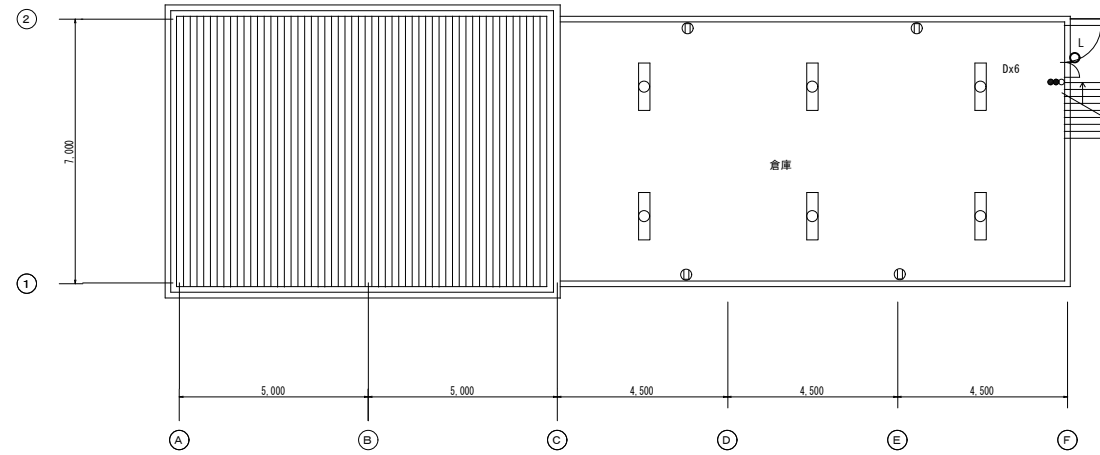


凡例
(全て撤去更新)

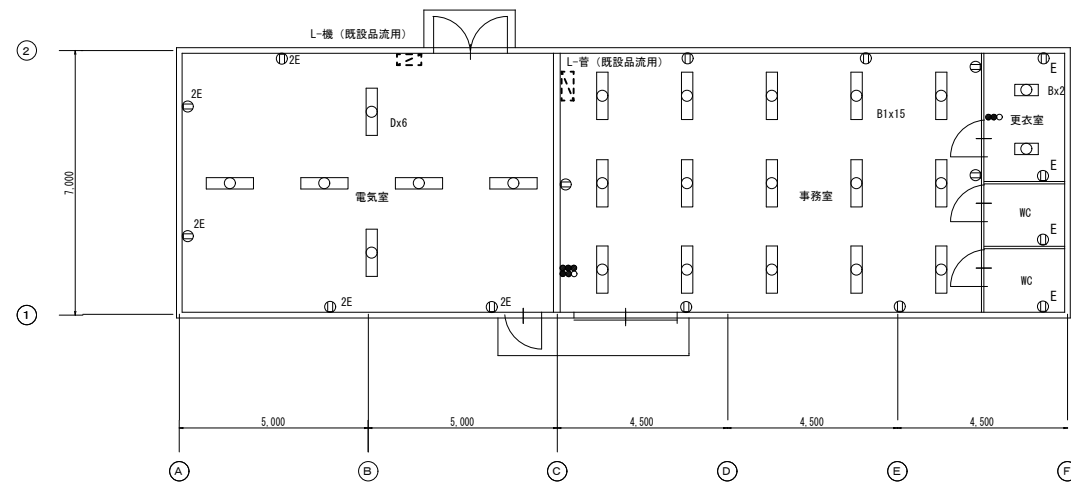
⓪	埋込コンセント 2P15Ax2
⓪ E	埋込コンセント 2P15Ax1・ET付
⓪ ZE	埋込コンセント 2P15Ax2・E1付
⓪ EMP	埋込コンセント 2P15Ax1防湿・防雨型
⓪ E・200V	埋込コンセント 2P15Ax1 E付200V
⓪	2P15Ax1 ハイジャンション
⓪ E	2P15Ax1 E付アック式

配線補助用ケーブル
下記を準備する事
EM-EFF1.6-3C 50m
EM-EFF2.0-3C 50m

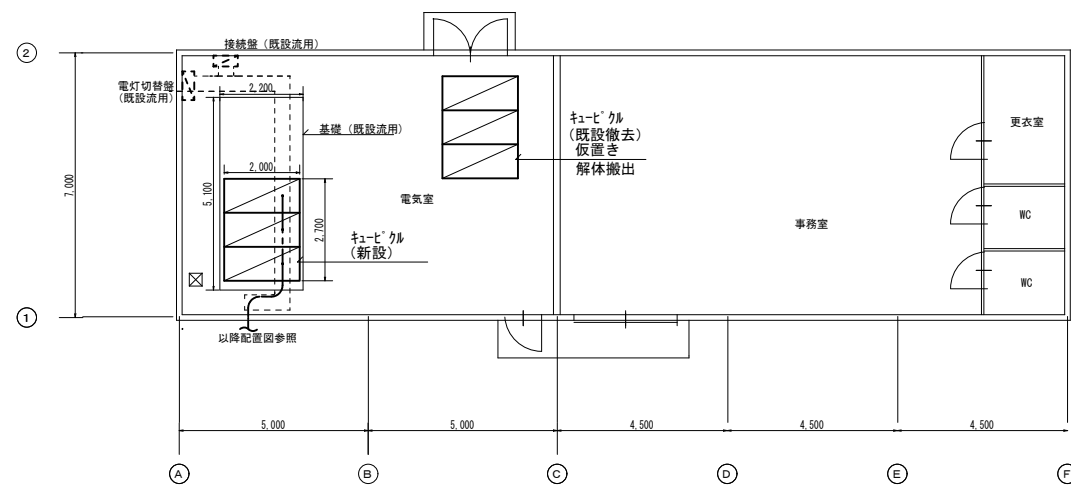
*コンセント取替
既設流用の配線は使用前に絶縁測定を行い
不良箇所は監督員に報告し改修する。



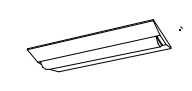



2階平面図 1:100

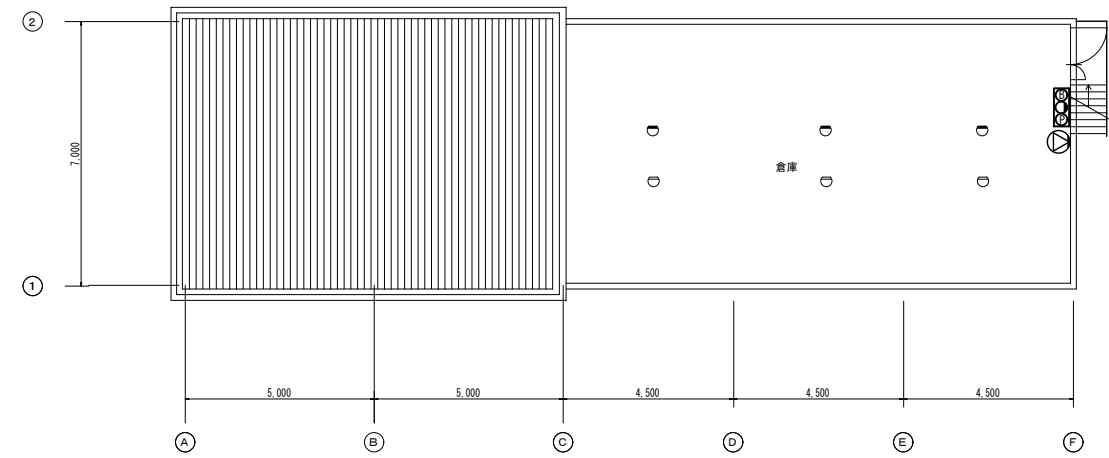


1階平面図 1:100

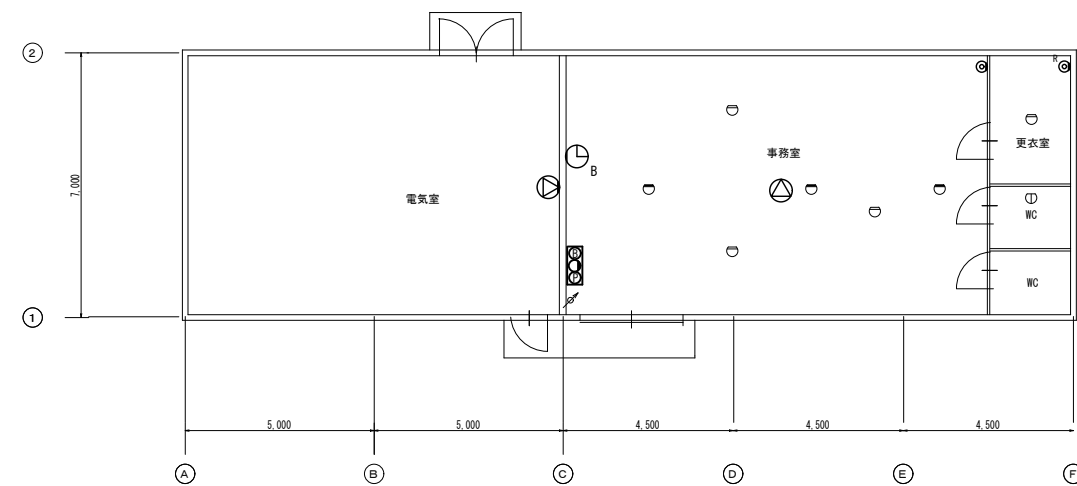


1階平面図 1:100

B	LED21. 8W	B1	LED31. 9W
 <p>一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力21. 8W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		 <p>一般タイプ、5200lmタイプ 消費電力31. 9W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>	
D	LED31. 9W	L	LED10W
 <p>一般タイプ、5200lmタイプ 消費電力31. 9W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		 <p>LED内蔵、電源ユニット内蔵 防湿型・防雨型 器具光束990lm、消費電力10W、電圧100~242V 本体：ステンレス、カバー：ポリカーボネート（乳白） 天井直付型・壁面付型、保護等級：IP23</p>	




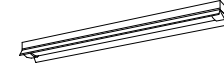
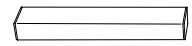
2階平面図 1:100

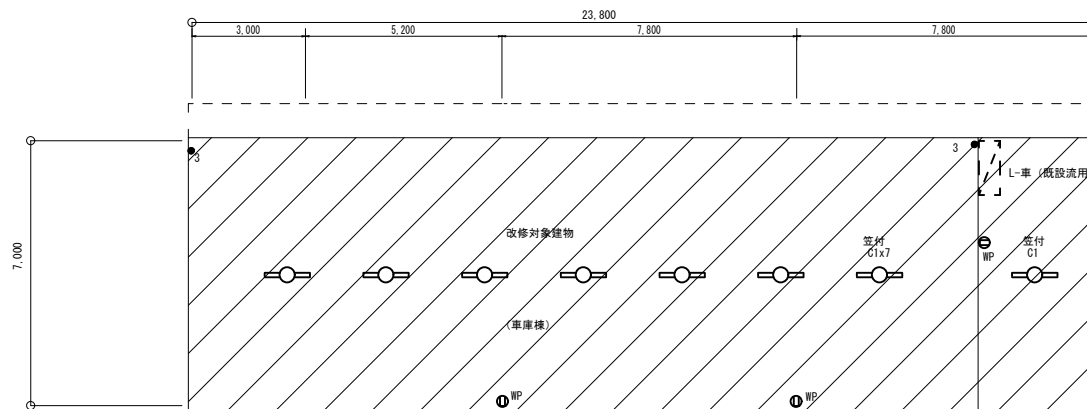
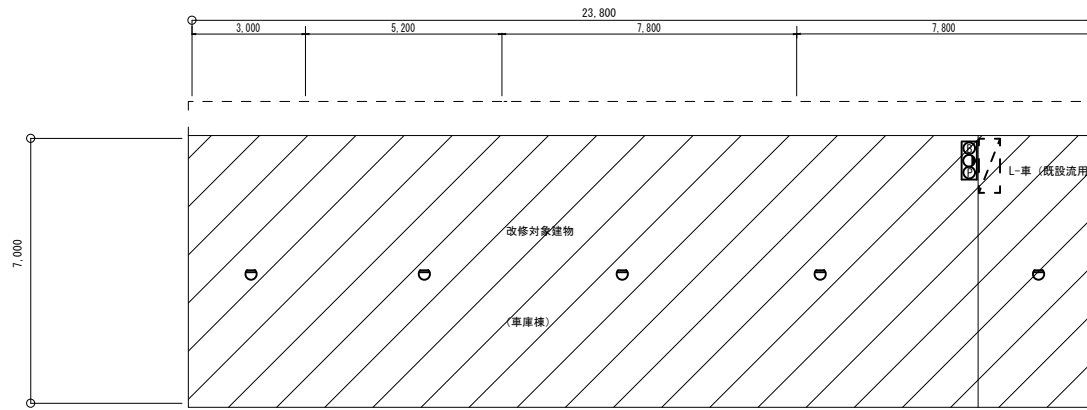


1階平面図 1:100

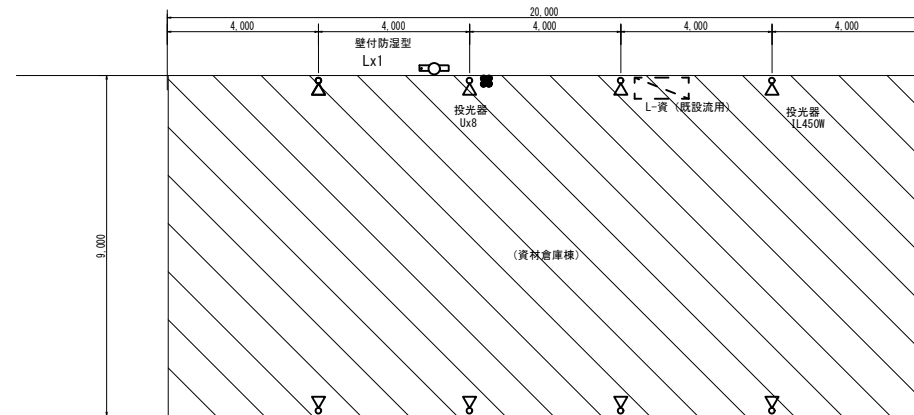
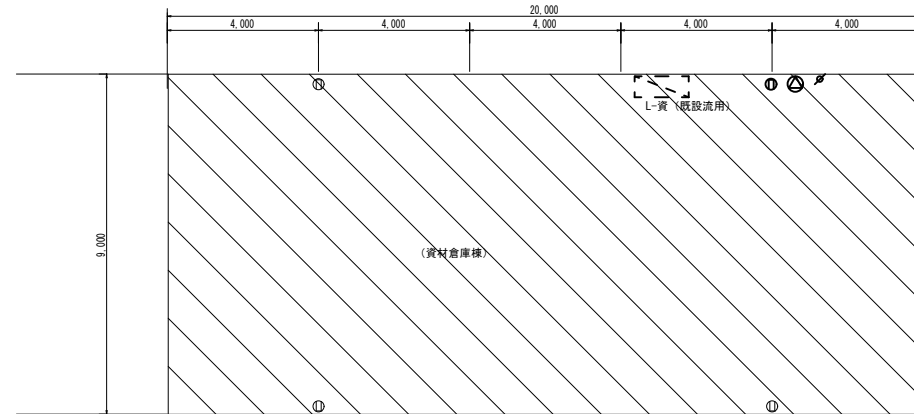
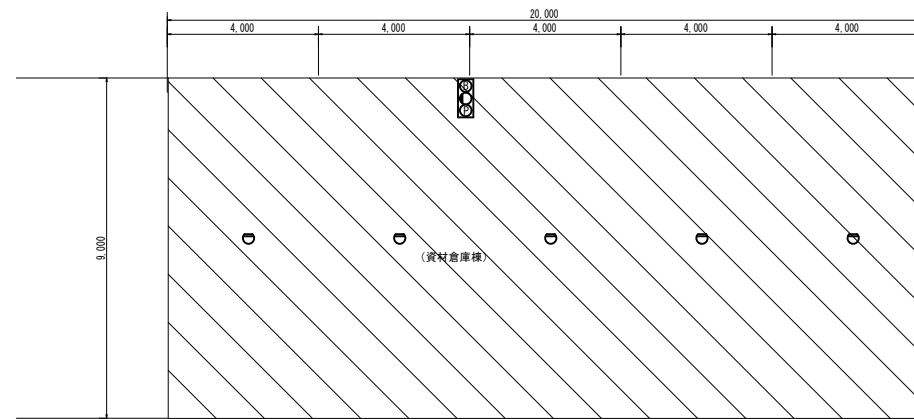
既設品撤去後更新（配線は流用する）
照明器具・埋込型コンセント
感知器・総合版・スイッチ

高圧ケーブルは旧設ケーブルで接続後
既設地中配管に通線後切り替える。

U	LED11.6W	C1	LED43.1W 防湿・防雨型	L	LED10W
 <p>電源内蔵型、広角タイプ配光 光束6300lm、消費電力43.3W、電圧100~242V 昼白色、5000K、Ra70、光源寿命6万時間（光束維持率80%） 本体：アルミ（シルバメタリック） パネル：ポリカーボネート（透明つや消し） 保護等級IP65、耐風速60m/s 落下防止ワイヤー付、耐震サージ：15KV</p>		 <p>一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100~242V 本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） IP23防湿型、昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		 <p>LED内蔵、電源ユニット内蔵 防湿型・防雨型 光束990lm、消費電力10W、電圧100~242V 本体：ステンレス、カバー：ポリカーボネート（乳白） 天井直付型・壁直付型、保護等級：IP23</p>	



車庫棟 1:100

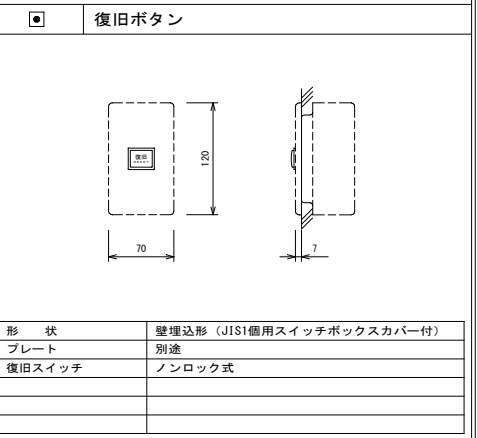
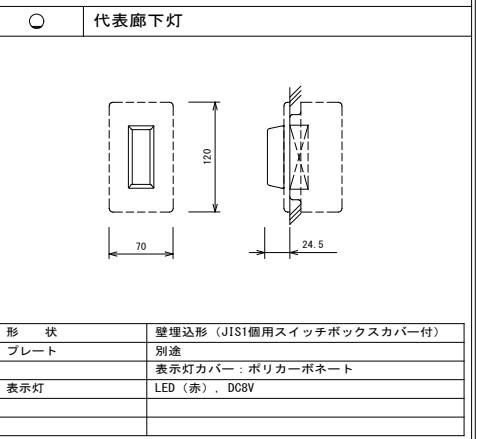
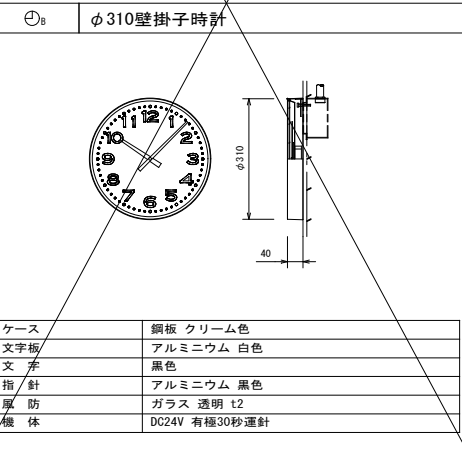
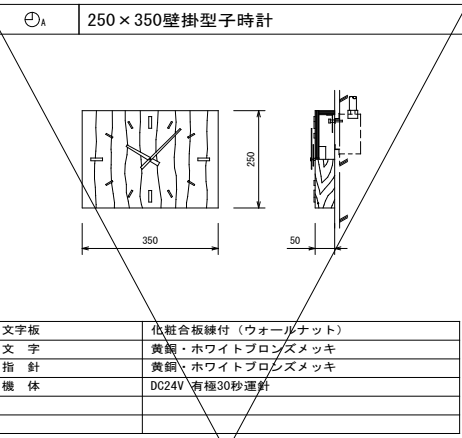
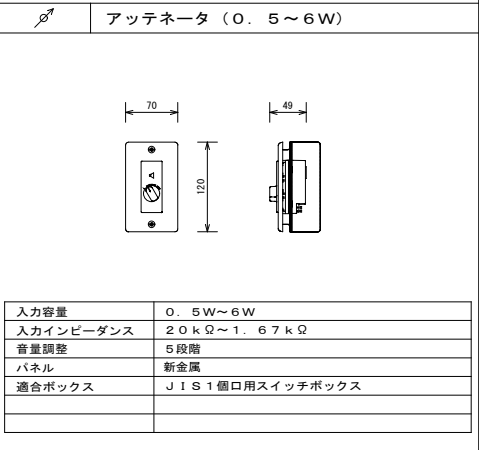
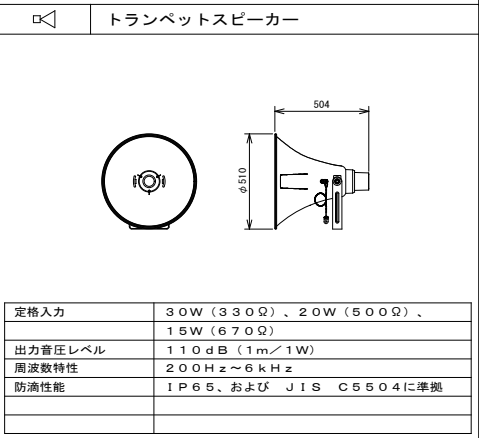
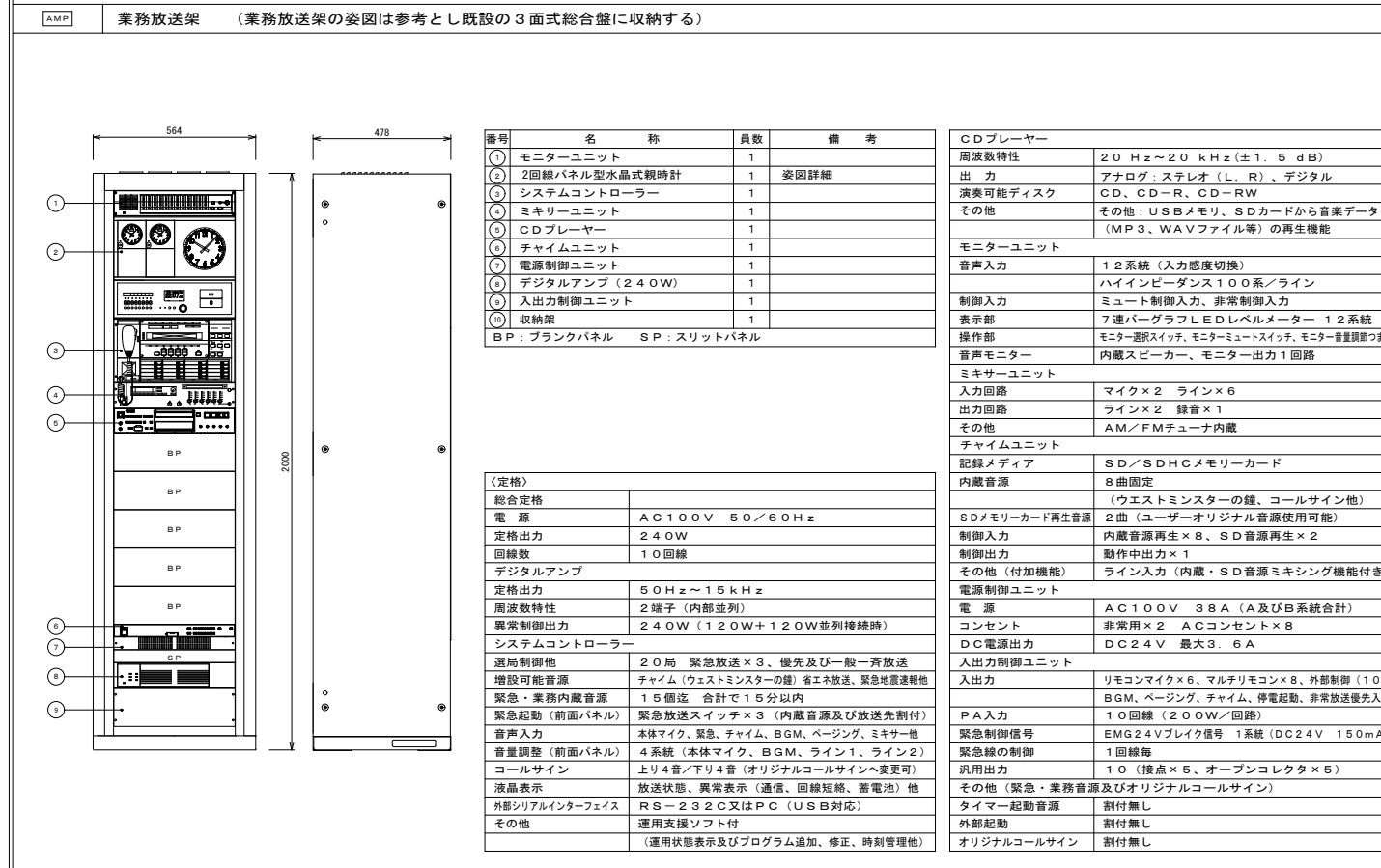
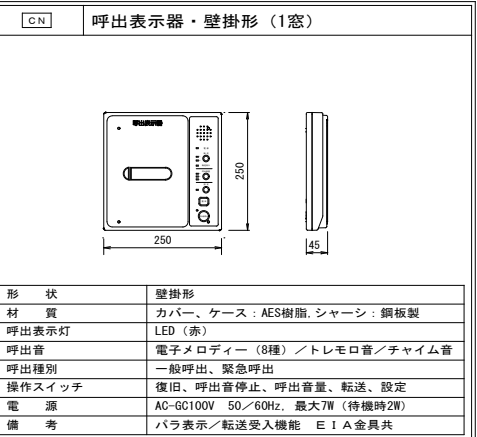
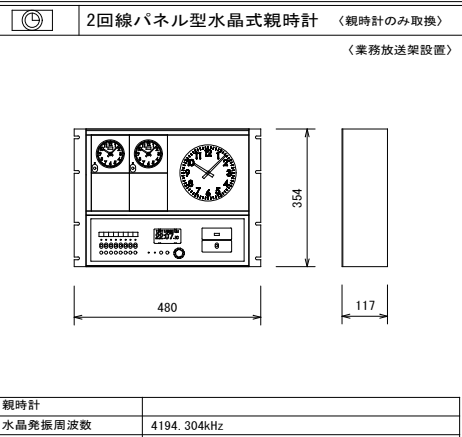
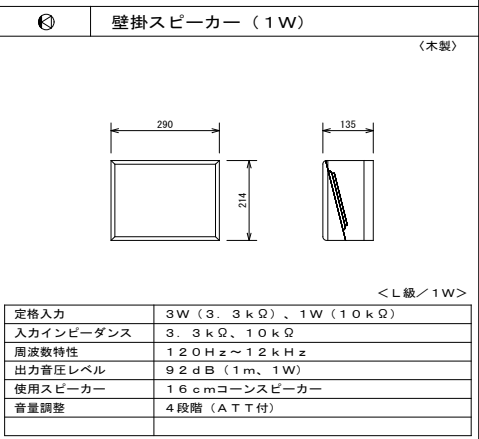
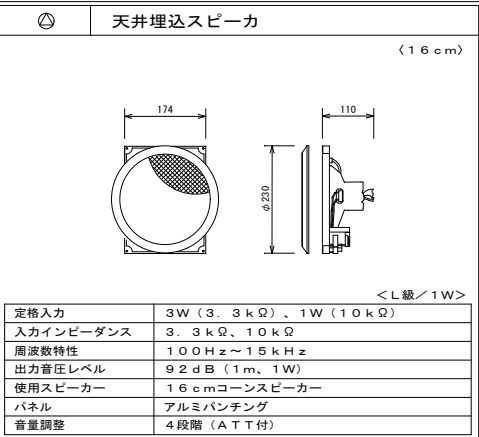
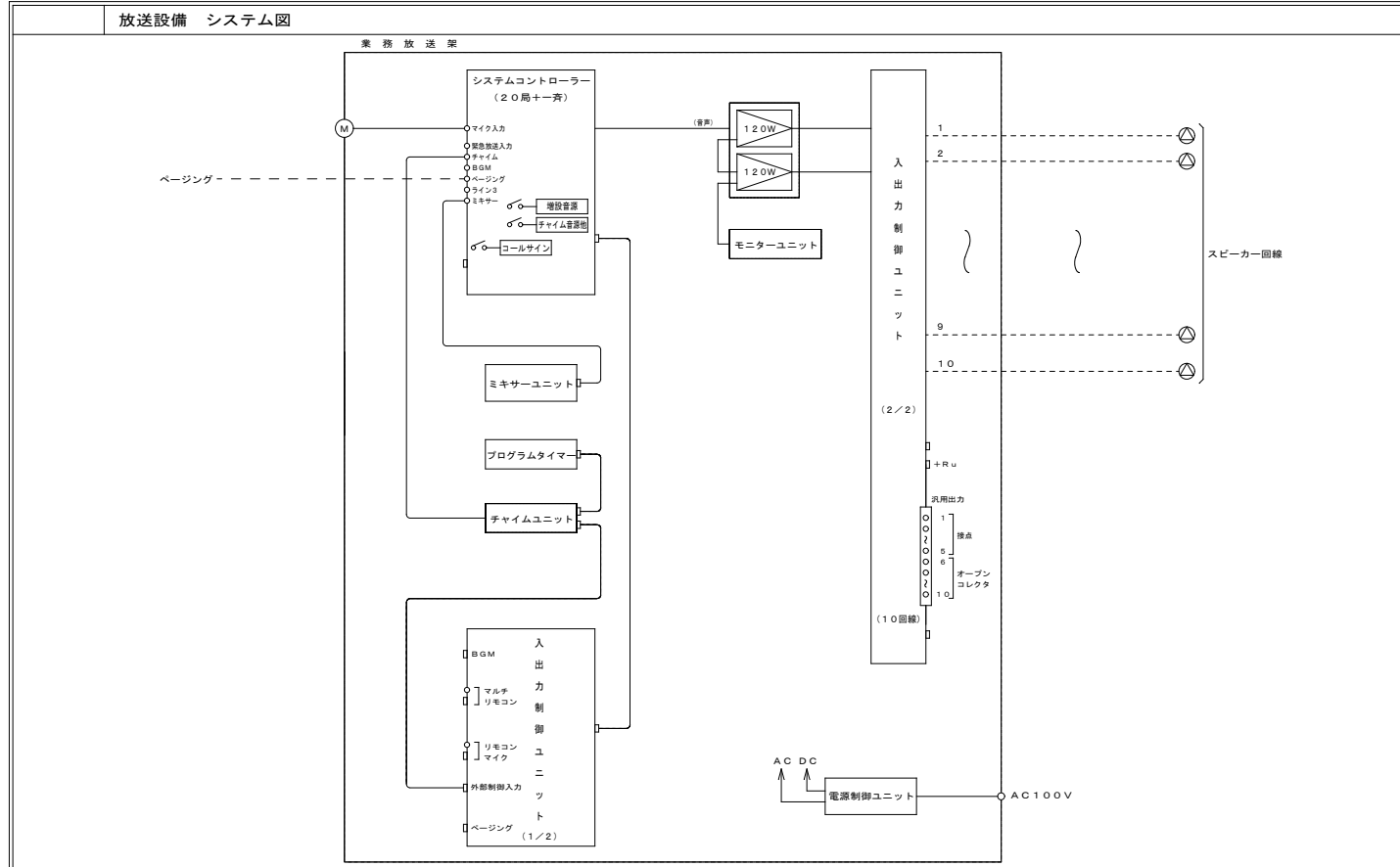


資材倉庫棟 1:100

凡例
(全て撤去更新)

⊙	埋込コンセント 2P15Ax2
⊙ E	埋込コンセント 2P15Ax1・ET付
⊙ 2E	埋込コンセント 2P15Ax2・ET付
⊙ EWP	埋込コンセント 2P15Ax1防湿・防雨型
⊙ E・200V	埋込コンセント 2P15Ax1 E付200V
⊙	2P15Ax1 ハイテンション
⊙ E	2P15Ax1 E付アア式

既設品撤去後更新（配線は流用する）
照明器具・埋込スイッチ・コンセント
感知器・総合盤・レバー



電話設備

機器凡例

記号	名	称	備	考
《電話設備》				
⊙	電話用モジュラージャック(壁)			
⊙PT	公衆電話用モジュラージャック(壁)			
⊙	電話用モジュラージャック(床)			

※配線は既設流用とする。

テレビ共聴・電気時計設備

機器凡例

記号	名	称	備	考
《テレビ共聴設備》				
UHF	アンテナ			既設流用
4分岐器				
4分配器				
6分岐器				
6分配器				
直列ユニット				
《電気時計設備》				
親時計				業務放送架内取付
角型子時計				既設流用
丸型子時計				既設流用

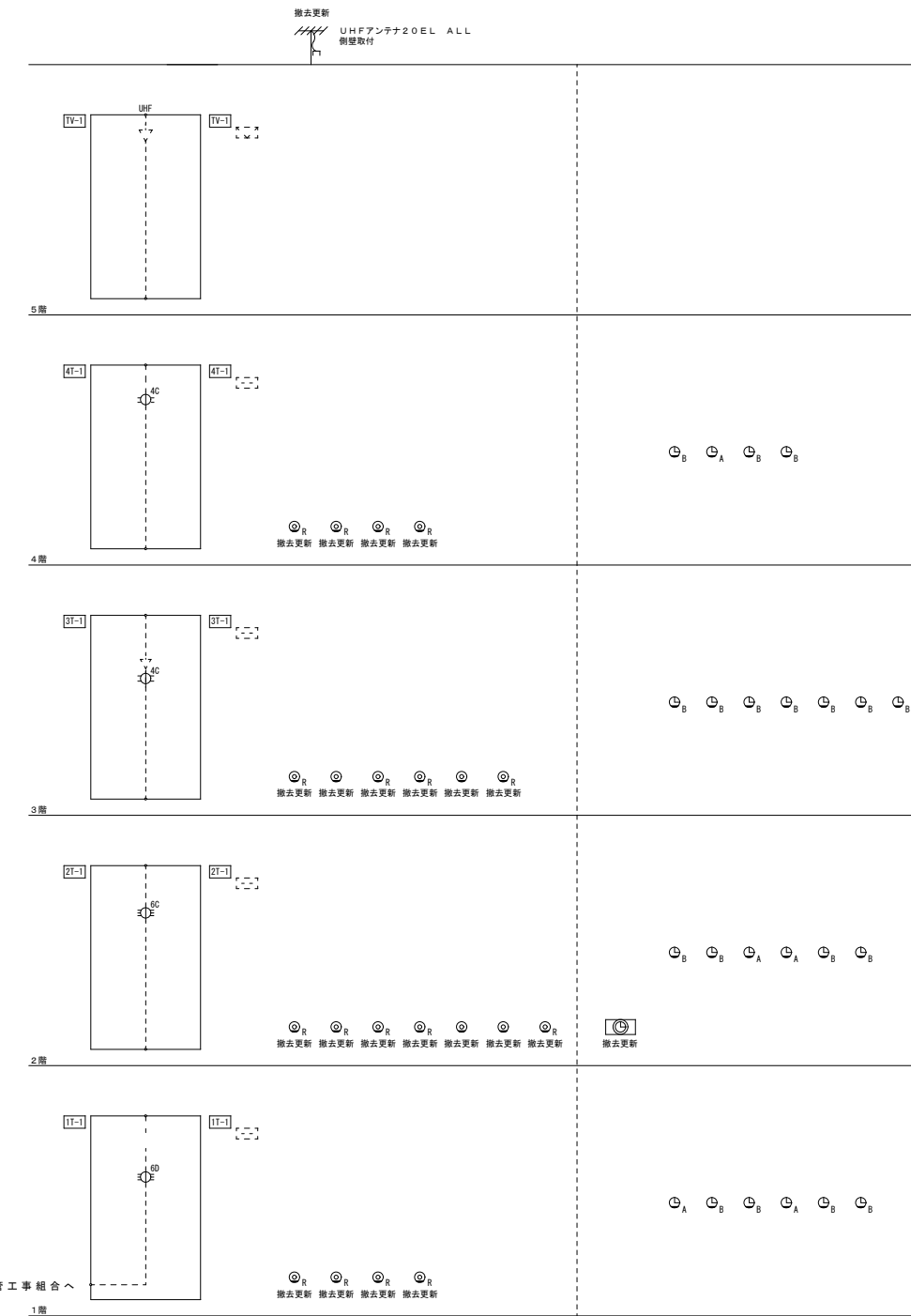
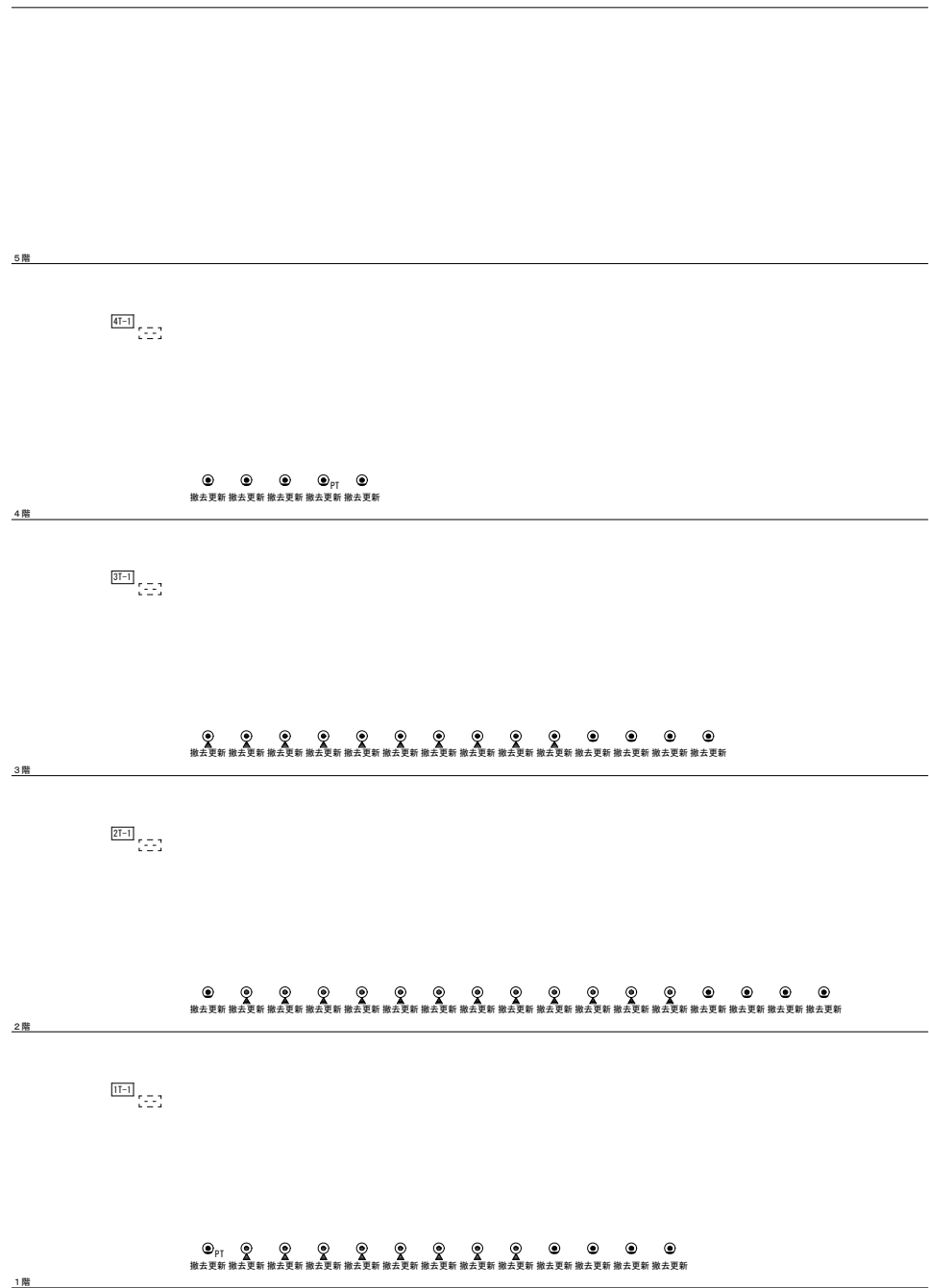
※配線及び子機は既設流用とする。

放送・トイレ呼出設備

機器凡例

記号	名	称	備	考
《放送設備》				
AMP	業務放送架			
天井埋込型スピーカ				
壁掛型スピーカ				
トランペットスピーカ				
アッテネーター 6W				
《トイレ呼出設備》				
CN	1窓用呼出表示器			
廊下灯				
復旧ボタン				
N	呼出ボタン (ひも付)			

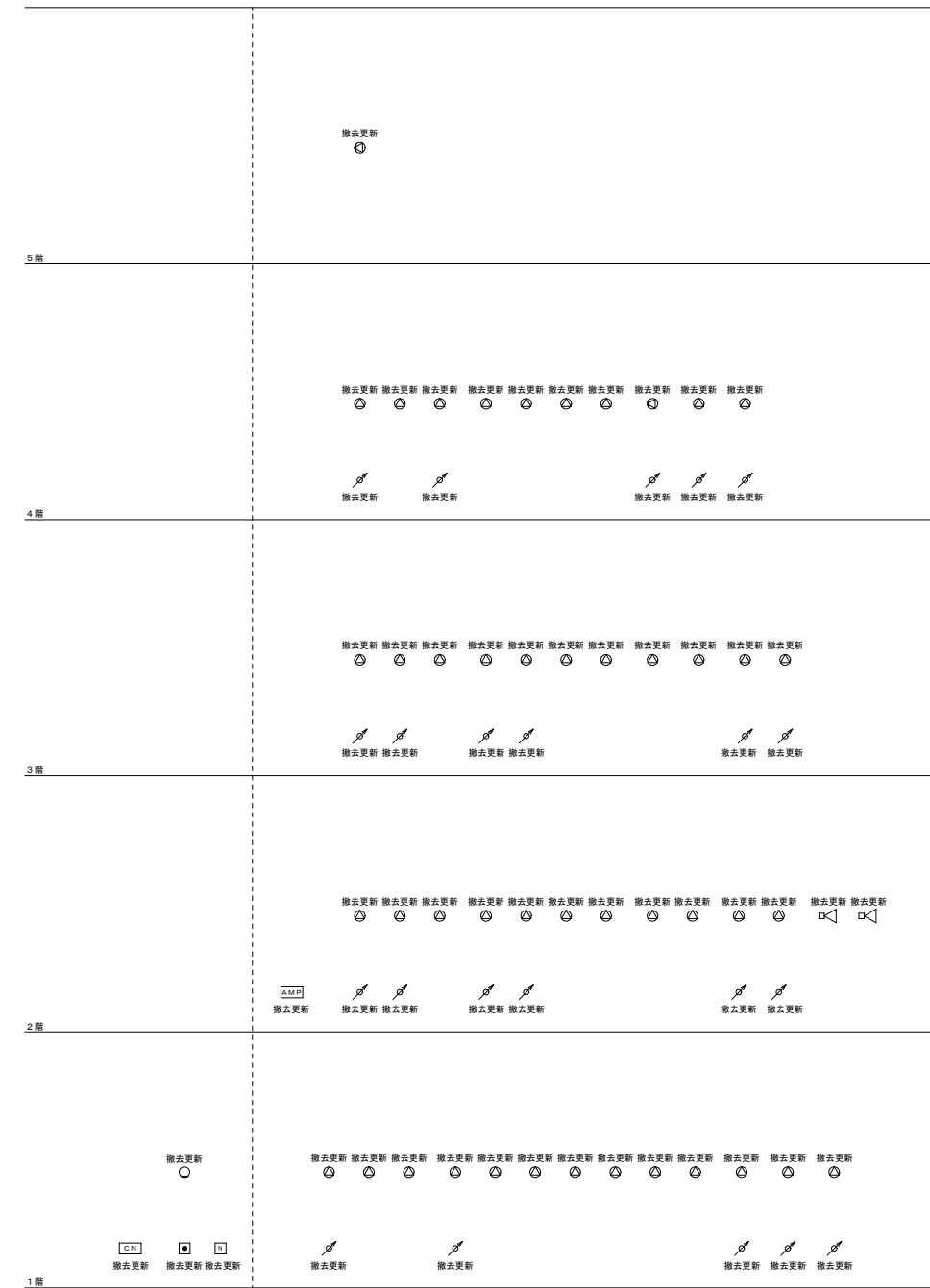
※配線は既設流用とする。



テレビ共聴設備

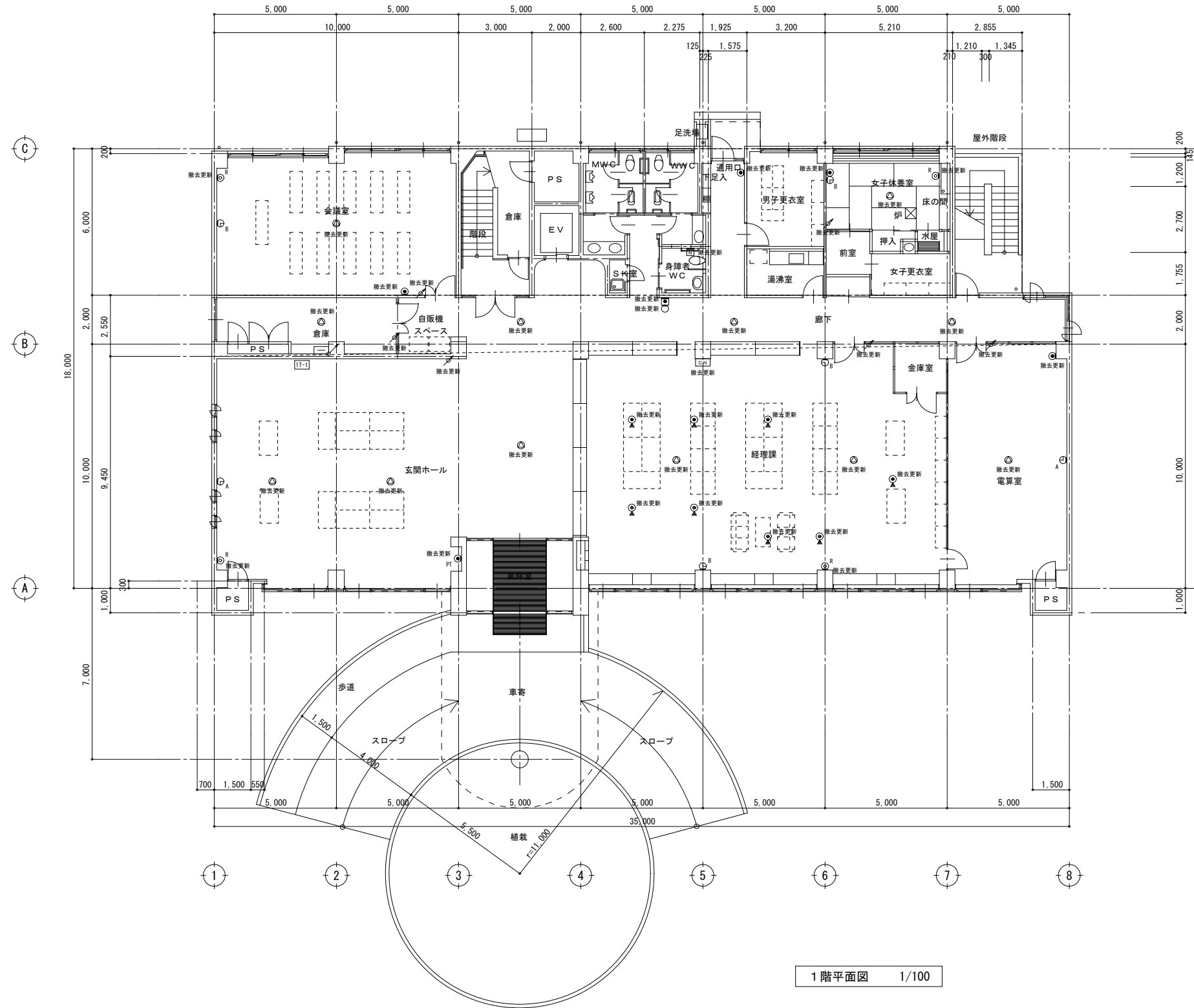
電気時計設備

親時計のみ撤去更新 (子時計は既設流用)



トイレ呼出設備

放送設備

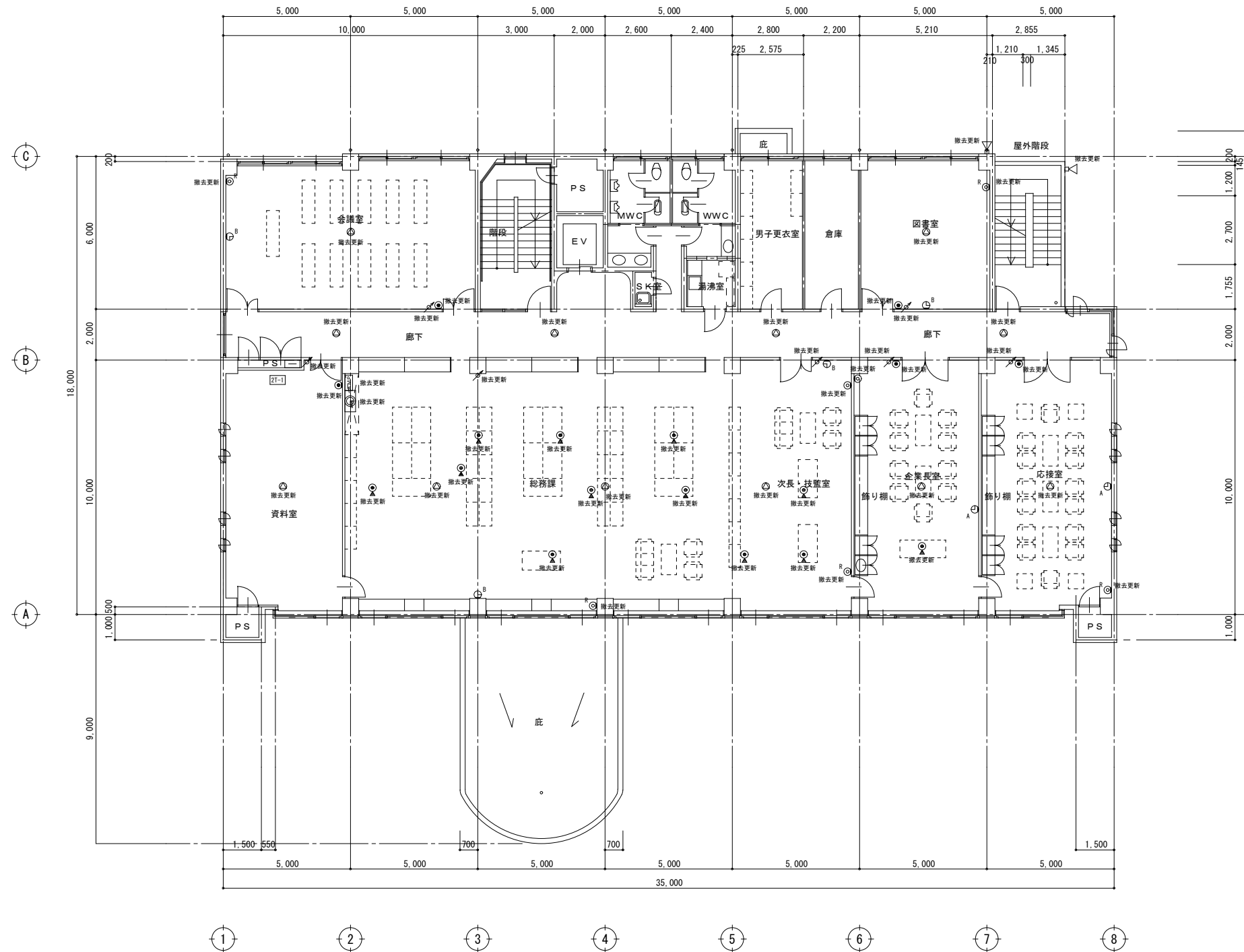


1階平面図 1/100

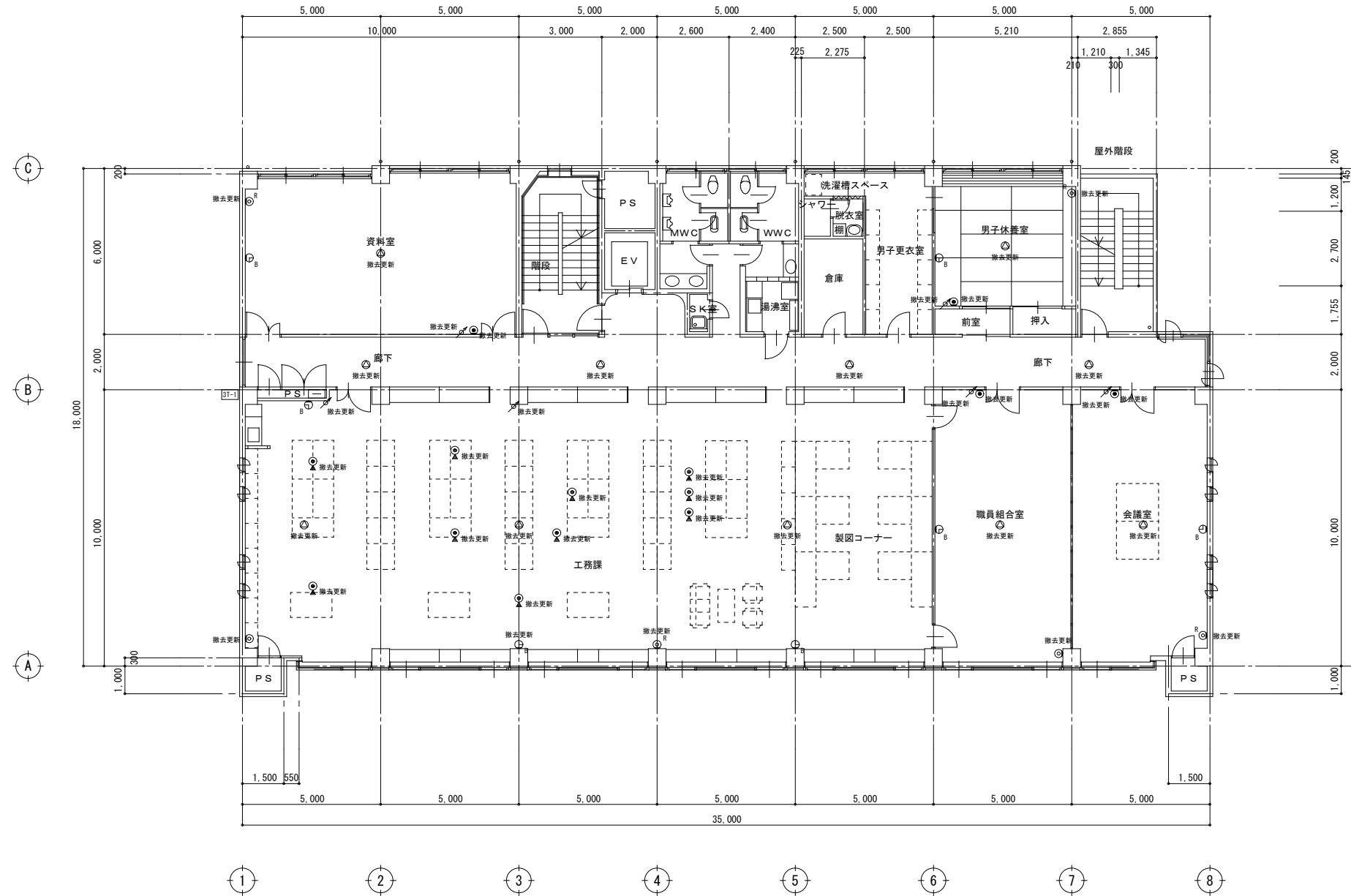
凡例
既設品撤去後更新する（配線は流用）

記号	名	称	備考
《電話設備》			
⊙	電話モジュラーヤック(壁)		
⊙PT	公衆電話用モジュラーヤック(壁)		
⊙	電話モジュラーヤック(床)		
《放送設備》			
AMP	業務放送架		
⊙	天井埋込型スピーカ		
⊙	壁掛型スピーカ		
⊙	トランベツスピーカ		
⊙	アッテネーター 6W		
《トイレ呼出設備》			
⊙CN	1 窓用呼出表示器		
○	廊下灯		
⊙	復旧ボタン		
⊙	呼出ボタン (ひも付)		
《テレビ共聴設備》			
▽	UHF ブースター		
⊙C	1 分岐器		
⊙4B	4 分配器		
⊙6B	6 分配器		
⊙	直列ユニット(壁)		
////	テレビアンテナ		
////	UHF20EL		
《電気時計設備》			
⊙	親時計	業務放送架内取付	
⊙A	角型子時計	既設品流用	
⊙B	丸型子時計	既設品流用	

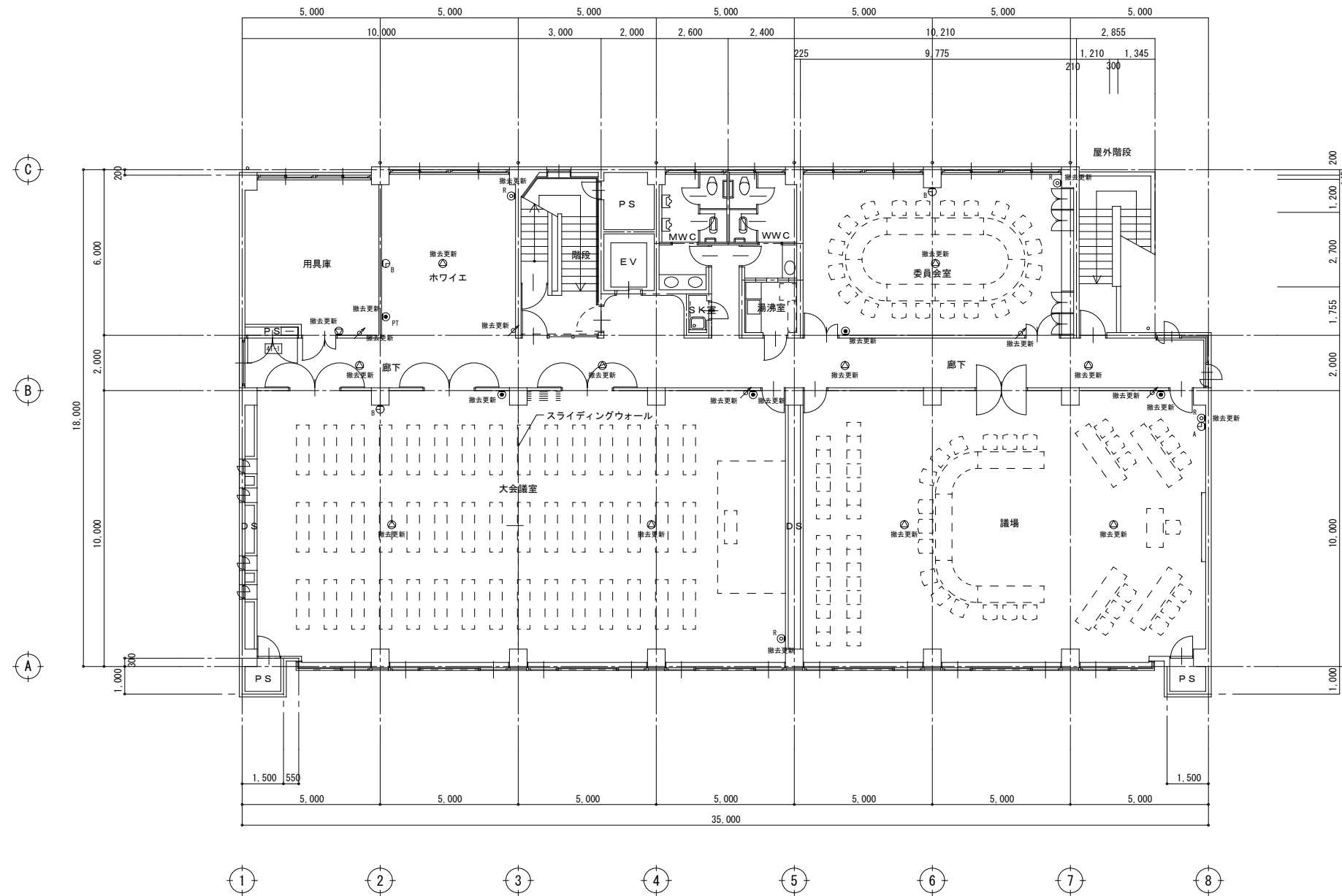
ボックス内等の劣化したケーブルは必要に応じて取り替える
(各階共通)



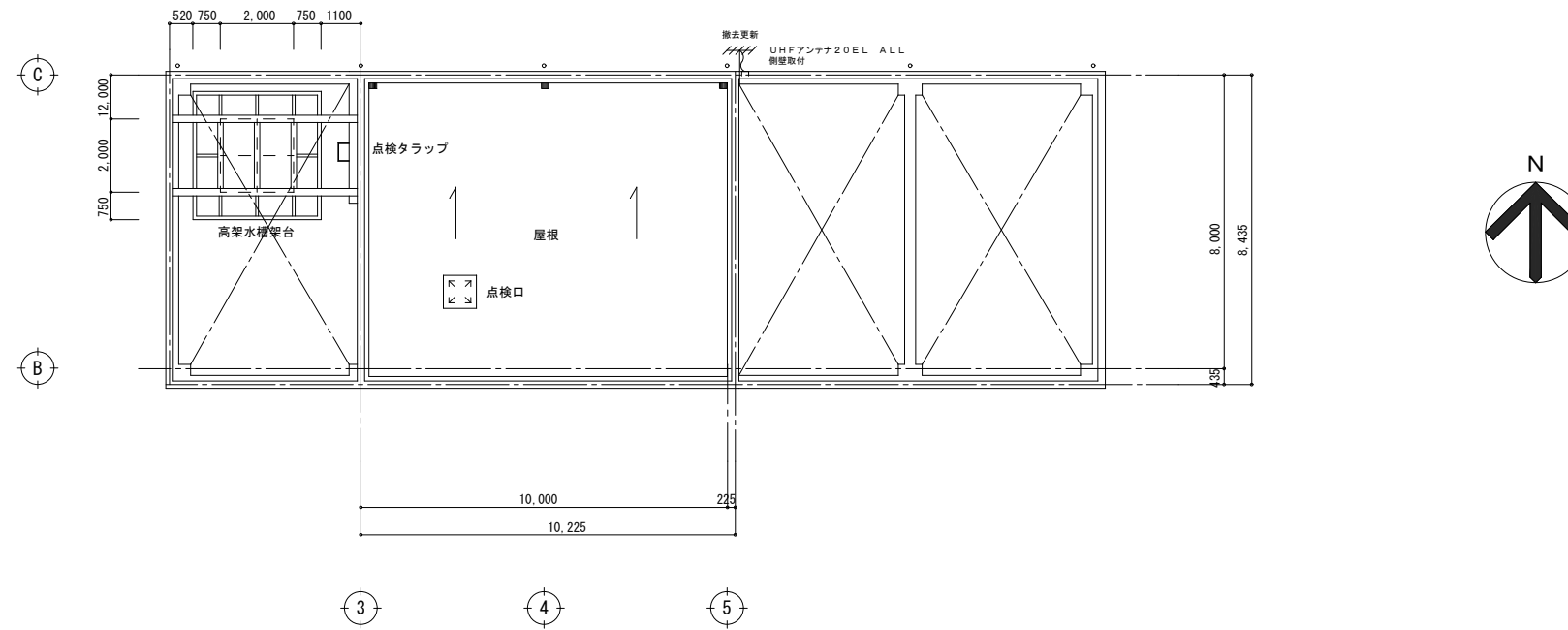
2階平面図 1/100



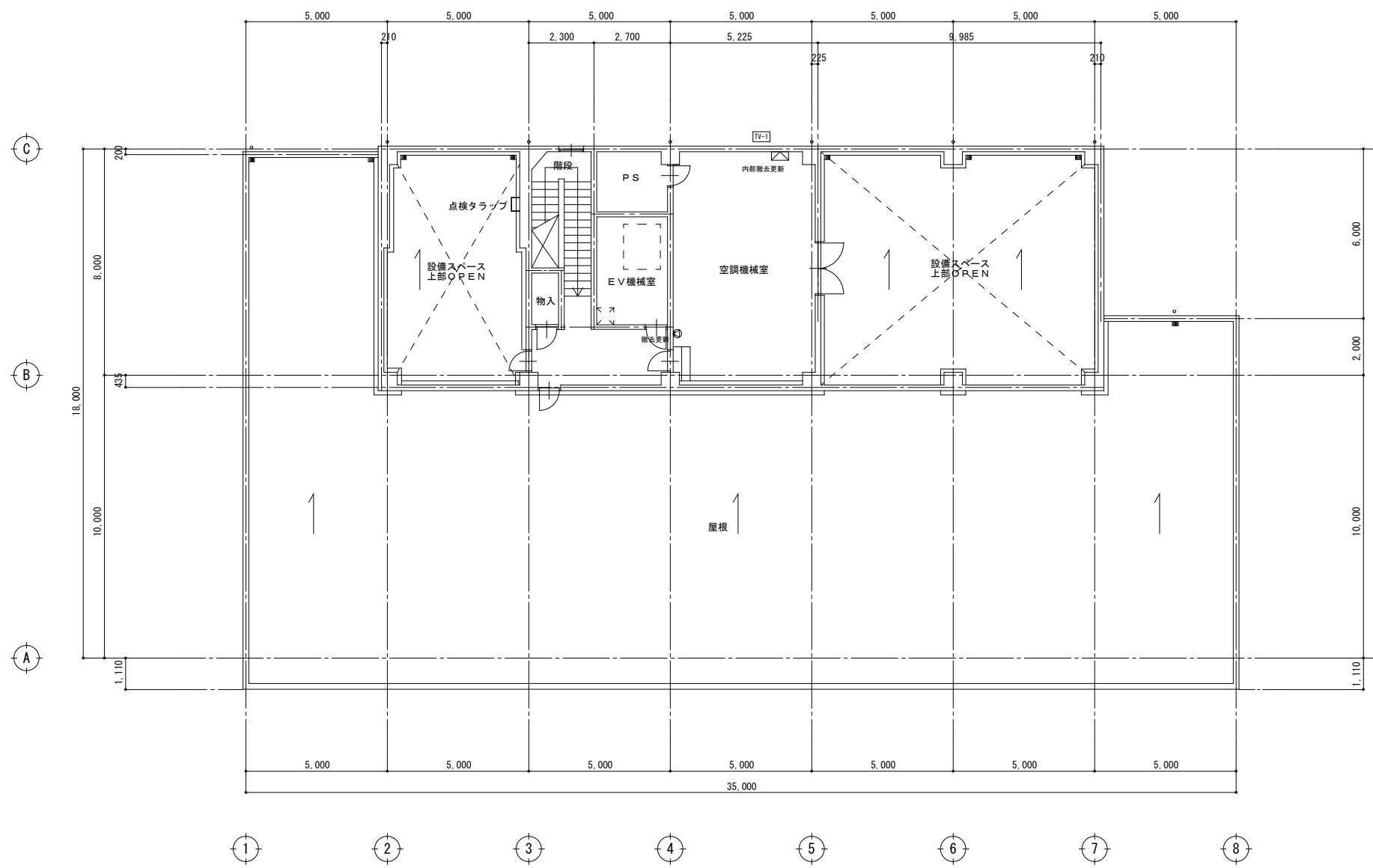
3階平面図 1/100



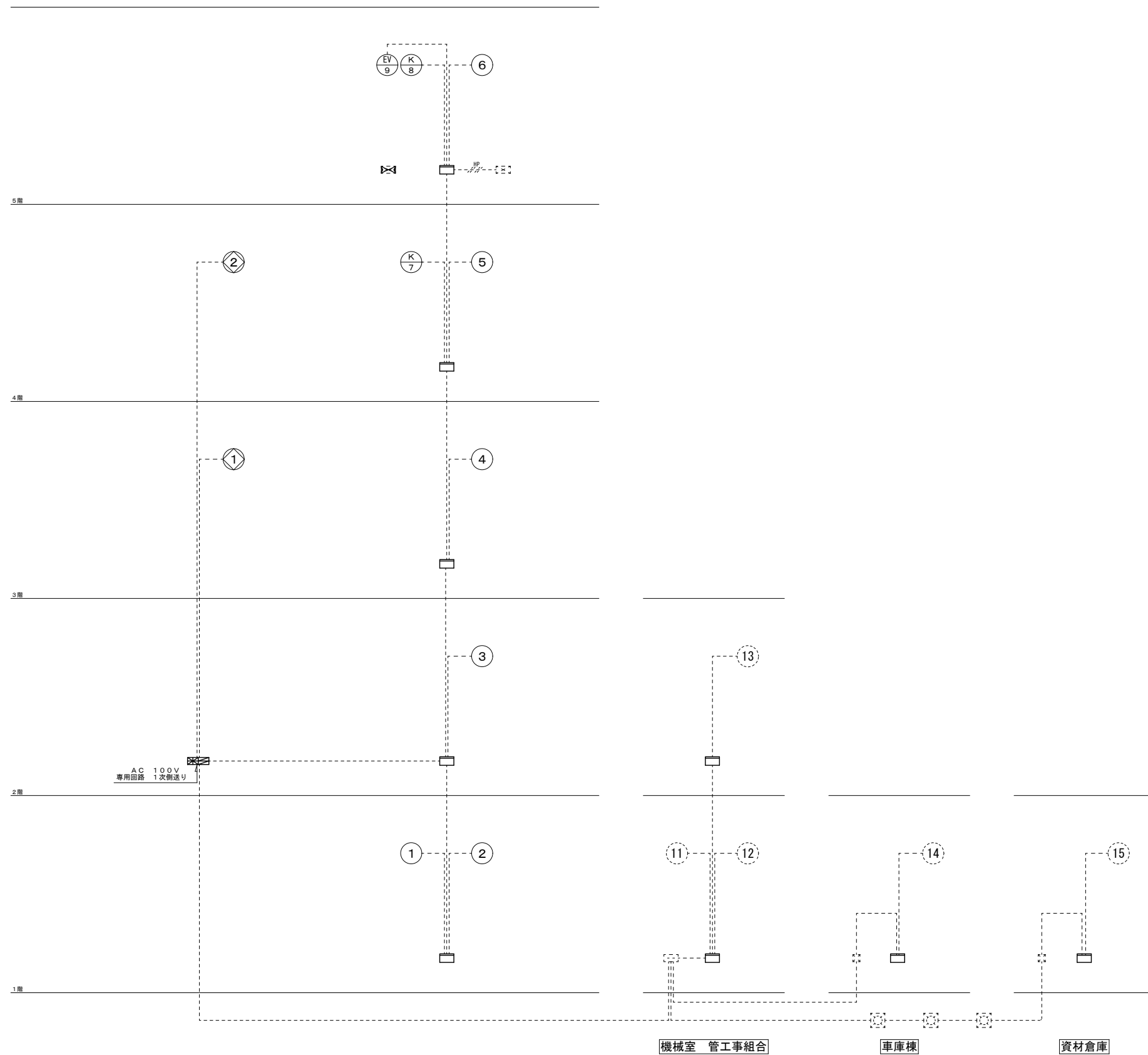
4階平面図 1/100



屋根伏図 1/100



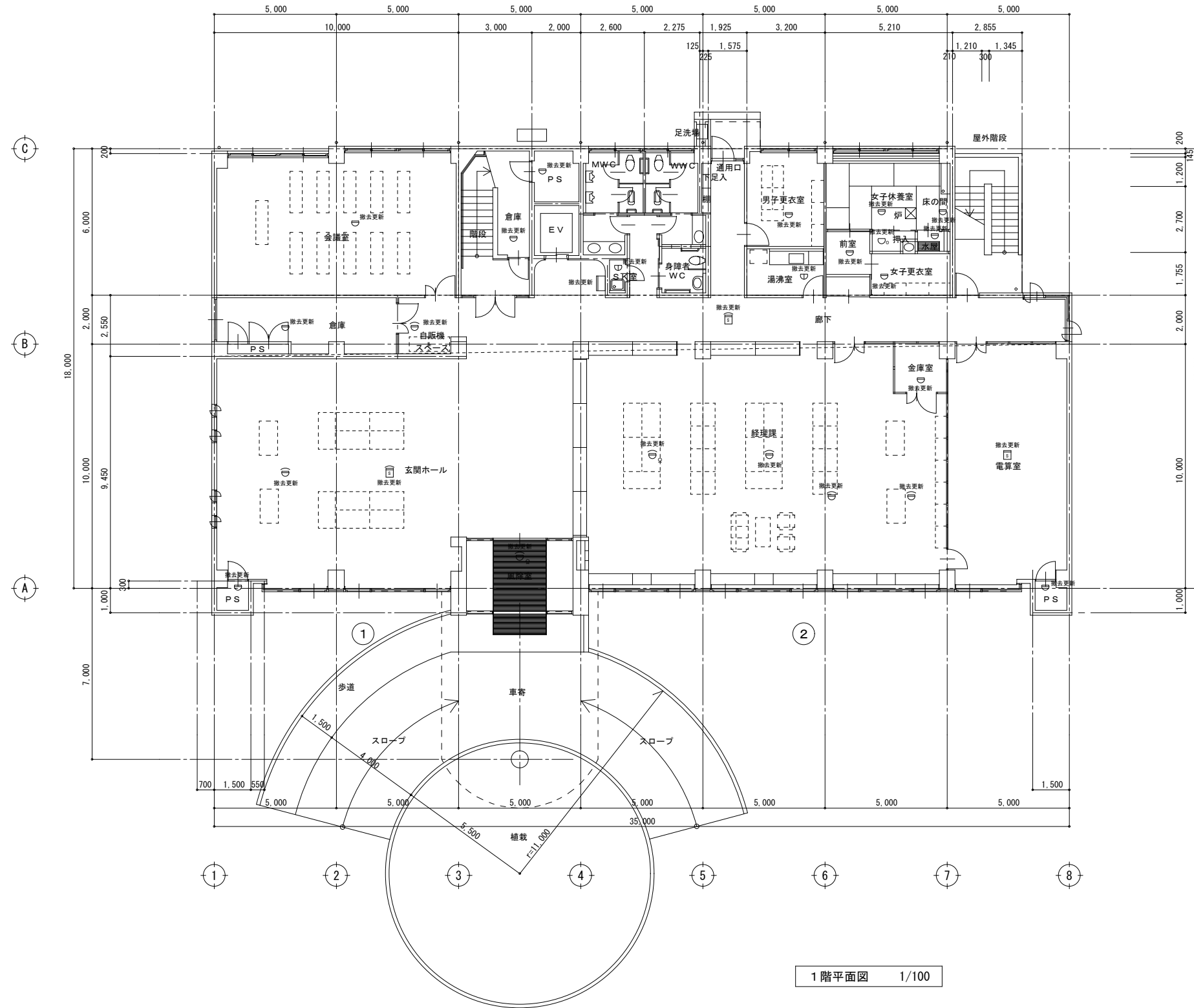
5階平面図 1/100



凡例

記号	名称	摘要
☒	複合型受信機	P型1級 20L 蓄積式 壁掛型 地区音響再鳴動方式
☐	既設P型1級機器収納箱	①② 内蔵
Ⓧ	P型1級発信機	リング表示灯付
ⓑ	電鈴	
☒	光電式スポット型感知器	2種 露出型
☒	光電式スポット型感知器	2種 埋込型
☒	光電式スポット型感知器	2種 点検ボックス付
☒	差動式スポット型感知器	2種 露出型
☒	差動式スポット型感知器	2種 埋込型
☒	定温式スポット型感知器	1種 防水
☒	差動式スポット型感知器	特種
ⓑss	既設自動閉鎖装置	防火シャッター
Ⓧ	光電式スポット型感知器	3種
☒	ELV制御器	ELV工事
☒	空調制御器	空調工事
☒	カトリレー	コンセント1連用
Ⓧ	終端抵抗	
Ⓧ	警戒区域番号	自火報
Ⓧ	警戒区域番号	自火報 階段
Ⓧ	警戒区域番号	自火報 ELV
Ⓧ	警戒区域番号	防排煙
※配線		
HP	HP1.2-4C	

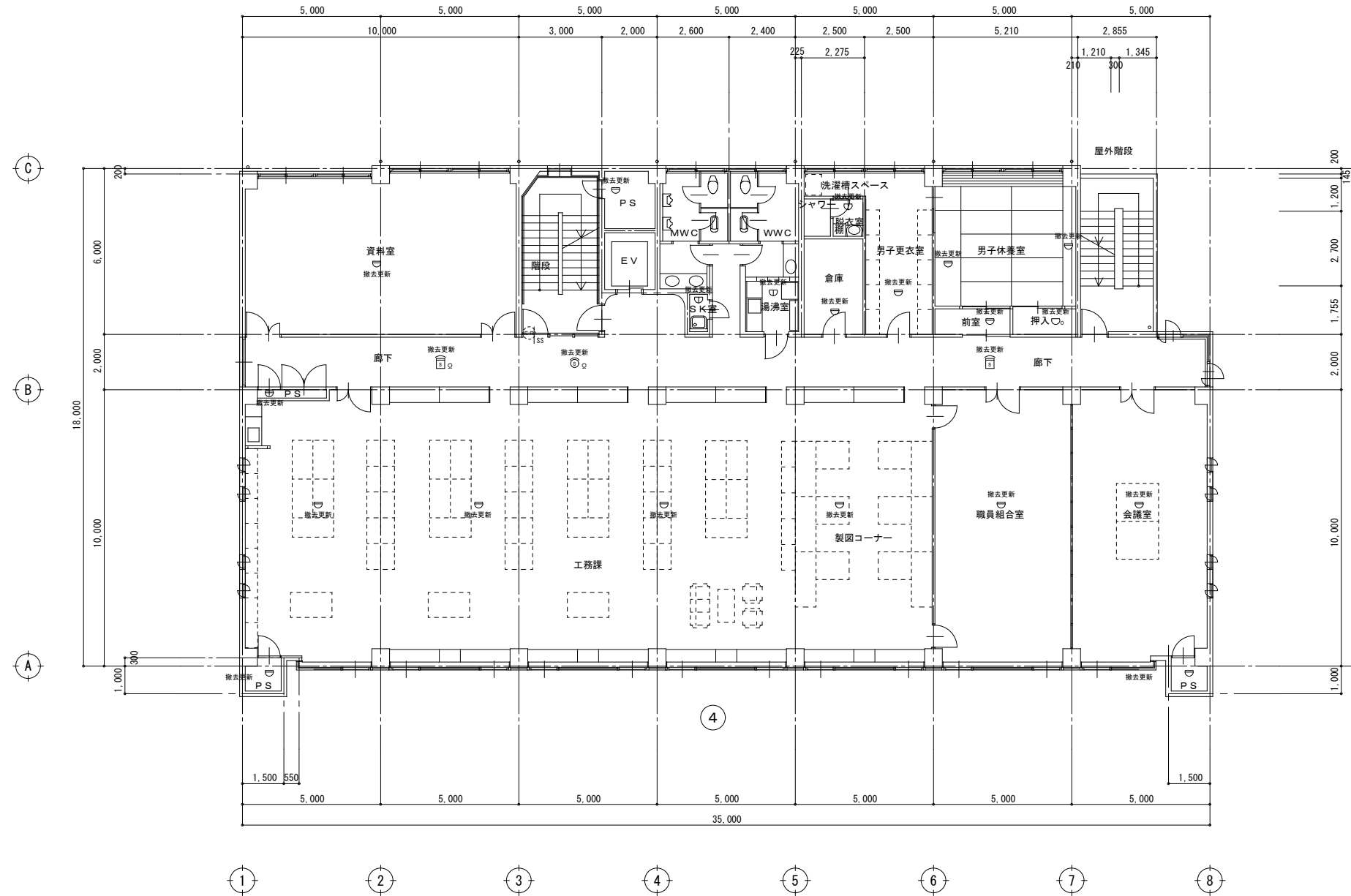
自火報機器は全て更新する
 工事中は未警戒にならないように
 建築に合わせて1部屋ずつ感知器の取り換えを行う。



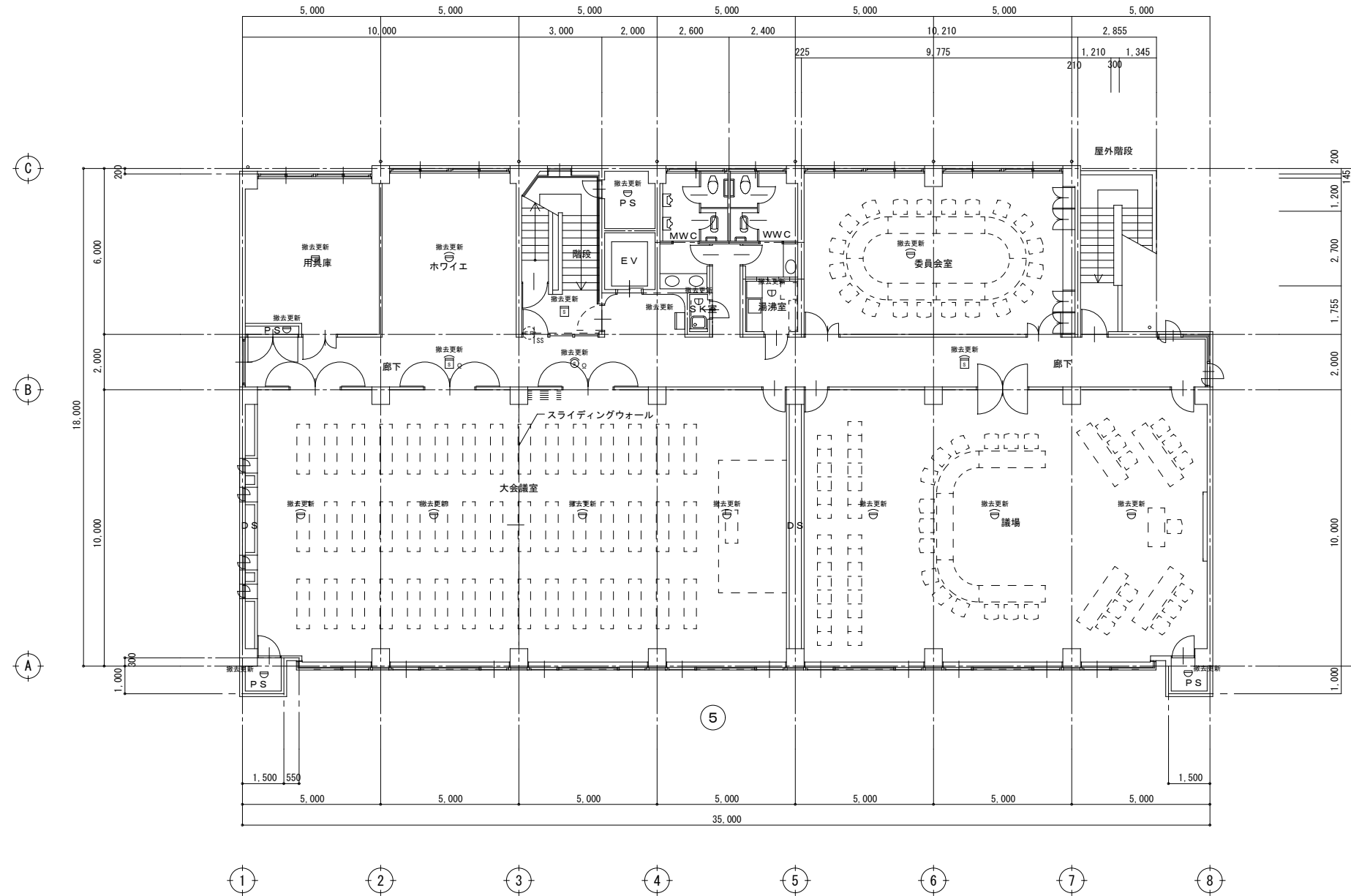
凡例		
記号	名称	摘要
☒	複合型受信機	P型1級 20L 蓄積式 壁掛型 地区音響再鳴動方式
□	P型1級機器収納箱	②③ 内蔵
⋯	既設P型1級機器収納箱	②③ 内蔵
⋯	既設P型1級機器収納箱	②③ 内蔵 防水
Ⓟ	P型1級発信機	リング表示灯付
ⓑ	電鈴	
Ⓧ	光電式スポット型感知器	2種 露出型
Ⓧ	光電式スポット型感知器	2種 埋込型
Ⓧ	光電式スポット型感知器	2種 点検ボックス付
Ⓨ	差動式スポット型感知器	2種 露出型
Ⓨ	差動式スポット型感知器	2種 埋込型
Ⓨ	定温式スポット型感知器	1種 防水
Ⓨ	差動式スポット型感知器	特種
Ⓧ	既設自動閉鎖装置	防火シャッター
Ⓧ	光電式スポット型感知器	3種
Ⓧ	ELV制御器	ELV工事
Ⓧ	空調制御器	空調工事
Ⓧ	カットリレー	コンセント1連用
Ω	終端抵抗	
Ⓧ	警戒区域番号	自火報
Ⓧ	警戒区域番号	自火報 階段
Ⓧ	警戒区域番号	自火報 ELV
Ⓧ	警戒区域番号	防排煙
※配線		
HP	HP1.2-4C	



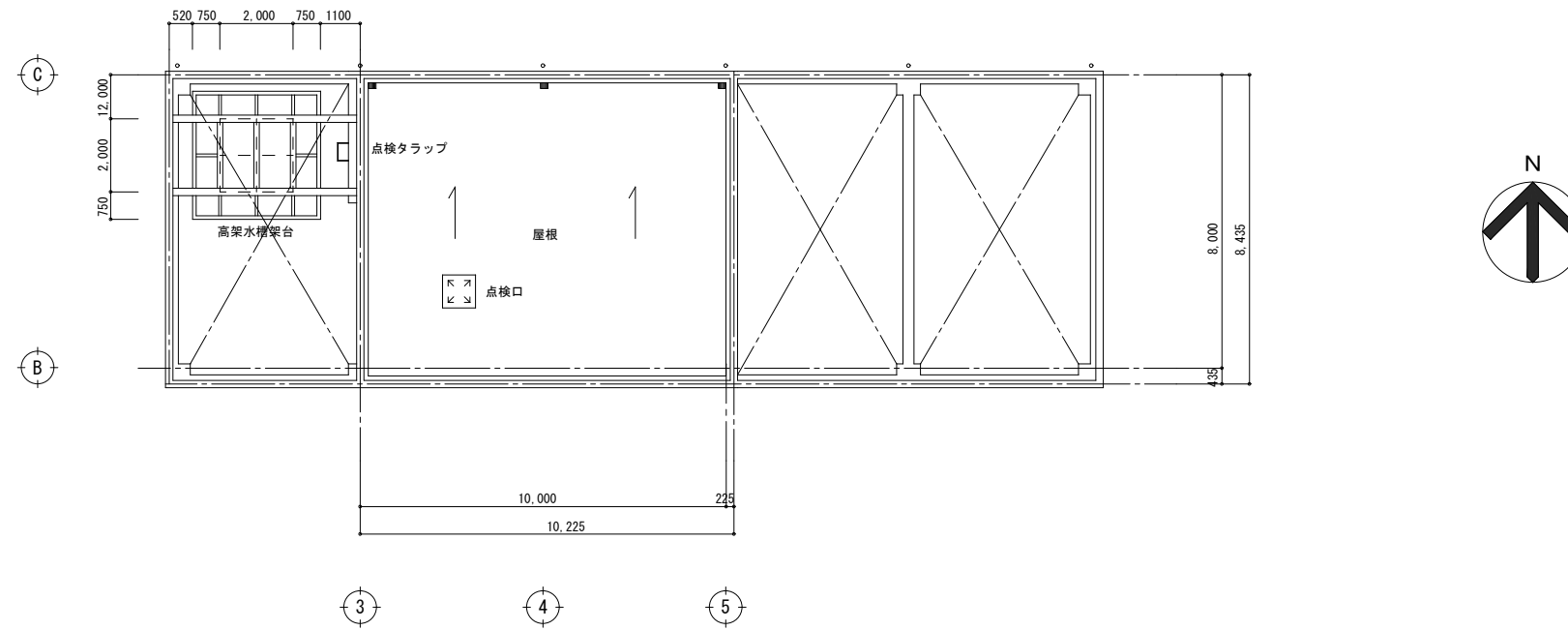
2階平面図 1/100



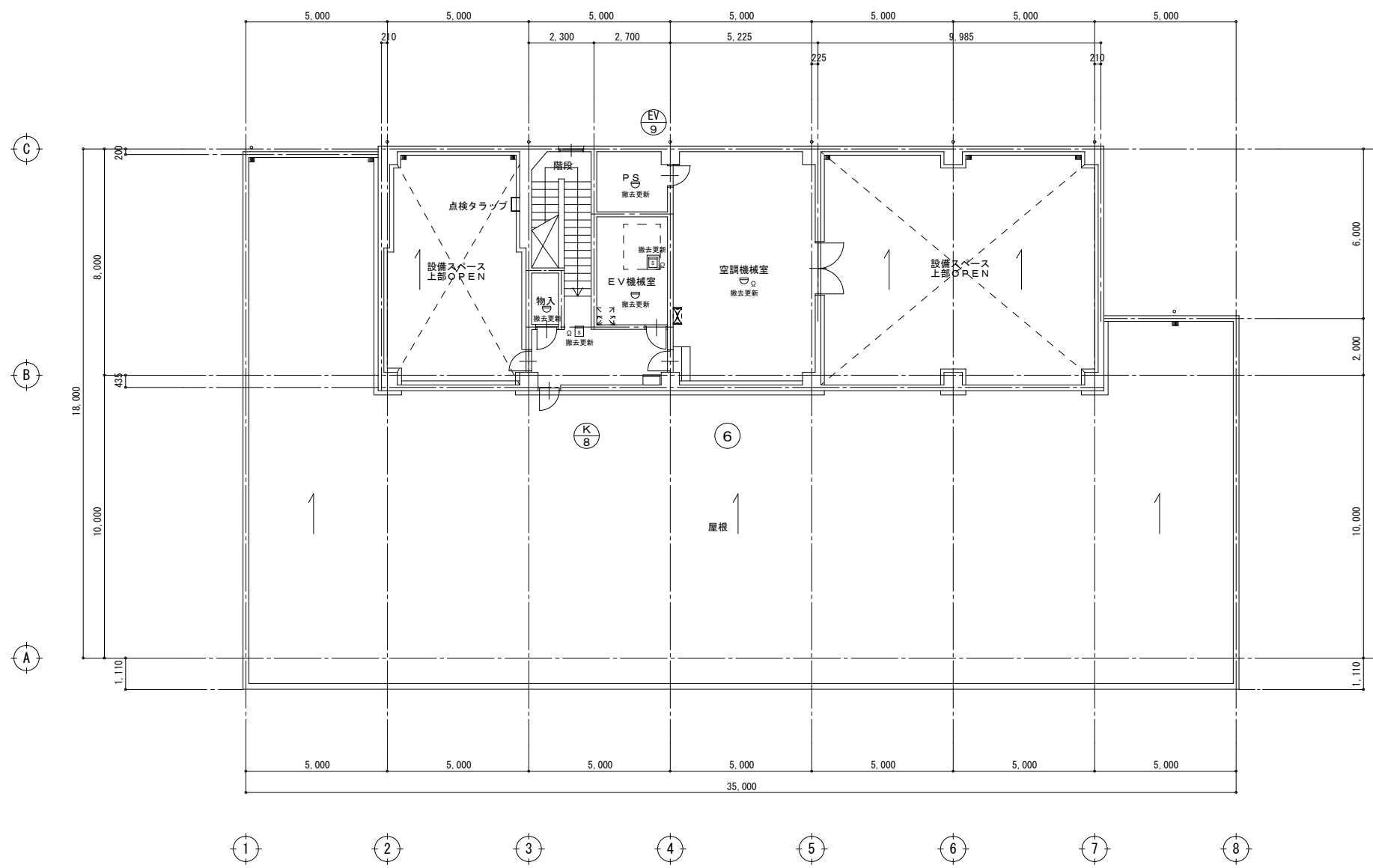
3階平面図 1/100



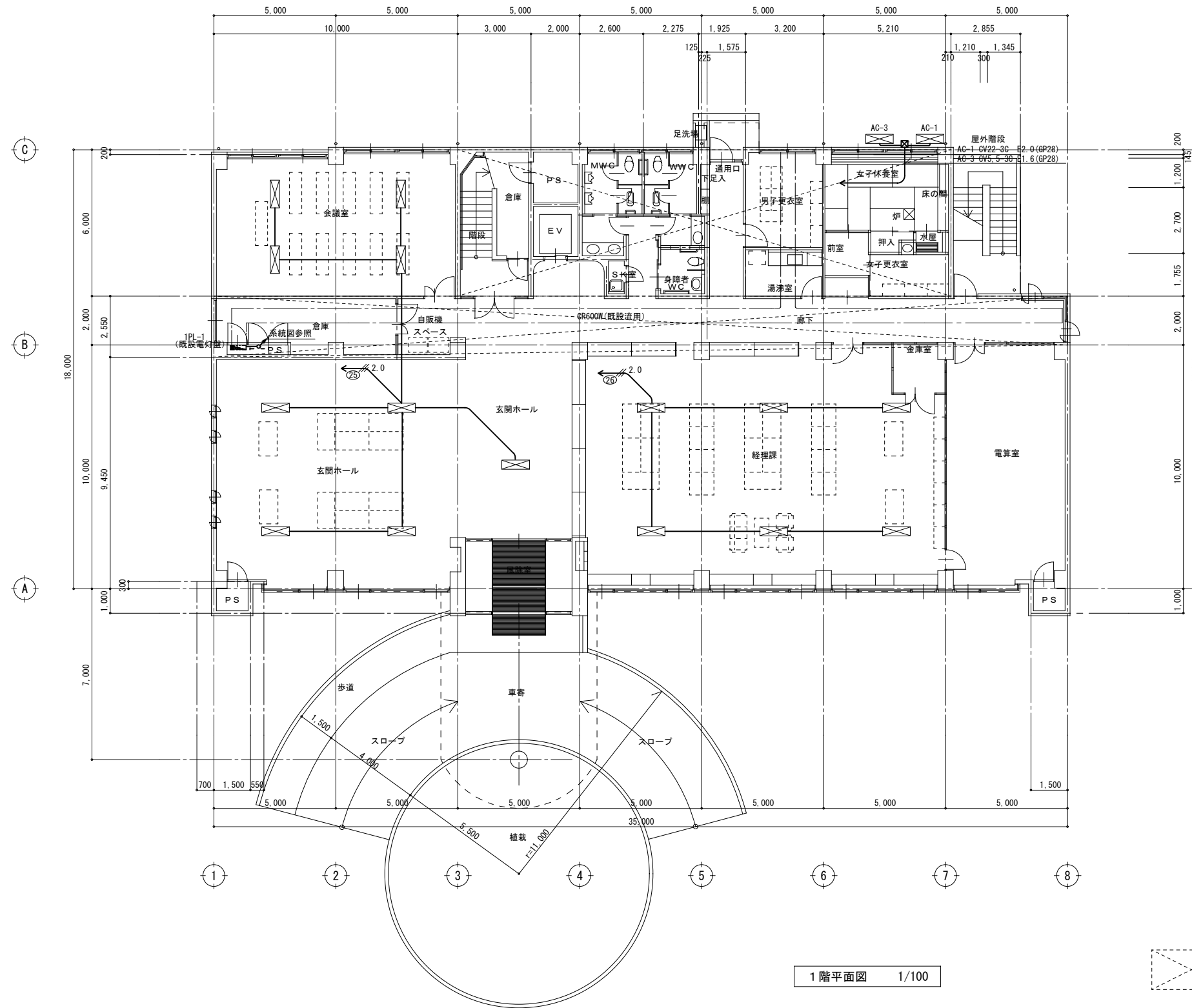
4階平面図 1/100



屋根伏図 1/100

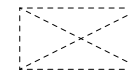


5階平面図 1/100

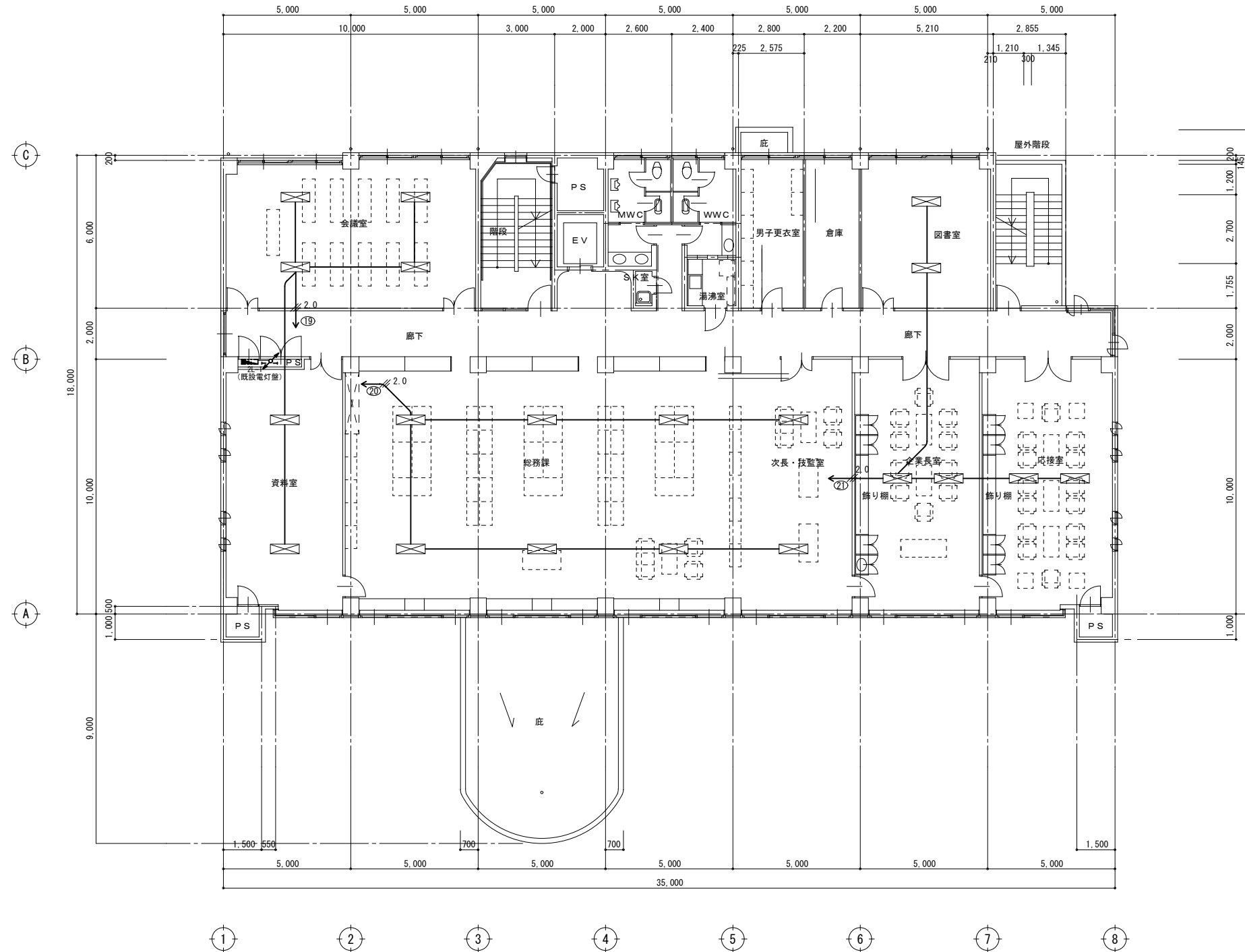


- (凡例)
- EM-EEF2.0-3C
 - EM-EEF1.6-3C
 - PB150x150x100(SUS/WP)
- 空調機撤去は機械工事

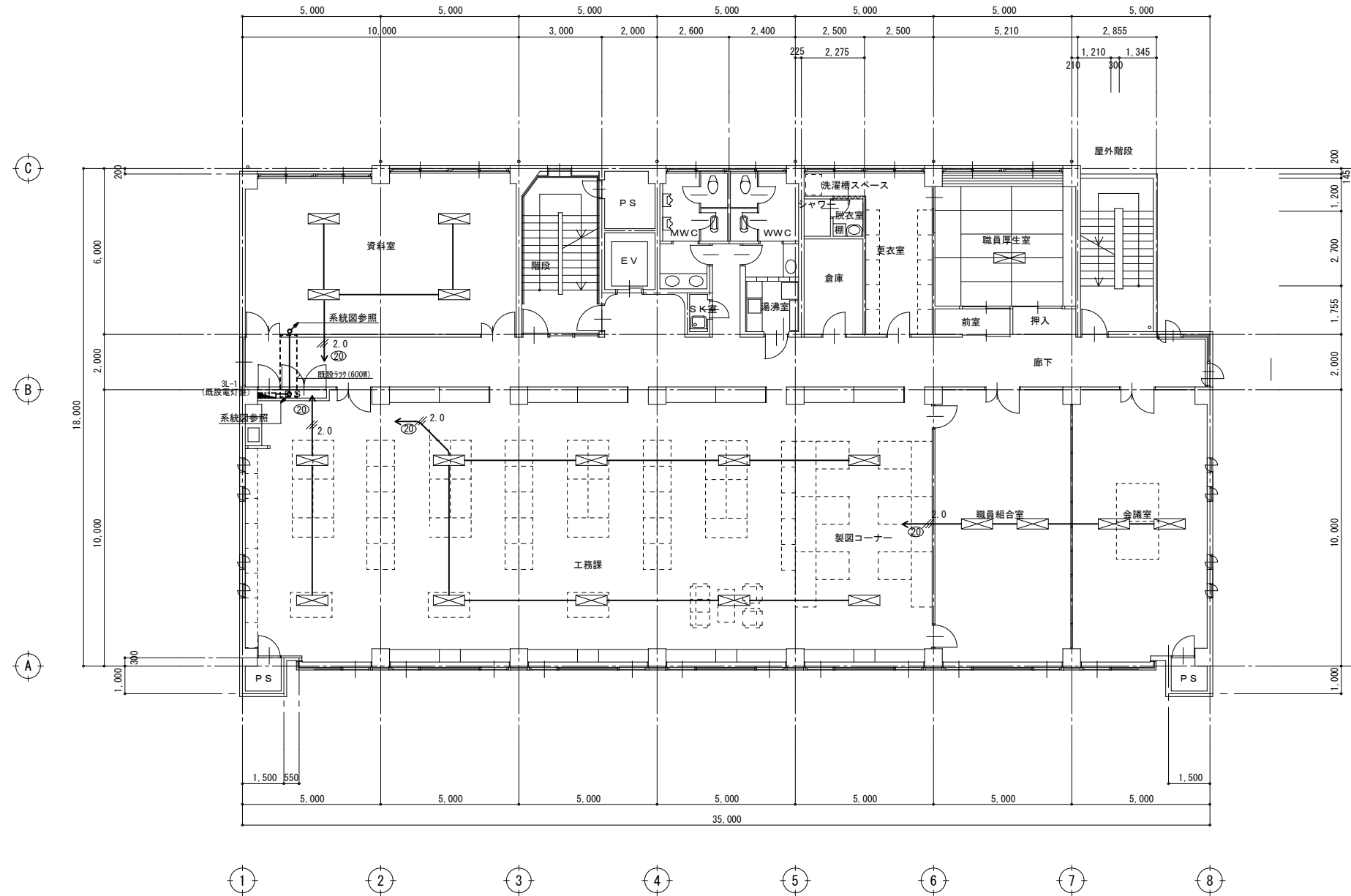
1階平面図 1/100



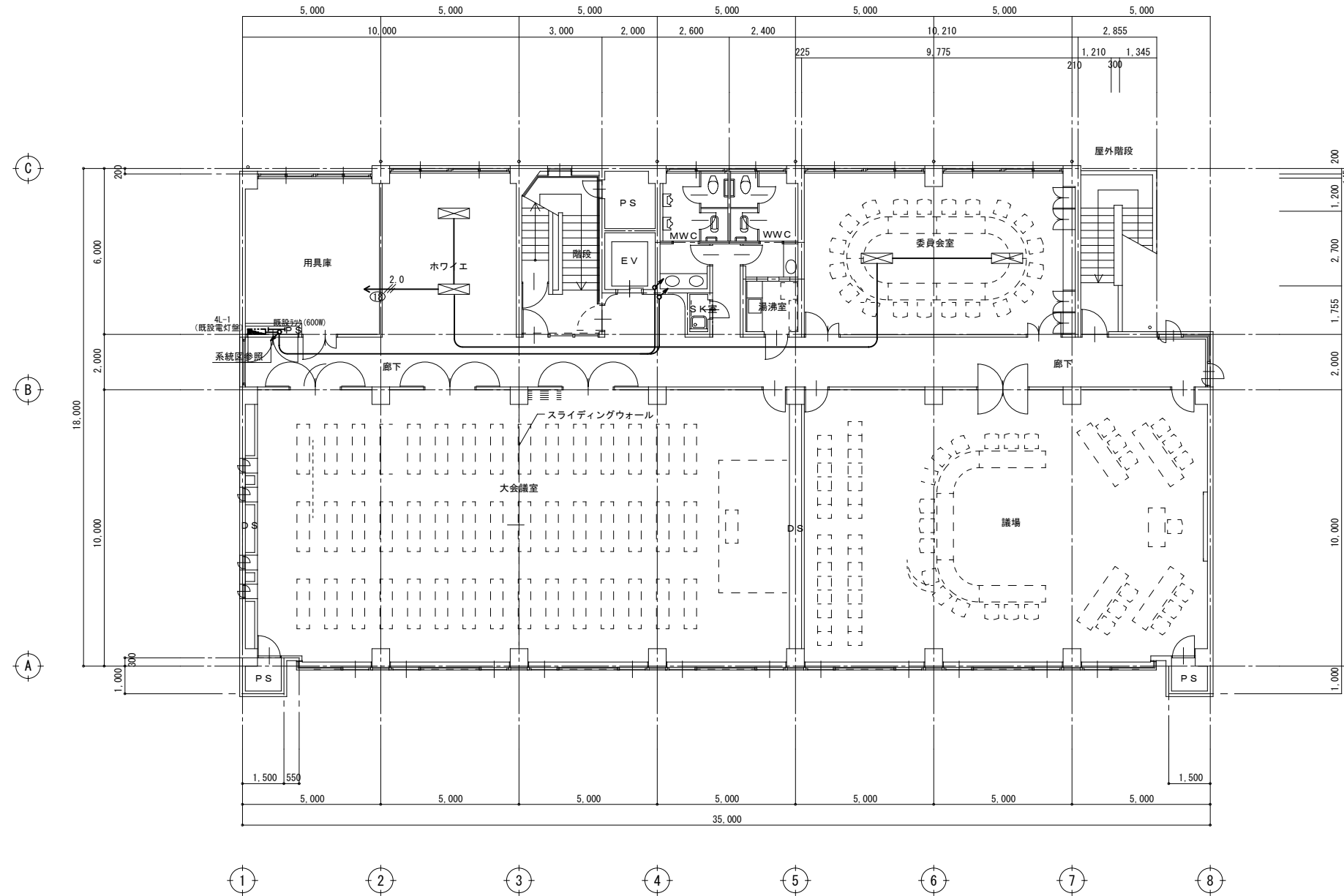
ビット部分



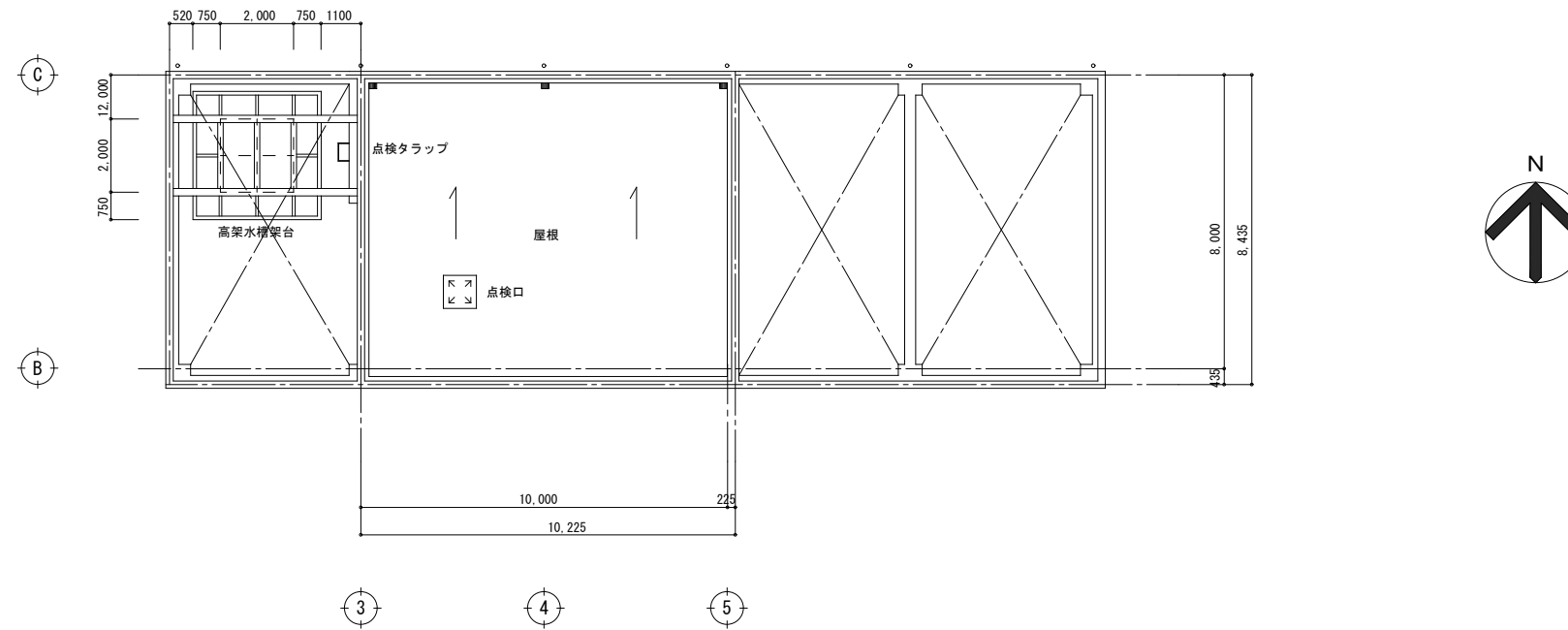
2階平面図 1/100



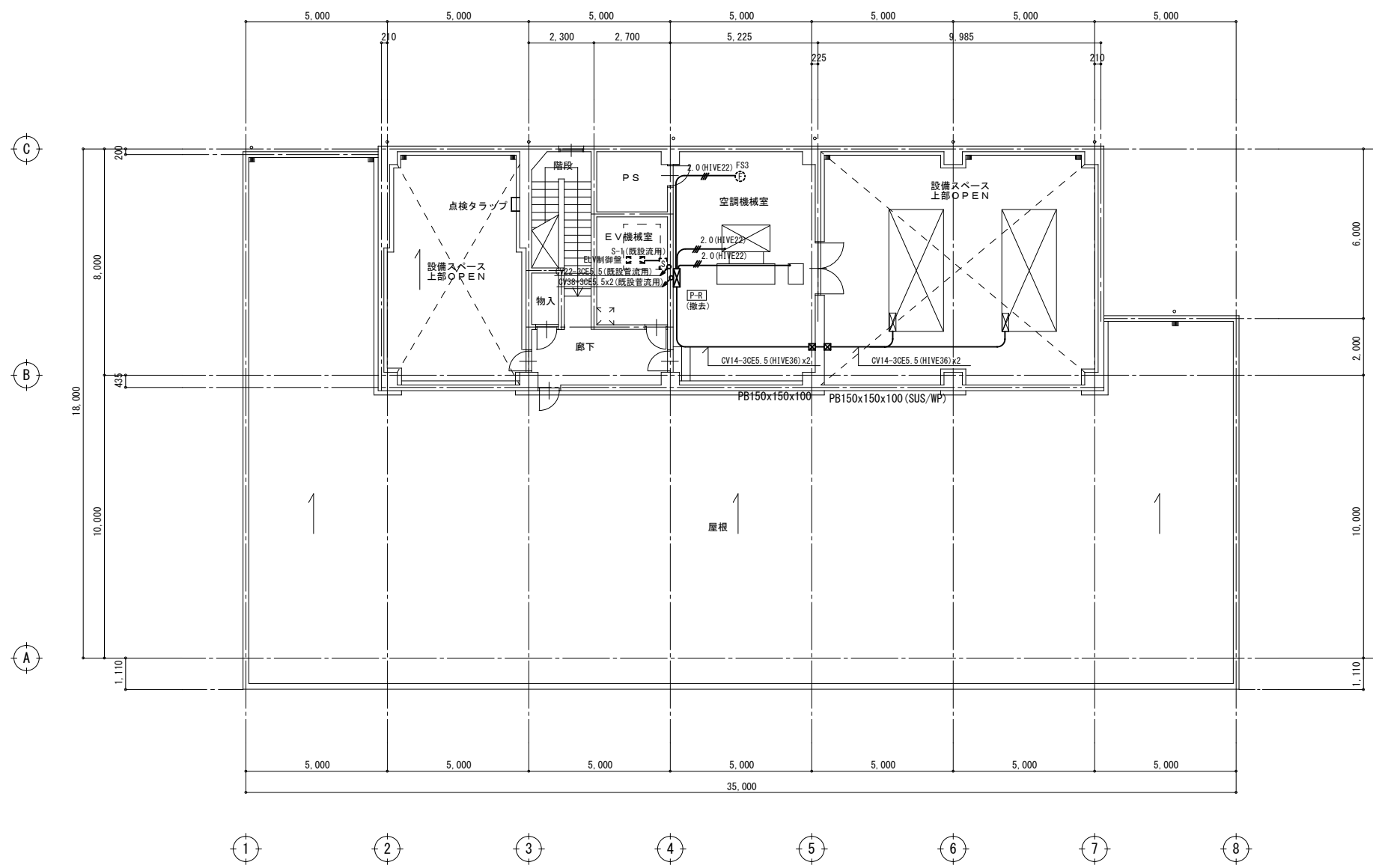
3階平面図 1/100



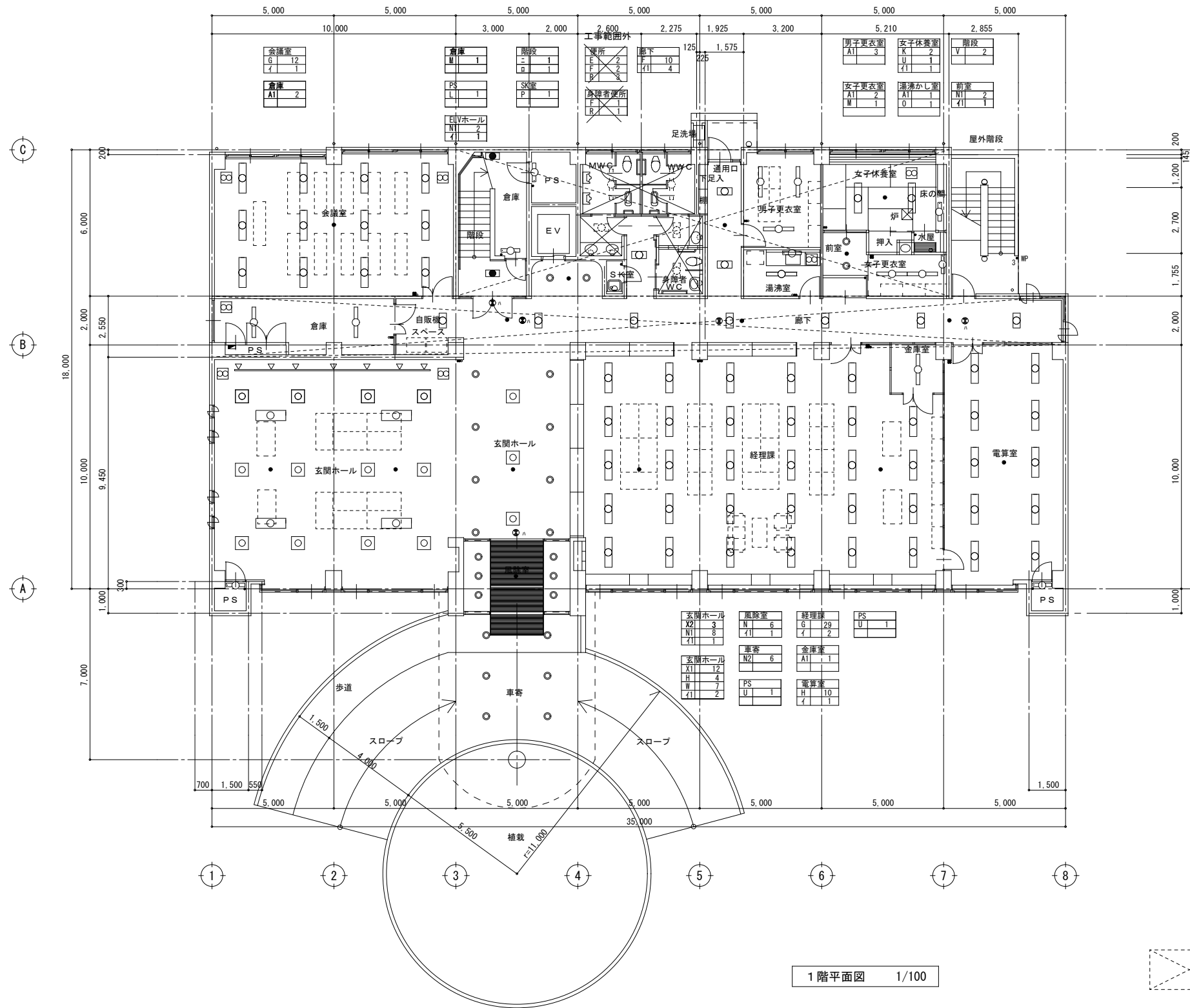
4階平面図 1/100



屋根伏図 1/100



5階平面図 1/100



1階平面図 1/100

既設照明器具明細 (トイレ以外は全て撤去更新)

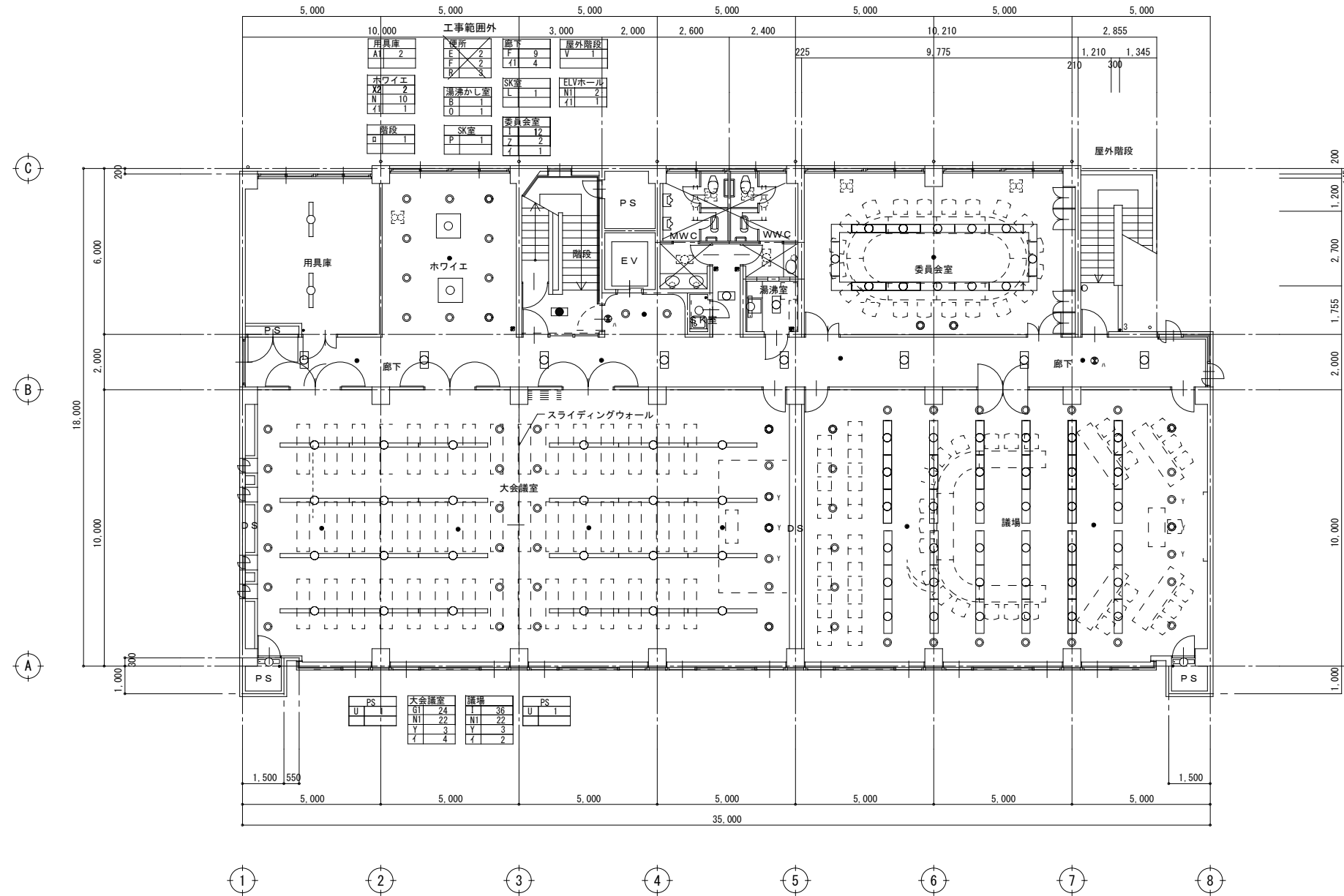
記号	仕様・型式	取付方法	備考
A	FL20W-1	直付型	V型
A1	FL40W-1	直付型	V型
B	FL20W-2	壁付型	V型
B1	FL40W-2	直付型	V型
C1	FL40W-1	直付型	笠付型
D	FL40W-2	直付型	笠付型
E	FL40W-1	埋込型	下面開放
F	FL20W-2	埋込型	下面開放
F1	IL40W-2	埋込型	下面開放
G	FL40W-2	埋込型	下面ルーバー付
G1	FL110W-1	埋込型	下面ルーバー付
H	FL40W-3	埋込型	下面7&8ルーバー付
I	IL40W-2	埋込型	下面7&8ルーバー付
J	96Wイン1-4	埋込型	下面7&8ルーバー付
K	FL40W-3	埋込型	下面7&8ルーバー付
L	FL20W-1	壁付型	防湿型
M	FL20W-1	壁付型	
N	13Wイン2	ダウライ	
N1	27Wイン2	ダウライ	
N2	13Wイン2	ダウライ	軒下用7&8ルーバー付
O	FL20W-1	壁付型	流し元灯
P	IL40W-1	コフ型	
P1	IL40W-1	コフ型	防湿型
R	IL40W	壁付型	
S	FL40Wx1	壁付型	
U	FL20W-1	トコ型	
V	IL40W-1	直付型	
W	ndゲン75W	投光器	ライトゲダ付取付
X1	36Wイン1-3	埋込型	白色ルーバー付
X2	55Wイン1-4	埋込型	白色ルーバー付
Y	27Wイン2	ダウライ	ウォークオン
Z	ダウライ60W-1	ダウライ	
Z1	ミニndゲン85W	ダウライ	
イ	IL40W-1	ダウライ	非常照明(BT付)
イ1	IL20W-1	ダウライ	非常照明(BT付)
ロ	FL40W-1	直付型	V型非常照明(BT付)
ロ	誘導標識	直付型	
ニ	FL40W-1	壁付型	非常照明(BT付)



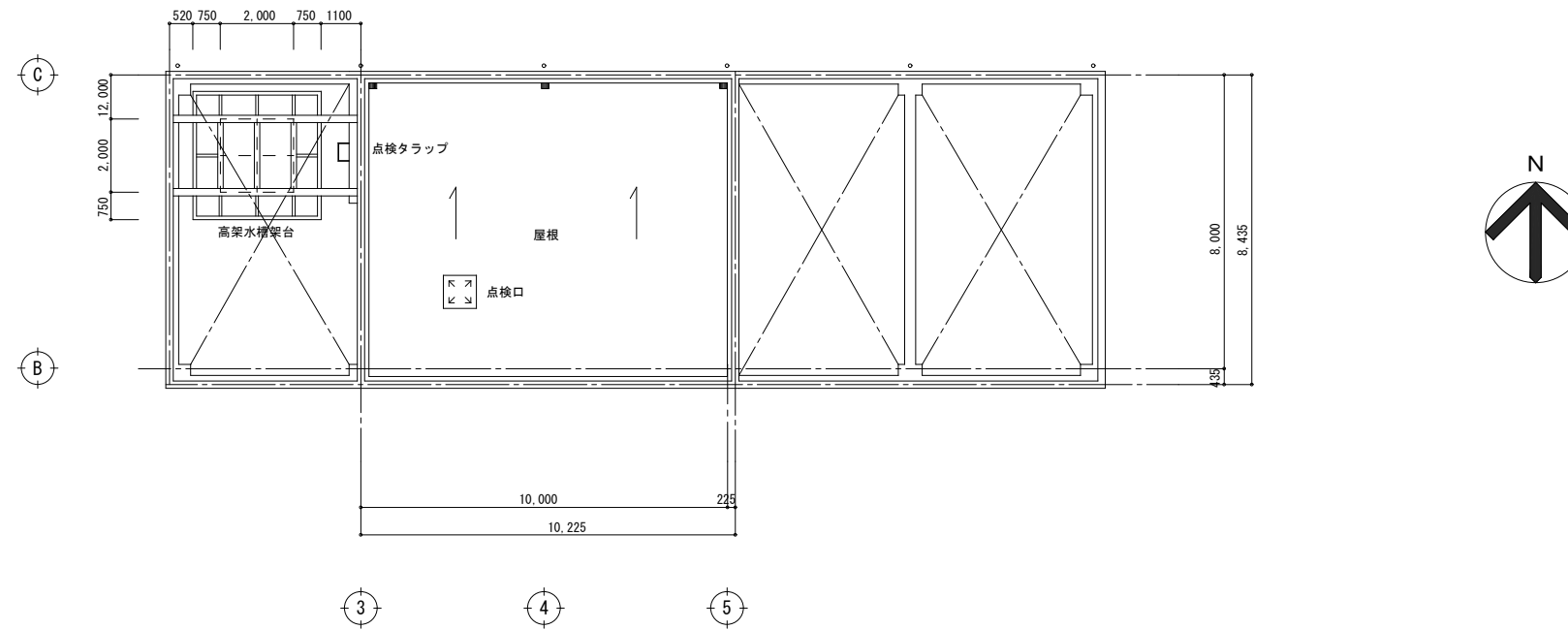
2階平面図 1/100



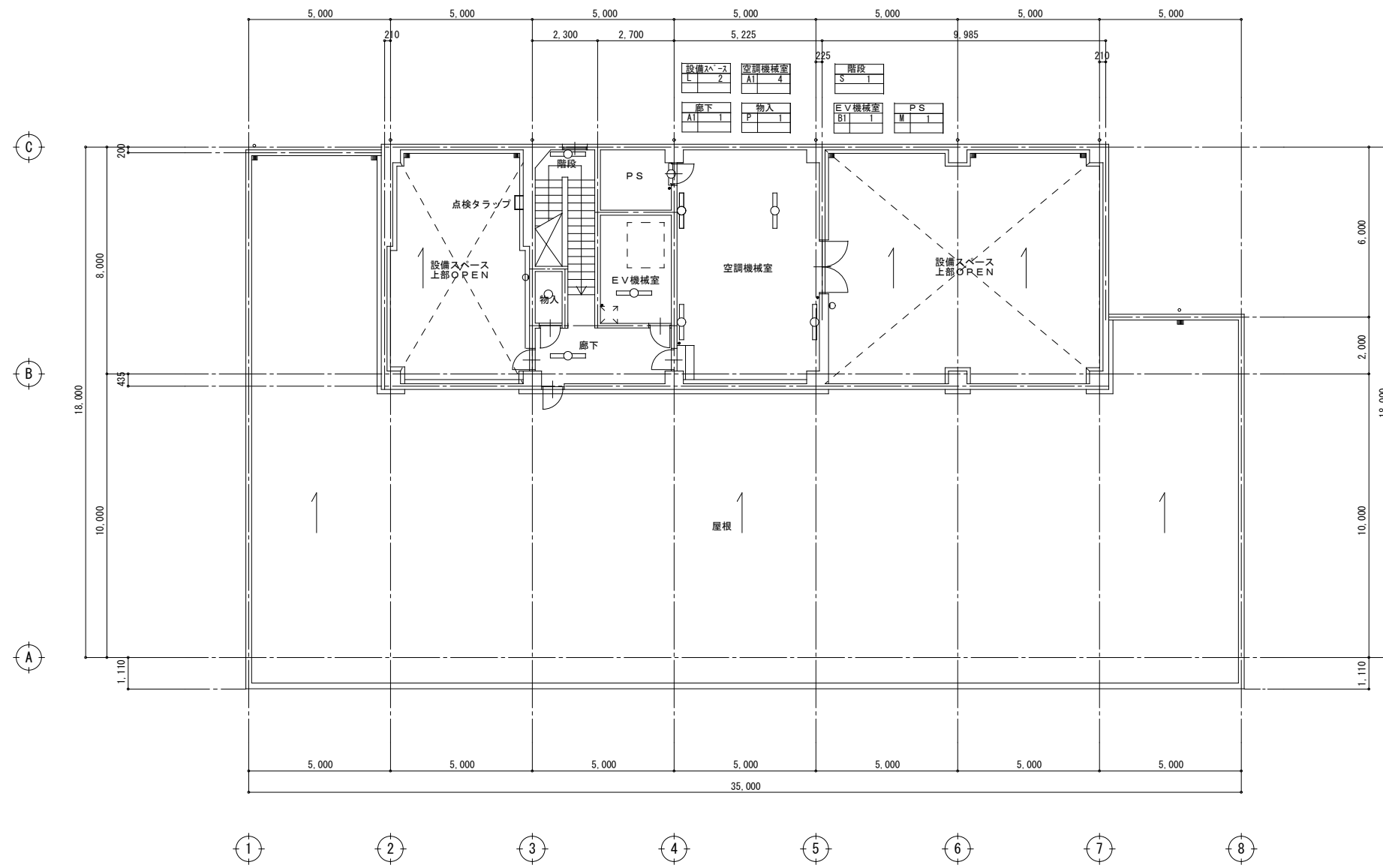
3階平面図 1/100



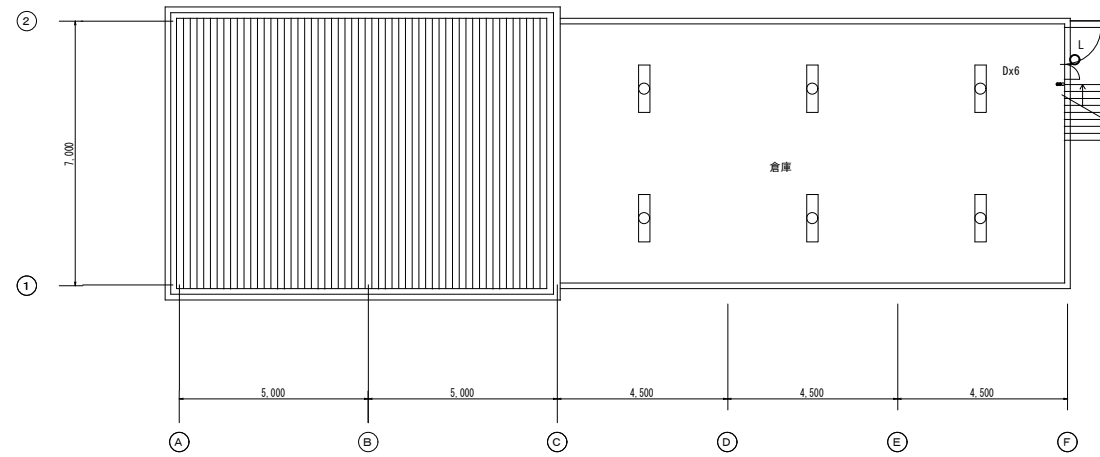
4階平面図 1/100



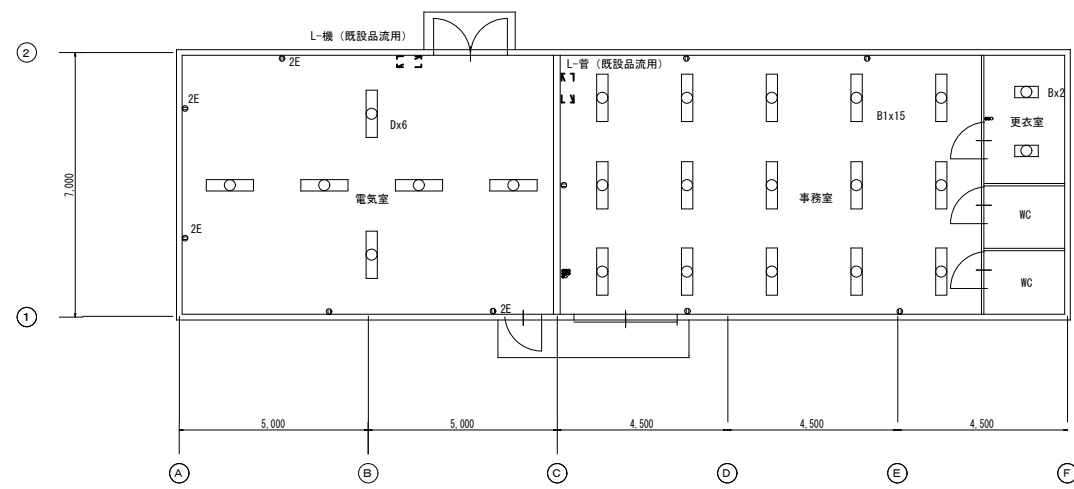
屋根伏図 1/100



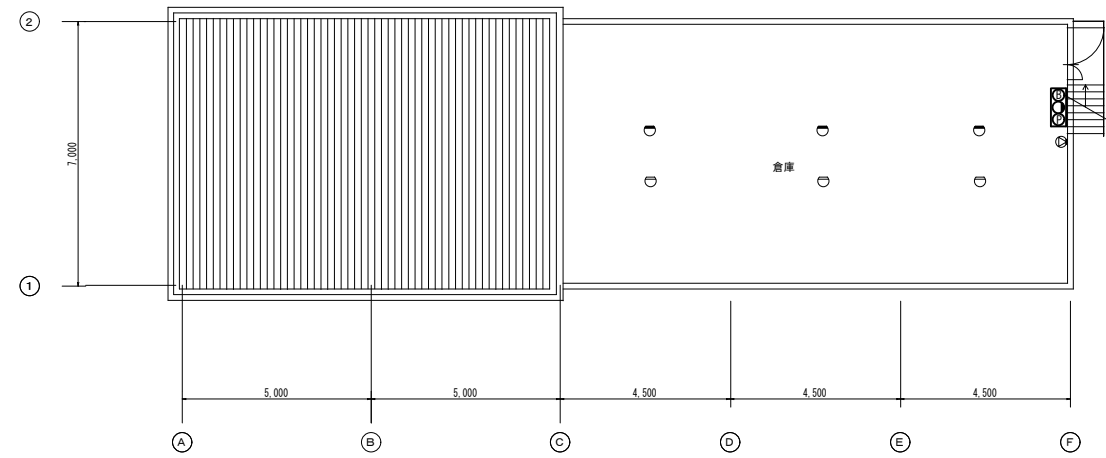
5階平面図 1/100



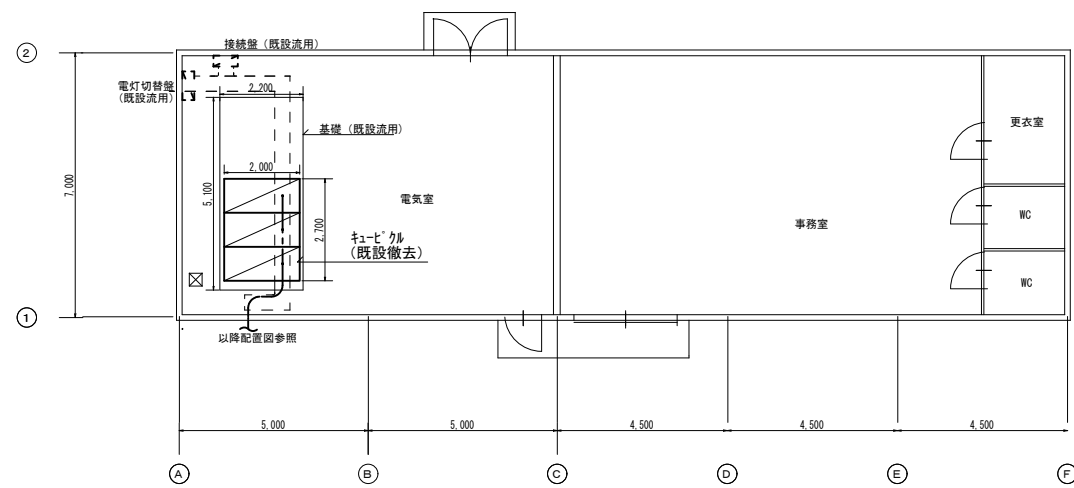
2階平面図 1:100



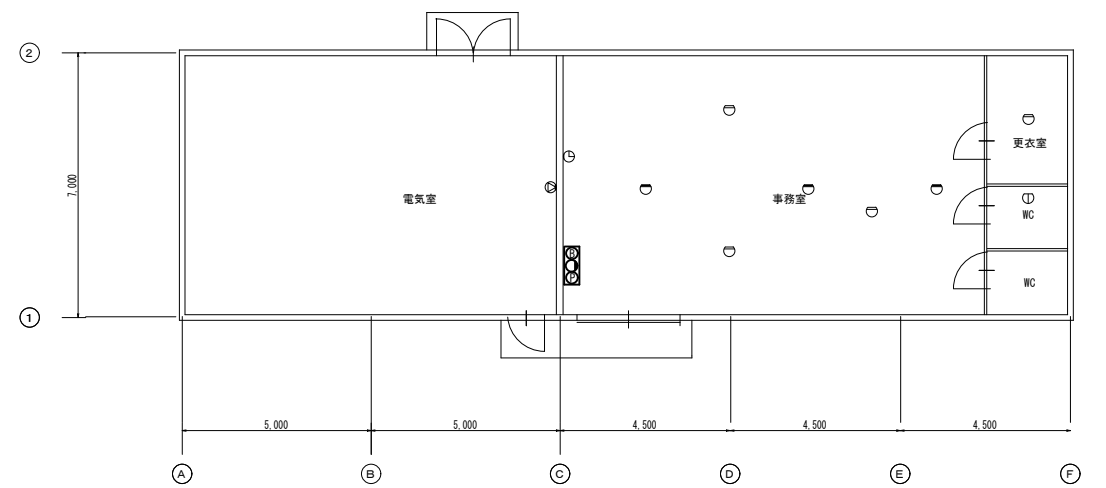
1階平面図 1:100



2階平面図 1:100

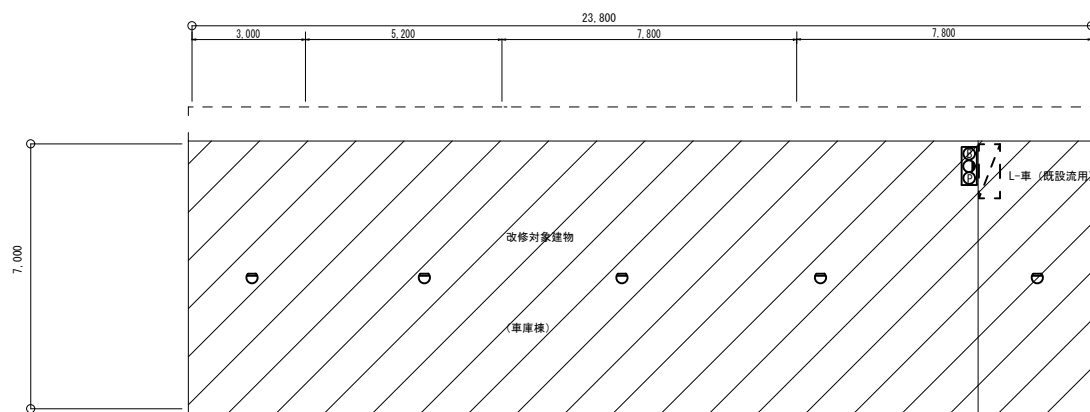


1階平面図 1:100

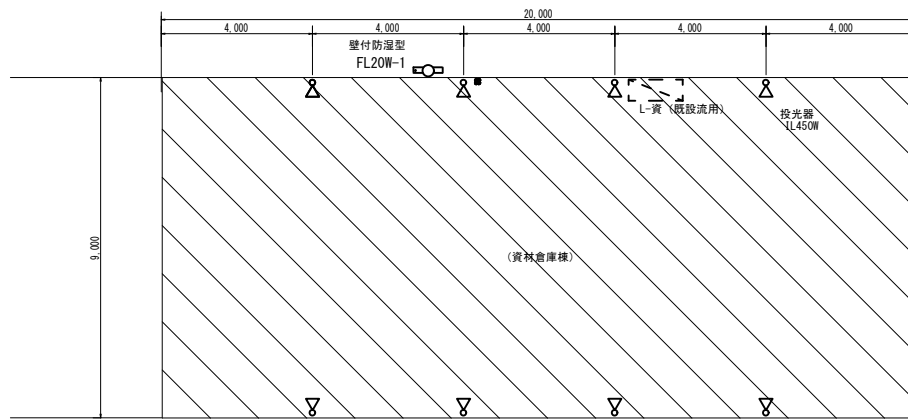
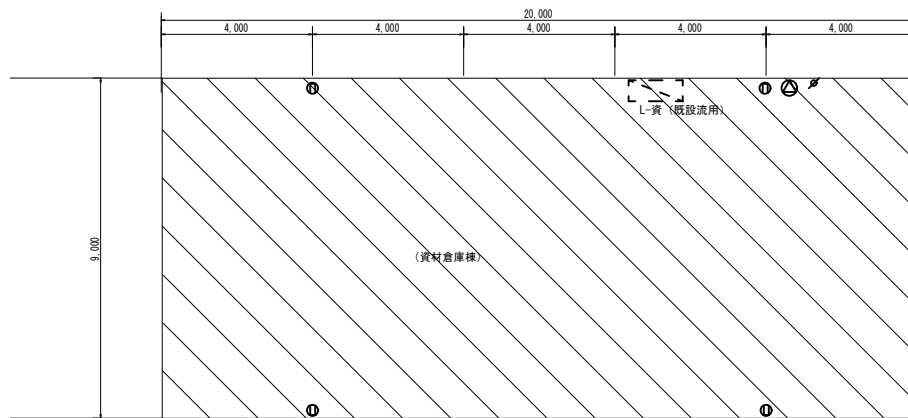
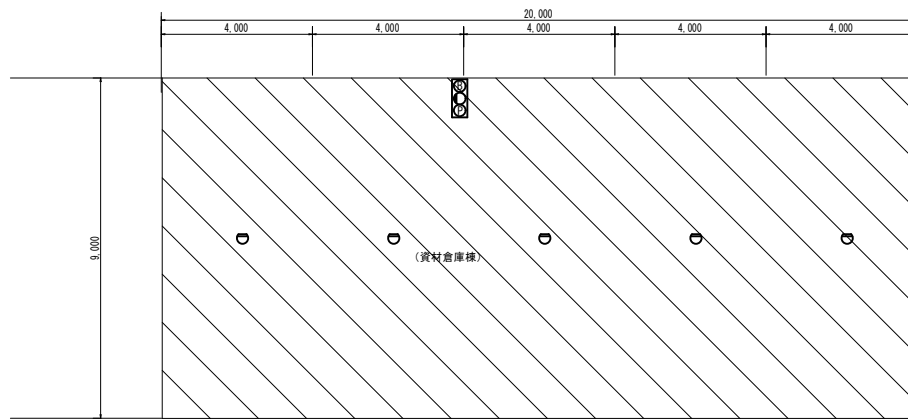
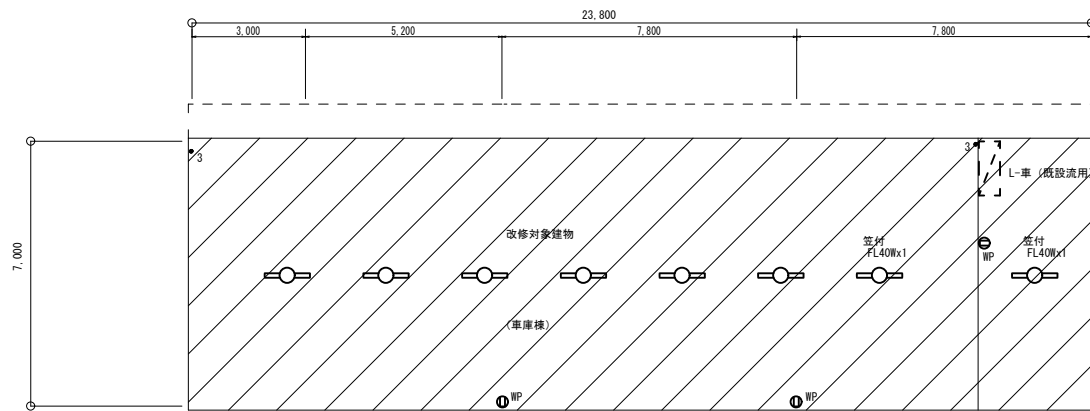


1階平面図 1:100

既設品撤去
照明器具・埋込スイッチ・コンセント
感知器・総合版・ｽﾃｰｶｰ

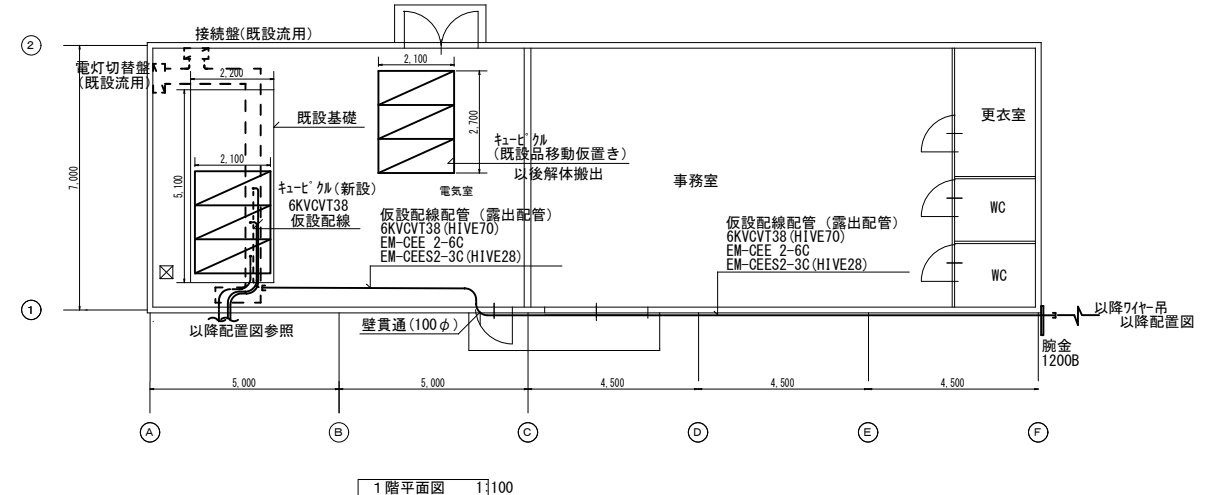
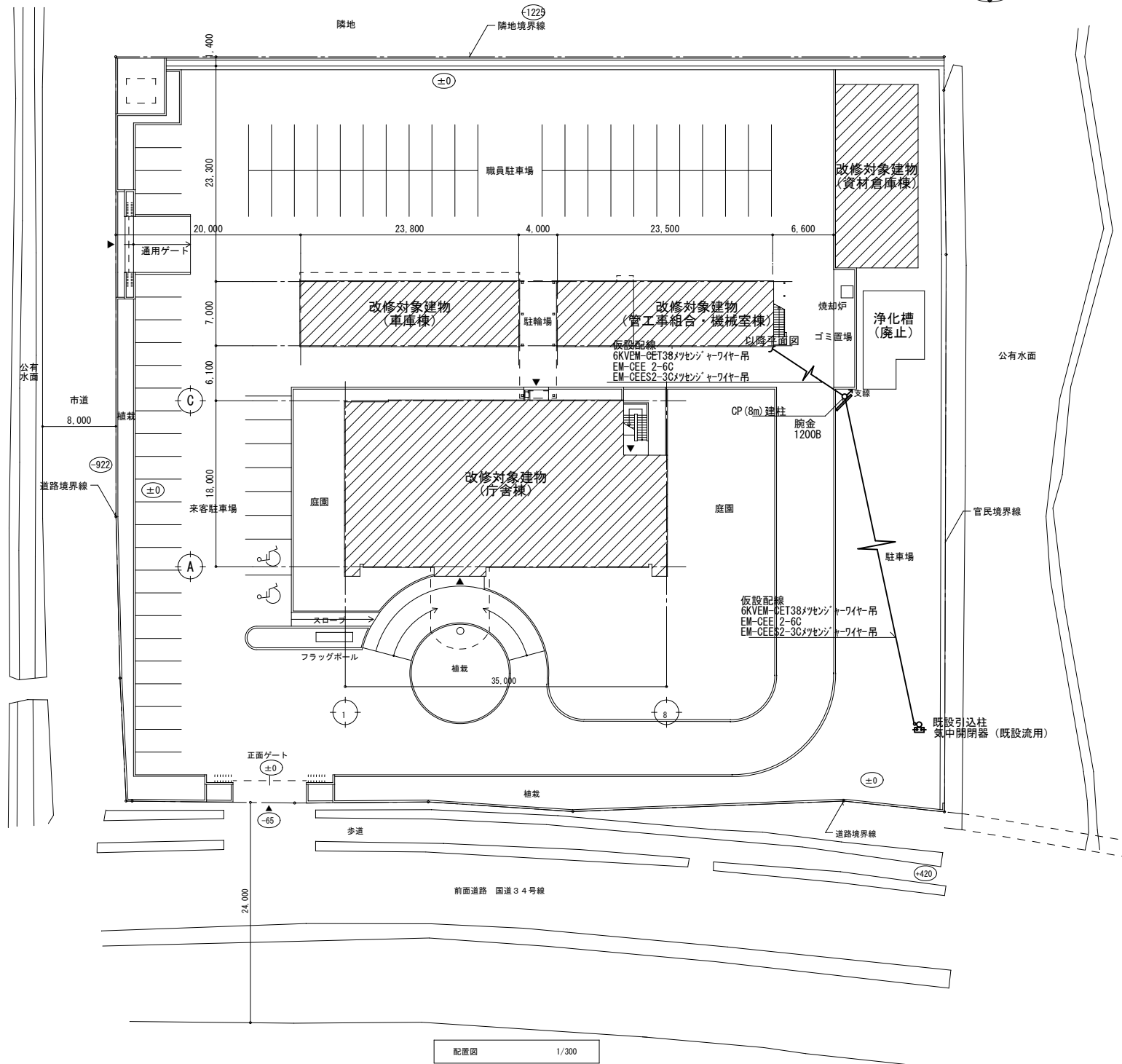
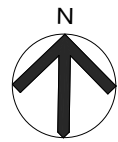


車庫棟 1:100



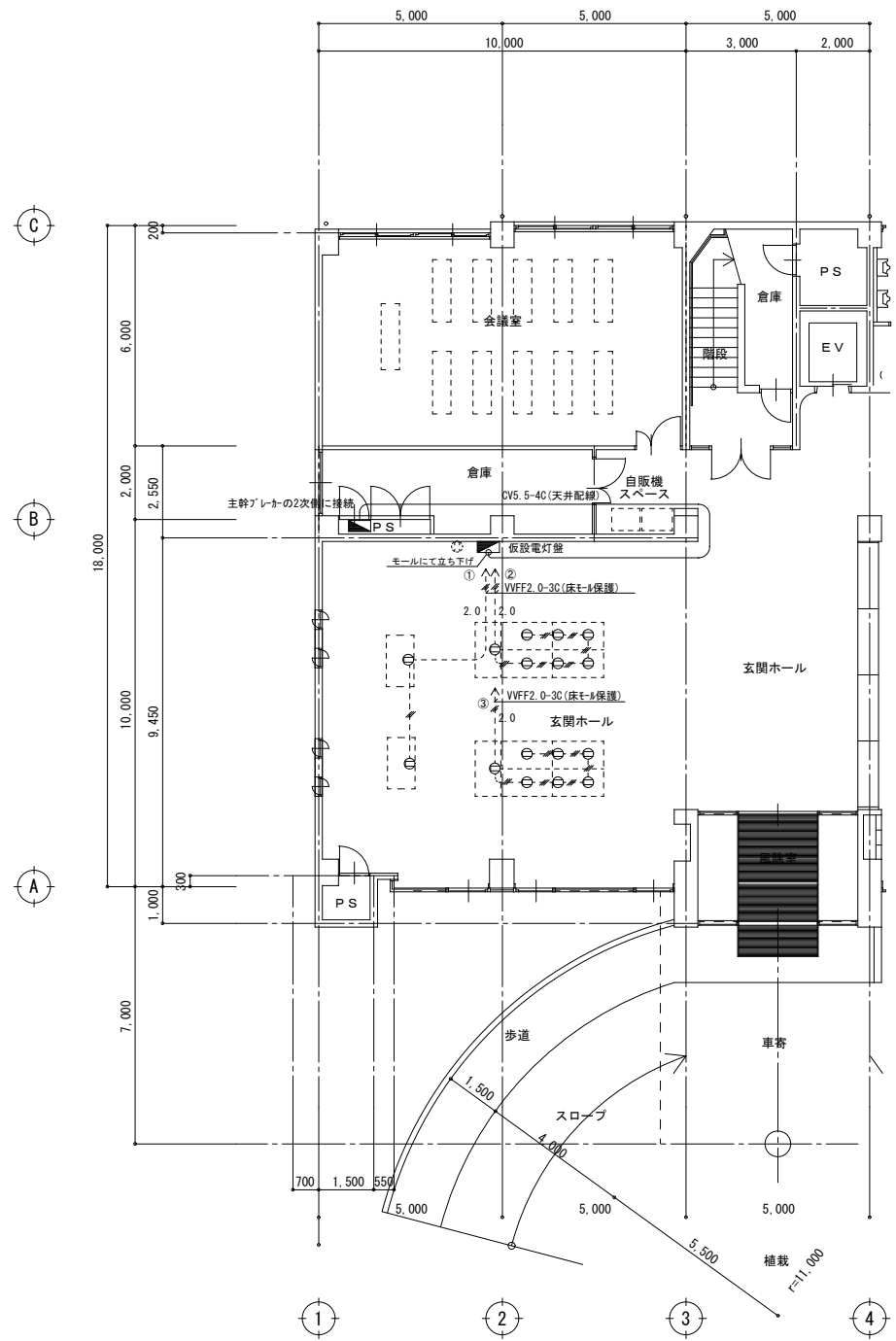
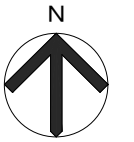
資材倉庫棟 1:100

既設品撤去
照明器具・埋込スイッチ・コンセント
感知器・総合版・ｽﾈｰｶｰ

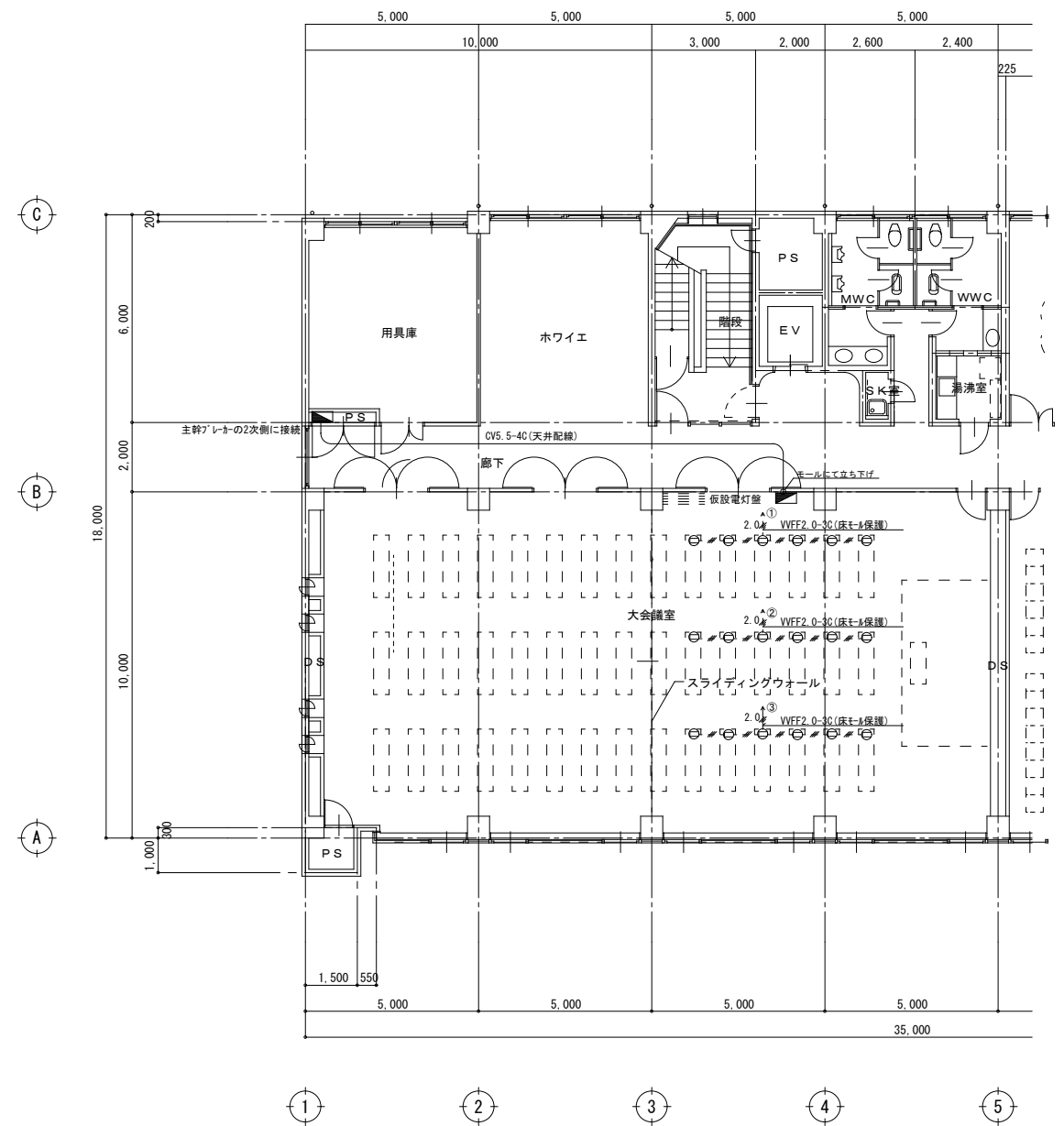


- * 幹線仮設計画**
- ① 仮設にて高圧ケーブルを敷設(引込柱よりキュービクルまで)1部露出配管及び架空配線
 - ② 既設キュービクルを撤去し新設キュービクルを搬入設置し仮設ケーブルにて複電
 - ③ 既設高圧ケーブルを撤去し新設ケーブルに更新して繋ぎ替え受電する
 - ④ この状態で順次停電しながら低圧幹線の入線替えを行う
 - ⑤ 既設キュービクルの解体搬出

工事は休日の停電作業となるCP等の仮設電源を準備する
仮設に用いた高圧ケーブル等は撤去後施主に引き渡し。



1階平面図 1/100



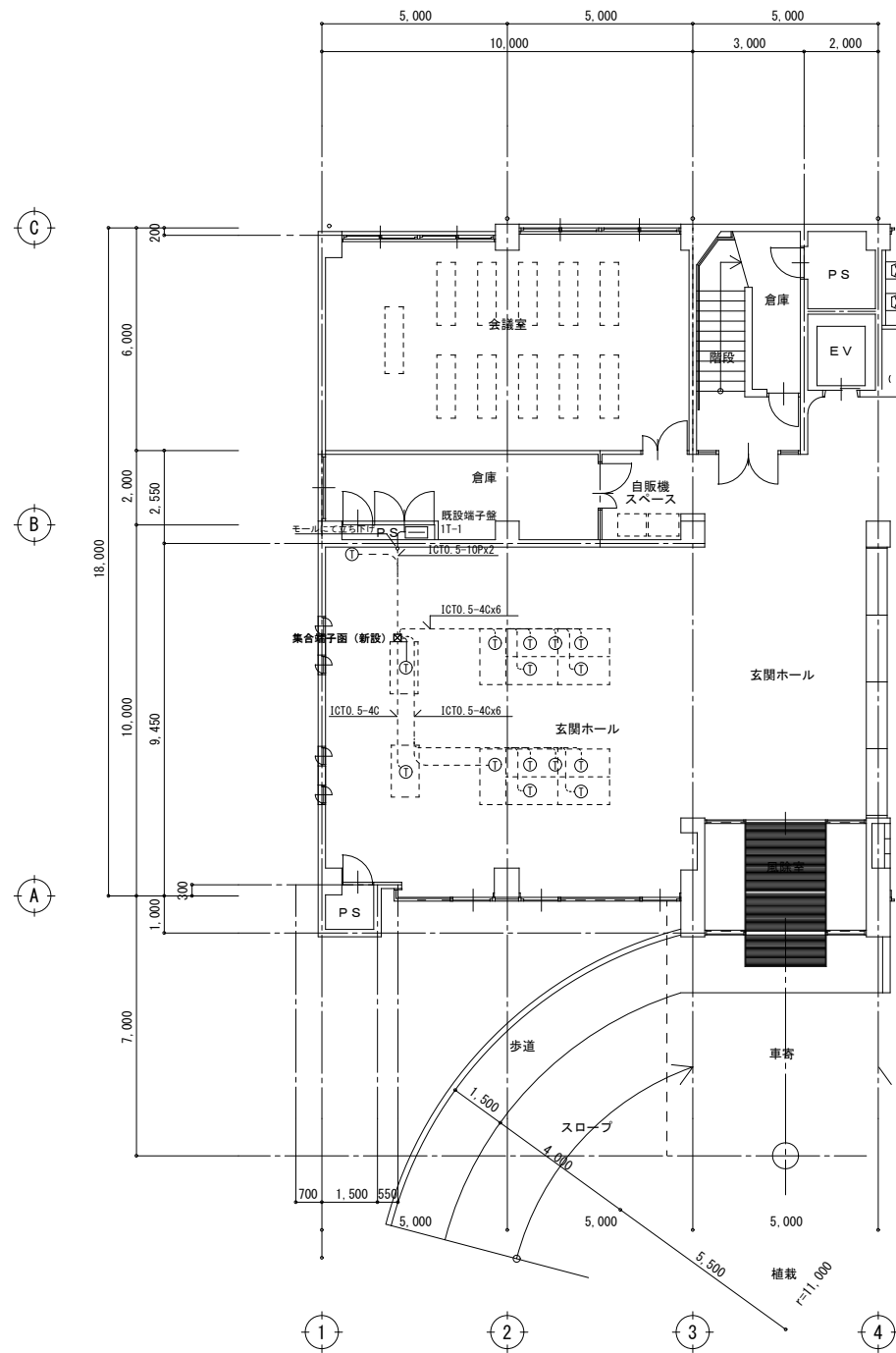
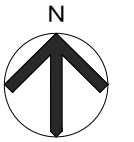
4階平面図 1/100

凡例

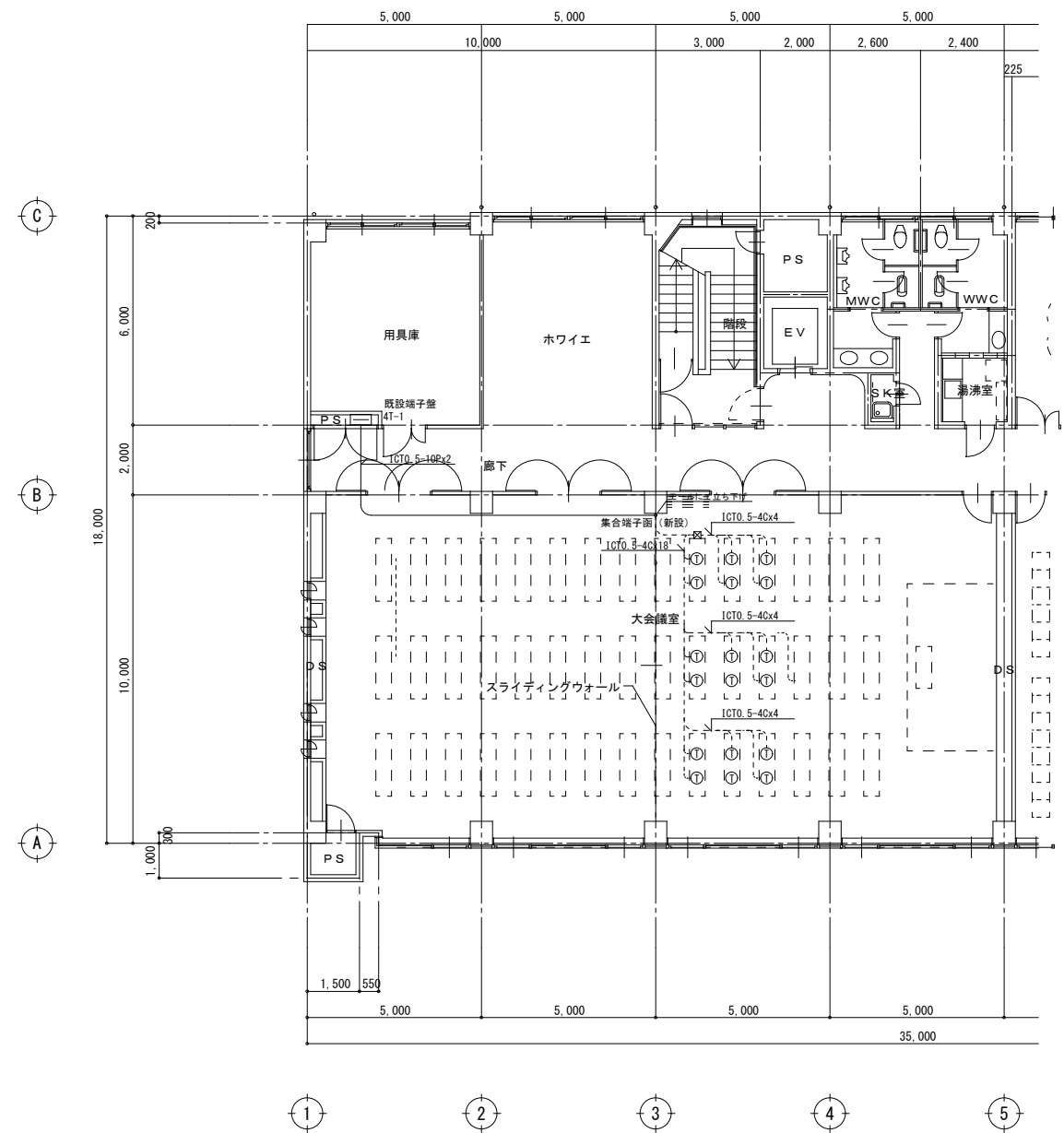
ⓐ	VA用露出コンセント 2P15A×2 (仮設用)
①	VVF2.0-3C仮設用 (床モール配線)
②	VVF1.6-3C仮設用 (床モール配線)

仮設電灯盤 (プラスチック製) 既製品
 主幹 ELB3P30A100-200V
 分岐 NFB2P30AF20A x4

詳細な位置については係員との打合せによる。
 床配線部分は金属線ひで保護する。
 仮設使用完了後は仮設配線器具をPSに保管する。
 想定最大利用者数
 1階 14人
 4階 18人



1階平面図 1/100



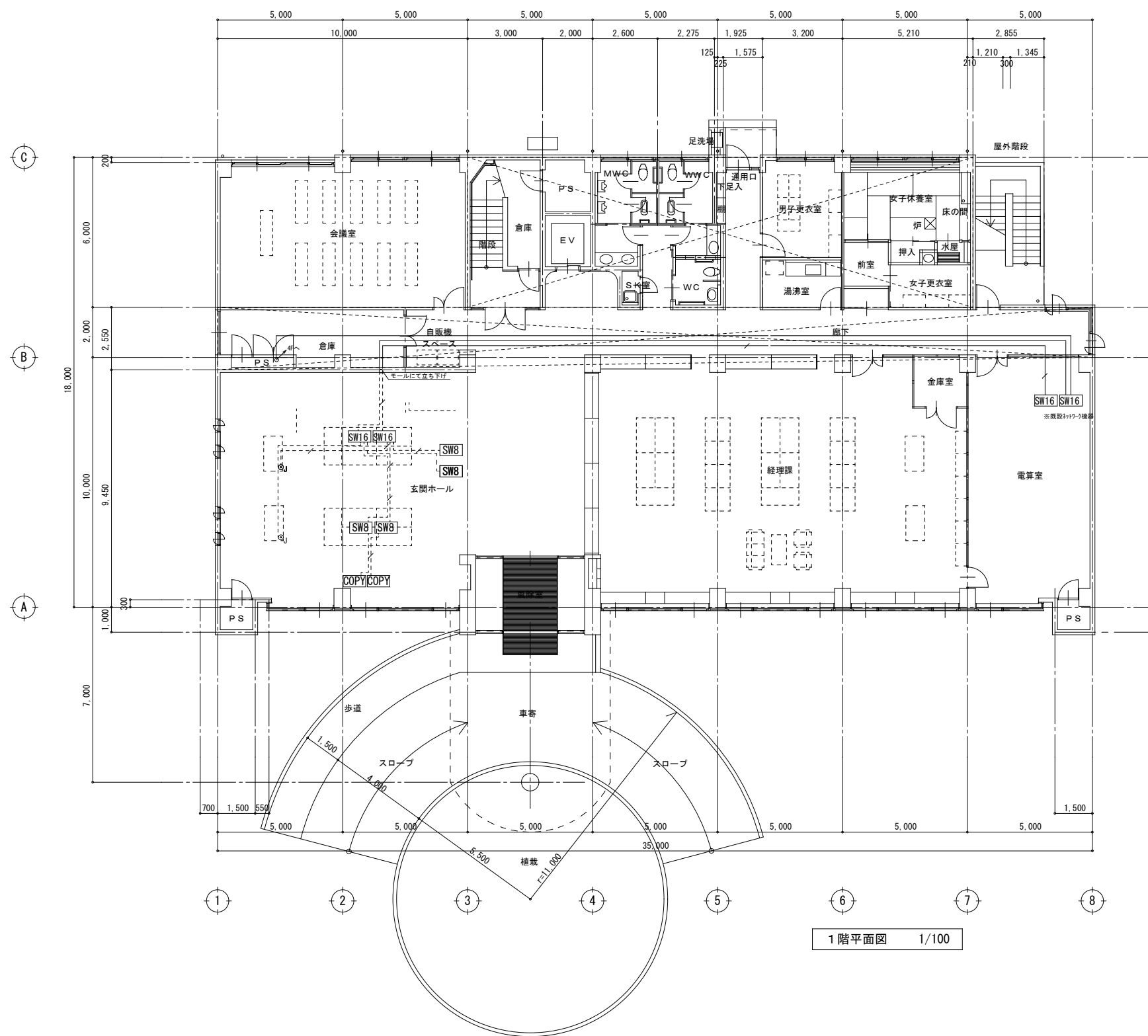
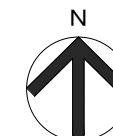
4階平面図 1/100

凡例

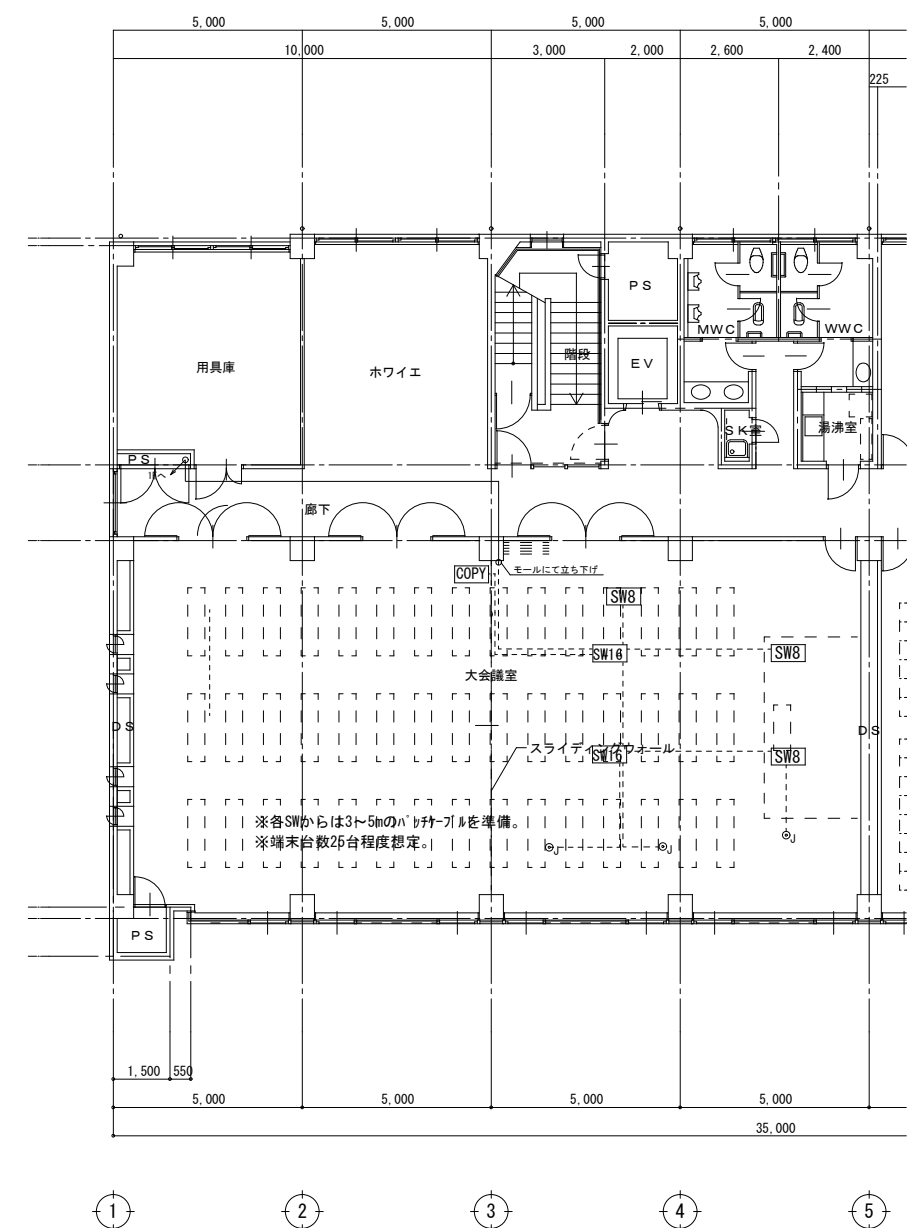
①	既設電話器 (移設品)
⊠	集合端子函 (プラスチック製) 既製品
---	ICTO. 5-4C (床内配線)
---	ICTO. 5-10P (天井内配線)

詳細な位置については係員との打合せによる。
床配線部分は金属線ひで保護する。
仮設使用完了後は仮設配線器具をPSに保管する。

想定最大利用者数
1階 14人
4階 18人



1階平面図 1/100



4階平面図 1/100

凡例

SW16	16芯 トライプ
SW8	16芯 トライプ
⊙	モジュール型 RJ45
—	UTPケーブル CAT5E (NW1天井配線)
- - -	UTPケーブル CAT5E (NW2天井配線)
---	UTPケーブル CAT5E (NW1床下配線)
- - -	UTPケーブル CAT5E (NW2床下配線)
COPY	複合機等

詳細な位置については係員との打合せによる。
 床配線部分は金属線びで保護する。
 仮設使用完了後は仮設配線器具をPSに保管する。
 想定最大利用者数
 1階 14人
 4階 18人

③ 10 とい

種別	材質	径	施工箇所	備考
たてどい	・硬質ポリ塩化ビニル管 ・配管用鋼管 ・スチール鋼管			
軒どい	・硬質ポリ塩化ビニル管(軒)			

ムフトレ [3.8.2~3][表3.8.1]

種別	呼び	施工箇所	材種
・ろく屋根用	・ねじ込み式 ・ 80 ・ 100 ・ 125		
たて形	・ 150		
・ろく屋根用	・ねじ込み式 ・ 80 ・ 100 ・ 125		
よこ形	・ 150		
・バルコニー	・ねじ込み式 ・ 50 ・ 80 ・ 100		
・ろく屋根用	・差し込み式 ・ 50 ・ 75 ・ 100		
・バルコニー	・ねじ込み式 ・ 50 ・ 80 ・ 100		
中継用	・差し込み式 ・ 50 ・ 75 ・ 100		

防露材の施工方法 放散量 ※F☆☆☆☆

既存のといその撤去及び降雨等に対する養生方法 ※図示

鋼管製といの防露巻き ※改修標準仕様書表3.8.4による

とい受金物

材種 ・鋼製(亜鉛めっき) ※スチール製(SUS304) [表3.8.2]

形状 ※市販品(とい径100以下)

※25×4.5以上(とい径100を超えるもの)

取付間隔 ※改修標準仕様書表3.8.2による

足金物

材種 ・鋼製(亜鉛めっき) ※スチール製(SUS304) [表3.8.2]

形状 ※市販品

取付間隔 ※改修標準仕様書表3.8.2による

ムフトレの取付け ※水はけがよく、床面より下げ、周囲の隙間にもれを充填

電気の恐れがある場合は、監督員と協議するものとする

施工箇所	種類	製品幅	最小呼称肉厚	表面処理
	・押し出し250形	※250	※1.6	※AB-1種
	・押し出し300形	※300	※1.8	又は
	・押し出し350形	※350	※2.0	BB-1種
	・板材折曲げ形	-	※2.0	-
	・シム形式	・板材折曲げ形	-	※2.0

板材折曲げ形の付属部品の材料及びコーナー部、突当り部等の役物
・製造所の仕様による

既存笠木等の撤去 ・行う (範囲 図示) ・行わない

下地補修の工法 ※図示

板材折曲げ形の笠木の取付方法 ※図示

構上避雷導体シム ※無 ・有

笠木の固定金具の工法等
1章 適用区分による風圧力の (1.0 1.15 1.3) 倍の風圧力に対応した工法

12 保証

※金属屋根工事及び防水工事については、10年間の施工保証とし、保証書は元請業者と施工業者の連名とすること

・金属屋根工事及び防水工事については、()年間の施工保証とし、保証書は元請業者と施工業者の連名とすること

4 外壁改修工事

1 可とう性エポキシ樹脂 [4.2.4]

(品質・性能・試験方法) JIS A 6024 建築材料等品質性能表による

2 バテ状エポキシ樹脂 [4.2.4]

(品質・性能・試験方法) JIS A 6024 建築材料等品質性能表による

3 エポキシ樹脂 [4.2.4]

(品質・性能・試験方法) JIS A 6024 建築材料等品質性能表による

4 樹脂セメント [4.3.5]

(性能) 建築材料等品質性能表による

広がり速度	長さ変化率(収縮)	引張接着性(材齢28日)	曲げ性能(材齢28日)	吸水性(72時間)	耐久性(劣化曲げ強さ)
cm/s	%	N/mm2	N/mm2	%	N/mm2
3以上	3以下	0.5以上	5.0以上	15以下	5.0以上

保水係数 0.35~0.55
粘着係数 0.50~1.00

6 既製調合樹脂 [4.4.5]

樹脂下地とした工事を使用する張付け用樹脂として、セメント、細骨材、増粘剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。(品質・性能・試験方法) 建築材料等品質性能表による

7 外壁改修数量表 ※図示による

4-1 外壁改修工事 コンクリート打ち放し仕上げ

1 ひび割れ部改修工法 [4.1.4][4.3.5][4.2.4~7]

工法の種類	ひび割れ幅 mm	ひび割れ幅 mm	注入量 ml/m
※自動低圧注入工法	0.2以上~1.0以下	※200~300	-
樹脂注入工法	-	-	-
・手動式注入工法	0.2以上~0.3未満	・50~100	-
樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	・100~200	-
・機械式注入工法	0.5以上~1.0以下	・150~250	-
樹脂注入工法	-	-	-

注入状況の確認方法 ※コブ抜きを行う
抜き取り箇所 ※長さ500mmごと及びその端数につき1箇所

抜き取り部の補修方法 ※図示

・ウレタン材充填工法
・シーリング材 充填材料 ※1成分形又は2成分形ウレタン
・樹脂セメントの充填 ※行う ・行わない
・可とう性エポキシ樹脂

・シール工法
・バテ状エポキシ樹脂
・可とう性エポキシ樹脂

9 欠損部改修工法 [4.1.4][4.3.5][4.2.8]

充填工法 ※エポキシ樹脂
・樹脂セメント

4-2 外壁改修工事 モルタル塗り仕上げ

1 既存樹脂塗りの撤去 [4.3.2]

・行う (全面 ※図示の範囲)

2 ひび割れ部改修工法 [4.1.4][4.3.5][4.3.5~8]

工法の種類	ひび割れ幅 mm	ひび割れ幅 mm	注入量 ml/m
※自動低圧注入工法	0.2以上~1.0以下	※200~300	-
樹脂注入工法	-	-	-
・手動式注入工法	0.2以上~0.3未満	・50~100	-
樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	・100~200	-
・機械式注入工法	0.5以上~1.0以下	・150~250	-
樹脂注入工法	-	-	-

注入状況の確認方法 ※コブ抜きを行う
抜き取り箇所 ※長さ500mmごと及びその端数につき1箇所

抜き取り部の補修方法 ※図示

・ウレタン材充填工法
・シーリング材 充填材料 ※1成分形又は2成分形ウレタン
・樹脂セメントの充填 ※行う ・行わない
・可とう性エポキシ樹脂

・シール工法
・バテ状エポキシ樹脂
・可とう性エポキシ樹脂

3 欠損部改修工法 [4.1.4][4.3.9、10]

※充填工法 ※エポキシ樹脂
・樹脂セメント

4 浮き部改修工法 [4.1.4][4.3.5][4.3.11~16]

工法の種類	フカベーン本数		注入箇所数		注入量 ml/箇所
	本/m ²	一般部	指定部	指定部	
・フカベーン部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	-	-	※25
・フカベーン全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25
・フカベーン全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※50
・フカベーン全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	-	-	※25
・フカベーン全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25
・フカベーン全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※50
・充填工法	-	-	-	-	-
・モルタル塗り替え工法	-	-	-	-	-

フカベーン ※ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの

注入口付フカベーン ※ステンレス鋼(SUS304)呼び径外径6mm程度

充填工法 ※エポキシ樹脂
・樹脂セメント

樹脂塗替え工法
・現場調査材料 (セメントは改修特記仕様書8-2 コンクリート工事による)
・既調合材料 既製目地材 ・使用する (形状) 仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の措置 ※図示

4-3 外壁改修工事 タイル張り仕上げ

1 既存樹脂塗りの撤去 [4.2~4]

・外壁樹脂塗りの全面撤去範囲 ※下地樹脂まで
・樹脂塗りの全面撤去範囲 ※張付け樹脂まで

2 ひび割れ部改修工法 [4.1.4][4.3.5][4.4.5、6]

工法の種類	ひび割れ幅 mm	ひび割れ幅 mm	注入量 ml/m
※自動低圧注入工法	0.2以上~1.0以下	※200~300	-
樹脂注入工法	-	-	※130
・手動式注入工法	0.2以上~0.3未満	・50~100	-
樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	・100~200	※40
・機械式注入工法	0.5以上~1.0以下	・150~250	-
樹脂注入工法	-	-	※130

注入状況の確認方法 ※コブ抜きを行う
抜き取り箇所 ※長さ500mmごと及びその端数につき1箇所

抜き取り部の補修方法 ※図示

3 欠損部改修工法 [4.1.4][4.4.5][4.4.7~8]

・樹脂部分張替え工法 張付け材料
・樹脂セメント
・ JIS A 5557による一液反応硬化型変成シリコン樹脂系

・樹脂張替え工法 張付け用材料
・張付け樹脂 (現場調査材料 既調合樹脂)
・ JIS A 5557による一液反応硬化型変成シリコン樹脂系

伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地 位置 ※改修標準仕様書表4.4.2による

樹脂張り下地等の下地樹脂の接着力試験 ・行う ・行わない

・セメントによる樹脂(樹脂張り)張り
下地樹脂塗りをコンクリート素地面の処理
・目荒らし工法(改修標準仕様書4.4.9(3)による)

樹脂張りの工法
外装ユニット
・樹脂張り ・樹脂張り
外装樹脂
・密着張り ・改良圧着張り ・改良仕上げ張り

シーリング 改修特記仕様書3章 防水改修工事による

・有機系接着剤による樹脂(樹脂張り)張り
樹脂塗りをコンクリート素地面の処理
・目荒らし工法(改修標準仕様書4.4.9(3)による)

シーリング材の種類
伸縮調整目地その他の目地 ※変成シリコン系
打継ぎ目地、ひび割れ誘発目地 ※樹脂系

シーリングのその他事項は、改修特記仕様書3章 防水改修工事による

4 浮き部改修工法 [4.1.4][4.4.5][4.4.9~15]

工法の種類	フカベーン本数		注入箇所数		注入量 ml/箇所
	本/m ²	一般部	指定部	指定部	
・フカベーン部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	-	-	※25
・フカベーン全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25
・フカベーン全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※50
・フカベーン全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	-	-	※25
・フカベーン全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25
・フカベーン全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※50
・充填工法	-	-	-	-	-
・モルタル塗り替え工法	-	-	-	-	-

フカベーン ※ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの

注入口付フカベーン ※ステンレス鋼(SUS304)呼び径外径6mm

充填工法 ※エポキシ樹脂
・樹脂セメント

樹脂塗替え工法
・現場調査材料 (セメントは改修特記仕様書8-2 コンクリート工事による)
・既調合材料 既製目地材 ・使用する (形状) 仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の措置 ※図示

<p>4-3 続き</p> <p>・タイル部分張替え工法 [4.1.4][4.4.5][4.4.7~8] 張付け材料 ・タイルモザイク ・ JIS A 5557による一液反応硬化形成シリコン樹脂系</p> <p>・タイル張替え工法 張付け用材料 ・張付けモザイク (・現場調合材料 ・既調合モザイク) ・ JIS A 5557による一液反応硬化形成シリコン樹脂系</p> <p>伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地 位置 ※ 改修標準仕様書表4.5.11による</p> <p>タイル張り下地等の均しモザイクの接着力試験 ・ 行う ・ 行わない</p> <p>・モザイクによるタイル (タイル目地) 張り 下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理 ・ 目荒らし工法 (改修標準仕様書4.4.9(3)による)</p> <p>タイル張りの工法 外装タイル ・ 密着張り ・ 改良圧着張り ・ 改良積上げ張り 外装ユニットタイル ・ マス張り ・ モザイクタイル張り</p> <p>・有機系接着剤によるタイル (タイル目地) 張り モザイク塗りを行うコンクリート素地面の処理 ・ 目荒らし工法 (改修標準仕様書4.4.9(3)による)</p> <p>シーリング材の種類 打継ぎ目地、ひび割れ誘発目地 ※タイル目地系 伸縮調整目地その他の目地 ※変成シリコン系 シーリングのその他事項は、改修特記仕様書3章 防水改修工事による</p> <p>5 目地改修工法 ・ 目地ひび割れ部改修工法 [4.1.4][4.4.16] ・ 伸縮目地改修工法 伸縮調整目地の位置及び寸法 ・ 図示</p> <p>6 タイルの形状、寸法等 [4.4.5]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">種類</th> <th rowspan="2">形状寸法 mm</th> <th colspan="3">吸水率による区分</th> <th rowspan="2">うわぐすり</th> <th rowspan="2">役物の適用</th> <th rowspan="2">色</th> <th rowspan="2">再生材の適用</th> <th rowspan="2">耐凍害性</th> <th rowspan="2">耐凍り性</th> </tr> <tr> <th>I類</th> <th>II類</th> <th>III類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外壁</td> <td>磁器</td> <td>45×95</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする</p> <p>試験張り ・ 行う ・ 行わない 見本焼き ・ 行う ・ 行わない</p> <p>7 剥落防止工法</p>	施工箇所	種類	形状寸法 mm	吸水率による区分			うわぐすり	役物の適用	色	再生材の適用	耐凍害性	耐凍り性	I類	II類	III類	外壁	磁器	45×95	○			○	○																													<p>2 仕上塗材仕上げ</p> <p>建物内部に使用する塗料の揮発性有機化合物放散量 [4.1.5][4.5.6][表4.5.8] ※F☆☆☆☆</p> <p>新規仕上塗材の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>呼び名</th> <th>防火材料</th> <th>仕上げの形状及び工法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 薄付け 仕上塗材</td> <td>・ 外装薄塗材Si ・ 可とう形外装薄塗材Si ・ 外装薄塗材E ・ 可とう形外装薄塗材E ・ 防水形外装薄塗材E ・ 外装薄塗材Si</td> <td>・ ・ ・ ・ ・</td> <td>・ 砂壁状 ・ ゆず肌状 （ ・ 吹付け ・ ローラー塗り ） ・ さざ波状 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 （ ・ 吹付け ・ こて塗り ） ・ 着色骨材砂壁状 （ ・ 吹付け ・ こて塗り ） ・ 砂壁状じゅうらく ・ 京壁状じゅうらく</td> </tr> <tr> <td>・ 厚付け 仕上塗材</td> <td>・ 外装厚塗材C ・ 外装厚塗材Si ・ 外装厚塗材E</td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ 吹放し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひき差こし ・ かき落とし 上塗材 ・ 適用する ・ 適用しない</td> </tr> <tr> <td>・ 複層 仕上塗材</td> <td>・ 複層塗材CE ・ 可とう形複層塗材CE ・ 複層塗材Si ・ 複層塗材E ・ 複層塗材RE ・ 防水形複層塗材CE ・ 防水形複層塗材E ・ 防水形複層塗材RE</td> <td>・ ・ ・ ・ ・ ・ ・</td> <td>・ ゆず肌状 ・ 凸部処理 ・ 凹凸模様 ・ 耐候性 ・ 耐候形3種 ・ 耐候形2種 ・ 耐候形1種 上塗材 溶媒 ※水系 ・ 溶剤系 樹脂 ※7カ14系 外観 ※つやあり ・ つやなし ・ マリック</td> </tr> <tr> <td>・ 可とう形 改修用 仕上塗材</td> <td>・ 可とう系改修塗材E ・ 可とう系改修塗材RE ・ 可とう系改修塗材CE</td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ 平たん状 ・ さざ波状 ・ ゆず肌状 ・ 耐候性 ・ 耐候形3種 ・ 耐候形2種 ・ 耐候形1種 上塗材 溶媒 ※水系 ・ 溶剤系 樹脂 ※7カ14系 外観 ※つやあり ・ つやなし ・ マリック</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 マシカ塗材塗り [4.6.2][表4.6.1] 種別 ・ A種 ・ B種</p> <p>4 外壁用塗膜防水材塗り [4.1.5][4.7.2][表4.7.1] 外壁用塗膜防水塗り 仕上げ形状 ・ 工法 ・ 仕上塗料の耐候性 ・ JIS A 6909の耐候性1種相当 模様材の種類 ・ 仕上げ塗料の種類 ・ 下地挙動緩衝材の適用 ・ 適用する ・ 適用しない</p> <p>コンクリート面のひび割れ部及び欠損部の処置 ※ 改修特記仕様書4章 外壁改修工事 (コンクリート打直し仕上げ外壁改修)による</p> <p>モザイク面のひび割れ部、欠損部及び浮き部の処置 ※ 改修特記仕様書4章 外壁改修工事 (モザイク塗り仕上げ外壁改修)による</p> <p>既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整 改修特記仕様書4章 外壁改修工事 (塗仕上外壁等改修)による</p>	種類	呼び名	防火材料	仕上げの形状及び工法	・ 薄付け 仕上塗材	・ 外装薄塗材Si ・ 可とう形外装薄塗材Si ・ 外装薄塗材E ・ 可とう形外装薄塗材E ・ 防水形外装薄塗材E ・ 外装薄塗材Si	・ ・ ・ ・ ・	・ 砂壁状 ・ ゆず肌状 （ ・ 吹付け ・ ローラー塗り ） ・ さざ波状 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 （ ・ 吹付け ・ こて塗り ） ・ 着色骨材砂壁状 （ ・ 吹付け ・ こて塗り ） ・ 砂壁状じゅうらく ・ 京壁状じゅうらく	・ 厚付け 仕上塗材	・ 外装厚塗材C ・ 外装厚塗材Si ・ 外装厚塗材E	・ ・ ・	・ 吹放し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひき差こし ・ かき落とし 上塗材 ・ 適用する ・ 適用しない	・ 複層 仕上塗材	・ 複層塗材CE ・ 可とう形複層塗材CE ・ 複層塗材Si ・ 複層塗材E ・ 複層塗材RE ・ 防水形複層塗材CE ・ 防水形複層塗材E ・ 防水形複層塗材RE	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・ ゆず肌状 ・ 凸部処理 ・ 凹凸模様 ・ 耐候性 ・ 耐候形3種 ・ 耐候形2種 ・ 耐候形1種 上塗材 溶媒 ※水系 ・ 溶剤系 樹脂 ※7カ14系 外観 ※つやあり ・ つやなし ・ マリック	・ 可とう形 改修用 仕上塗材	・ 可とう系改修塗材E ・ 可とう系改修塗材RE ・ 可とう系改修塗材CE	・ ・ ・	・ 平たん状 ・ さざ波状 ・ ゆず肌状 ・ 耐候性 ・ 耐候形3種 ・ 耐候形2種 ・ 耐候形1種 上塗材 溶媒 ※水系 ・ 溶剤系 樹脂 ※7カ14系 外観 ※つやあり ・ つやなし ・ マリック	<p>5 建具改修工事</p> <p>1 改修工法 [5.1.3]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>建具の種類</th> <th>かぶせ工法</th> <th>撤去方法</th> <th>適用箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ アルミ樹脂製建具</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 建具表による</td> </tr> <tr> <td>・ 樹脂製建具</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 建具表による</td> </tr> <tr> <td>・ 鋼製建具 ・ 外部</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 建具表による</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 建具表による</td> </tr> <tr> <td>・ 鋼製軽量建具</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 建具表による</td> </tr> <tr> <td>・ ステンレス製建具</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 建具表による</td> </tr> <tr> <td>・ 木製建具</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 建具表による</td> </tr> </tbody> </table> <p>新規に建具を設ける場合 壁部分の開口の開け方 ※ 図示 新規建具周囲の補修工法及び範囲 ※ 図示</p> <p>建具周囲のシーリングは、改修特記仕様書3章 防水改修による</p> <p>2 防火戸 [5.1.4] 防火戸の指定 ・ 適用する 適用箇所 (・ 建具表による) ・ 適用しない</p> <p>防火戸の自動閉鎖機構及びヒューズ装置、熱感知器又は煙感知器との連動 ・ 連動させる (・ 建具表による) ・ 連動させない</p> <p>3 見本の製作等 [5.1.5] 建具見本の製作 ・ する ・ しない 仮組の実施 ・ する ・ しない</p> <p>4 防犯建物部品 [5.1.7] ・ 適用する () 適用箇所 (・ 建具表による) ・ 適用しない</p> <p>5 アルミ樹脂製建具 [5.2.2~5][表5.2.1、2] 性能等級 ・ 外部に面する建具 ・ A種 (建具符号 ・ 建具表による) ・ B種 (建具符号 ・ 建具表による) ・ C種 (建具符号 ・ 建具表による)</p> <p>・ 上記によらない場合 耐風圧性の等級 () 気密性の等級 () 水密性の等級 () (建具符号 ・ 建具表による)</p> <p>防音ドア、防音サッシ ・ 適用する 遮音性の等級 () (建具符号 ・ 建具表による) ・ 適用しない</p> <p>断熱ドア、断熱サッシ [G] ・ 適用する 断熱性の等級 () (建具符号 ・ 建具表による) ・ 適用しない</p> <p>耐震ドア ・ 適用する 面内変形追随性の等級 () (建具符号 ・ 建具表による) ・ 適用しない</p> <p>枠の見込み寸法 ・ 建具表による</p> <p>表面処理の種類 外部に面する建具 種別 ・ BB-1種 ・ BB-2種 着色 ・ 標準色 () ・ 特注色 () 屋内に使用する建具 種別 ・ BC-1種 ・ BC-2種 着色 ・ 標準色 () ・ 特注色 ()</p> <p>ステンレス鋼板 ・ SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1</p> <p>ステンレス製くつずりの仕上げ ・ HL</p> <p>結露水の処理方法 ・ 図示</p> <p>水切り板、ぜん板 ・ 図示</p> <p>網戸等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>材種</th> <th>線径</th> <th>網目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 防虫網</td> <td>※ 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス (SUS316) 製</td> <td>※ 0.25mm以上</td> <td>※ 16~18メッシュ</td> </tr> <tr> <td>・ 防鳥網</td> <td>ステンレス (SUS304) 線材</td> <td>1.5mm</td> <td>網目寸法 15mm</td> </tr> </tbody> </table>	建具の種類	かぶせ工法	撤去方法	適用箇所	・ アルミ樹脂製建具	・	・	・ 建具表による	・ 樹脂製建具	・	・	・ 建具表による	・ 鋼製建具 ・ 外部	・	・	・ 建具表による	・	・	・	・ 建具表による	・ 鋼製軽量建具	・	・	・ 建具表による	・ ステンレス製建具	・	・	・ 建具表による	・ 木製建具	・	・	・ 建具表による	種類	材種	線径	網目	・ 防虫網	※ 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス (SUS316) 製	※ 0.25mm以上	※ 16~18メッシュ	・ 防鳥網	ステンレス (SUS304) 線材	1.5mm	網目寸法 15mm	<p>7 樹脂製建具 [5.3.2~5][表5.3.1~2] 性能等級 ・ 外部に面する建具 ・ A種 (建具符号 ・ 建具表による) ・ B種 (建具符号 ・ 建具表による) ・ C種 (建具符号 ・ 建具表による)</p> <p>・ 上記によらない場合 耐風圧性の等級 () 気密性の等級 () 水密性の等級 () (建具符号 ・ 建具表による)</p> <p>防音ドア、防音サッシ ・ 適用する 遮音性の等級 (・ T-1 ・ T-2) (建具符号 ・ 建具表による) ・ 適用しない</p> <p>断熱ドア、断熱サッシ [G] ・ 適用する 断熱性の等級 (・ H-4 ・ H-5 ・ H-6) (建具符号 ・ 建具表による) ・ 適用しない</p> <p>外部に面する建具の日射熱取得性の等級 ガラス ※ 複層ガラス ・ 単板ガラス ・ 三重ガラス ・ 建具表による</p> <p>ステンレス製くつずりの仕上げ ・ HL</p> <p>枠の見込み寸法 ・ 建具表による</p> <p>表面色 ※ 標準色 ・ 特注色</p> <p>水切り板、ぜん板 ※ 図示</p> <p>8 鋼製建具 [5.2.2][5.4.2~5][表5.4.2] 性能等級 簡易気密型ドアレット ・ 適用する (建具符号 ・ 建具表による) ・ 適用しない</p> <p>外部に面する建具の耐風圧性 ・ S-4 (建具符号 ・ 建具表による) ・ S-5 (建具符号 ・ 建具表による) ・ S-6 (建具符号 ・ 建具表による)</p> <p>防音ドア、防音サッシ ・ 適用する 遮音性の等級 () (建具符号 ・ 建具表による) ・ 適用しない</p> <p>断熱ドア、断熱サッシ [G] ・ 適用する 断熱性の等級 () (建具符号 ・ 建具表による) ・ 適用しない</p> <p>耐震ドア ・ 適用する 面内変形追随性の等級 () (建具符号 ・ 建具表による) ・ 適用しない</p> <p>ステンレス鋼板 ・ SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1</p> <p>点検口の類のくつずりの材料</p> <p>鋼板の厚さ ※ 改修標準仕様書5.4.21による mm</p> <p>ステンレス製くつずりの仕上げ ・ HL</p> <p>標準型鋼製建具の形状及び寸法 ・ 建具表による</p>
施工箇所				種類	形状寸法 mm	吸水率による区分							うわぐすり	役物の適用	色	再生材の適用	耐凍害性	耐凍り性																																																																																																				
	I類	II類	III類																																																																																																																			
外壁	磁器	45×95	○			○	○																																																																																																															
種類	呼び名	防火材料	仕上げの形状及び工法																																																																																																																			
・ 薄付け 仕上塗材	・ 外装薄塗材Si ・ 可とう形外装薄塗材Si ・ 外装薄塗材E ・ 可とう形外装薄塗材E ・ 防水形外装薄塗材E ・ 外装薄塗材Si	・ ・ ・ ・ ・	・ 砂壁状 ・ ゆず肌状 （ ・ 吹付け ・ ローラー塗り ） ・ さざ波状 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 （ ・ 吹付け ・ こて塗り ） ・ 着色骨材砂壁状 （ ・ 吹付け ・ こて塗り ） ・ 砂壁状じゅうらく ・ 京壁状じゅうらく																																																																																																																			
・ 厚付け 仕上塗材	・ 外装厚塗材C ・ 外装厚塗材Si ・ 外装厚塗材E	・ ・ ・	・ 吹放し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひき差こし ・ かき落とし 上塗材 ・ 適用する ・ 適用しない																																																																																																																			
・ 複層 仕上塗材	・ 複層塗材CE ・ 可とう形複層塗材CE ・ 複層塗材Si ・ 複層塗材E ・ 複層塗材RE ・ 防水形複層塗材CE ・ 防水形複層塗材E ・ 防水形複層塗材RE	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・ ゆず肌状 ・ 凸部処理 ・ 凹凸模様 ・ 耐候性 ・ 耐候形3種 ・ 耐候形2種 ・ 耐候形1種 上塗材 溶媒 ※水系 ・ 溶剤系 樹脂 ※7カ14系 外観 ※つやあり ・ つやなし ・ マリック																																																																																																																			
・ 可とう形 改修用 仕上塗材	・ 可とう系改修塗材E ・ 可とう系改修塗材RE ・ 可とう系改修塗材CE	・ ・ ・	・ 平たん状 ・ さざ波状 ・ ゆず肌状 ・ 耐候性 ・ 耐候形3種 ・ 耐候形2種 ・ 耐候形1種 上塗材 溶媒 ※水系 ・ 溶剤系 樹脂 ※7カ14系 外観 ※つやあり ・ つやなし ・ マリック																																																																																																																			
建具の種類	かぶせ工法	撤去方法	適用箇所																																																																																																																			
・ アルミ樹脂製建具	・	・	・ 建具表による																																																																																																																			
・ 樹脂製建具	・	・	・ 建具表による																																																																																																																			
・ 鋼製建具 ・ 外部	・	・	・ 建具表による																																																																																																																			
・	・	・	・ 建具表による																																																																																																																			
・ 鋼製軽量建具	・	・	・ 建具表による																																																																																																																			
・ ステンレス製建具	・	・	・ 建具表による																																																																																																																			
・ 木製建具	・	・	・ 建具表による																																																																																																																			
種類	材種	線径	網目																																																																																																																			
・ 防虫網	※ 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス (SUS316) 製	※ 0.25mm以上	※ 16~18メッシュ																																																																																																																			
・ 防鳥網	ステンレス (SUS304) 線材	1.5mm	網目寸法 15mm																																																																																																																			
<p>4-2 外壁改修工事 塗り仕上げ</p> <p>1 既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整 [4.5.4][表4.5.4~7]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>処理範囲</th> <th>下地処理</th> <th>加圧力</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ シンナー工法</td> <td>※ 既存仕上面全体 ・ 図示</td> <td>・ 行う</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ 高圧水洗工法</td> <td>※ 既存仕上面全体 ・ 図示</td> <td>・ 行う</td> <td>・ 30~100Mpa程度 ・ 10~15Mpa程度</td> </tr> <tr> <td>・ 塗膜はく離剤工法</td> <td>※ 既存仕上面全体 ・ 図示</td> <td>・ 行う</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ 水洗い工法</td> <td>※ 上記処理範囲以外の既存仕上面全体 ・ 図示</td> <td>・ 行う</td> <td>・ 10~30Mpa程度</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 下地調整塗材 (・ C-1 ・ C-2 ・ CM-2) ・ タイルモザイク ・ 防水形仕上げ塗材主材</p>	工法	処理範囲	下地処理	加圧力	・ シンナー工法	※ 既存仕上面全体 ・ 図示	・ 行う	-	・ 高圧水洗工法	※ 既存仕上面全体 ・ 図示	・ 行う	・ 30~100Mpa程度 ・ 10~15Mpa程度	・ 塗膜はく離剤工法	※ 既存仕上面全体 ・ 図示	・ 行う	-	・ 水洗い工法	※ 上記処理範囲以外の既存仕上面全体 ・ 図示	・ 行う	・ 10~30Mpa程度	<p>5 目地改修工法</p> <p>6 タイルの形状、寸法等</p> <p>7 剥落防止工法</p>	<p>3 マシカ塗材塗り</p> <p>4 外壁用塗膜防水材塗り</p> <p>5 建具改修工事</p> <p>6 網戸等</p>	<p>1 改修工法</p> <p>2 防火戸</p> <p>3 見本の製作等</p> <p>4 防犯建物部品</p> <p>5 アルミ樹脂製建具</p> <p>6 網戸等</p>	<p>7 樹脂製建具</p> <p>8 鋼製建具</p>																																																																																														
工法	処理範囲	下地処理	加圧力																																																																																																																			
・ シンナー工法	※ 既存仕上面全体 ・ 図示	・ 行う	-																																																																																																																			
・ 高圧水洗工法	※ 既存仕上面全体 ・ 図示	・ 行う	・ 30~100Mpa程度 ・ 10~15Mpa程度																																																																																																																			
・ 塗膜はく離剤工法	※ 既存仕上面全体 ・ 図示	・ 行う	-																																																																																																																			
・ 水洗い工法	※ 上記処理範囲以外の既存仕上面全体 ・ 図示	・ 行う	・ 10~30Mpa程度																																																																																																																			

5 続き	17 ガラス	<ul style="list-style-type: none"> ・フロート板ガラスの品質及び厚さの呼びによる種類 ※ 建具表による [5.14.2~4] ・型板ガラスの厚さによる種類 ※ 建具表による ・網入り板ガラス及び網入り板ガラスの網又は線の形状、板の表面の状態及び厚さの呼びによる種類 ※ 建具表による ・合わせガラス 材料がガラスの種類及び厚さの組合せ並びにガラスの合計厚さによる種類 ※ 建具表による 形状による種類 ・平面合わせガラス ・曲面合わせガラス 落球衝撃は難特性並びにショットバック衝撃特性による種類 ・Ⅰ類 ・Ⅱ類 ・Ⅱ-2類 ・Ⅲ類 ・強化ガラス 形状による種類及び材料がガラスの種類による名称 ※ 建具表による 破片の状態及びショットバック衝撃特性による種類 ・Ⅰ類 ・Ⅲ類 ・熱線吸収板ガラス 板ガラスの種類 <table border="1"> <thead> <tr> <th>性能</th> <th>色調</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・熱線吸収フロート板ガラス</td> <td>・ブルー</td> </tr> <tr> <td>・熱線吸収網入り板ガラス</td> <td>・グレー</td> </tr> <tr> <td>・熱線吸収網入り強化板ガラス</td> <td>・ブロンズ</td> </tr> <tr> <td>・熱線吸収網入り型板ガラス</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・複層ガラス 材料板ガラスの種類品種及び厚さによる種類 ※ 建具表による <table border="1"> <thead> <tr> <th>断熱性による区分</th> <th>日射取得性、日射熱遮蔽性による区分</th> <th>乾燥気体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・T1</td> <td>・G</td> <td>・空気</td> </tr> <tr> <td>・T2</td> <td>・S</td> <td>・7&2ン</td> </tr> <tr> <td>・T3</td> <td>・T6</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・熱線反射ガラス 材料板ガラスの種類品種及び厚さによる種類 ※ 建具表による <table border="1"> <thead> <tr> <th>日射熱遮蔽性による区分</th> <th>耐久性による区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・1種</td> <td>・A種</td> </tr> <tr> <td>・2種</td> <td>・B種</td> </tr> <tr> <td>・3種</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 反射被膜面 ※ 内面 ・外面 映像調整 ・行わない ・行う ・耐熱板ガラス 材料板ガラスの種類 厚さ (mm) ｈ'リエーション ・低膨張防火ガラス ・耐熱強化ガラス ・耐熱結晶化ガラス ・倍強度ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さによる種類 ※ 建具表による ガラスの留め材及び溝の大きさ 留め材の種類 ガラス留め材 ガラス溝の大きさ (mm) <table border="1"> <thead> <tr> <th>留め材の種類</th> <th>ガラス留め材</th> <th>ガラス溝の大きさ (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7&2ン製</td> <td>※シーリング材 (SR-1) ・ガスクラフト ・ゲルインゲルタイプ</td> <td>※ 建具の製造所の仕様による ・図示</td> </tr> <tr> <td>鋼製及び鋼製軽量</td> <td>※シーリング材 (SR-1) ・</td> <td>※ 建具の製造所の仕様による ・図示</td> </tr> <tr> <td>ステンレス製</td> <td>※シーリング材 (SR-1) ・</td> <td>※ 建具の製造所の仕様による ・図示</td> </tr> <tr> <td>樹脂製</td> <td>※シーリング材 (SR-1) ・ガスクラフト ・ゲルインゲルタイプ</td> <td>※ 建具の製造所の仕様による ・図示</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th colspan="2">記号</th> <th rowspan="2">その他性能等</th> </tr> <tr> <th>内貼り用</th> <th>外貼り用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・日射調整フィルム</td> <td>・SC-1</td> <td>・SC-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・低放射フィルム</td> <td>・LE</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム</td> <td>・G1-1</td> <td>・G1-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・相関変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム</td> <td>・GD-1</td> <td>・GD-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ガラス貫通防止フィルム</td> <td>・DF</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>品質 JIS A 5759による</p> <ul style="list-style-type: none"> 形式 ・30本入 () 個 ・60本入 () 個 ・120本入 () 個 ・本入 () 個 鋼製市販品とし、監督職員の承諾による 	性能	色調	・熱線吸収フロート板ガラス	・ブルー	・熱線吸収網入り板ガラス	・グレー	・熱線吸収網入り強化板ガラス	・ブロンズ	・熱線吸収網入り型板ガラス		断熱性による区分	日射取得性、日射熱遮蔽性による区分	乾燥気体	・T1	・G	・空気	・T2	・S	・7&2ン	・T3	・T6		日射熱遮蔽性による区分	耐久性による区分	・1種	・A種	・2種	・B種	・3種		留め材の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ (mm)	7&2ン製	※シーリング材 (SR-1) ・ガスクラフト ・ゲルインゲルタイプ	※ 建具の製造所の仕様による ・図示	鋼製及び鋼製軽量	※シーリング材 (SR-1) ・	※ 建具の製造所の仕様による ・図示	ステンレス製	※シーリング材 (SR-1) ・	※ 建具の製造所の仕様による ・図示	樹脂製	※シーリング材 (SR-1) ・ガスクラフト ・ゲルインゲルタイプ	※ 建具の製造所の仕様による ・図示	名称	記号		その他性能等	内貼り用	外貼り用	・日射調整フィルム	・SC-1	・SC-2		・低放射フィルム	・LE			・衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・G1-1	・G1-2		・相関変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・GD-1	・GD-2		・ガラス貫通防止フィルム	・DF			<p>⑥ ① 改修範囲 [6.1.3]</p> <p>既存開仕切壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井、壁及び床の改修範囲 ※ 壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ⑦ 図示</p> <p>天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井の改修範囲 ※ 壁面から両側 600mm 程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ⑦ 図示</p> <p>天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修 ※ 既存のまま ⑦ 図示</p> <p>ビニルシート等の除去 ※ 仕上げ材のみ (接着剤とも) ・ 下地材料とも (・ 図示 ・ 除去範囲すべて)</p> <p>合成樹脂塗床材の除去工法 ・ 機械的除去工法 ・ 目荒し工法</p> <p>コンクリート又はコンクリートの下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4章外壁改修工事による。</p> <p>開仕切壁撤去に伴う他の構体の補修 ※ 改修標準仕様書4.3.10によるモルタル塗り (塗り厚25mmを超える場合の補修 ・ 行う ・ 行わない ・ 図示</p> <p>④ 施工一般</p> <p>⑤ 材料 [6.5.2]</p> <p>⑥ 産地等 [6.5.2]</p> <p>⑦ 製材 [6.5.2]</p> <p>⑧ JAS 1083-5 製材-第5部に基づく下地用製材 [6.5.2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 mm</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>※ 2級</td> <td>※ A種</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・ B種</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>⑨ JAS 1083-2 製材-第2部に基づく造作用製材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 mm</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>見え掛り面</td> <td></td> <td>※ 上小節</td> <td>※ A種</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・ B種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>見え掛り面以外</td> <td></td> <td>※ 小節以上</td> <td>※ A種</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・ B種</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・ JAS 1083-6 製材-第6部に基づく広葉樹製材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 mm</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>※ 1等</td> <td>※ 10%以下</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・ JAS 1083(製材)以外の製材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 mm</th> <th>材面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ (造作材の場合) ・ A種 ・ B種</td> <td>・ 適用する</td> <td>※ A種 ・ B種</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 代用樹種を使用できない箇所 ()</p> <p>8 造作用集成材 [6.5.2]</p> <p>⑥ 「集成材の日本農林規格」による造作用集成材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種</th> <th>寸法 mm</th> <th>見付け材の面積</th> <th>見付け材の品質</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※ 1等 ・ 2等</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種</th> <th>寸法 mm</th> <th>化粧薄板の厚 (mm)</th> <th>見付け材の面積</th> <th>見付け材の品質</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・ 化粧薄板 ・ 芯材</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※ 1等 ・ 2等</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法 mm</th> <th>見付け材の品質</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※ 15% 以下</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法 mm</th> <th>化粧薄板の厚 (mm)</th> <th>見付け材の品質</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・ 化粧薄板 ・ 芯材</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※ 15% 以下</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>9 造作用単板積層材 [6.5.2]</p> <p>⑥ JAS 0701に基づく造作用単板積層材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>寸法 mm</th> <th>表面の化粧加工</th> <th>防虫処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ 有り ・ 天然木加工 ・ 塗装加工 ・ 無し (等級 :)</td> <td>・ 適用する ・ 適用しない</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ JAS 0701以外の造作用単板積層材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>寸法 mm</th> <th>表面の化粧加工</th> <th>防虫処理</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ 有り ・ 天然木加工 ・ 塗装加工 ・ 無し ()</td> <td>・ 適用する ・ 適用しない</td> <td>※ 14% 以下</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>10 直行集成材 [6.5.2]</p> <p>⑥ JAS 0709に基づく直行集成材 (CLT)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>強度等級</th> <th>種別</th> <th>接着性能</th> <th>樹種</th> <th>寸法</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>11 合板等 [6.5.2]</p> <p>⑥ 「合板の日本農林規格」による普通合板</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>厚さ mm</th> <th>単板の樹種</th> <th>接着の程度</th> <th>板面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>※ 5.5</td> <td>・ しな ・ ワン</td> <td>※ 1類 ・ 2類</td> <td>広葉樹 ※ 2等以上 ・ 1等 針葉樹 ※ C-D以上</td> <td>・ 適用 する ・ 適用 しない</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 「合板の日本農林規格」による構造用合板</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ mm</th> <th>等級</th> <th>単板の樹種</th> <th>接着の程度</th> <th>板面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>強度等級</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>※ 12</td> <td>※ 2級 以上 ・ 1級</td> <td></td> <td>※ 1類 ・ 特類</td> <td>※ C-D 以上</td> <td>・ 適用 する ・ 適用 しない</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	寸法 mm	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用			※ 2級	※ A種	・	・			・	・ B種			施工箇所	寸法 mm	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用	見え掛り面		※ 上小節	※ A種	・	・			・	・ B種			見え掛り面以外		※ 小節以上	※ A種	・	・			・	・ B種			施工箇所	寸法 mm	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用			※ 1等	※ 10%以下	・	・			・	・			施工箇所	寸法 mm	材面の品質	防虫処理	含水率	間伐材等の適用			・ (造作材の場合) ・ A種 ・ B種	・ 適用する	※ A種 ・ B種	・	施工箇所	品名	樹種	寸法 mm	見付け材の面積	見付け材の品質	間伐材等の適用						※ 1等 ・ 2等	・	施工箇所	品名	樹種	寸法 mm	化粧薄板の厚 (mm)	見付け材の面積	見付け材の品質	間伐材等の適用		・ 化粧薄板 ・ 芯材					※ 1等 ・ 2等	・	施工箇所	樹種	寸法 mm	見付け材の品質	含水率	間伐材等の適用					※ 15% 以下	・	施工箇所	樹種	寸法 mm	化粧薄板の厚 (mm)	見付け材の品質	含水率	間伐材等の適用		・ 化粧薄板 ・ 芯材				※ 15% 以下	・	施工箇所	品名	寸法 mm	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用				・ 有り ・ 天然木加工 ・ 塗装加工 ・ 無し (等級 :)	・ 適用する ・ 適用しない	・	施工箇所	品名	寸法 mm	表面の化粧加工	防虫処理	含水率	間伐材等の適用				・ 有り ・ 天然木加工 ・ 塗装加工 ・ 無し ()	・ 適用する ・ 適用しない	※ 14% 以下	・	施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能	樹種	寸法	間伐材等の適用								・	施工箇所	品名	厚さ mm	単板の樹種	接着の程度	板面の品質	防虫処理	間伐材等の適用			※ 5.5	・ しな ・ ワン	※ 1類 ・ 2類	広葉樹 ※ 2等以上 ・ 1等 針葉樹 ※ C-D以上	・ 適用 する ・ 適用 しない	・	施工箇所	厚さ mm	等級	単板の樹種	接着の程度	板面の品質	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用		※ 12	※ 2級 以上 ・ 1級		※ 1類 ・ 特類	※ C-D 以上	・ 適用 する ・ 適用 しない	・	・	<p>12 接合具等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 造作材化粧面の釘打ち ※ 隠し釘打ち ・ 釘頭埋め木 ・ つぶし釘打ち ・ 釘頭現し ・ 諸金物の形状、寸法及び材質 ※ 改修標準仕様書6.5.3(2) (7)による ・ 以下による <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>形状</th> <th>寸法</th> <th>材質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>13 接着剤 [6.5.3.4] [6.8.2] [6.9.3] [6.11.4.5]</p> <p>接着剤は可塑性 (難揮発性の可塑性は除く) が添付されていないものとする。 モルタルの放散量 ※ F☆☆☆☆</p> <p>施工箇所の下地がモルタル系下地及び木質系下地以外の場合の接着剤の種別 図示</p> <p>14 防虫・防蟻・防虫処理 [6.5.5]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防虫・防蟻処理が必要な樹種による製材 適用部位 : () ・ 薬剤の加圧注入による防虫・防蟻処理 適用部位 保存処理性能区分 ・ K2 ・ K3 ・ K4 ・ 薬剤の塗布等による防虫・防蟻処理 適用部位 処理の方法 薬剤の種類 ※ 製造所の仕様による ※ JIS K 1571に適合又は同等品 ・ 薬剤の接着剤への混入による防虫・防蟻処理 適用部位 : () ・ 合板等の加圧注入処理等の適用 適用部位 : () ・ 防虫処理 ・ 行う () ・ 行わない 	種類	形状	寸法	材質																
		性能	色調																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・熱線吸収フロート板ガラス	・ブルー																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・熱線吸収網入り板ガラス	・グレー																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・熱線吸収網入り強化板ガラス	・ブロンズ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・熱線吸収網入り型板ガラス																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
断熱性による区分	日射取得性、日射熱遮蔽性による区分	乾燥気体																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・T1	・G	・空気																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・T2	・S	・7&2ン																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・T3	・T6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
日射熱遮蔽性による区分	耐久性による区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・1種	・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・2種	・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・3種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
留め材の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
7&2ン製	※シーリング材 (SR-1) ・ガスクラフト ・ゲルインゲルタイプ	※ 建具の製造所の仕様による ・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
鋼製及び鋼製軽量	※シーリング材 (SR-1) ・	※ 建具の製造所の仕様による ・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
ステンレス製	※シーリング材 (SR-1) ・	※ 建具の製造所の仕様による ・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
樹脂製	※シーリング材 (SR-1) ・ガスクラフト ・ゲルインゲルタイプ	※ 建具の製造所の仕様による ・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名称	記号		その他性能等																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	内貼り用	外貼り用																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・日射調整フィルム	・SC-1	・SC-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・低放射フィルム	・LE																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・G1-1	・G1-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・相関変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・GD-1	・GD-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ガラス貫通防止フィルム	・DF																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
施工箇所	寸法 mm	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		※ 2級	※ A種	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		・	・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
施工箇所	寸法 mm	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
見え掛り面		※ 上小節	※ A種	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		・	・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
見え掛り面以外		※ 小節以上	※ A種	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		・	・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
施工箇所	寸法 mm	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		※ 1等	※ 10%以下	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
施工箇所	寸法 mm	材面の品質	防虫処理	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		・ (造作材の場合) ・ A種 ・ B種	・ 適用する	※ A種 ・ B種	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
施工箇所	品名	樹種	寸法 mm	見付け材の面積	見付け材の品質	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
					※ 1等 ・ 2等	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
施工箇所	品名	樹種	寸法 mm	化粧薄板の厚 (mm)	見付け材の面積	見付け材の品質	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	・ 化粧薄板 ・ 芯材					※ 1等 ・ 2等	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
施工箇所	樹種	寸法 mm	見付け材の品質	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
				※ 15% 以下	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
施工箇所	樹種	寸法 mm	化粧薄板の厚 (mm)	見付け材の品質	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	・ 化粧薄板 ・ 芯材				※ 15% 以下	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
施工箇所	品名	寸法 mm	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
			・ 有り ・ 天然木加工 ・ 塗装加工 ・ 無し (等級 :)	・ 適用する ・ 適用しない	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
施工箇所	品名	寸法 mm	表面の化粧加工	防虫処理	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			・ 有り ・ 天然木加工 ・ 塗装加工 ・ 無し ()	・ 適用する ・ 適用しない	※ 14% 以下	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能	樹種	寸法	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
							・																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
施工箇所	品名	厚さ mm	単板の樹種	接着の程度	板面の品質	防虫処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		※ 5.5	・ しな ・ ワン	※ 1類 ・ 2類	広葉樹 ※ 2等以上 ・ 1等 針葉樹 ※ C-D以上	・ 適用 する ・ 適用 しない	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
施工箇所	厚さ mm	等級	単板の樹種	接着の程度	板面の品質	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	※ 12	※ 2級 以上 ・ 1級		※ 1類 ・ 特類	※ C-D 以上	・ 適用 する ・ 適用 しない	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
種類	形状	寸法	材質																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
18	ガラス用フィルム																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
19	鐵箱																																																																																																																																																																																																																																																																																																																

6	15	鉄筋コンクリート造等の内部間仕切軸組及び床組	・間仕切軸組に用いる木材 ※杉又は松 ・床組に用いる木材 ※杉又は松	[6. 5. 6]	22	特殊機能床材	[6. 8. 2]	種類	厚さ	寸法	性能	形状	備考	
	16	窓、出入口その他	・窓、出入口その他に用いる木材 ※吊元枠、水掛りの下枠及び敷居はひのき、その他は松又は杉	[6. 5. 7]		23	ビニル幅木	材質の種類 ・軟質 ・硬質 高さ(mm) ※60 ・75 ・100 厚さ(mm) ※1.5以上	種類	色柄	寸法	厚さ(mm)	備考	
	17	床板張り、壁及び天井下地	・床板張り ・木材 ・県産木材(板材) ・ひのき ・図示 [6. 5. 8~9] ・壁板張り ・木材 ・県産木材(板材) ・杉又は松 ・図示 ・天井下地 ・木材 ・県産木材(板材) ・杉又は松 ・図示	[6. 5. 8~9]			24	ゴム床タイル	[6. 8. 2~3]	種類	色柄	寸法	厚さ(mm)	備考
	18	軽量鉄骨天井下地	野縁等の種類 [6. 6. 2~4][表6. 6. 1~2] 屋外(※25形 ・19形) 屋内(・25形 (※)19形) ・屋外の野天井、ビコイ天井等 野縁受、吊り材及びインサートの間隔 ・900程度 周辺部の端からの間隔 ・図示 野縁の間隔 ・300程度 既存の埋め込みインサートの使用 ・する ・しない インサート及びあと施工アーカーの確認試験 ○行う 試験箇所数 ※屋内の場合、改修標準仕様書6. 6. 4(1)(9)による 確認する強度 ・行わない ○吊り材の間隔が900mmを超える場合 補強方法 ※図示 ・天井のふところが1. 5m以上3. 0m以下の場合 補強方法 ※改修標準仕様書6. 6. 4による ・天井のふところが3. 0mを超える場合 補強方法 ※図示 ・屋内外への耐震補強 ・行う ※行わない 補強箇所 ・図示 補強方法 ・図示 ・耐風圧性を考慮した補強 ・行う ※行わない 補強箇所 ・図示 補強方法 ・図示	[6. 6. 2~4][表6. 6. 1~2]				25	カーペット敷き	[6. 9. 2~3][表6. 9. 1~2]	種類	織り方	パイルの形状	色柄
19	軽量鉄骨壁下地	スラット、ラナーの種類 [6. 7. 2~4][表6. 7. 1] ※改修標準仕様書6. 7. 3によるスラットの高さによる区分に応じた種類 ・図示 スラットの高さが5. 0mを超える場合 ※図示 出入口及びこれに準じる開口部の補強 ※改修標準仕様書6. 7. 4(5)による	[6. 7. 2~4][表6. 7. 1]	26	合成樹脂塗床				[6. 8. 2~3]	種類	色柄	寸法	厚さ	備考
20	ビニル床シート	[6. 8. 2~3]	種類		色柄	厚さ			備考	種類	施工箇所	工法	仕上げの種類	
21	ビニル床タイル	[6. 8. 2~3]	種類		色柄	寸法	厚さ		備考	種類	施工箇所	工法	仕上げの種類	
			種類		色柄	寸法	厚さ	備考	種類	施工箇所	工法	仕上げの種類		

⑥ 続き	33 もくしべ'シング'材塗り	種類 ・せつこう系 ・セメント系 [6.17.2~3]	標準塗厚(mm) ・	36 移動間仕切	(20.2.4) 構造形式 ・平行方向 ・移動式 ・二方向 ・移動式 操作方法 ・手動式 ・電動式 ・部分電動式 圧縮装置の操作方法 ・フック式 ・ハンドル式 総厚さ mm ・60程度 ・100程度 表面仕上げ材 材質 ・鋼板 ・焼付塗装 ・壁紙張り 遮音性 db/500Hz ・36未満 ・36以上	41 床目地棒	床仕上げの異なる箇所には目地棒を入れる ※ ステンレス製 口型(幅40程度 ア1.5) ・ ステンレス製 6×12 ・ 黄銅製 6×12 (20.2.8)	④7 天井点検口	材質 ※ アルミ製 ・	寸法 ※ 450×450 ・ 600×600	形式 ※ 一般型 ※ 屋内外用 ※ 気密型	外枠 ※ 額縁タイプ ・ 目地タイプ	内枠 ※ 額縁タイプ ・ 目地タイプ
	34 フーアケストフ	(20.2.2) 施工箇所 寸法 mm 高さ mm 所定荷重 N 表面仕上げ材 備考	・ 450角以上 ・ 600角以下 ・ ・ 100 ・ 120 ・ 3000 ・ 5000 ・ 帯電防止床タイプ ・ タイル・タイル ・	・ ハンガーレールの取付け下地の補強 ※ 取付け全重量の5倍以上の荷重に対して、使用上支障のない耐力及び変形量となるように補強する。 ・ 図示 移動間仕切の壁面当たり枠 ※ 適用する(製造所の仕様による) ・ ハンガーレールのランナー ※ ランナーに加わる重量の5倍以上の荷重に耐えられるもの ハンガーレール、ランナー ハンガーレールの5倍の荷重をハンガー1枚に使用するランナー数で除した値に対して、耐力及び変形量が使用上支障のないものとする	42 ブラインド	・ 再利用する ・ 新設する (20.2.14) 形式 操作 種類 スタートの材質 スタート幅 mm ボックス・レールの材質 取付箇所 方法 ・ 横型 ・ 電動 ・ 縦型 ・ 電動 ※ G7型 ・ ユード式 ・ 操作棒式 ※ アルミ製 ・ 合金製 ※ 25 ・ ※ 鋼製 ・ 図示 ※ 2本操作 ユード式 ・ 1本操作 ユード式 ※ アルミ製 ・ 合金製 ・ 図示	43 カーテン		・ 再利用する ・ 新設する (20.2.16) 形式 開閉操作 ひだの種類 生地の種類、品質、特殊加工等 取付箇所 ・ シングル ・ ダブル ・ 片引き ・ 引分け ・ 手引き ・ ひも引き ・ 電動 ・ フラットひだ ・ 箱ひだ、つまひだ ・ フレッシュひだ、片ひだ ・ 図示 ・ シングル ・ ダブル ・ 片引き ・ 引分け ・ 手引き ・ ひも引き ・ 電動 ・ フラットひだ ・ 箱ひだ、つまひだ ・ フレッシュひだ、片ひだ ・ 図示	48 床点検口	(品質・性能・試験方法) 建築材料等品質性能表による 材質 (底板) ※ 鋼製 (枠) ※ アルミ製 (目地) ※ ステンレス製	寸法 ・ 450×450 ※ 600×600	形式 ※ 一般型 ・ 密閉型 ・ 結露防止型
35 可動間仕切	種類 ・ せつこう系 ・ セメント系 [6.17.2~3]	標準塗厚(mm) ・	36 移動間仕切	(20.2.5) 表面材の種類 色柄 脚部 形状 形状 材質 ※ フォーム樹脂系 化粧板 ・ ポリエチレン樹脂系 化粧板 ※ 無地 ・ 柄物 ※ 幅木タイプ ※ 標準 ・ R ・ アルミ製 ・ ステンレス製 ・ 表面材と同材	44 カーテンレール	・ 再利用する ・ 新設する (20.2.16) 材質 ※ アルミ製 ・ アルミ合金の押出し成型材 ・ ステンレス製 カーテンの形式 ・ シングル ・ ダブル ・ 片引き ・ 引分け レール及びブラケットの強さによる区分 ※ 10-90 仕上げ ※ アルミ 形状 ※ 角形 フック(ひるかん) ※ 鋼製 ・ 樹脂製	45 ブラインドボックス及びカーテンボックス	・ 再利用する ・ 新設する 溝型×深さ(mm) ・ 90×150 ・ 120×80 ・ 150×80 ・ 図示 材質 ・ 集成材 (仕上げ :) ・ 図示 ※ アルミ製 押出し型材(市販品) 種別(標準仕様書表14.2.1) ・ BC-1 ・ BC-2 色合い ・ 標準色 () ・ 特注色 () ・ 鋼製 (仕上げ :)	49 仕上塗材仕上げ	(品質・性能・試験方法) 建築材料等品質性能表による 建物内部に使用する塗料の揮発性有機化合物放出量 (15.6.2) ※ F☆☆☆☆ 仕上塗材の種類 種類 呼び名 防火材料 仕上の形状等 ・ 薄付け仕上塗材 ・ 内装薄塗材E ・ 内装薄塗材W ・ 内装薄塗材F ・ 吹付用軽量塗材 ・ こて塗用軽量塗材 ・ 砂壁状じゅらく ・ 京壁状じゅらく ・ 砂壁状 ・ 平たん状			
	36 移動間仕切	(20.2.2) 施工箇所 寸法 mm 高さ mm 所定荷重 N 表面仕上げ材 備考	・ 450角以上 ・ 600角以下 ・ ・ 100 ・ 120 ・ 3000 ・ 5000 ・ 帯電防止床タイプ ・ タイル・タイル ・	37 トレブラス	(20.2.6) 形式 径 材料 仕上げ ・ 1段 ・ 35φ ※ 45φ ・ ※ タモ ※ CL ※ 2段 ※ 35φ ・	46 コーナーボード(壁紙・出隅保護金物)	・ 再利用する ・ 新設する 材質 ※ アルミ製 ※ シルバー ・ 焼付 施工箇所 ※ 図示 材質 ※ アルミ製 ・ 塩化ビニル製 施工箇所 ※ 仕上表による						
	37 トレブラス	(20.2.3) 構造形式 による種類 構成基材の種類 スチール ハニカム 総厚さ mm ハニカム表面仕上げ 防火性能	・ スチール式 (内蔵) ・ スチール式 (露出) ・ ハニカム式 ・ スチールハニカム式	38 視覚障害者用床材	(11.2.2)(19.2.2) 施工箇所 種類 寸法(mm) 厚さ(mm) 屋内 ・ 塩化ビニル製 ※ 300×300 ・ ・ 7.0 ・ フォーム樹脂製 ※ 300×300 ・ ※ 17程度 ・ レジンコンクリート製 ※ 300×300 ・ ・ 30 ・ ・ セメント系 ※ 300×300 ・ ※ 17程度 ・ レジンコンクリート製 ※ 300×300 ・ ・ 30 ・								
	38 視覚障害者用床材	・ 2重用複合アルミ樹脂用開口 適用室 () 開口の数 707面積8㎡につき1ヶ所かつ予備開口を14㎡につき1ヶ所 開口の大きさ コネクタ(電源) : 2P15A接地極付×2 情報用モデムポート(電話) : 8極8芯×1 のついたアルミ製が納まる大きさ 取付方法 フーアケストフ製造所の仕様とする	・ なし ・ あり(形式、施工箇所 : 図示)	39 手すり	視覚障害者用ブロッカー等の突起の形状およびその配列は JIS T 9251 による ・ 樹脂系点字紙(タイル・タイル用) 寸法 ・ 300角 ・ 500角 色 ※ 黄色 樹脂系点字紙の留付は、両面からの挟込み方式または接着式 集成材手すり (20.2.6) 形式 径 材料 仕上げ ・ 1段 ・ 35φ ※ 45φ ・ ※ タモ ※ CL ※ 2段 ※ 35φ ・								
	39 手すり	・ 性能・試験方法 ローリングロード性能 ※ 適用する 適用室 () ※ 適用しない ローリングロード試験 所定荷重1,000N(5,000Nの積載荷重は1,000N以上(任意))による 繰り返し試験後、残留変形3.0mm以下であること (パネル面に目視による著しいわだち及び損傷がないこと。かつ、 使用上有害なたつきがないこと)	(性能・試験方法) ローリングロード性能 ※ 適用する 適用室 () ※ 適用しない ローリングロード試験 所定荷重1,000N(5,000Nの積載荷重は1,000N以上(任意))による 繰り返し試験後、残留変形3.0mm以下であること (パネル面に目視による著しいわだち及び損傷がないこと。かつ、 使用上有害なたつきがないこと)	40 階段踏み止め	点字表示板 () 箇所 JIS T 9211に基づく点字の表示原則及び点字表示方法による ※ アルミ製 ・ 塩化ビニル製 大きさ 120×150程度 厚み 0.1程度 ・ 塩化ビニル製 大きさ 100×125程度 厚み 0.1程度								
	40 階段踏み止め	・ 中心周波数500Hzの音についての透過損失 (dB) ・ 36未満 ・ 36以上 ハンガーレール内に取付ける建具 ・ あり (※ 図示) ・ なし 表面仕上げ材を壁紙張りとする場合の品質、性能は標準仕様書19章による ガラス留め材 ※ ガラス ・ シーリング ハンガーレールの材料の鉛量 ※ JIS A 6512によりF☆☆☆☆以上	・ なし ・ あり(形式、施工箇所 : 図示)		(20.2.7) 材質 幅(mm) 取付け方法 端部フラットエンド ※ ステンレス製(SUS304) ※ 約35 ・ 接着工法 ※ あり ※ ビニル製 樹脂製 埋込み工法 ・ 埋込み工法 ・ なし								

7	1	材料	<p>屋内で使用される塗料の揮発性有機化合物（VOC）放散量 ※F☆☆☆☆ [7.1.3]</p> <p>防火材料 ※ 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする ・ 次の箇所を除き防火材料とする (箇所 :)</p>	4	塗装	<p>[7.5.1~7.13.2]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">塗装の種類</th> <th rowspan="2">塗装面</th> <th colspan="2">工程</th> </tr> <tr> <th>塗替え</th> <th>新規</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">・ 合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)</td> <td>木部屋外</td> <td>※B種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>木部屋内</td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具)</td> <td>※A種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ 亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外)</td> <td>亜鉛めっき鋼面</td> <td>※A種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外)</td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>・ クリアコート (CL)</td> <td></td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散型塗料 (NAD)</td> <td></td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※A種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">・ 耐水性塗料塗り (DP)</td> <td>鉄鋼面</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>上塗り等級 () 級</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>上塗り等級 () 級</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">・ つや有合成樹脂エポキシペイント塗り (EP-G)</td> <td>コンクリート面及び押出成形モルタル板面</td> <td>※B種</td> <td>※A-1種 ・ B-1種 ・ C-1種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面等</td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>屋内の木部</td> <td>※B種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>屋内の鉄鋼面</td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ 合成樹脂エポキシペイント塗り (EP)</td> <td>屋内の亜鉛めっき鋼面</td> <td>※A種</td> <td>A種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※B種</td> <td>B種</td> </tr> <tr> <td>・ アクリル樹脂ニス塗り (UC)</td> <td></td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>・ エポキシペイント塗り (OS)</td> <td></td> <td>※A種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>・ 木材保護塗料塗り (WP)</td> <td></td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※A種</td> <td>※A種</td> </tr> </table> <p>つや有合成樹脂エポキシペイント塗り (コンクリート面、モルタル面、せっこうアスター面、せっこうボード面、その他ボード面) の塗替えの場合のしきり止め ※ 改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしきり止めシールとする</p> <p>合成樹脂エポキシペイント塗りの塗替えの場合のしきり止め ※ 改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしきり止めシールとする</p> <p>打放しコンクリート面保護工法 (下塗材) 水性 浸透性吸水防止材 (上塗材) ・ 水性フッ素樹脂クリアー ・ 水性フッ素樹脂がクリアー</p> <table border="1"> <tr> <th>素材</th> <th>焼付種別</th> <th>仕上げ</th> <th>コート</th> <th>ベーク</th> <th>部位</th> </tr> <tr> <td>・ アクリル</td> <td>・ フッ素樹脂 ・ アクリル樹脂 ・ アクリル樹脂</td> <td>・ ツリット ・ メリック</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ ステンレス</td> <td>・ フッ素樹脂 ・ アクリル樹脂 ・ アクリル樹脂</td> <td>・ ツリット ・ メリック</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 亜鉛めっき鋼板</td> <td>・ フッ素樹脂 ・ アクリル樹脂 ・ アクリル樹脂</td> <td>・ ツリット ・ メリック</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	塗装の種類	塗装面	工程		塗替え	新規	・ 合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)	木部屋外	※B種	※A種	木部屋内	※B種	※B種	鉄鋼面	※B種	※B種	亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具)	※A種	※B種	・ 亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外)	亜鉛めっき鋼面	※A種	※B種	亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外)	※B種	※B種	・ クリアコート (CL)		※B種	※B種	・ アクリル樹脂系非水分散型塗料 (NAD)		※B種	※B種		※A種	※A種	・ 耐水性塗料塗り (DP)	鉄鋼面	-	-	上塗り等級 () 級	-	-	亜鉛めっき鋼面	-	-	上塗り等級 () 級	-	-	・ つや有合成樹脂エポキシペイント塗り (EP-G)	コンクリート面及び押出成形モルタル板面	※B種	※A-1種 ・ B-1種 ・ C-1種	コンクリート面等	※B種	※B種	屋内の木部	※B種	※A種	屋内の鉄鋼面	※B種	※B種	・ 合成樹脂エポキシペイント塗り (EP)	屋内の亜鉛めっき鋼面	※A種	A種		※B種	B種	・ アクリル樹脂ニス塗り (UC)		※B種	※B種	・ エポキシペイント塗り (OS)		※A種	※A種	・ 木材保護塗料塗り (WP)		※B種	※B種			※A種	※A種	素材	焼付種別	仕上げ	コート	ベーク	部位	・ アクリル	・ フッ素樹脂 ・ アクリル樹脂 ・ アクリル樹脂	・ ツリット ・ メリック				・ ステンレス	・ フッ素樹脂 ・ アクリル樹脂 ・ アクリル樹脂	・ ツリット ・ メリック				・ 亜鉛めっき鋼板	・ フッ素樹脂 ・ アクリル樹脂 ・ アクリル樹脂	・ ツリット ・ メリック				9	1	石綿含有建材の除去等	<p>石綿作業主任者 石綿作業主任者技能講習又は平成18年3月以前の特定化学物質作業主任者技能講習を修了した者のうちから選任する。</p> <p>特別管理産業廃棄物管理責任者 石綿含有吹付け材及び保温材について排出事業者は、特別管理産業廃棄物管理責任者の資格を有する者を選任し管理させる</p> <p>石綿粉じん濃度の測定方法は改修標準仕様書9.1.1による 専門測定機関は、改修標準仕様書 9.1.1による 報告書の作成は、改修標準仕様書 9.1.1による</p> <p>官公署その他への手続き 改修標準仕様書1.1.3によるほか、次の必要な手続きを行う。 (1)建築物解体等作業届(所管労働基準監督署) (2)特別管理産業廃棄物管理責任者設置報告書(都道府県知事又は市長)</p> <p>洗浄設備 (1)洗眼、うがいの設備を設ける。 (2)更衣設備等を設ける</p> <p>表示・掲示 改修標準仕様書9.1.2(6)による表示・掲示を行う。</p> <p>作業場の養生 ・ 処理場所をプラスチック等で囲い、外部への粉じん飛散を防止する。 ・ 全面養生(床及び壁) 対象室() ・ 部分養生(床及び壁の対象部位+1m) 対象室(上記全面養生室以外) ・ 処理場所付近をビニルシート等の適切な方法にて養生を行う</p> <p>アスター含有保温材等の除去については、改修標準仕様書9.1.3による。</p> <p>・ 石綿粉じん濃度測定 [9.1.1] 測定時期、場所及び測定点</p> <table border="1"> <tr> <th>適用</th> <th>測定名称</th> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定箇所数 (各施工箇所ごと)</th> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定1</td> <td>処理作業前</td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定2</td> <td></td> <td>調査対象室外部の付近</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定3</td> <td>処理作業中</td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定4</td> <td></td> <td>吹き付け口</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定5</td> <td></td> <td>集じん・排気装置の排出口 (処理作業室内の場合)</td> <td>出口吹き出し風速 1m/s以下の位置</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定6</td> <td></td> <td>処理作業室外</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定7</td> <td>処理作業後 (シート養生中)</td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定8</td> <td>処理作業後シート撤去後1週間以降</td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定9</td> <td></td> <td>調査対象室外部の付近</td> <td>計 点</td> </tr> </table> <p>・ JIS K 3850-1 に基づいた測定 [9.1.1]</p> <table border="1"> <tr> <th>測定名称</th> <th>ノズル径 (mm)</th> <th>試料の吸引流量 (L/min)</th> <th>試料の吸引時間 (min)</th> </tr> <tr> <td>・ 測定4</td> <td>25</td> <td>5</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>・ 測定5</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 測定</td> <td>47</td> <td>10</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>・ 測定</td> <td>47</td> <td>10</td> <td>240</td> </tr> <tr> <td>・ 測定</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・ 自動測定器による測定 測定名称 測定方法 ・ 測定4 粉じん相対濃度計 (デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、 ・ 測定5 繊維状粒子自動測定器 (PM10/PM2.5モニター) 等の粉じんを迅速測定できる機器を用いた測定</p>	適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数 (各施工箇所ごと)	・	測定1	処理作業前	処理作業室内	計 点	・	測定2		調査対象室外部の付近	計 点	・	測定3	処理作業中	処理作業室内	計 点	・	測定4		吹き付け口	計 点	・	測定5		集じん・排気装置の排出口 (処理作業室内の場合)	出口吹き出し風速 1m/s以下の位置	・	測定6		処理作業室外	計 点	・	測定7	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室内	計 点	・	測定8	処理作業後シート撤去後1週間以降	処理作業室内	計 点	・	測定9		調査対象室外部の付近	計 点	測定名称	ノズル径 (mm)	試料の吸引流量 (L/min)	試料の吸引時間 (min)	・ 測定4	25	5	30	・ 測定5				・ 測定	47	10	120	・ 測定	47	10	240	・ 測定				2	石綿含有建材の処理	<p>石綿含有吹付け材の除去 除去対象範囲 ※ 図示 除去工法 ※ [9.1.3] (2) (7)による 除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※ 湿潤化 ・ 固形化 除去した石綿含有吹付け材等の処分 ・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)</p> <p>・ 石綿含有保温材等の除去 除去対象範囲 ※ 図示 除去方法 ・ 切断又は破碎して除去 除去した石綿含有保温材等の飛散防止措置 ※ 湿潤化 ・ 固形化 除去した石綿含有保温材等の処分 ・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)</p> <p>処理を行う石綿含有保温材等の仕様等</p> <table border="1"> <tr> <th>材料名</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>処理を行う範囲</th> </tr> <tr> <td>・ 石綿含有保温材</td> <td>-</td> <td>※ 図示</td> </tr> <tr> <td>・ 石綿含有耐火被覆板</td> <td>-</td> <td>※ 図示</td> </tr> <tr> <td>・ 石綿含有断熱材</td> <td>-</td> <td>※ 図示</td> </tr> </table> <p>・ 石綿含有成形板等の除去 除去対象範囲 ※ 図示 隔離養生 (負担不要) 方法 ・ 図示 除去した石綿含有成形板等の処分 ・ 石綿含有せっこうボード ※ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板等 ・ 埋立処分 (安定型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)</p> <p>・ 石綿含有仕上塗料の除去 除去対象範囲 ※ 図示 除去方法 ・ 除去した石綿含有仕上塗料の処分 ・ 埋立処分 (安定型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) 汚泥として処理 ・ 適用する ※ 適用しない</p> <p>石綿含有建材除去後の仕上げ工事 ・ 図示</p>	材料名	厚さ (mm)	処理を行う範囲	・ 石綿含有保温材	-	※ 図示	・ 石綿含有耐火被覆板	-	※ 図示	・ 石綿含有断熱材	-	※ 図示
		塗装の種類	塗装面			工程																																																																																																																																																																																																											
塗替え	新規																																																																																																																																																																																																																
・ 合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)	木部屋外	※B種	※A種																																																																																																																																																																																																														
	木部屋内	※B種	※B種																																																																																																																																																																																																														
	鉄鋼面	※B種	※B種																																																																																																																																																																																																														
	亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具)	※A種	※B種																																																																																																																																																																																																														
・ 亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外)	亜鉛めっき鋼面	※A種	※B種																																																																																																																																																																																																														
	亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外)	※B種	※B種																																																																																																																																																																																																														
・ クリアコート (CL)		※B種	※B種																																																																																																																																																																																																														
・ アクリル樹脂系非水分散型塗料 (NAD)		※B種	※B種																																																																																																																																																																																																														
		※A種	※A種																																																																																																																																																																																																														
・ 耐水性塗料塗り (DP)	鉄鋼面	-	-																																																																																																																																																																																																														
	上塗り等級 () 級	-	-																																																																																																																																																																																																														
	亜鉛めっき鋼面	-	-																																																																																																																																																																																																														
	上塗り等級 () 級	-	-																																																																																																																																																																																																														
・ つや有合成樹脂エポキシペイント塗り (EP-G)	コンクリート面及び押出成形モルタル板面	※B種	※A-1種 ・ B-1種 ・ C-1種																																																																																																																																																																																																														
	コンクリート面等	※B種	※B種																																																																																																																																																																																																														
	屋内の木部	※B種	※A種																																																																																																																																																																																																														
	屋内の鉄鋼面	※B種	※B種																																																																																																																																																																																																														
・ 合成樹脂エポキシペイント塗り (EP)	屋内の亜鉛めっき鋼面	※A種	A種																																																																																																																																																																																																														
		※B種	B種																																																																																																																																																																																																														
・ アクリル樹脂ニス塗り (UC)		※B種	※B種																																																																																																																																																																																																														
・ エポキシペイント塗り (OS)		※A種	※A種																																																																																																																																																																																																														
・ 木材保護塗料塗り (WP)		※B種	※B種																																																																																																																																																																																																														
		※A種	※A種																																																																																																																																																																																																														
素材	焼付種別	仕上げ	コート	ベーク	部位																																																																																																																																																																																																												
・ アクリル	・ フッ素樹脂 ・ アクリル樹脂 ・ アクリル樹脂	・ ツリット ・ メリック																																																																																																																																																																																																															
・ ステンレス	・ フッ素樹脂 ・ アクリル樹脂 ・ アクリル樹脂	・ ツリット ・ メリック																																																																																																																																																																																																															
・ 亜鉛めっき鋼板	・ フッ素樹脂 ・ アクリル樹脂 ・ アクリル樹脂	・ ツリット ・ メリック																																																																																																																																																																																																															
適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数 (各施工箇所ごと)																																																																																																																																																																																																													
・	測定1	処理作業前	処理作業室内	計 点																																																																																																																																																																																																													
・	測定2		調査対象室外部の付近	計 点																																																																																																																																																																																																													
・	測定3	処理作業中	処理作業室内	計 点																																																																																																																																																																																																													
・	測定4		吹き付け口	計 点																																																																																																																																																																																																													
・	測定5		集じん・排気装置の排出口 (処理作業室内の場合)	出口吹き出し風速 1m/s以下の位置																																																																																																																																																																																																													
・	測定6		処理作業室外	計 点																																																																																																																																																																																																													
・	測定7	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室内	計 点																																																																																																																																																																																																													
・	測定8	処理作業後シート撤去後1週間以降	処理作業室内	計 点																																																																																																																																																																																																													
・	測定9		調査対象室外部の付近	計 点																																																																																																																																																																																																													
測定名称	ノズル径 (mm)	試料の吸引流量 (L/min)	試料の吸引時間 (min)																																																																																																																																																																																																														
・ 測定4	25	5	30																																																																																																																																																																																																														
・ 測定5																																																																																																																																																																																																																	
・ 測定	47	10	120																																																																																																																																																																																																														
・ 測定	47	10	240																																																																																																																																																																																																														
・ 測定																																																																																																																																																																																																																	
材料名	厚さ (mm)	処理を行う範囲																																																																																																																																																																																																															
・ 石綿含有保温材	-	※ 図示																																																																																																																																																																																																															
・ 石綿含有耐火被覆板	-	※ 図示																																																																																																																																																																																																															
・ 石綿含有断熱材	-	※ 図示																																																																																																																																																																																																															
2	下地調整	<p>塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 [7.2.2~7][7.3.2~7] ※ 劣化部は除去し、活膜部分は残す ※ 図示</p> <p>下地調整・素地ごしらえ</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">下地面の種類</th> <th colspan="2">下地調整/素地ごしらえの種類</th> <th rowspan="2">ひび割れ部の補修</th> </tr> <tr> <th>塗替え</th> <th>新規</th> </tr> <tr> <td>木部 (不透明塗料)</td> <td>※RB種</td> <td>※A種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>木部 (透明塗料)</td> <td></td> <td>※B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面 (DP以外)</td> <td>※RB種</td> <td>※C種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面 (DP)</td> <td>※RB種</td> <td>※B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具等以外)</td> <td>※RB種</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具等)</td> <td>※RB種</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>モルタル面</td> <td>※RB種</td> <td>・ A種</td> <td>・ 行う</td> </tr> <tr> <td>せっこうアスター面</td> <td></td> <td>※B種</td> <td>・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面 (DP以外)</td> <td>※RB種</td> <td>・ A種</td> <td>・ 行う</td> </tr> <tr> <td>ALON 珪面</td> <td></td> <td>※B種</td> <td>・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面 (DP)</td> <td></td> <td>・ A種</td> <td>・ 行う</td> </tr> <tr> <td>押出成形モルタル板面</td> <td></td> <td>・ B種</td> <td>・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>せっこうボード面 (縦ぎ目処理工法)</td> <td>※RB種</td> <td>※A種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>せっこうボード面 (縦ぎ目処理工法以外)</td> <td></td> <td>※B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他ボード面</td> <td>※RB種</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td></td> </tr> </table>	下地面の種類	下地調整/素地ごしらえの種類		ひび割れ部の補修	塗替え	新規	木部 (不透明塗料)	※RB種	※A種		木部 (透明塗料)		※B種		鉄鋼面 (DP以外)	※RB種	※C種		鉄鋼面 (DP)	※RB種	※B種		亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具等以外)	※RB種	・ A種 ・ B種		亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具等)	※RB種	・ A種 ・ B種		モルタル面	※RB種	・ A種	・ 行う	せっこうアスター面		※B種	・ 行わない	コンクリート面 (DP以外)	※RB種	・ A種	・ 行う	ALON 珪面		※B種	・ 行わない	コンクリート面 (DP)		・ A種	・ 行う	押出成形モルタル板面		・ B種	・ 行わない	せっこうボード面 (縦ぎ目処理工法)	※RB種	※A種		せっこうボード面 (縦ぎ目処理工法以外)		※B種		その他ボード面	※RB種	・ A種 ・ B種		3	錆止め塗料塗り	<p>錆止め塗料塗りの種類 [7.4.2~3]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">塗装面</th> <th rowspan="2">塗料</th> <th colspan="2">工程</th> </tr> <tr> <th>新規</th> <th>塗替え</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">鉄鋼面 SOP</td> <td>新規見え掛り</td> <td>A種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>新規見え隠れ</td> <td>A種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>塗替え</td> <td>A種</td> <td>※C種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">DP</td> <td>新規</td> <td>1回目: C種 2,3回目: D種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>塗替え</td> <td>1回目: C種 2,3回目: D種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(下地調整RA種)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(下地調整RB, RC種)</td> <td>E種</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">EP-G</td> <td>新規見え掛り</td> <td>※B種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>新規見え隠れ</td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>塗替え</td> <td>※B種</td> <td>※C種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">亜鉛めっき鋼面 SOP</td> <td>新規 (鋼製建具等)</td> <td>※A種 ・ B種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>新規 (鋼製建具等以外)</td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>塗替え</td> <td>※A種 ・ B種</td> <td>C種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">DP</td> <td></td> <td>B種</td> <td>改修標準仕様書表7.4.6による</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">EP-G</td> <td>新規 (鋼製建具等)</td> <td>C種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>新規 (鋼製建具等以外)</td> <td>C種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>塗替え</td> <td>C種</td> <td>C種</td> </tr> </table>	塗装面	塗料	工程		新規	塗替え	鉄鋼面 SOP	新規見え掛り	A種	※A種	新規見え隠れ	A種	※B種	塗替え	A種	※C種				DP	新規	1回目: C種 2,3回目: D種	※A種	塗替え	1回目: C種 2,3回目: D種		(下地調整RA種)			(下地調整RB, RC種)	E種		EP-G	新規見え掛り	※B種	※A種	新規見え隠れ	※B種	※B種	塗替え	※B種	※C種				亜鉛めっき鋼面 SOP	新規 (鋼製建具等)	※A種 ・ B種	※A種	新規 (鋼製建具等以外)	※B種	※B種	塗替え	※A種 ・ B種	C種				DP		B種	改修標準仕様書表7.4.6による				EP-G	新規 (鋼製建具等)	C種	※A種	新規 (鋼製建具等以外)	C種	※B種		塗替え	C種	C種	8	耐震改修工事	特記仕様書 (耐震関係による)																																																											
下地面の種類	下地調整/素地ごしらえの種類			ひび割れ部の補修																																																																																																																																																																																																													
	塗替え	新規																																																																																																																																																																																																															
木部 (不透明塗料)	※RB種	※A種																																																																																																																																																																																																															
木部 (透明塗料)		※B種																																																																																																																																																																																																															
鉄鋼面 (DP以外)	※RB種	※C種																																																																																																																																																																																																															
鉄鋼面 (DP)	※RB種	※B種																																																																																																																																																																																																															
亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具等以外)	※RB種	・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																															
亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具等)	※RB種	・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																															
モルタル面	※RB種	・ A種	・ 行う																																																																																																																																																																																																														
せっこうアスター面		※B種	・ 行わない																																																																																																																																																																																																														
コンクリート面 (DP以外)	※RB種	・ A種	・ 行う																																																																																																																																																																																																														
ALON 珪面		※B種	・ 行わない																																																																																																																																																																																																														
コンクリート面 (DP)		・ A種	・ 行う																																																																																																																																																																																																														
押出成形モルタル板面		・ B種	・ 行わない																																																																																																																																																																																																														
せっこうボード面 (縦ぎ目処理工法)	※RB種	※A種																																																																																																																																																																																																															
せっこうボード面 (縦ぎ目処理工法以外)		※B種																																																																																																																																																																																																															
その他ボード面	※RB種	・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																															
塗装面	塗料	工程																																																																																																																																																																																																															
		新規	塗替え																																																																																																																																																																																																														
鉄鋼面 SOP	新規見え掛り	A種	※A種																																																																																																																																																																																																														
	新規見え隠れ	A種	※B種																																																																																																																																																																																																														
	塗替え	A種	※C種																																																																																																																																																																																																														
DP	新規	1回目: C種 2,3回目: D種	※A種																																																																																																																																																																																																														
	塗替え	1回目: C種 2,3回目: D種																																																																																																																																																																																																															
	(下地調整RA種)																																																																																																																																																																																																																
	(下地調整RB, RC種)	E種																																																																																																																																																																																																															
EP-G	新規見え掛り	※B種	※A種																																																																																																																																																																																																														
	新規見え隠れ	※B種	※B種																																																																																																																																																																																																														
	塗替え	※B種	※C種																																																																																																																																																																																																														
亜鉛めっき鋼面 SOP	新規 (鋼製建具等)	※A種 ・ B種	※A種																																																																																																																																																																																																														
	新規 (鋼製建具等以外)	※B種	※B種																																																																																																																																																																																																														
	塗替え	※A種 ・ B種	C種																																																																																																																																																																																																														
DP		B種	改修標準仕様書表7.4.6による																																																																																																																																																																																																														
EP-G	新規 (鋼製建具等)	C種	※A種																																																																																																																																																																																																														
	新規 (鋼製建具等以外)	C種	※B種																																																																																																																																																																																																														
	塗替え	C種	C種																																																																																																																																																																																																														

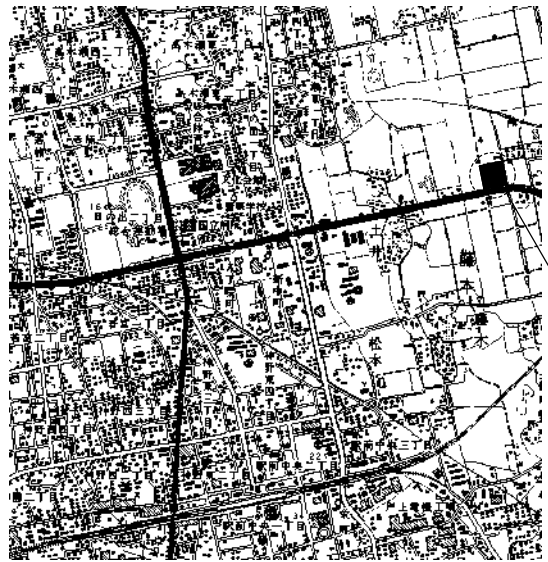
荷揚げ用ステージ工程計画

4階、5階工事時 (Step II)
 棚足場 W5.5m×D1.8m H=13.5m
 期間 3ヶ月
 ↓ 組替

1階工事時 (Step III)
 棚足場 W5.5m×D1.8m H=1.5m
 期間 3ヶ月
 ↓ 組替

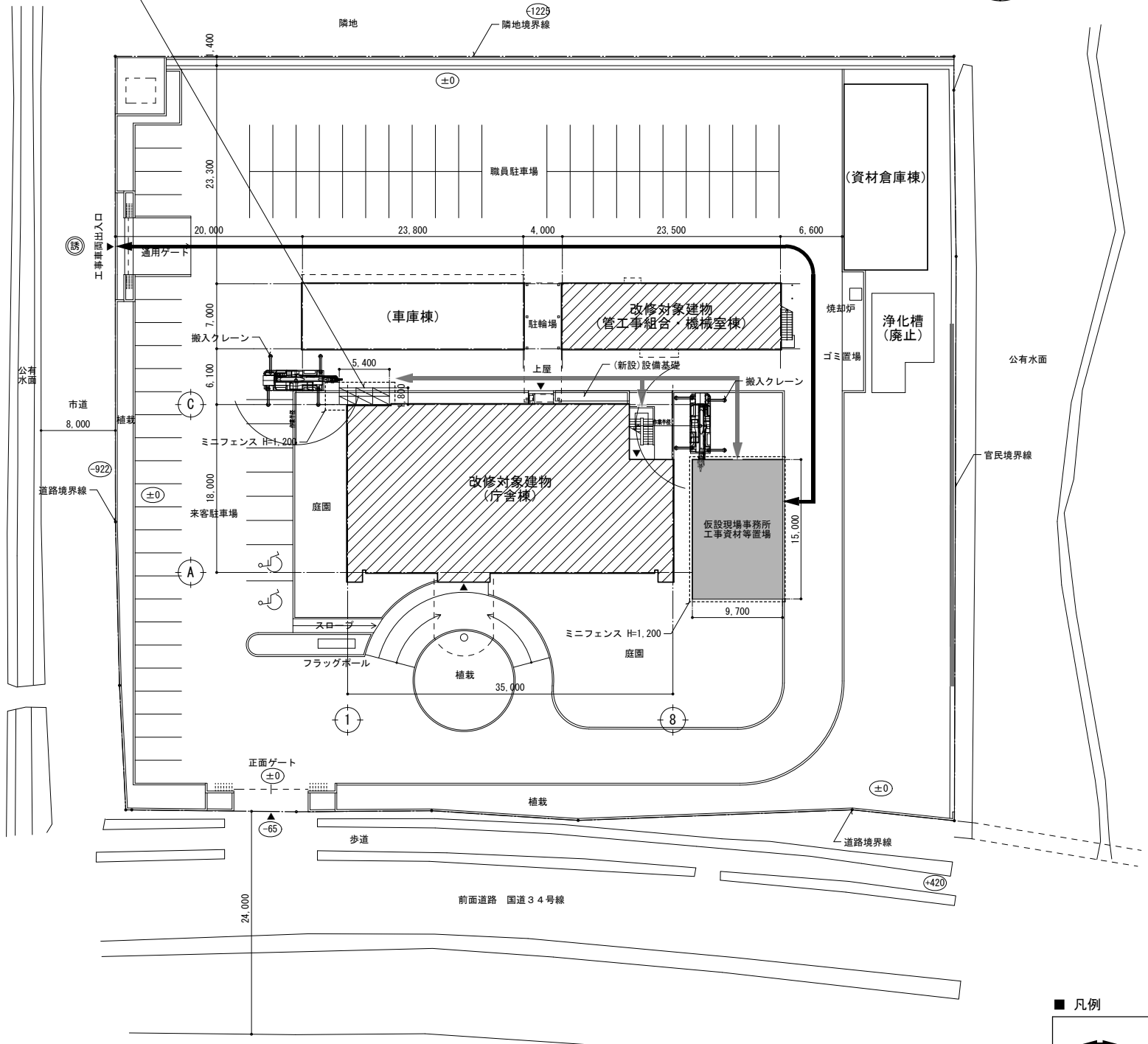
2階工事時 (Step IV)
 棚足場 W5.5m×D1.8m H=5.5m
 期間 3ヶ月
 ↓ 組替

3階工事時 (Step V)
 棚足場 W5.5m×D1.8m H=9.5m
 期間 3ヶ月
 ↓
 撤去



付近見取図 NS

申請地 : 佐賀市兵庫町大字西洲字四本柳1960-4
 都市計画 : 都市計画区域内
 用途地域 : 指定無し
 防火地域 : 指定無し

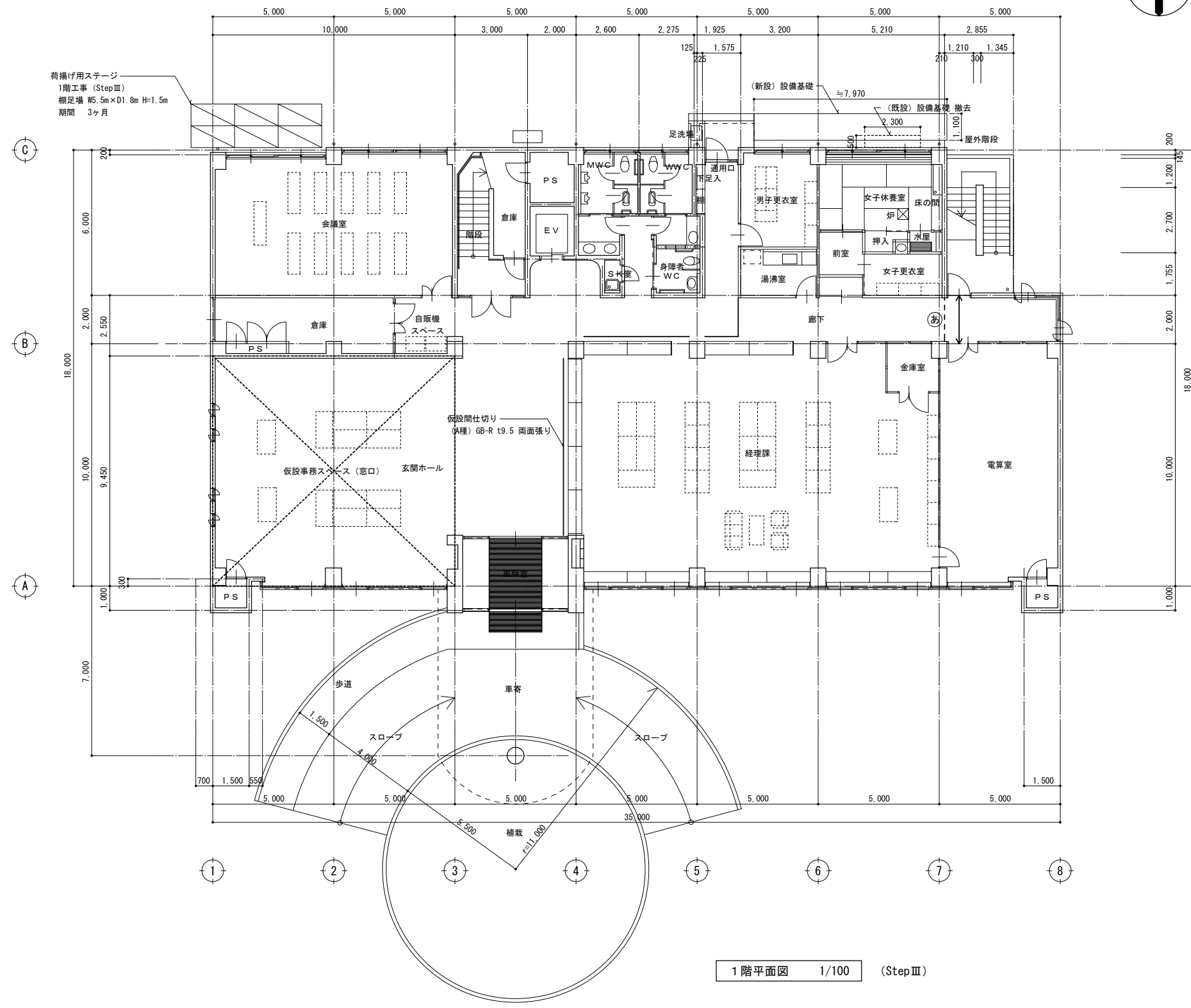
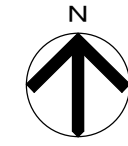


配置図 1/300

■ 凡例

- 工事車両経路
- 作業員経路
- ミニフェンス H=1.200
仮設現場事務所工事資材等置場周り
数量: 50m 期間: 18ヶ月
荷揚げ用ステージ足場周り
数量: 15m 期間: 12ヶ月
- 交通誘導員8: 12日・人
(大型車輛による資材搬出時)

※特記事項
 ・工事車両、工事関係者車両の敷地内の通行は、
 徐行運転とし、施設利用者、近隣住民等
 の通行者に十分に配慮を行うこと。



1階平面図 1/100 (Step III)

新設

設備基礎 詳細図 1/30

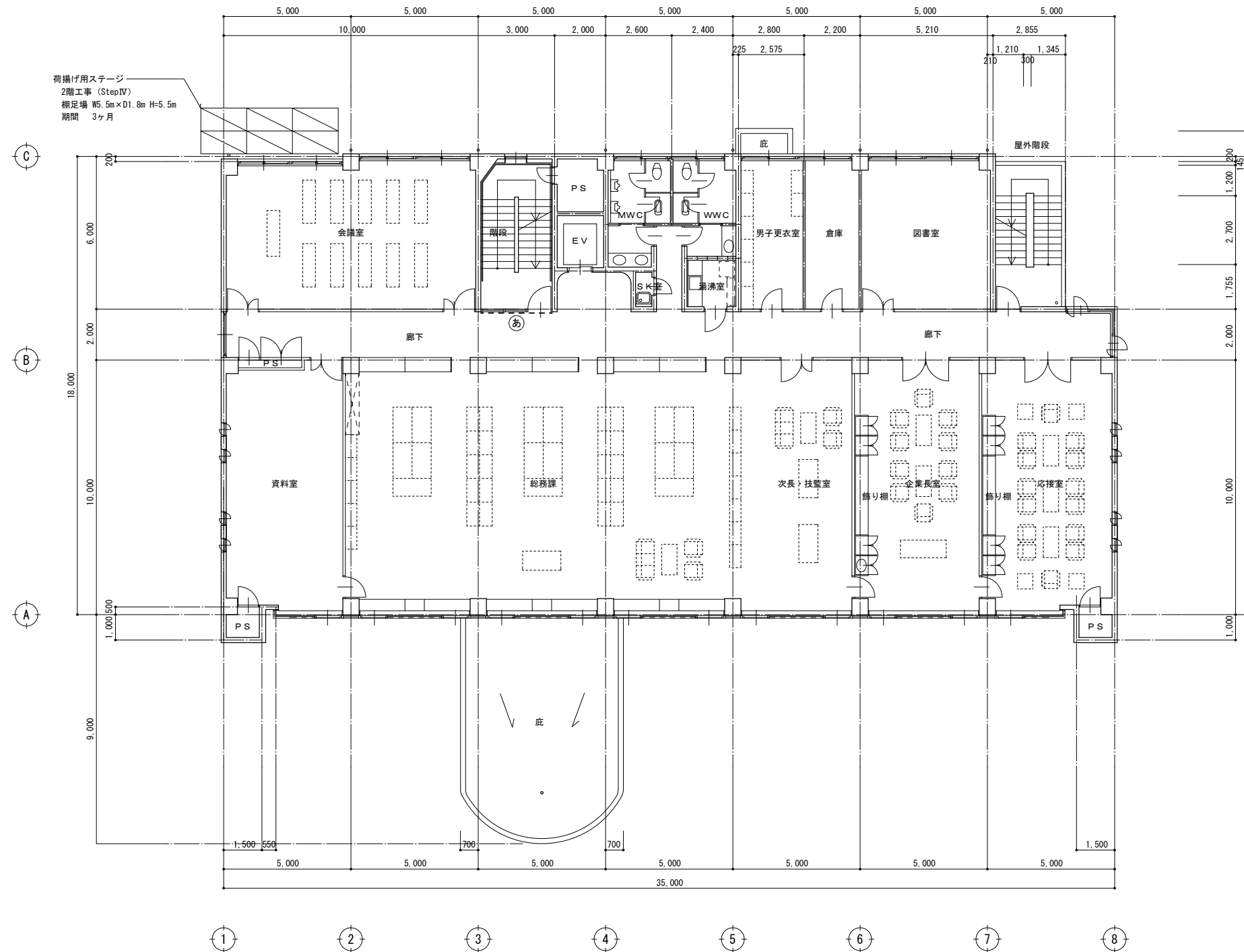
設備基礎 種類 (W × D × H) 設置場所 箇所数
 1. 設備基礎 ≒7,970×1,100×250 屋外 1箇所

注) 1. 普通コンクリート: 21N/mm²、スラブ値: 18cm、単位水量185kg/m³
 注) 2. 地盤対策として十分に締め方をおこなうこと

改修ローリング

Step I	現地調査、仮設工事 発注業務、施工計画・施工図作成及び承認 その他準備
Step II	4階、5階改修工事 1階電算室、電気室改修工事 仮設工事
Step III	1階改修工事 (電算室除く) 仮設工事
Step IV	2階改修工事 仮設工事
Step V	3階改修工事 仮設工事
Step VI	仮設撤去 試運転調整、各種検査、竣工図書作成 引き渡し

- ※ 仮設事務スペース及び仮設間仕切りについては、1階改修工事に先立ち施工を行うこと
- ※ 職員が荷物移動に使用する台車 (10台) を12ヶ月間レンタル
- ① 安全柵
- [Step III-1] ②の工事中は、電算室に出入りする職員の安全に配慮し、安全柵を設けること
- ※ 養生留意事項: 工事による埃が什器に被らないようにすること

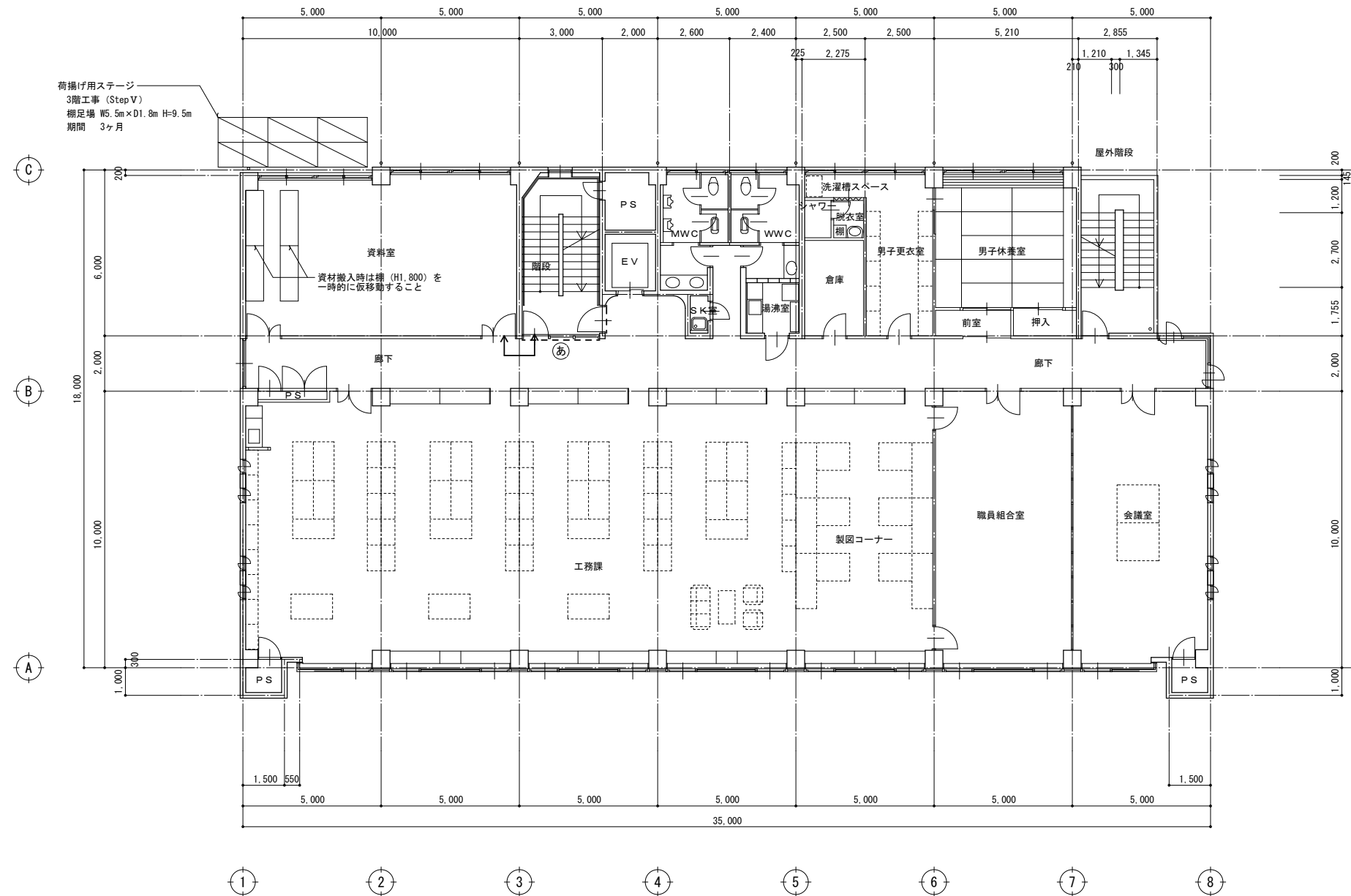


2階平面図 1/100 (StepIV)

改修ローリング

Step I	現地調査、仮設工事 発注業務、施工計画・施工図作成及び承認 その他準備
Step II	4階、5階改修工事 1階電算室、電気室改修工事 仮設工事
Step III	1階改修工事（電算室除く） 仮設工事
Step IV	2階改修工事 仮設工事
Step V	3階改修工事 仮設工事
Step VI	仮設撤去 試運転調整、各種検査、竣工図書作成 引き渡し

※ 養生留意事項：工事による埃が什器に被らないようにすること
 ㊦ 侵入禁止標示
 工事中は、屋内階段から工事エリアへの侵入を禁止する旨の標示を行うこと

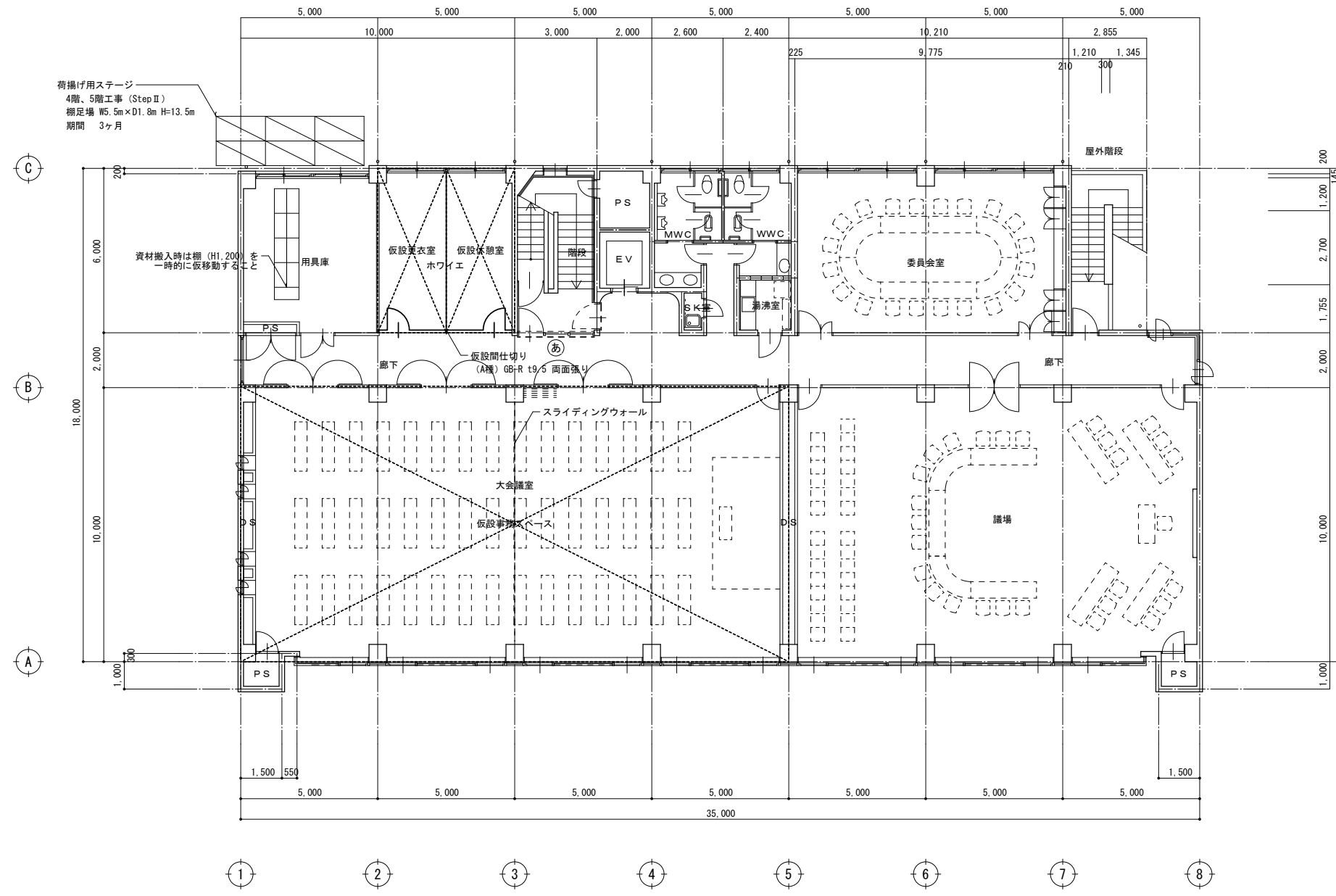


3階平面図 1/100 (Step V)

改修ローリング

Step I	現地調査、仮設工事 発注業務、施工計画・施工図作成及び承認 その他準備
Step II	4階、5階改修工事 1階電算室、電気室改修工事 仮設工事
Step III	1階改修工事（電算室除く） 仮設工事
Step IV	2階改修工事 仮設工事
Step V	3階改修工事 仮設工事
Step VI	仮設撤去 試運転調整、各種検査、竣工図書作成 引き渡し

※ 養生留意事項：工事による埃が什器に被らないようにすること
 ㊦ 侵入禁止標示
 工事中は、屋内階段から工事エリアへの侵入を禁止する旨の標示を行うこと（資料室への出入りは出来るように）

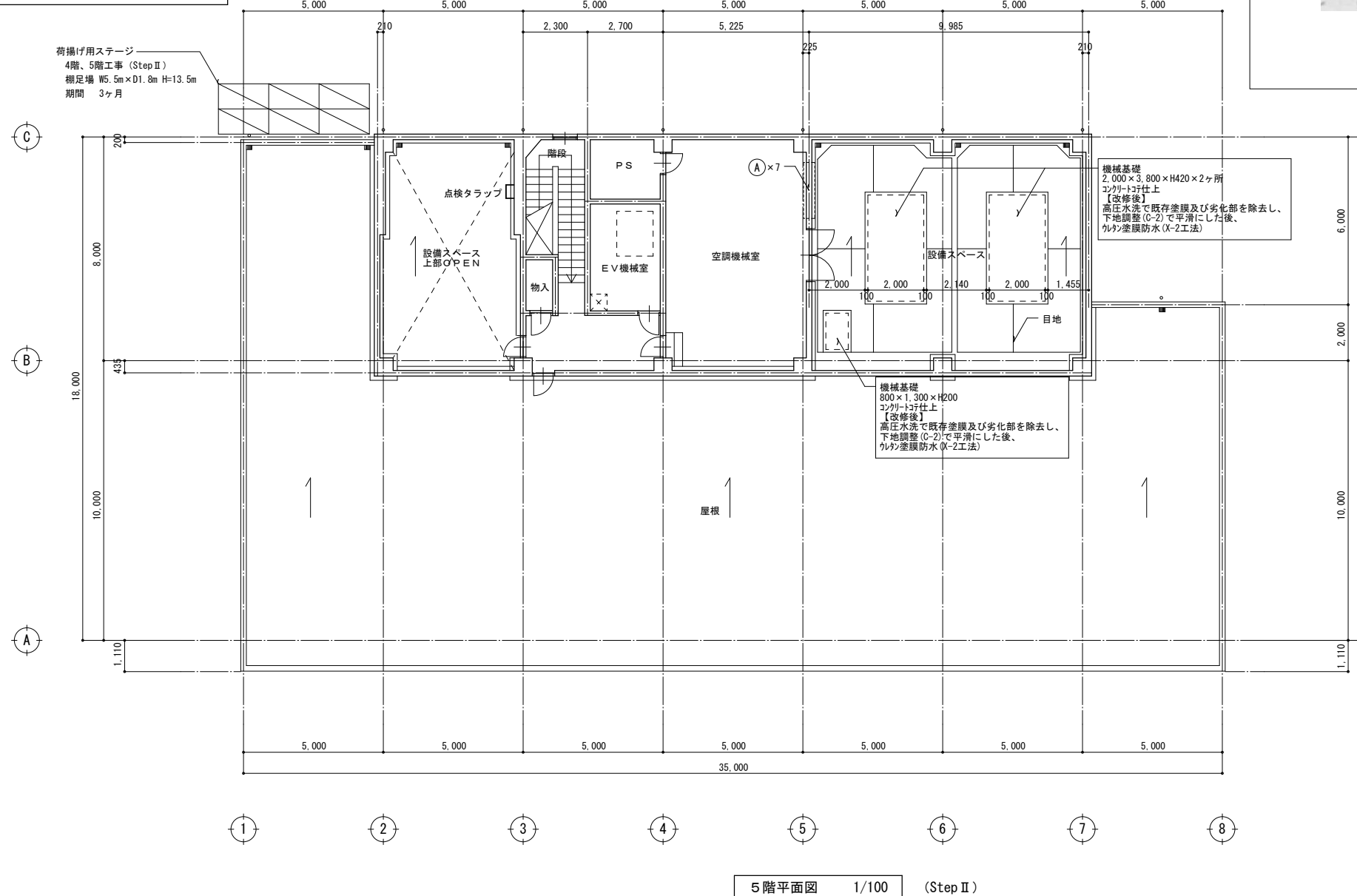
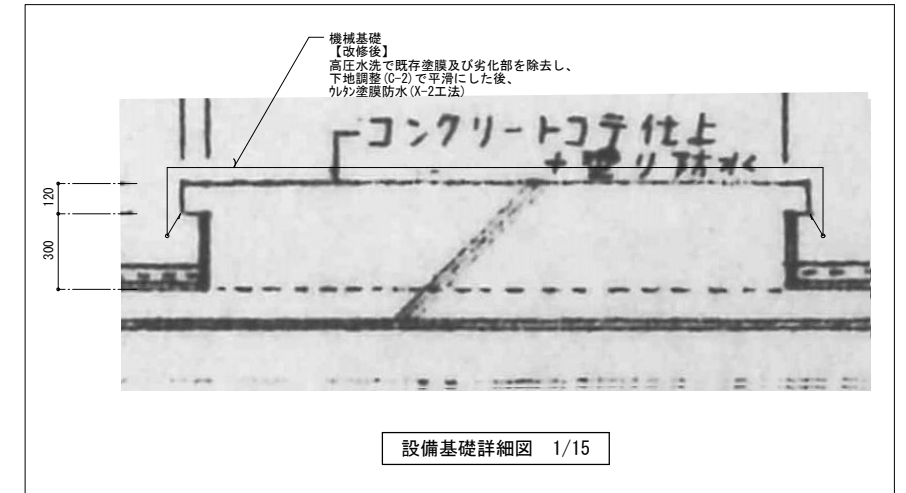
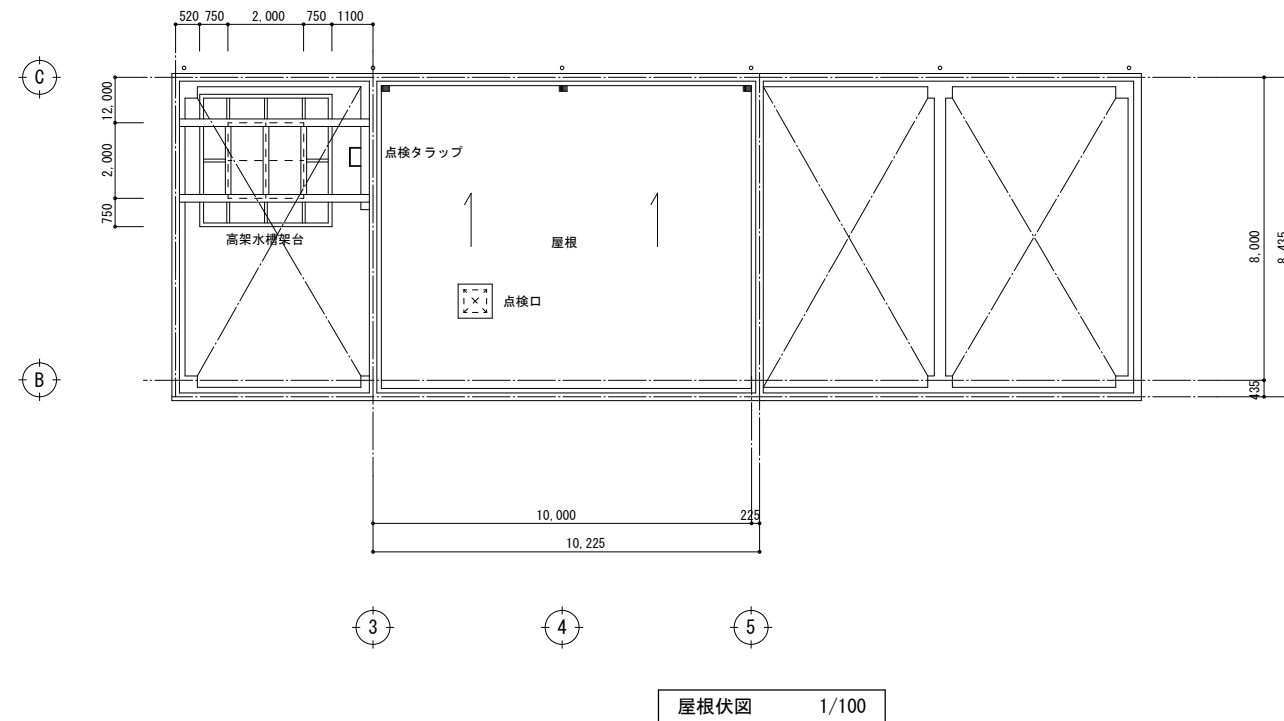
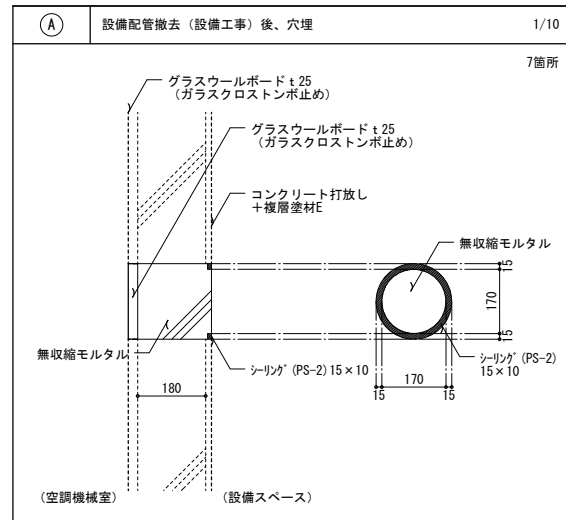


4階平面図 1/100 (Step II)

改修ローリング

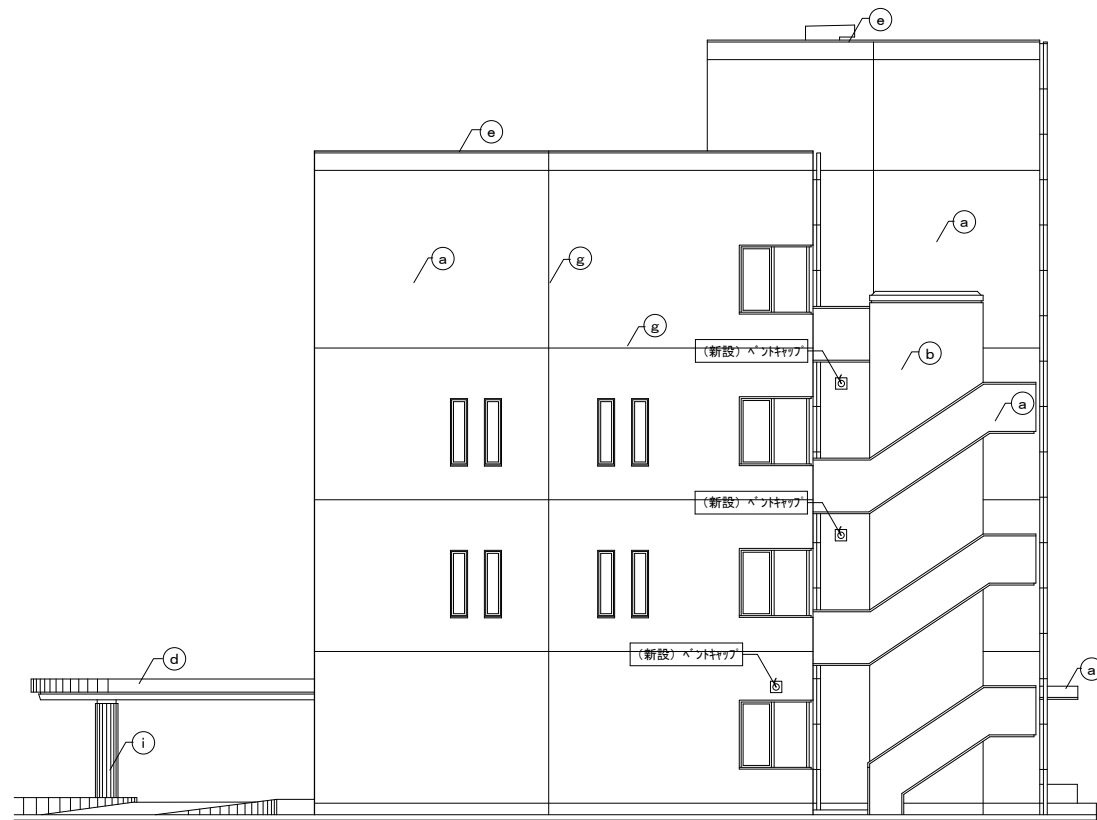
Step I	現地調査、仮設工事 発注業務、施工計画・施工図作成及び承認 その他準備
Step II	4階、5階改修工事 1階電算室、電気室改修工事 仮設工事
Step III	1階改修工事（電算室除く） 仮設工事
Step IV	2階改修工事 仮設工事
Step V	3階改修工事 仮設工事
Step VI	仮設撤去 試運転調整、各種検査、竣工図書作成 引き渡し

※ 養生留意事項：工事による埃が什器に被らないようにすること
 ㊦ 侵入禁止標示
 工事中は、屋内階段から工事エリアへの侵入を禁止する旨の標示を行うこと

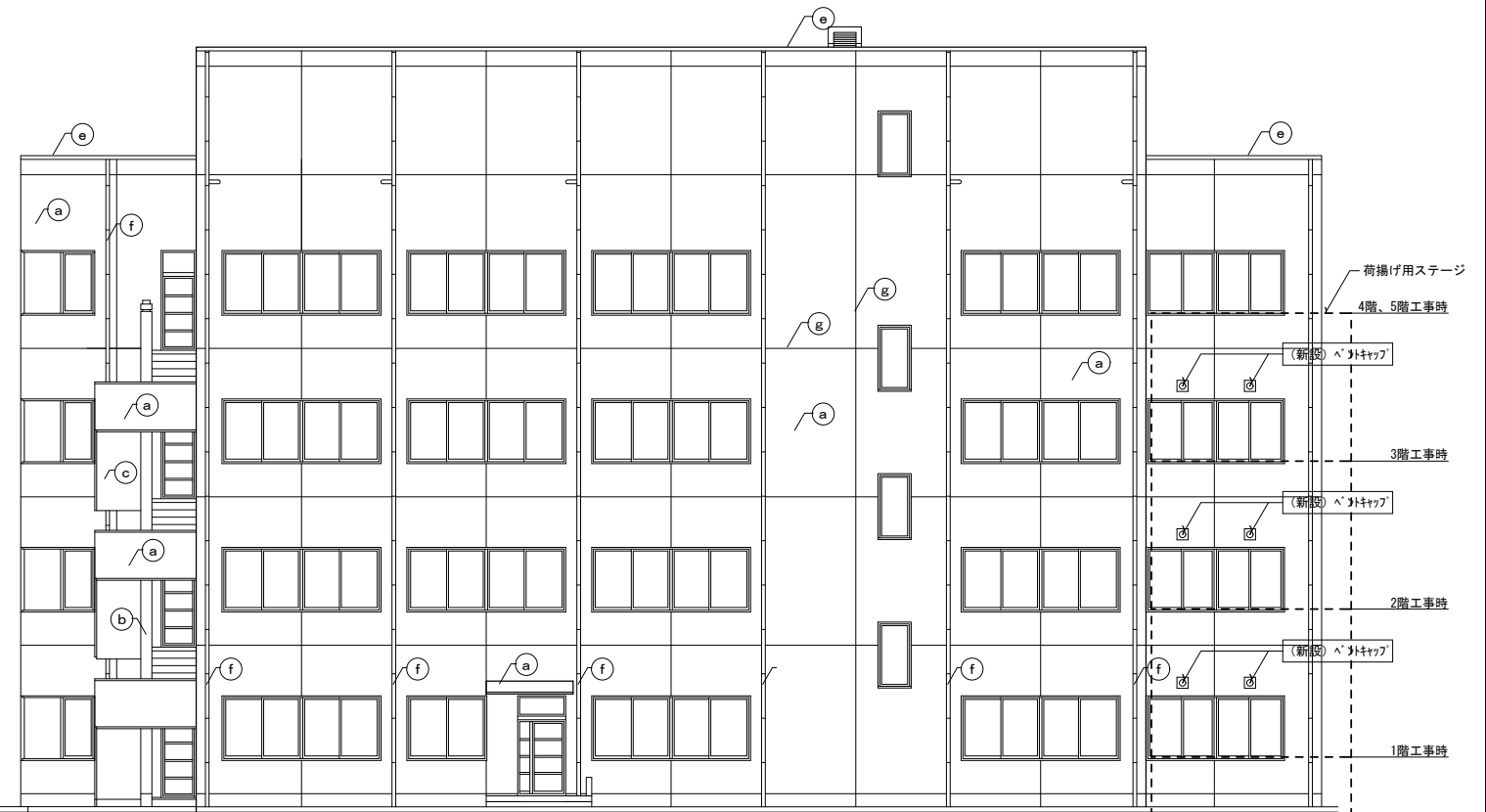


改修ローリング

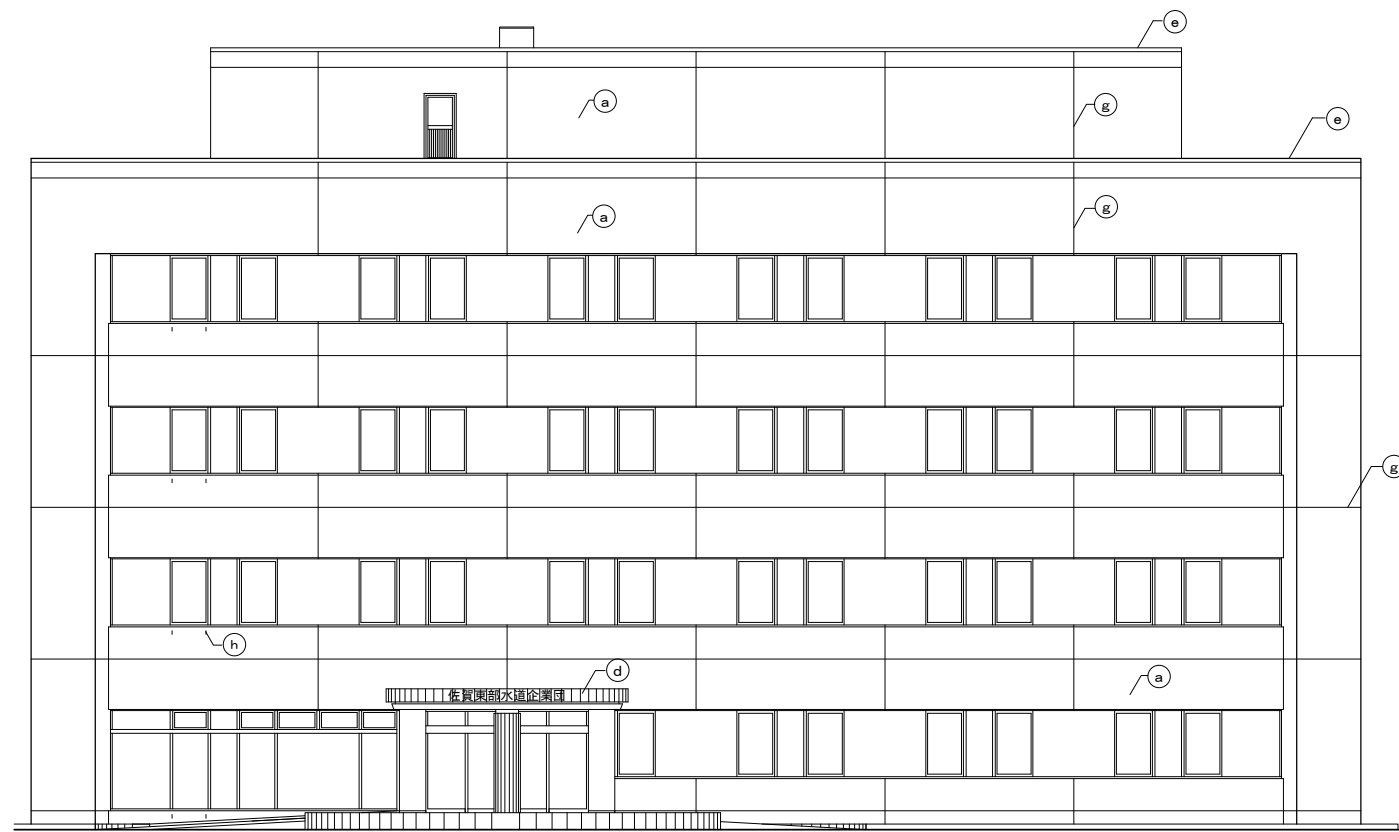
Step I	現地調査、仮設工事 発注業務、施工計画・施工図作成及び承認 その他準備
Step II	4階、5階改修工事 1階電算室、電気室改修工事 仮設工事
Step III	1階改修工事（電算室除く） 仮設工事
Step IV	2階改修工事 仮設工事
Step V	3階改修工事 仮設工事
Step VI	仮設撤去 試運転調整、各種検査、竣工図書作成 引き渡し



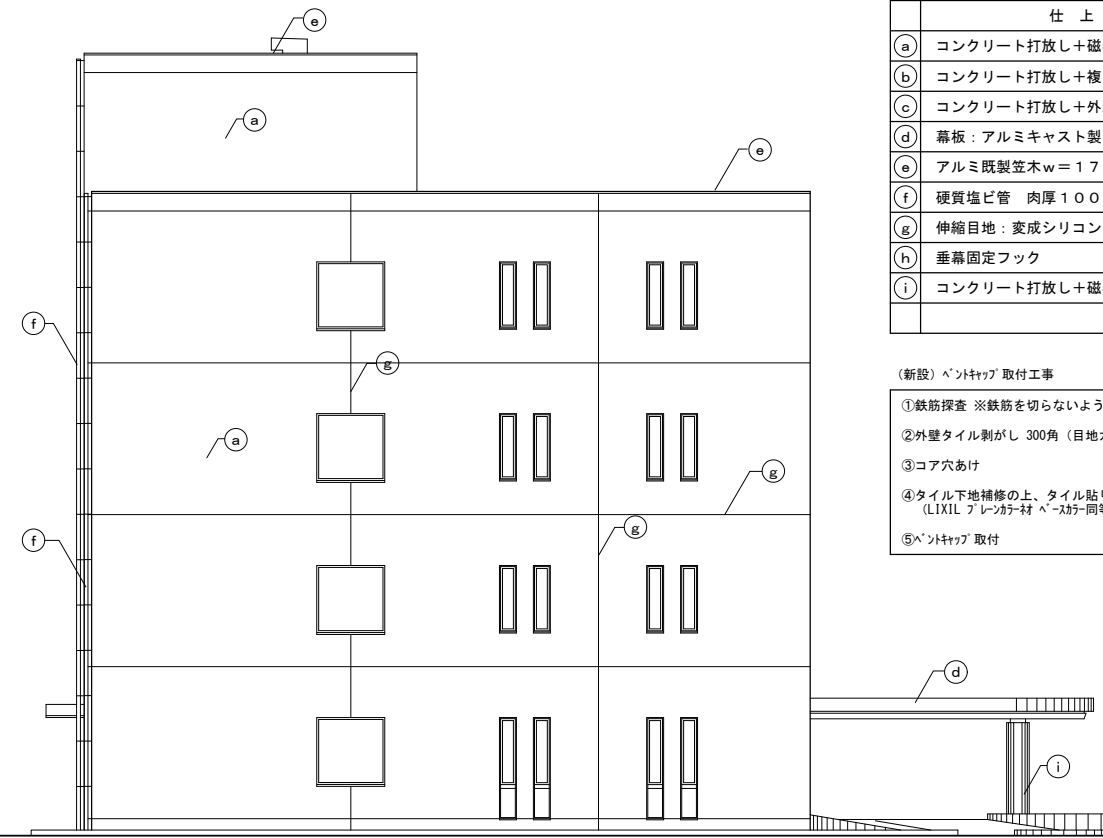
東立面図 1/100



北立面図 1/100



南立面図 1/100



西立面図 1/100

仕上表	
(a)	コンクリート打放し+磁器タイル45×95
(b)	コンクリート打放し+複層塗材RE
(c)	コンクリート打放し+外装薄塗材E
(d)	幕板：アルミキャスト製アクリルウレタン塗装
(e)	アルミ既製笠木w=175
(f)	硬質塩ビ管 肉厚100φVP塗り
(g)	伸縮目地：変成シリコン2成分型 W20×D15
(h)	垂幕固定フック
(i)	コンクリート打放し+磁器タイル45×95 (ラスター)

(新設)ペンタパック取付工事	建築設備
①鉄筋探査 ※鉄筋を切らないようにし、かぶり厚を確保すること。	○
②外壁タイル剥がし 300角 (目地カッター入れ共)	○
③コア穴あけ	○
④タイル下地補修の上、タイル貼り (LIXIL アレンカラー材 ベース材同等品 既存色合せ)	○
⑤ペンタパック取付	○



(改修) 1階天井伏図 1/100

(改修) 2階天井伏図 1/100

天井伏仕上表

仕上材		記号	仕上材	
改修前	改修後		改修前	改修後
(a) GB-R t9 素地	—	(l) 7Mメッシュ製アクリル樹脂塗装	—	
(b) GB-R t9+織物壁紙(準不燃)	GB-R t9.5+織物壁紙(準不燃)	(m) コンクリート打放し	—	
(c) GB-D t9	GB-D t9.5	(n) コンクリート打放し+複層塗材E	—	
(d) GB-D t9 (不燃)	—	(o) コンクリート打放し+複層塗材RE	—	
(e) GB-D(W) t9 (フェノール樹脂工法)	GB-D(W) t9.5 (フェノール樹脂工法)	(p) コンクリート打放し+外装薄塗材E	—	
(f) GB-R t9+ベトン下地加αEP	GB-R t9.5+ベトン下地加αEP	(q) ハーライト吹付 t5 コシ押え	—	
(g) GB-R t9+DR t9	GB-R t9.5+DR t9	(r) 鉄骨垂鉛処理	—	
(h) GB-R t9+DR(Q) t12	—	(s) グラスウールボード t25 (ガラス繊維止め)	—	
(i) GB-S t9+DR(Q) t12 (外部用)	—	(u) GB-R t9 (不燃) +DR t9	GB-R t9.5 (不燃) +DR t9	
(j) FK t6 (目透かし) +EP	FK t6 (目透かし) +EP			
(k) FK t8 (目透かし) +VP	—			

記号	仕様	数量	
		1階	2階
(a)	既存空調撤去(設備工事)後、開口補強 1,600×600	12	16
(ア)	天井開口補強 950×950	7	8
(イ)	天井開口補強 450×450	20	6
(ウ)	天井開口補強 1,500×300	6	0
(エ)	天井開口補強 1,600×700	2	0
(オ)	天井開口補強 1,000×800	1	0
(カ)	天井開口補強 1,800×300	0	1
(キ)	天井開口補強 7,500×300	2	0
(ク)	天井開口補強 7,500×100	0	0
	天井点検口 額縁タイプ アルミ枠 (450×450) 新設	18	21
	天井点検口 額縁タイプ アルミ枠 (600×600) 新設	4	5

※ 天井点検口は設備に合せ適所に設ける。

カーテンボックス仕上表

仕様	
CB1	シベリア付フック 150×150×25 OP
CB2	杉線付フック 150×150×25 OP
CB3	サベリ線付フック 150×150×25 着色ウレタン

----- ビックレベル(吊りワイヤ a=1,000)
※ ビックレベルは撤去後、再取付。

カーテンブラインド

仕様	
BB	横型ブラインド W=15 コード式
VB	縦型ブラインド W=75 不燃加工
DC	ドレープカーテン
CC	ケースメントカーテン
LC	レースカーテン
BC	ビニールカーテン
暗幕	暗幕カーテン

凡例

 仕上材撤去 設備工事後、天井材新設
 LGS下地、仕上材撤去 設備工事後、LGS下地、仕上材新設
 (一) 天井見切材を示す。
 ※ 撤去範囲内にある天井点検口は撤去する。
 ※ 天井LGS下地の吊ボルトは工事に支障がない限りそのまま流用する。
 シミ跡

材料等略号

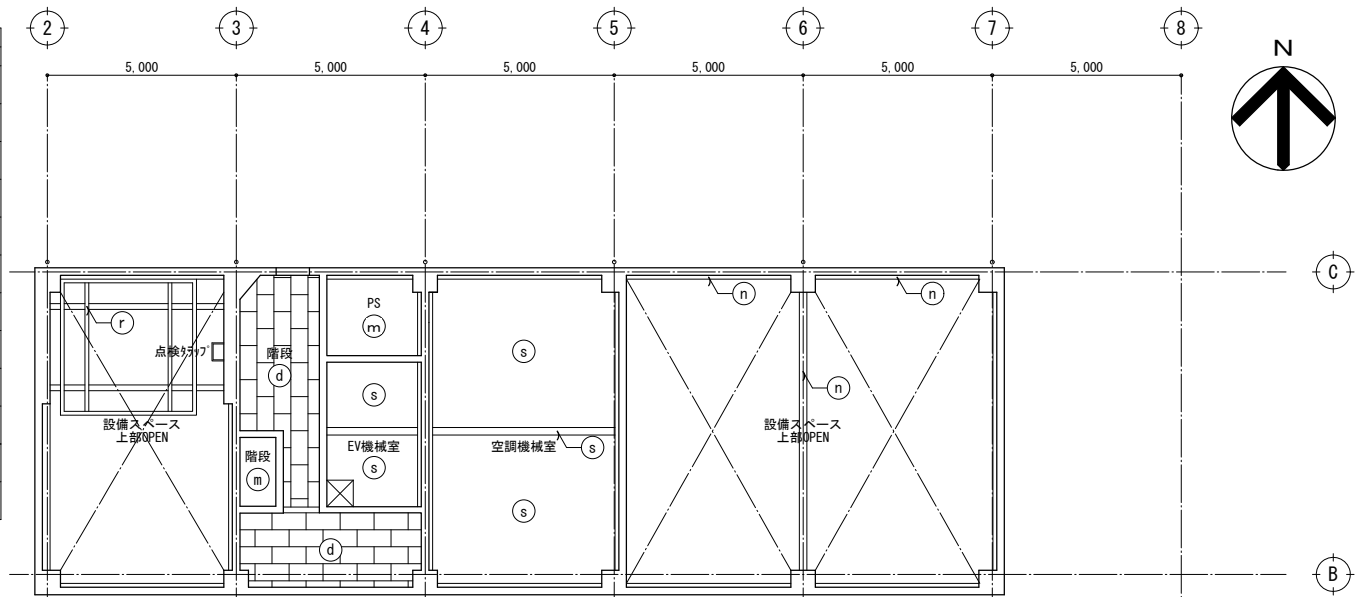
RC	鉄筋コンクリート	GB-R	石こうボード	NM-8619(不燃)・QM-9828(準不燃)	FK	無石綿セメントけい酸カルシウム板・NM-8578(不燃)	SOP	合成樹脂調合ペイント塗り	外装薄塗材E	薄付仕上塗材 外装合成樹脂エマルジョン系	(A)	ブラインドボックスA : アルミニウム製 150×150	※天井LGS下地の吊ボルトは工事に支障がない限りそのまま流用する ※RCはモルタル金コテ下地とする ※CBはモルタル金コテ下地とする
CB	空洞コンクリートブロック	GB-F	強化石膏ボード	NM-8615(不燃)	PF板	ポリスチレンフォーム保温板	EP	合成樹脂エマルジョンペイント塗り	複層塗材E	複層仕上塗材 合成樹脂エマルジョン系	(B)	ブラインドボックスB : アルミニウム製 150×300	
S	鉄骨	GB-S	シーリング石膏ボード	NM-9639(不燃)・QM-9826(準不燃)			EP-G	つやあり合成樹脂エマルジョン系塗り	複層塗材RE	複層仕上塗材 反応硬化型合成樹脂エマルジョン系	(C)	カーテンボックスC : 木製 120×120+SOP	
LGS	軽量鉄骨	GB-D	化粧石膏ボード	NM-1864(不燃)・QM-0524(準不燃)			VE	塩化ビニル樹脂エマルジョン塗り	複層塗材RS	複層仕上塗材 合成樹脂溶液系	(D)	ブラインドボックスD : 樹脂製 150×150	
W	木造	GB-D(W)	化粧石膏ボード(木目模様)	NM-0127(不燃)・QM-9824(準不燃)			FE	フタル酸樹脂エマルジョン塗り			(AL)	天井見切 AL : アルミニウム製(目透かしタイプ)	
RC直	コンクリートこて仕上	DR	ロックウール化粧吸音板	NM-8599(不燃)			QL	クリヤラッカー塗り			(V)	天井見切 V : 塩化ビニル製(突き付けタイプ)	
RC化	コンクリート打放し仕上	DR(Q)	ロックウール化粧吸音板凹凸模様	NM-8599(不燃)			UC	ウレタン樹脂ワニス塗り			(W)	天井見切 W : 木製(杉)	
							OC	浸透性塗料(木材に2回塗り同等品)					※各メーカー価格ランクAAクラスとする

天井伏上表

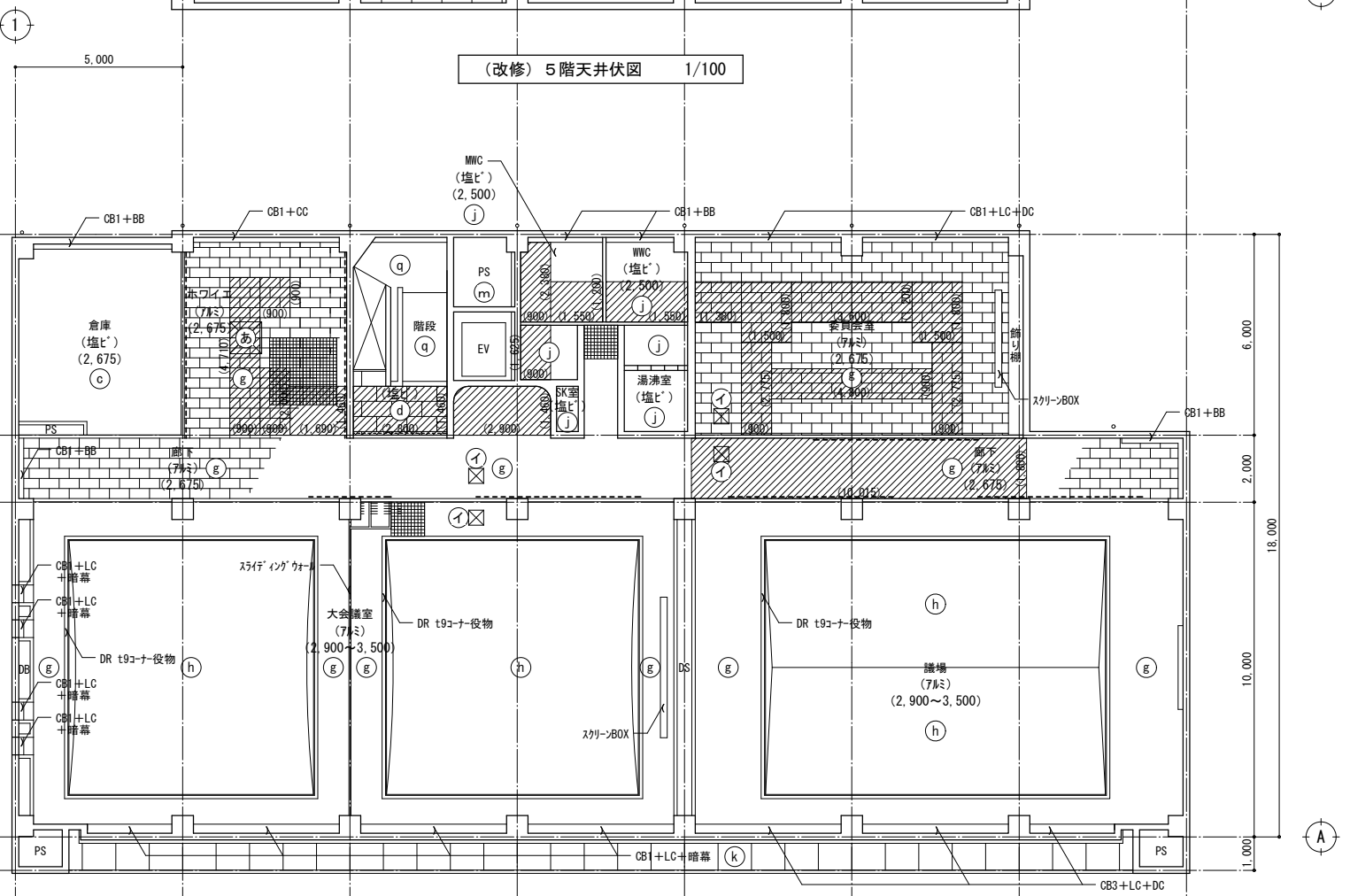
記号	仕上材		記号	仕上材	
	改修前	改修後		改修前	改修後
a	GB-R t9 素地	-	l	7mmキヤスト製アルミ樹脂塗装	-
b	GB-R t9+織物壁紙(準不燃)	GB-R t9.5+織物壁紙(準不燃)	m	コンクリート打放し	-
c	GB-D t9	GB-D t9.5	n	コンクリート打放し+複層塗材E	-
d	GB-D t9 (不燃)	GB-D t9.5 (不燃)	o	コンクリート打放し+複層塗材RE	-
e	GB-D(W) t9 (テンパックス工法)	-	p	コンクリート打放し+外装薄塗材E	-
f	GB-R t9+ペーパー下地+AR	-	q	パライト吹付 t5 3行押え	-
g	GB-R t9+DR t9	GB-R t9.5+DR t9	r	鉄骨重鉛処理	-
h	GB-R t9+DR(Q) t12	-	s	ガラス繊維マット t25 (ガラス繊維) 止め	-
i	GB-S t9+DR(Q) t12 (外部用)	-	u	GB-R t9 (不燃)+DR t9	-
j	FK t6 (目透かし)+EP	FK t6 (目透かし)+EP			
k	FK t8 (目透かし)+VP	-			

記号	仕様	数量	
		3階	4階
a	既存空調撤去(設備工事)後、開口補強 1,600×600	12	1
a	天井開口補強 950×950	6	0
i	天井開口補強 450×450	8	4
o	天井開口補強 1,500×300	0	0
p	天井開口補強 1,600×700	0	0
r	天井開口補強 1,000×800	1	0
s	天井開口補強 1,800×300	1	0
u	天井開口補強 7,500×300	0	0
z	天井開口補強 7,500×100	0	0
	天井点検口 額縁タイプ アルミ枠 (450×450) 新設	18	21
	天井点検口 額縁タイプ アルミ枠 (600×600) 新設	4	5

※ 天井点検口は設備に合せ適所に設ける。



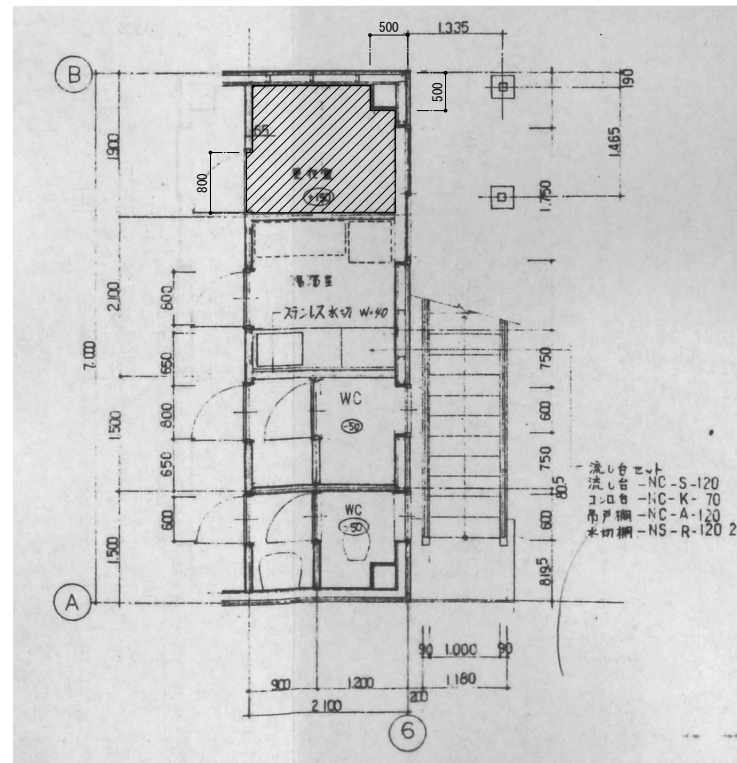
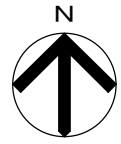
(改修) 3階天井伏図 1/100



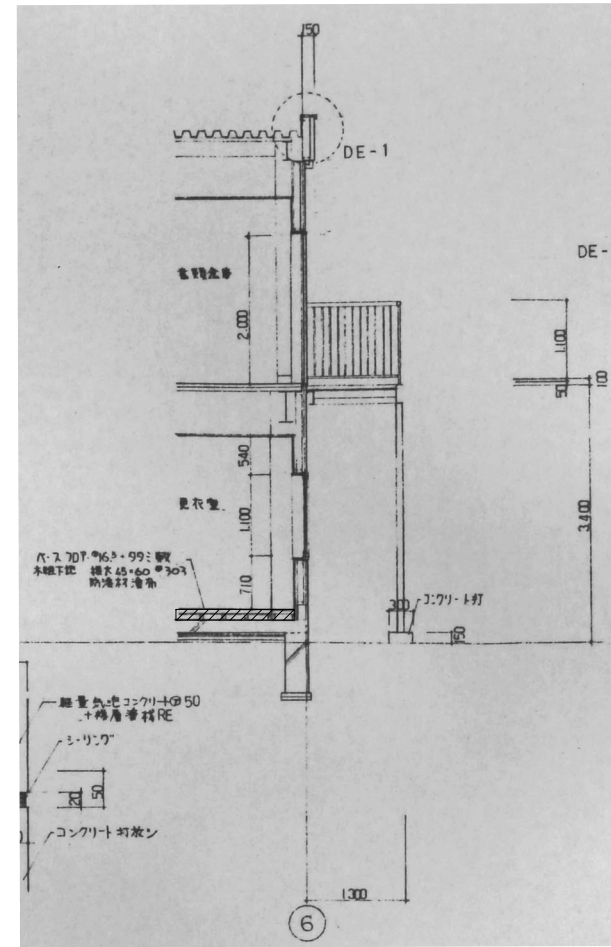
(改修) 4階天井伏図 1/100

- 凡例
- 仕上材撤去 設備工事後、天井材新設
 - ▨ LGS下地、仕上材撤去 設備工事後、LGS下地、仕上材新設
 - ▤ 既存空調機器撤去後、開口部のLGS下地補足
 - ビックサレール(吊りワイヤ a=1,000) ※ ビックサレールは撤去後、再取付。
 - シミ跡
- ※ 撤去範囲内にある天井点検口は撤去する。
※ 天井LGS下地の吊ボルトは工事に支障がない限りそのまま流用する。

材料略号	
RC - 鉄筋コンクリート	GB-R - 石こうボード
CB - 空洞コンクリートブロック	GB-F - 強化石こうボード
S - 鉄骨	GB-S - シーリング石こうボード
LGS - 軽量鉄骨	GB-D - 化粧石こうボード
W - 木造	GB-D(W) - 化粧石こうボード(木目模様)
RC直 - コンクリートで仕上	DR - ロックウール化粧吸音板
RC化 - コンクリート打放し仕上	DR(Q) - ロックウール化粧吸音板凹凸模様
NM-8619(不燃)・QM-9828(準不燃)	FK - 無石棉セメントけい酸カルシウム板
NM-8615(不燃)	PF板 - ポリスチレンフォーム保温板
NM-9639(不燃)・QM-9826(準不燃)	
NM-1864(不燃)・QM-0524(準不燃)	
NM-0127(不燃)・QM-9824(準不燃)	
NM-8599(不燃)	
NM-8599(不燃)	
SOP - 合成樹脂調合ペイント塗り	
EP - 合成樹脂エマルジョンペイント塗り	
EP-G - つやあり合成樹脂エマルジョンペイント塗り	
VE - 塩化ビニル樹脂エマルジョン塗り	
FE - フタル酸樹脂エマルジョン塗り	
QL - クリヤラッカー塗り	
UC - ウレタン樹脂ワニス塗り	
OC - 浸透性塗料(タチカギ2回塗り同等品)	
外装薄塗材E - 薄付け仕上塗材 外装合成樹脂エマルジョン系	
複層塗材E - 複層仕上塗材 合成樹脂エマルジョン系	
複層塗材RE - 複層仕上塗材 反応硬化型合成樹脂エマルジョン系	
複層塗材RS - 複層仕上塗材 合成樹脂溶液系	
① - ブラインドボックスA : アルミニウム製 150×150	
② - ブラインドボックスB : アルミニウム製 150×300	
③ - カーテンボックスC : 木製 120×120+SOP	
④ - ブラインドボックスD : 樹脂製 150×150	
天井見切 AL : アルミニウム製(目透かしタイプ)	
天井見切 V : 塩化ビニル製(突き付けタイプ)	
天井見切 W : 木製(杉)	
壁紙 : 各メーカー価格ランクAAクラスとする	



1階平面詳細図 1/50



矩計図 1/50

凡例
 改修範囲

内部仕上表													
階	室名	区分	床		巾木		壁柱梁		天井		天井高 カーテン ボックス	室名札 天井見切	備考
			下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上			
1階	更衣室	既存	W	ベ-ｽ707 t16.5+畳	-	-	LGS	ケナシ板 t8 EP	LGS	GB-R t9	-	-	木組下地 根太45×60-@303 畳香 上り框 ヒキ H=150
		撤去	W	ベ-ｽ707 t16.5+畳	-	-	既存 のまま	既存のまま	既存 のまま	既存のまま	-	-	木組下地 根太45×60-@303 畳香 上り框 ヒキ H=150
		新設	W	構造用合板 t15 +複合フローリング t12	LGS	木製巾木 H=100	-	-	-	-	-	-	床下地 プラ木レン 上り框 ヒキ H=150 伸縮調整材 (フローリング 長手面)